

令和7年度

主要な施策の成果についての説明書

地方自治法第233条第5項の規定により提出

令和8年9月2日提出

輪島市長 坂 口 茂

目 次

輪島市総合計画の基本方針に基づき列記

I.安全・安心・快適なまちづくり

○ 一般会計主要施策

総 務 課	1
防 災 対 策 課	2
復 興 推 進 課	8
放 送 課	14
被災者生活再建支援課	14
環 境 対 策 課	20
公 費 解 体 推 進 室	23
子 育 て 健 康 課	24
農 林 水 産 課	25
土 木 課	26
事 業 調 整 室	30
まちづくり推進課	31
上 下 水 道 局	35

○ 臨海土地造成事業特別会計主要施策

まちづくり推進課	36
----------	----

○ 水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	37
-----------	----

○ 下水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	38
-----------	----

II.活力を生み出すまちづくり

○ 一般会計主要施策

農 林 水 産 課	40
漆 器 商 工 課	51
輪島塗世界ブランド化推進室	63
観 光 課	64

III.健やかに過ごすまちづくり

○ 一般会計主要施策

市 民 課	68
福 祉 課	69
子 育 て 健 康 課	88

○ 国民健康保険特別会計主要施策

市 民 課	101
-------	-----

○ 介護保険特別会計主要施策

福 祉 課	103
-------	-----

○ 病院事業会計主要施策

病 院	107
-----	-----

IV.ふるさとを学び誇るまちづくり

○ 一般会計主要施策

復 興 推 進 課	108
被災者生活再建支援課	109
教 育 総 務 課	109
高校魅力化推進室	115
生涯学習文化課	115

V.市民と行政の協働によるまちづくり

○ 一般会計主要施策

総 務 課	123
復 興 推 進 課	123
財 政 課	124
漆 器 商 工 課	125

令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨に係る災害復旧事業

○ 一般会計主要施策

防 災 対 策 課	127
監 理 課	128
放 送 課	129
環 境 対 策 課	130
子 育 て 健 康 課	132
農 林 水 産 課	133
漆 器 商 工 課	136
観 光 課	136
土 木 課	137
まちづくり推進課	139
教 育 総 務 課	141
生涯学習文化課	143
上 下 水 道 局	145

○ 水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	145
-----------	-----

○ 下水道事業会計主要施策

上 下 水 道 局	146
-----------	-----

○ 病院事業会計主要施策

病 院	147
-----	-----

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																													
2	1	1	一般管理費	地域防犯灯管理支援 事業費	2,306	9,600	2,017	7,583	○ 被災で住民が2割以上減少した自治組織に対し、管理する防犯灯及び街路灯の電気料を支援 〔交付額〕 年間電気料の1/2(上限8千円/灯) 105団体2,017千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																																																																																													
									事業 評価	被災により住民が減少した地区において防犯灯及び街路灯の電気料を支援することにより、自治組織の負担が軽減され、夜間の安全性を確保することができた。																																																																																												
				復旧・復興推進事業費	907,973	1,487,245	1,160,222	327,023	○ 復旧復興事務全般に係る経費 職員手当等139,971千円 中長期派遣職員に係る災害派遣手当 旅費25千円 中長期派遣職員に係る宿泊費用 需用費5,153千円 中長期派遣職員宿泊施設の光熱水費など 役務費54千円 中長期派遣職員の宿舍水道開閉栓手数料、清掃作業代など 委託料774千円 中長期派遣職員に係る福利厚生費など 使用料及び賃借料231,782千円 中長期派遣職員宿泊施設使用料など 備品購入費63千円 中長期派遣職員宿泊施設の家電等購入など 負担金補助及び交付金782,400千円 中長期派遣職員に係る人件費等負担金など 合 計1,160,222千円 ○ 中長期派遣職員団体名及び派遣延べ人数実績一覧(◎は都道府県) (単位:人) <table><tr><td>◎北海道</td><td>4</td><td>石川県 白山市</td><td>1</td><td>三重県 四日市市</td><td>1</td><td>◎愛媛県</td><td>12</td></tr><tr><td>岩手県 山田町</td><td>2</td><td>福井県 福井市</td><td>2</td><td>◎大阪府</td><td>3</td><td>◎高知県</td><td>1</td></tr><tr><td>宮城県 石巻市</td><td>1</td><td>◎長野県</td><td>1</td><td>大阪府 大阪市</td><td>3</td><td>福岡県 北九州市</td><td>3</td></tr><tr><td>宮城県 気仙沼市</td><td>1</td><td>長野県 塩尻市</td><td>1</td><td>大阪府 堺市</td><td>3</td><td>福岡県 福岡市</td><td>5</td></tr><tr><td>宮城県 名取市</td><td>1</td><td>岐阜県 安曇野市</td><td>4</td><td>大阪府 吹田市</td><td>4</td><td>◎宮崎県</td><td>3</td></tr><tr><td>◎栃木県</td><td>2</td><td>岐阜県 岐阜市</td><td>1</td><td>大阪府 泉佐野市</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>埼玉県 さいたま市</td><td>1</td><td>岐阜県 山口市</td><td>1</td><td>大阪府 箕面市</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎東京都</td><td>13</td><td>静岡県 静岡市</td><td>5</td><td>兵庫県 明石市</td><td>2</td><td></td><td></td></tr><tr><td>東京都 江戸川区</td><td>1</td><td>愛知県 尾張旭市</td><td>1</td><td>◎広島県</td><td>3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>神奈川県 川崎市</td><td>4</td><td>愛知県 あま市</td><td>1</td><td>広島県 呉市</td><td>1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>◎石川県</td><td>21</td><td>◎三重県</td><td>6</td><td>広島県 福山市</td><td>4</td><td></td><td></td></tr><tr><td>石川県 金沢市</td><td>1</td><td>三重県 津市</td><td>1</td><td>◎徳島県</td><td>2</td><td></td><td></td></tr></table> 12都道府県71人、29市区町村58人 全41団体129人		◎北海道	4	石川県 白山市	1	三重県 四日市市	1	◎愛媛県	12	岩手県 山田町	2	福井県 福井市	2	◎大阪府	3	◎高知県	1	宮城県 石巻市	1	◎長野県	1	大阪府 大阪市	3	福岡県 北九州市	3	宮城県 気仙沼市	1	長野県 塩尻市	1	大阪府 堺市	3	福岡県 福岡市	5	宮城県 名取市	1	岐阜県 安曇野市	4	大阪府 吹田市	4	◎宮崎県	3	◎栃木県	2	岐阜県 岐阜市	1	大阪府 泉佐野市	1			埼玉県 さいたま市	1	岐阜県 山口市	1	大阪府 箕面市	1			◎東京都	13	静岡県 静岡市	5	兵庫県 明石市	2			東京都 江戸川区	1	愛知県 尾張旭市	1	◎広島県	3			神奈川県 川崎市	4	愛知県 あま市	1	広島県 呉市	1			◎石川県	21	◎三重県	6	広島県 福山市	4			石川県 金沢市	1	三重県 津市	1
◎北海道	4	石川県 白山市	1	三重県 四日市市	1	◎愛媛県	12																																																																																															
岩手県 山田町	2	福井県 福井市	2	◎大阪府	3	◎高知県	1																																																																																															
宮城県 石巻市	1	◎長野県	1	大阪府 大阪市	3	福岡県 北九州市	3																																																																																															
宮城県 気仙沼市	1	長野県 塩尻市	1	大阪府 堺市	3	福岡県 福岡市	5																																																																																															
宮城県 名取市	1	岐阜県 安曇野市	4	大阪府 吹田市	4	◎宮崎県	3																																																																																															
◎栃木県	2	岐阜県 岐阜市	1	大阪府 泉佐野市	1																																																																																																	
埼玉県 さいたま市	1	岐阜県 山口市	1	大阪府 箕面市	1																																																																																																	
◎東京都	13	静岡県 静岡市	5	兵庫県 明石市	2																																																																																																	
東京都 江戸川区	1	愛知県 尾張旭市	1	◎広島県	3																																																																																																	
神奈川県 川崎市	4	愛知県 あま市	1	広島県 呉市	1																																																																																																	
◎石川県	21	◎三重県	6	広島県 福山市	4																																																																																																	
石川県 金沢市	1	三重県 津市	1	◎徳島県	2																																																																																																	
								事業 評価	本市の要望に基づき、石川県及び石川県内の自治体をはじめ、全国の多くの自治体より職員が派遣され、災害復旧・復興業務を推進していくことができた。																																																																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																														
3	5	1	災害救助費	仮設住宅自治組織形成 支援事業費	1,747	6,550	2,426	4,124	○ 応急仮設住宅における自治組織等の立上げや運営費を支援(見守り、清掃活動等) ① 建設型応急住宅の入居者で構成された自治組織 ② 建設型応急住宅、賃貸型応急住宅又は公営住宅の入居世帯が所属する既存の自治組織(構成世帯のうち仮 設入居世帯が2割以上) ③ 賃貸型応急住宅又は公営住宅の拡散した入居世帯に対し地域リーダー等が呼びかけて形成された組織 〔上記の①から③までの実績内訳〕 <table><tr><td>①</td><td>5～50世帯</td><td>100 千円 8件</td><td>51～100世帯</td><td>150 千円 7件</td><td>101世帯以上</td><td>200 千円 3件</td><td>計18件</td></tr><tr><td>②</td><td>5～50世帯</td><td>50 千円 0件</td><td>51～100世帯</td><td>75 千円 0件</td><td>101世帯以上</td><td>100 千円 0件</td><td>実績なし</td></tr><tr><td>③</td><td>5～9世帯</td><td>25 千円 0件</td><td>10世帯以上</td><td>50 千円 0件</td><td colspan="2"></td><td>実績なし</td></tr></table> ※該当する区分ごとの件数(金額は交付上限額) 18件2,426千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金							①	5～50世帯	100 千円 8件	51～100世帯	150 千円 7件	101世帯以上	200 千円 3件	計18件	②	5～50世帯	50 千円 0件	51～100世帯	75 千円 0件	101世帯以上	100 千円 0件	実績なし	③	5～9世帯	25 千円 0件	10世帯以上	50 千円 0件			実績なし
①	5～50世帯	100 千円 8件	51～100世帯	150 千円 7件	101世帯以上	200 千円 3件	計18件																																
②	5～50世帯	50 千円 0件	51～100世帯	75 千円 0件	101世帯以上	100 千円 0件	実績なし																																
③	5～9世帯	25 千円 0件	10世帯以上	50 千円 0件			実績なし																																
									事業 評価	建設型応急住宅を中心に、応急仮設住宅における住民主体の自治組織形成を促進することができ た。																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																			
2	1	1	一般管理費	私設防犯灯設置費補助	890	1,200	980	220	○ 区、町内会、団体が設置する防犯灯に対し、その設置に係る費用の一部を補助 補助内容 <table><tr><th>項目</th><th>対象物</th><th>補助率</th><th>上限額</th></tr><tr><td rowspan="2">LED製品からの更新</td><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)</td><td>10分の5以内</td><td>12,000円</td></tr><tr><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)</td><td>10分の5以内</td><td>20,000円</td></tr><tr><td rowspan="2">新規設置又は従来製品からの更新</td><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)</td><td>10分の6以内</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)</td><td>10分の6以内</td><td>26,000円</td></tr><tr><td>新規設置</td><td>柱</td><td>10分の10</td><td>10,000円</td></tr></table> 補助実績 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>R7</td><td>34</td><td>980千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>34</td><td>890千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>39</td><td>1,105千円</td></tr></table>		項目	対象物	補助率	上限額	LED製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の5以内	12,000円	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の5以内	20,000円	新規設置又は従来製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の6以内	15,000円	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の6以内	26,000円	新規設置	柱	10分の10	10,000円	年度	件数	補助金額	R7	34	980千円	R6	34	890千円	R5	39	1,105千円
項目	対象物	補助率	上限額																																									
LED製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の5以内	12,000円																																									
	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の5以内	20,000円																																									
新規設置又は従来製品からの更新	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA未満)	10分の6以内	15,000円																																									
	LED製品の電灯(電力会社申請時10VA以上)	10分の6以内	26,000円																																									
新規設置	柱	10分の10	10,000円																																									
年度	件数	補助金額																																										
R7	34	980千円																																										
R6	34	890千円																																										
R5	39	1,105千円																																										
									事業 評価	市内の多くの区・町において防犯灯の設置が進んだことにより、その地域における歩行者等の安全確保や交通事故の防止につながった。また、市内全体の省エネ効果と経費削減に寄与している。																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																
2	1	1	(一般管理費)	防犯カメラ設置費補助	0	1,000	282	718	○ 区、町内会、団体が設置する防犯カメラに対し、その設置に係る費用の一部を補助(R7新設) 補助内容 <table><tr><th>項目</th><th>補助率</th><th>1基(本)当たりの上限額</th></tr><tr><td>防犯カメラの新設</td><td>10分の5</td><td>100,000円</td></tr><tr><td>新規設置(柱)</td><td>10分の10</td><td>10,000円</td></tr></table> 補助実績 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>R7</td><td>2</td><td>282千円</td></tr></table> 事業評価 犯罪抑止と地域の安全・安心の確保に効果的な事業であり、継続実施が必要である。	項目	補助率	1基(本)当たりの上限額	防犯カメラの新設	10分の5	100,000円	新規設置(柱)	10分の10	10,000円	年度	件数	補助金額	R7	2	282千円	
項目	補助率	1基(本)当たりの上限額																							
防犯カメラの新設	10分の5	100,000円																							
新規設置(柱)	10分の10	10,000円																							
年度	件数	補助金額																							
R7	2	282千円																							
2	1	8	交通対策費	高齢者運転免許証自主 返納支援事業費	2,795	3,300	3,270	30	○ 高齢者の運転免許証の自主返納を支援 支援内容 公共交通機関の利用券(バス回数券、タクシー利用券)を1人につき20,000円以内(1回限り) 対象者 自主返納時に満70歳以上で市の住民基本台帳に記録されている者 支援実績 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr><tr><td>R7</td><td>154</td></tr><tr><td>R6</td><td>165</td></tr><tr><td>R5</td><td>112</td></tr></table> 事業評価 身体の衰えや運転に不安を感じている高齢者に対し、運転免許証の自主返納を推進したことにより、高齢者の交通事故対策に大きな効果が得られた。今後も継続して支援していく必要がある。	年度	件数	R7	154	R6	165	R5	112								
年度	件数																								
R7	154																								
R6	165																								
R5	112																								
9	1	1	常備消防費	奥能登広域圏事務組合 消防本部負担金	142,273	142,636	142,636	0	○ 奥能登広域圏事務組合規約に基づく負担金 <table><tr><td rowspan="3">人件費 116,729千円</td><td>消防長 1名</td><td>出身消防署を置く市町が50%を、残り50%を当該市町を除く関係市町が人口割で負担</td></tr><tr><td>予防課、警防課、情報指令課職員 20名分(うち輪島市出身職員6名)</td><td>関係市町が人口割で負担</td></tr><tr><td>消防長、予防課、警防課、情報指令を除く本部消防吏員 5名</td><td>輪島市が100%負担</td></tr><tr><td rowspan="4">人件費を除く 経費 25,907千円</td><td>本部職員派遣研修費</td><td>関係市町が人口割で負担</td></tr><tr><td>消防救急デジタル無線設備整備費 及び運営管理費</td><td>関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担</td></tr><tr><td>高機能消防指令センター設備整備費 及び運営管理費</td><td>関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担</td></tr><tr><td>その他の経費</td><td>輪島市が50%、残りの50%を輪島市を除く関係市町が人口割で負担</td></tr></table> 事業評価 奥能登広域圏事務組合管轄区域における住民の安心・安全な暮らしの充実を図ることができた。	人件費 116,729千円	消防長 1名	出身消防署を置く市町が50%を、残り50%を当該市町を除く関係市町が人口割で負担	予防課、警防課、情報指令課職員 20名分(うち輪島市出身職員6名)	関係市町が人口割で負担	消防長、予防課、警防課、情報指令を除く本部消防吏員 5名	輪島市が100%負担	人件費を除く 経費 25,907千円	本部職員派遣研修費	関係市町が人口割で負担	消防救急デジタル無線設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担	高機能消防指令センター設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担	その他の経費	輪島市が50%、残りの50%を輪島市を除く関係市町が人口割で負担
人件費 116,729千円	消防長 1名	出身消防署を置く市町が50%を、残り50%を当該市町を除く関係市町が人口割で負担																							
	予防課、警防課、情報指令課職員 20名分(うち輪島市出身職員6名)	関係市町が人口割で負担																							
	消防長、予防課、警防課、情報指令を除く本部消防吏員 5名	輪島市が100%負担																							
人件費を除く 経費 25,907千円	本部職員派遣研修費	関係市町が人口割で負担																							
	消防救急デジタル無線設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担																							
	高機能消防指令センター設備整備費 及び運営管理費	関係市町が人口割50%及び均等割50%で負担																							
	その他の経費	輪島市が50%、残りの50%を輪島市を除く関係市町が人口割で負担																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
9	1	1	(常備消防費)	奥能登広域圏事務組合 輪島消防署負担金	581,577	530,148	529,408	740	○ 奥能登広域圏事務組合規約に基づく負担金 494,356千円 消防署及び消防分署に関する経費は、その所在する市町で負担 公債費 35,052千円	
									事業 評価	奥能登広域圏事務組合輪島消防署管轄区域における住民の安心・安全な暮らしの充実を図ることができた。
9	1	2	非常備消防費	消防団員報酬	20,370	30,421	22,340	8,081	○ 消防団員報酬 【年報酬】 13,375千円 ・ 団長 82,500円 ・ 副団長 75,000円 ・ 分団長 70,000円 ・ 副分団長 45,500円 ・ 部長 38,000円 ・ 班長 37,000円 ・ 団員 36,500円 ・ 機能別 10,000円 【出勤報酬】 8,965千円 ・ 防御を伴う水火災の場合 (4時間未満)4,000円、(4時間以上)8,000円 ・ 警戒、その他の業務の場合 (4時間未満)2,500円、(4時間以上)3,500円	
				事業 評価	適正な報酬を支給することで、消防団員の士気向上につながり、円滑な活動等を実施することができた。					
				消防団活動費	4,109	21,484	19,251	2,233	○ 消防団の運営補助等 【報償費】 【旅費】 【需用費】 【備品購入費】 【負担金補助及び交付金費】 【補助事業】 ・ 消防団操法訓練大会出場報償金 100千円 ・ 消防団員費用弁償 554千円 ・ 消耗品費等 1,472千円 ・ 消防ホース購入費 1,280千円 ・ 負担金及び掛金 10,960千円 ・ 消防団本部運営費補助 1,270千円 ・ 分団運営費補助 3,615千円	
				事業 評価	消防団及び分団の運営費を補助し運営を円滑にすることや、 備品や消耗品を整えることにより消防団活動の安定的維持、強化を図ることができた。					
				消防団等施設整備事業費	1,012	22,200	22,200	0	○ 分団消防ポンプ自動車等の更新整備 ・ 消防ポンプ自動車CD-I型 20,900千円 R7:七浦分団 ・ 可搬式小型動力ポンプ 1,300千円 R7:深田区自主防災組織	
									事業 評価	消防ポンプ車、小型動力ポンプを整備することにより地域の消防力維持、向上を図り、地区住民の安全、安心を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																					
9	1	2	(非常備消防費)	消防団等施設整備事業費 (繰越明許)	0	20,460	20,460	0	○ 分団消防ポンプ自動車等の更新整備 ・消防ポンプ自動車CD-I型 20,460千円 R6繰: 創地分団																					
									事業 評価	消防ポンプ車を整備することにより地域の消防力維持、向上を図り、地区住民の安全、安心を図ることができた。																				
9	1	3	災害対策費	防災対策事業費	10,725	5,653	5,438	215	○ 学会等参加費 273千円 ○ 衛星電話等利用料 705千円 ○ 被災者生活再建支援システム利用料 227千円 ○ 奥能登広域圏事務組合分担金等 3,170千円 ○ ドローン免許取得費等 887千円 ○ 防災訓練費用等 176千円																					
				自主防災活動支援事業費	461	5,446	3,865	1,581	○ 防災士の資格取得に係る費用 【防災士養成に係る費用】 ・ 県負担金(市が負担すべき費用:1/2相当分) 636千円 * 区長、町内会長及び自主防災組織の代表の推薦を受けた新たに防災士の資格を取得する者の講座受講料の1/2に相当する額 ・ 市単独負担分(防災士研修センター等支払分) 305千円 * 県負担分以外の講座受講料(学生分含む。)、テキスト代、試験料、登録料等 ・ 帽子、メッシュベスト、食糧費、通信運搬費等の費用 579千円 防災士数 <table><tr><th>年度</th><th>養成者数</th><th>総数</th></tr><tr><td>R7</td><td>37人</td><td>684人</td></tr><tr><td>R6</td><td>5人</td><td>700人</td></tr><tr><td>R5</td><td>10人</td><td>875人</td></tr></table> ○ 自主防災組織の活動に際し、防災資機材の購入、消火器具置場の整備、資機材保管のための倉庫設置等に対する補助 補助実績 <table><tr><th>年度</th><th>件数</th><th>補助金額</th></tr><tr><td>R7</td><td>6</td><td>360千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>2</td><td>130千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>18</td><td>1,280千円</td></tr></table> ○ 防災士向け研修会の実施 1,985千円		年度	養成者数	総数	R7	37人	684人	R6	5人	700人	R5	10人	875人	年度	件数	補助金額	R7	6	360千円	R6	2
年度	養成者数	総数																												
R7	37人	684人																												
R6	5人	700人																												
R5	10人	875人																												
年度	件数	補助金額																												
R7	6	360千円																												
R6	2	130千円																												
R5	18	1,280千円																												
									事業 評価	新たに市防災士会を設立し、自主防災組織等と連携して地域防災力の向上を図る体制を整備した。																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価														
9	1	3	(災害対策費)	緊急災害対策事業費	1,716	3,000	927	2,073	○ 自然災害からの復旧及び市民の安全を確保するため、住宅の所有者が行う災害復旧工事又は災害予防工事に対する補助 補助実績 <table><tr><td>年度</td><td>件数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>R7</td><td>3</td><td>698千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>9</td><td>1,678千円</td></tr><tr><td>R5</td><td>6</td><td>1,561千円</td></tr></table> 補助基準 対象経費 -100千円 限度額 300千円 ○ 福祉避難所開設費用 209千円 ○ 土のう作成費用等 20千円			年度	件数	補助金額	R7	3	698千円	R6	9	1,678千円	R5	6	1,561千円
				年度	件数	補助金額																	
				R7	3	698千円																	
				R6	9	1,678千円																	
				R5	6	1,561千円																	
事業評価	自然災害から住宅の復旧工事又は予防工事に対して補助したことで、住民の安心・安全な暮らしを確保できた。																						
防災行政無線管理費	8,682	9,763	9,409	354	○ 災害発生時やその他において、市民に対し警報注意報等の気象情報や避難情報、その他様々な行政情報等の周知を図るための防災行政無線の維持管理費 ・ 電気料 1,136千円 ・ 通信料 384千円 ・ Jアラート受信設備用無停電電源装置取替修繕 387千円 ・ 電柱添架料 4千円 ・ 防災行政無線施設保守管理業務(Jアラート含む。) 6,875千円 ・ 総合防災情報システム管理運営費(県負担金) 164千円 ・ 防災行政無線(衛星系)設備利用料(県負担金) 399千円 ・ 防災行政無線(衛星系)保守管理費(県負担金) 60千円																		
事業評価	防災情報伝達システムの維持管理等を適切に実施することにより、市民に対する情報伝達体制の確保が図られた。																						
原子力防護施設管理費	2,293	3,100	2,739	361	○ 原子力災害防護施設に係る維持管理費 ・ 陽圧化装置保守点検業務委託(年2回点検) 385千円 ・ 消防用設備保守点検業務委託(年2回点検) 220千円 ・ 自家用電気工作物保安管理業務(2か月に1回の点検) 131千円 ・ 防護施設警備業務委託 170千円 ・ 放射線量計測値監視サービス業務及び保守点検業務委託 671千円 ・ 鈹地原子力防護施設草刈り業務委託 85千円 ・ 放射線量計測値監視通信装置更新業務 550千円 ・ 電気料、水道料 452千円 ・ 通信料 75千円																		
事業評価	万一の原子力災害に万全を期すため定期的な設備の点検を実施し、UPZ圏内の住民の安全・安心の確保が図られた。																						
				Jアラート新型受信機整備事業費	0	4,400	4,400	0	○ 新しい防災気象情報に対応するJアラート受信機への更新														
				事業評価	新たな防災気象情報に対応することで、迅速かつ確実な情報伝達体制の強化が図られ、防災力の向上に寄与した。																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
9	1	3	(災害対策費)	指定避難所等機能強化 事業費	12,157	7,590	7,590	0	○ 指定避難所等機能強化事業費 ・ 避難所解錠ボックス設置(20箇所) 7,590 千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金	
									事業 評価	各指定避難所に避難所解錠ボックスを設置し、避難所として機能強化が図られた。
				災害時備蓄機能強化 事業費	0	22,000	21,956	44	○ R6能登半島地震と同規模の災害を想定した備蓄強化 ・ 内閣府が定める基本8品目+保存水 21,956千円	
									事業 評価	R6能登半島地震の教訓を踏まえ、避難生活に必要な備蓄物資を計画的に整備し、災害対応力及び避難所運営体制の強化を図った。
				令和6年能登半島地震等 検証事業費(繰越明許)	0	22,000	21,021	979	○ R6能登半島地震及びR6奥能登豪雨災害対応の検証	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨における災害対応を検証・分析し、課題と改善策を整理した報告書を作成することで、今後の防災・減災対策及び災害対応力の強化に資する成果が得られた。
				地域防災緊急整備事業費 (繰越明許)	0	85,000	66,216	18,784	○ 災害対応力の強化、避難所環境の向上、通信・物資輸送体制の充実 ・ トイレカー(3台) 50,930千円 ・ 非常用電源(20台) 13,090千円 ・ 衛星携帯電話(4台) 1,206千円 ・ 物資搬送資機材(2台) 990千円	
									事業 評価	トイレカー等を整備することで災害対応力の強化と、避難所環境の向上、通信・物資輸送体制の充実が図られた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	6	企画費	のと里山空港利活用促進 事業費	16,984	29,094	26,537	2,557	○ のと里山空港の利用促進を図るため、各種施策を実施	
									・のと里山空港利用促進同盟会負担金 4,522 千円 ・のと里山空港ふるさとタクシー運行支援負担金 3,845 千円 ・のと里山空港ターミナルビル館内広告 1,734 千円 ・のと里山空港利用促進輪島市協議会運営負担金 1,000 千円 ・のと里山空港誘客促進事業負担金 192 千円 ・輪島市のと里山空港利用促進助成金 15,184 千円 (前年度 8,649千円) 輪島市民へののと里山空港利用に対する助成 搭乗座席数 7,052 席 (前年度 4,170 席) ・のと里山空港館内コルトン看板更新・設置業務 60 千円	
									事業 評価	R6.12から1日2便の定期運航再開後は、観光、住民等双方の利用が低迷していたが、R7.7の23年目に入り震災前の利用人数に戻りつつある。引き続き県と連携しながら観光客の誘致事業や地元利用促進を図り、搭乗率保証制度の目標搭乗率達成に向けて努める。
2	1	8	交通対策費	へぐら航路助成事業費	6,469	10,956	9,548	1,408	○ 定期船「希海」の運行欠損に対し補助金を交付	
				離島航路維持対策補助金 9,531 千円 (前年度 6,469千円) 交付先 へぐら航路(株) 収益 20,988 千円 国庫補助 28,556 千円 費用 97,199 千円 石川県補助 38,124 千円 損失 ▲ 76,211 千円 輪島市補助 9,531 千円 延べ利用者数 480 人 (前年度 0人) 離島航路運賃低廉化事業 17 千円 (前年度 0千円)						
									事業 評価	R6能登半島地震による輪島港の隆起等の影響により定期船「希海」は運休していたが、R7.7より仮棧橋設置等を受け、島民と復旧関係者のみの乗船、減便で運航を再開した。島民の暮らしを支える唯一の航路として、国県と連携し、引き続き航路の維持・確保に努める。震災前の便数の早期回復に努め、舳倉島の復旧を支える。
				バス路線運行維持対策 事業費	61,186	52,001	45,648	6,353	○ バス路線維持のため、バス運行事業者に対し補助金・負担金を交付	
				・一般生活路線運行費補助金 45,648 千円 (前年度 55,195千円) 交付先 北鉄能登バス(株) 【収支】 収益 23,120 千円 輪島市補助 45,648 千円 費用 123,051 千円 他市町補助 13,117 千円 損失 ▲ 99,931 千円 自己資金 41,166 千円						
									事業 評価	震災により人口減少が深刻化する中で、利用者数の減少により欠損額の増大が見込まれる。ドライバー不足も相まり減便等によるサービス低下も危惧されるため、今後の公共交通のあり方について検討が必要である。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																	
2	1	8	(交通対策費)	自家用有償旅客運送 事業費	4,256	35,628	35,144	484	○ 通院や買い物のための移動手段の確保及び外出機会の創出により、高齢者の引きこもりや孤立を防ぐため自家用有償旅客運送事業を実施 ・おでかけバス 公共交通の空白地帯を解消するために、門前地区でおでかけバスによる自家用有償旅客運送を実施 ※震災によりコースを一部変更して運行 おでかけバス委託料 <u>6,621 千円</u> 受託者: 鳳南タクシー(株) <table><tr><th>コース別 利用者数</th><th>R7</th><th>R6</th></tr><tr><td>二又・入山</td><td>1,264人</td><td>968人</td></tr><tr><td>鹿磯・浦上(臨時)</td><td>938人</td><td>1,029人</td></tr><tr><td>猿橋・小石</td><td>97人</td><td>155人</td></tr><tr><td>本郷(臨時)</td><td>310人</td><td>469人</td></tr><tr><td>合計</td><td>2,609人</td><td>2,621人</td></tr></table> ・のらんけ+(プラス) 市街地において移動手段の確保及び外出機会の提供を目的とし、予約に応じてシステムが生成したルートで運行するAI乗合オンデマンド交通を運行 のらんけ+(プラス)運行業務 <u>11,616 千円</u> 受託者: (株)まちづくり輪島 <table><tr><th></th><th>R7</th><th>R6</th></tr><tr><td>利用人数</td><td>8,873人</td><td>5,643人</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>242日</td><td>157日</td></tr><tr><td>1日平均利用者</td><td>36.67人</td><td>35.94人</td></tr></table> ※のらんけ+(プラス)はR6.8.1から運行開始 のらんけ+(プラス)システム利用料 <u>10,560 千円</u> 受託者: SWAT Mobility Japan(株) のらんけ+(プラス)コンサルティング業務 <u>2,640 千円</u> 受託者: 北陸SDGs総合研究所 【自家用有償旅客運送事業経費】 ・需用費 3,360 千円 ・役務費 140 千円 ・委託料 31,437 千円 ・負担金、補助及び交付金 207 千円		コース別 利用者数	R7	R6	二又・入山	1,264人	968人	鹿磯・浦上(臨時)	938人	1,029人	猿橋・小石	97人	155人	本郷(臨時)	310人	469人	合計	2,609人	2,621人		R7	R6	利用人数	8,873人	5,643人	運行日数	242日	157日	1日平均利用者	36.67人	35.94人	事業 評価	避難による人口配置の変化に対応するため「おでかけバス」や「のらんけ+(プラス)」を運行した。「のらんけ+」は、AI乗合オンデマンド交通システムで再編し実証実験を経てR7.7より本格運行となった。利用実績から大半は、通院や買い物等での利用と見受けられ、住民の新しい移動手段として認知が進んでいる。
コース別 利用者数	R7	R6																																								
二又・入山	1,264人	968人																																								
鹿磯・浦上(臨時)	938人	1,029人																																								
猿橋・小石	97人	155人																																								
本郷(臨時)	310人	469人																																								
合計	2,609人	2,621人																																								
	R7	R6																																								
利用人数	8,873人	5,643人																																								
運行日数	242日	157日																																								
1日平均利用者	36.67人	35.94人																																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																			
2	1	8	(交通対策費)	公共ライドシェア実証 事業費	0	16,060	15,243	817	○ 公共交通が不便な輪島市東部地区や、市街地夜間の移動手段の確保として国の「交通空白解消緊急対策事業」に申請し、市民ドライバーを活用した公共ライドシェアの体制構築に向けた実証事業を実施 【公共ライドシェア実証事業経費】 ・需用費 698 千円 ・役務費 733 千円 ・委託料 11,818 千円 ・使用料及び賃借料 1,980 千円 ・負担金、補助及び交付金 14 千円 【総事業費】 ・国庫補助 8,361千円 ・市負担 6,882千円 合 計 15,243千円 補助率 経費の500万円までは定額、500万円を超える部分については2/3 国庫補助対象期間 R7.7～R8.1 ・輪島市公共ライドシェア(東部・エリア内便)運行業務 受託者:(一社)町野復興プロジェクト実行委員会 委託料:877千円 運行期間:R7.7.15～R8.3.31 運行日:平日 <table><tr><td>利用人数</td><td>553人</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>170日</td></tr><tr><td>1日平均利用者</td><td>3.25人</td></tr></table> ・輪島市公共ライドシェア(東部・市街地便)運行業務 受託者:南志見タクシー 委託料:784千円 運行期間:R7.7.16～R8.3.31 運行日:月・水・金 <table><tr><td>利用人数</td><td>225人</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>98日</td></tr><tr><td>1日平均利用者</td><td>2.30人</td></tr></table> ・輪島市公共ライドシェア(市街地夜間)運行業務 受託者:石川交通(株) 委託料:7,130千円 運行期間:R7.7.15～R8.3.31 運行日:平日 <table><tr><td>利用件数</td><td>688件</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>176日</td></tr><tr><td>1日平均利用件数</td><td>3.91件</td></tr></table> ・輪島市公共ライドシェア(東部地区)運行管理業務 受託者:南志見タクシー 委託料:2,076千円 業務期間:R7.7.15～R8.3.31 業務日:平日 ・ライドシェア導入サポート委託業務 受託者:GO(株) 委託料:880千円 業務期間:R7.7.15～R8.3.31		利用人数	553人	運行日数	170日	1日平均利用者	3.25人	利用人数	225人	運行日数	98日	1日平均利用者	2.30人	利用件数	688件	運行日数	176日	1日平均利用件数	3.91件
利用人数	553人																											
運行日数	170日																											
1日平均利用者	3.25人																											
利用人数	225人																											
運行日数	98日																											
1日平均利用者	2.30人																											
利用件数	688件																											
運行日数	176日																											
1日平均利用件数	3.91件																											
			事業 評価	ドライバー不足が顕在化する中で、空間的、時間的な交通空白解消のため新たな移動手段として、国の補助金を活用して実証実験を実施した。住民の外出機会の創出及び東部地区や市街地のなりわい再建に寄与した。																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																					
2	1	8	(交通対策費)	路線バス運賃助成事業費	3,948	4,265	3,245	1,020	○ 市内コミュニティバスとの運賃格差の是正、高齢者の外出支援及び高校生通学補助の拡充を図るため、生活路線バスの運賃補助を実施(H30.9～) 対 象:回数券、シルバー・通勤・通勤(片道)・通学・通学(片道)定期 補助率:1/2 助成額 3,245千円 <table><tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th colspan="2">R7</th><th colspan="2">R6</th></tr><tr><th>件数(件)</th><th>助成額(千円)</th><th>件数(件)</th><th>助成額(千円)</th></tr><tr><td rowspan="2">回数券</td><td>23枚綴</td><td>157</td><td>295</td><td>118</td><td>230</td></tr><tr><td>35枚綴</td><td>177</td><td>415</td><td>188</td><td>454</td></tr><tr><td rowspan="5">定期券</td><td>シルバー</td><td>5</td><td>47</td><td>12</td><td>116</td></tr><tr><td>通勤</td><td>29</td><td>367</td><td>14</td><td>184</td></tr><tr><td>通勤(片道)</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>通学</td><td>76</td><td>2,011</td><td>114</td><td>2,864</td></tr><tr><td>通学(片道)</td><td>12</td><td>110</td><td>8</td><td>100</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>456</td><td>3,245</td><td>454</td><td>3,948</td></tr></table> 事業 評価 公共交通を必要とする住民負担の軽減を図りつつ、公共交通機関利用の定着化を目的とする。学生等の通学や生活の移動手段としての利用件数は、昨年並みとなった。	種類		R7		R6		件数(件)	助成額(千円)	件数(件)	助成額(千円)	回数券	23枚綴	157	295	118	230	35枚綴	177	415	188	454	定期券	シルバー	5	47	12	116	通勤	29	367	14	184	通勤(片道)	0	0	0	0	通学	76	2,011	114	2,864	通学(片道)	12	110	8	100	合計		456	3,245	454	3,948
種類		R7		R6																																																										
		件数(件)	助成額(千円)	件数(件)	助成額(千円)																																																									
回数券	23枚綴	157	295	118	230																																																									
	35枚綴	177	415	188	454																																																									
定期券	シルバー	5	47	12	116																																																									
	通勤	29	367	14	184																																																									
	通勤(片道)	0	0	0	0																																																									
	通学	76	2,011	114	2,864																																																									
	通学(片道)	12	110	8	100																																																									
合計		456	3,245	454	3,948																																																									
			交通空白地移動支援事業費		929	1,038	1,037	1	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨後、町野地区内のタクシー会社が廃業するなど、公共交通が脆弱な町野地区において、ボランティアドライバーによる無償送迎を実施 補助金交付額 1,037千円 (補助率10/10) 名称 町プロ交通 交付先 (一社)町野復興プロジェクト実行委員会 運行期間:R7.4.1～R7.7.14 <table><tr><td colspan="2">町野～輪島便</td><td colspan="2">町野地区内</td></tr><tr><td colspan="2">運行日 月・水・金曜</td><td colspan="2">運行日 平日</td></tr><tr><td>利用人数</td><td>174人</td><td>利用人数</td><td>395人</td></tr><tr><td>運行日数</td><td>46日</td><td>運行日数</td><td>72日</td></tr><tr><td>1日平均利用者</td><td>3.78人</td><td>1日平均利用者</td><td>5.49人</td></tr></table> 事業 評価 公共交通が脆弱な町野地区において、震災後はさらに移動手段の確保が難しい状況だったが、ボランティアドライバーによる地域内及び市街地へ住民送迎を行い、交通空白地での移動手段が確保できた。	町野～輪島便		町野地区内		運行日 月・水・金曜		運行日 平日		利用人数	174人	利用人数	395人	運行日数	46日	運行日数	72日	1日平均利用者	3.78人	1日平均利用者	5.49人																																	
町野～輪島便		町野地区内																																																												
運行日 月・水・金曜		運行日 平日																																																												
利用人数	174人	利用人数	395人																																																											
運行日数	46日	運行日数	72日																																																											
1日平均利用者	3.78人	1日平均利用者	5.49人																																																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	9	情報管理費	デジタル活用推進事業費	13,691	146,133	140,012	6,121 (うち繰越) 5,940	○ 庁内の主要な業務システムを統一して業務の省力化や効率化を図り、新たな働き方の構築を行う 事業名 輪島市内部情報システム導入業務	

(単位:千円)

- 13 -

一般会計主要施策

放 送 課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	10	ケーブルテレビ費	ケーブルテレビ運営費	57,241	69,287	59,059	10,228 (うち繰越) 6,002	○ ケーブルテレビの運営にかかる経常的経費 ・自主放送番組 (内訳) < 自主制作 > ・ ニュース番組 10 本 ・ 単体番組 6 本 ・ 市議会(再放送用) 13 本 合計 29 本 1,589 千円 < 番組供給等 > ・ 「北國新聞ニュース・プラス」番組供給料 978 千円 ・ 番組購入(2本・・・長岡まつり大花火大会、全日本トライアスロン大会) 44 千円 ・災害復旧工事に伴う伝送路移設補償工事 4 件 4,422 千円 ※繰越 3 件 6,002 千円	
									事業 評価	市内の行事やイベントを取り上げた情報番組を中心に自主放送番組の充実を図ることができた。また、公共工事の支障となるケーブルテレビの伝送路については移設工事を実施した。

一般会計主要施策

被災者生活再建支援課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	災害救助費	避難所運営費	1,183,688	13,900	13,134	766	○ 災害救助法に基づく経費 避難所の設置(豪雨) 12,054千円 輸送費(豪雨) 684千円 炊き出し等食品の給与(豪雨) 396千円 合 計 13,134千円	
									事業 評価	被災者に対し、発災直後から日常生活が確保できるまでの当面の間、速やかな応急救助を実施し円滑な避難生活支援を行った。
				福祉避難所運営費	80,885	490	490	0	○ 災害救助法に基づく経費 福祉避難所運営委託料(豪雨) 490千円 (地域生活支援ウミュードソラ、特別養護老人ホームあかかみ)	
									事業 評価	配慮が必要となる被災者に対し、発災直後から日常生活が確保できるまでの当面の間、速やかな応急救助を実施し円滑な避難生活支援を行った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	(災害救助費)	被災者生活支援事業費 (県単)	0	13,250	13,195	55	○ 応急仮設住宅入居者に対する生活家電の給与(災害救助法の対象外で県単独の支援)	
									洗濯機、冷蔵庫及びテレビが対象(応急仮設住宅にエアコンが設置されていない場合はエアコンも1台まで対象) 上限額 家電1点につき6万円、1戸につき総額13万円(エアコンは10万円) 助成金(地震) 78件 8,686千円 助成金(豪雨) 38件 4,509千円 合 計 116件 13,195千円	
				賃貸型応急住宅支援 事業費	1,331,782	770,960	667,107	103,853	事業 評価	現代社会における生活に必要な家電を給与し、再建までの生活に支障が生じないよう措置した。
									○ 災害救助法に基づく経費 応急仮設住宅の供与 ※賃貸型応急住宅(みなし仮設住宅) ・金沢市、野々市市の物件 1人:6万円以下、2人:8万円以下、3~4人:10万円以下、5人以上:12万円以下 ・上記以外の物件 2人以下:6万円以下、3~4人:8万円以下、5人以上:11万円以下 (地震) 1,031件 (豪雨) 41件 仲介手数料 15,965千円 仲介手数料 193千円 家賃等 623,830千円 家賃等 27,119千円 合 計 1,072件 667,107千円	
									事業 評価	住家が被災したことにより住まいの確保が困難な被災者に対し、応急仮設住宅を供与することで当面の日常生活に必要な住まいを確保した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
3	5	1	(災害救助費)	応急仮設住宅管理費	209,865	240,996	205,958	35,038	○ 建設型応急仮設住宅入居者の健全な住まい環境を維持・整備するための経費 (1)共用施設等の維持管理経費(電気代、水道代等) 28,843千円 (2)団地内通路及び団地駐車場の補修に要する経費 145千円 (3)共用施設等(給排水設備、共同アンテナ等)の修繕に要する経費 2,152千円 (4)浄化槽、受水槽等の保守点検に要する経費 18,474千円 (5)その他、応急仮設住宅を適切に管理するために必要な経費 76,052千円 (6)木造仮設住宅の土台等の防腐防蟻処理に要する経費 0千円 (7)木造仮設住宅の外壁等(木部に限る。)の塗装に要する経費 0千円 (8)団地内駐車場(1戸当たり1台に限る。)の舗装に要する経費 80,292千円 合 計 205,958千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金(※(4)のうち受水槽保守経費の一部(4,056千円)は災害救助法に基づく経費)
									事業 評価 応急仮設住宅での生活に必要な事業を実施することで、健全な住まい環境の整備を図った。
				住宅応急修理事業費	562,960	419,820	363,056	56,764	○ 災害救助法に基づく経費 日常生活に必要な最低限の部分の修理 (1世帯当たり上限 地震 半壊以上70.6万円、準半壊34.3万円 豪雨 半壊以上71.7万円、準半壊34.8万円) ・応急修理(地震) 697件 353,918千円 ・応急修理(豪雨) 16件 9,138千円 合 計 713件 363,056千円
									事業 評価 被災住家に対し、日常生活が可能となるよう必要最小限の修繕を実施することで、応急的な住まいの確保を図った。
				その他災害救助費	0	42,005	41,683	322	○ 災害救助法に基づく経費 応急仮設住宅の管理に係る費用のうち、受水槽法定点検、応急仮設住宅用地に係る賃貸借料等の災害救助法に基づく経費 役務費 704千円 使用料及び賃借料 29,135千円 委託料 8,093千円 備品購入費 3,751千円 合 計 41,683千円
									事業 評価 応急仮設住宅の適切な管理を実施することで、健全な住まい環境の整備を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	(災害救助費)	その他災害救助費(単独)	39,686	5,000	4,944	56	○ 災害救助法に基づかない経費 応急仮設住宅の維持管理、ボランティアセンター運営費等のうち災害救助費の対象とならない経費 委託料 1,037千円 補助金 3,500千円 使用料及び賃借 407千円 合 計 4,944千円	
									事業 評価	災害救助法に基づかない経費のうち、被災者の救助に必要な業務を実施することで円滑な被災者支援を行うことができた。
				災害ボランティアセンター 運営費	20,930	15,000	2,693	12,307	○ 災害救助法に基づく経費 災害ボランティアセンター運営委託料 2,693千円	
									事業 評価	被災者ニーズにきめ細やかに対応するためボランティアセンターを設置し、円滑かつ柔軟な応急救助を実施することができた。
				救助事務費	74,677	6,630	4,533	2,097	○ 災害救助法に基づく経費 災害救助に係る事務費(救助に係る消耗品、負担金等) 需用費 725千円 負担金 2,178千円 役務費 1,630千円 合 計 4,533千円	
									事業 評価	応急救助に必要な体制を確保することで円滑な救助を行った。
				応急仮設住宅移転等 支援事業費	0	1,500	1,119	381	○ 建設型応急住宅の集約撤去やみなし仮設住宅の貸主不同意等に伴う住み替えに要する移転費用の補助 ・引越業者に支払った費用について10万円を上限に補助(引越業者を使わなかった場合は3万円定額) ・個人で設置したエアコンを移設する場合は5万円を上限に補助 ・上記の他、建設型応急住宅間の移転の場合は間取りに応じて4～6万円を補助 集約撤去(建設型) 9件 1,119千円 貸主不同意(みなし) 0件 0千円 合 計 9件 1,119千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金等	
									事業 評価	円滑な集約撤去が進むよう、また入居者の負担が軽減できるよう措置した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																					
3	5	2	被災者生活 再建支援費	被災者生活再建支援 事業費	173,000	230,000	159,438	70,562	○ 県単独事業による被災者生活再建支援補助金 (R6能登半島地震を踏まえて創設された石川県独自の支援制度) ▷ 補助対象:半壊世帯 《補助金額》 <table><tr><td rowspan="4">補助金額</td><td>再建方法</td><td>複数</td><td>単数</td></tr><tr><td>建設・購入</td><td>1,000.0千円</td><td>750.0千円</td></tr><tr><td>補修</td><td>500.0千円</td><td>375.0千円</td></tr><tr><td>賃貸</td><td>250.0千円</td><td>187.5千円</td></tr></table> 《実績》 <table><tr><td colspan="2">332件</td><td colspan="2">159,438千円</td></tr><tr><td colspan="2">複数</td><td colspan="2">単数</td></tr><tr><td>13件</td><td>13,000千円</td><td>1件</td><td>750千円</td></tr><tr><td>216件</td><td>108,000千円</td><td>98件</td><td>36,750千円</td></tr><tr><td>3件</td><td>750千円</td><td>1件</td><td>188千円</td></tr><tr><td>232件</td><td>121,750千円</td><td>100件</td><td>37,688千円</td></tr></table> 《石川県補助率/補助金額》 2分の1 79,719千円	補助金額	再建方法	複数	単数	建設・購入	1,000.0千円	750.0千円	補修	500.0千円	375.0千円	賃貸	250.0千円	187.5千円	332件		159,438千円		複数		単数		13件	13,000千円	1件	750千円	216件	108,000千円	98件	36,750千円	3件	750千円	1件	188千円	232件	121,750千円	100件	37,688千円
									補助金額		再建方法	複数	単数																																	
											建設・購入	1,000.0千円	750.0千円																																	
			補修	500.0千円	375.0千円																																									
			賃貸	250.0千円	187.5千円																																									
			332件		159,438千円																																									
複数		単数																																												
13件	13,000千円	1件	750千円																																											
216件	108,000千円	98件	36,750千円																																											
3件	750千円	1件	188千円																																											
232件	121,750千円	100件	37,688千円																																											
事業 評価	被災世帯に対し、再建方法に応じた支援を実施することにより、円滑な再建が図られた。																																													
住まい再建相談事業費	54	19,800	16,680	3,120	○ 住まいに関する専門的な相談窓口の設置 ▷ 住まいに関する相談会等 14回(1回あたり3日) 16,598千円 ※ 本庁、門前総合支所、町野支所及びびイオンモールかほくで実施 ▷ 広告宣伝費、通信運搬費(出先窓口におけるネット環境整備) 82千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金 10/10																																									
						事業 評価	被災者の住まいに関する相談に対し、建築士等により専門的見地からの助言等を行うことにより円滑な再建が図られた。																																							
						住まい再建・賃貸 入居支援事業費	1,400	15,000	9,400	5,600	○ 再建先として県内の民間賃貸住宅に入居した際の敷金・礼金等の初期費用相当を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 《補助金額》 《実績》 《財源》 200千円 47件 9,400千円 令和6年能登半島地震復興基金交付金(10/10)																																			
事業 評価	被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価														
3	5	2	(被災者生活 再建支援費)	住まい再建・公営住宅 入居支援事業費	100	3,000	1,700	1,300	○ 再建先として県内の公営住宅(災害公営住宅を含む)に入居する際の照明・コンロ等の初期設備費用相当を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 ※再建先の公営住宅が目的外使用である場合を除く。 《補助金額》 100千円 《実績》 17件 1,700千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金(10/10)														
										事業 評価	被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。												
				住まい再建・転居支援 事業費	12,700	51,000	46,500	4,500	○ 応急仮設住宅等から県内の恒久的な住まい(自宅、民間賃貸住宅、公営住宅)へ転居する際の引っ越し費用を補助 ▷ 補助対象:住家が半壊以上、長期避難世帯認定を受けている世帯等 《補助金額》 100千円 《実績》 465件 46,500千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金(10/10)														
									事業 評価	被災者の再建に係る費用負担の軽減が図られた。													
				わじま住まい再建支援 事業費	0	500,000	381,220	118,780	○ 輪島市内において、住まい再建を目指す世帯に対し、その費用の一部を補助 ▷ 補助対象:被災者生活再建支援金支給対象者(半壊以上)かつ輪島市内で再建するもの 《補助額》 建設・購入 再建費用から800万円を控除した額(上限200万円【子育て世帯は300万円】) 補修 再建費用から300万円を控除した額の10%(上限100万円【子育て世帯は150万円】) 《実績》 <table><tr><td>区分</td><td colspan="2">補助金額</td><td colspan="2">うち、子育て世帯</td></tr><tr><td>建設・購入</td><td>158件</td><td>330,914千円</td><td>16件</td><td>16,000千円</td></tr><tr><td>補修</td><td>106件</td><td>50,306千円</td><td>3件</td><td>702千円</td></tr></table> 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金等 《参考》 令和7年度末の事業認定数 建設426件、購入14件、補修218件 合計658件		区分	補助金額		うち、子育て世帯		建設・購入	158件	330,914千円	16件	16,000千円	補修	106件	50,306千円
区分	補助金額			うち、子育て世帯																			
建設・購入	158件	330,914千円	16件	16,000千円																			
補修	106件	50,306千円	3件	702千円																			
						事業 評価	住まい再建を支援することにより、再建費用の負担を軽減が図られた。																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																					
4	1	4	環境衛生費	フラワーロード整備事業費	659	661	661	0	○ 道路沿いの花壇に植栽するための花苗の購入等 【R6】 <table><thead><tr><th>地 区</th><th>春植栽</th><th>(単位:本) 秋植栽</th></tr></thead><tbody><tr><td>町野地区</td><td>700</td><td></td></tr><tr><td>南志見地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>鶴巣地区</td><td>700</td><td></td></tr><tr><td>河井地区</td><td>200</td><td></td></tr><tr><td>鳳至地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>河原田地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>三井地区</td><td>1,000</td><td></td></tr><tr><td>大屋地区</td><td>250</td><td></td></tr><tr><td>本郷地区</td><td>1,400</td><td></td></tr><tr><td>門前地区</td><td>1,100</td><td>550</td></tr><tr><td>仁岸地区</td><td>660</td><td></td></tr><tr><td>浦上地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>劔地地区</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table><tr><td>春植栽</td><td>花苗</td><td>6,010本</td><td>(8地区12か所)</td></tr><tr><td>秋植栽</td><td>花苗</td><td>550本</td><td>(1地区3か所)</td></tr></table> 【R7】 <table><thead><tr><th>地 区</th><th>春植栽</th><th>(単位:本) 秋植栽</th></tr></thead><tbody><tr><td>町野地区</td><td>800</td><td></td></tr><tr><td>南志見地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>鶴巣地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>河井地区</td><td>160</td><td></td></tr><tr><td>鳳至地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>河原田地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>三井地区</td><td>1,000</td><td></td></tr><tr><td>大屋地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>本郷地区</td><td>1,200</td><td></td></tr><tr><td>門前地区</td><td>1,300</td><td>1,050</td></tr><tr><td>仁岸地区</td><td>600</td><td></td></tr><tr><td>浦上地区</td><td></td><td></td></tr><tr><td>劔地地区</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> <table><tr><td>春植栽</td><td>花苗</td><td>5,060本</td><td>(6地区10か所)</td></tr><tr><td>秋植栽</td><td>花苗</td><td>1,050本</td><td>(1地区4か所)</td></tr></table>		地 区	春植栽	(単位:本) 秋植栽	町野地区	700		南志見地区			鶴巣地区	700		河井地区	200		鳳至地区			河原田地区			三井地区	1,000		大屋地区	250		本郷地区	1,400		門前地区	1,100	550	仁岸地区	660		浦上地区			劔地地区			春植栽	花苗	6,010本	(8地区12か所)	秋植栽	花苗	550本	(1地区3か所)	地 区	春植栽	(単位:本) 秋植栽	町野地区	800		南志見地区			鶴巣地区			河井地区	160		鳳至地区			河原田地区			三井地区	1,000		大屋地区			本郷地区	1,200		門前地区	1,300	1,050	仁岸地区	600		浦上地区			劔地地区			春植栽	花苗	5,060本	(6地区10か所)	秋植栽	花苗	1,050本	(1地区4か所)
									地 区	春植栽	(単位:本) 秋植栽																																																																																																			
			町野地区	700																																																																																																										
			南志見地区																																																																																																											
鶴巣地区	700																																																																																																													
河井地区	200																																																																																																													
鳳至地区																																																																																																														
河原田地区																																																																																																														
三井地区	1,000																																																																																																													
大屋地区	250																																																																																																													
本郷地区	1,400																																																																																																													
門前地区	1,100	550																																																																																																												
仁岸地区	660																																																																																																													
浦上地区																																																																																																														
劔地地区																																																																																																														
春植栽	花苗	6,010本	(8地区12か所)																																																																																																											
秋植栽	花苗	550本	(1地区3か所)																																																																																																											
地 区	春植栽	(単位:本) 秋植栽																																																																																																												
町野地区	800																																																																																																													
南志見地区																																																																																																														
鶴巣地区																																																																																																														
河井地区	160																																																																																																													
鳳至地区																																																																																																														
河原田地区																																																																																																														
三井地区	1,000																																																																																																													
大屋地区																																																																																																														
本郷地区	1,200																																																																																																													
門前地区	1,300	1,050																																																																																																												
仁岸地区	600																																																																																																													
浦上地区																																																																																																														
劔地地区																																																																																																														
春植栽	花苗	5,060本	(6地区10か所)																																																																																																											
秋植栽	花苗	1,050本	(1地区4か所)																																																																																																											
事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により例年と比べて実施場所が減少したが、各地区の協力により、道路沿いの花壇を華やかな花で彩り、緑と花に包まれたうろおいのある美しい沿道空間を創出することができた。今後も各地区の協力により事業を継続していく。																																																																																																													
			LED街灯照明等導入促進 事業費	5,761	5,281	5,281	0	○ 街路灯のLED化による低炭素社会の促進及びランニングコストの削減を図る。 街路灯等賃貸借契約 リース代 480.1千円/月 H28.3から10年間リース(長期継続契約:R8.2まで)																																																																																																						
								事業 評価	街路灯のLED化効果により、維持管理費の抑制及び低炭素社会に向けた省エネルギーの推進を図ることができた。																																																																																																					
			合葬式墓所管理費	705	2,289	782	1,507	○ 輪島市合葬式墓所管理費 申請件数 (R7.3末時点の累計) <table><tr><td>焼骨所持</td><td>納骨堂</td><td>28件</td><td>埋蔵室</td><td>19件</td></tr><tr><td>改葬</td><td></td><td></td><td>埋蔵室</td><td>48件</td></tr><tr><td>生前予約</td><td>納骨堂</td><td>2件</td><td>埋蔵室</td><td>2件</td></tr><tr><td colspan="5">(うち1件埋蔵済)</td></tr></table> 納骨済件数 (R7.3末時点の累計) <table><tr><td>納骨堂</td><td>25体</td></tr><tr><td>埋蔵室</td><td>46件76袋(行旅死亡人等 10袋含む)</td></tr></table> 納骨可能数 納骨堂:308体 埋蔵室:1,000体以上		焼骨所持	納骨堂	28件	埋蔵室	19件	改葬			埋蔵室	48件	生前予約	納骨堂	2件	埋蔵室	2件	(うち1件埋蔵済)					納骨堂	25体	埋蔵室	46件76袋(行旅死亡人等 10袋含む)																																																																													
								焼骨所持	納骨堂	28件	埋蔵室	19件																																																																																																		
改葬			埋蔵室	48件																																																																																																										
生前予約	納骨堂	2件	埋蔵室	2件																																																																																																										
(うち1件埋蔵済)																																																																																																														
納骨堂	25体																																																																																																													
埋蔵室	46件76袋(行旅死亡人等 10袋含む)																																																																																																													
事業 評価	R4.3.1に供用を開始し、将来のお墓の管理に関する不安を抱いてる方のニーズに応えることができた。R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により、件数が増加した。																																																																																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
4	1	4	(環境衛生費)	被災家屋解体跡地防草 対策事業費	0	10,500	1,380	9,120	○ 被災家屋解体跡地防草対策事業補助金	
									申請件数(R8.3末現在) 46件	
									事業 評価	家屋の解体を行った跡地に防草対策を行うことにより、解体跡地の適切な管理及び環境美化の推進を図ることができた。
									○ 組合運営費、施設維持管理費等 輪島市負担分	
4	2	1	清掃総務費	輪島市・穴水町環境衛生 施設組合負担金	90,397	82,989	82,989	0	1 議会分担金 239 千円 2 総務費分担金 20,296 千円 3 衛生費分担金 最終処分場費 2,880 千円 火葬場費 40,826 千円 焼却処理場費 12,079 千円 災害分 2,976 千円 4 廃棄物処理施設整備事業費 マテリアルリサイクル運営 2,326 千円 5 公債費分担金 1,317 千円 6 予備費分担金 50 千円 合計 82,989 千円	
									事業 評価	輪島・穴水クリーンセンターや、やすらぎの杜火葬場等について、輪島市穴水町環境衛生施設組合が適切に施設を運営することができた。
4	2	2	ごみ処理費	クリーンセンター埋立 処分場管理費	21,167	28,078	23,495	4,583	○ クリーンセンター埋立処分場の運営費	
									主な内容 光熱水費(電気料等) 2,677 千円 委託料(環境測定、保守点検等) 2,838 千円 埋立処分場施設修繕料 2,524 千円 埋立処分場施設消耗品費(水処理施設用薬品等) 806 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により被災した施設の災害復旧をしながら施設を安定的に運営することができた。今後も適切な管理運営に努めていく。
									○ ごみ焼却処理施設(輪島・穴水クリーンセンター)の運営業務に係る委託料を負担	
				ごみ焼却施設運営管理費 負担金	124,314	120,315	120,315	0	運営・維持管理の期間: R5.1から20年間	
									事業 評価	施設の設計、建設、運営業務を一体的に委ねる民間委託方式を採用し、民間のノウハウを活用することにより、効率的かつ効果的な運転管理が可能になった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価			
4	2	2	(ごみ処理費)	マテリアルリサイクル推進 施設整備事業負担金	65,354	916,980	916,979	1	○ マテリアルリサイクル推進施設整備事業費 R3年度 計画支援事業(基本計画策定) R4～5年度 計画支援事業(発注支援事業及び生活環境影響調査事業) R6～8年度 マテリアルリサイクル施設整備 R3年度事業費 7,436 千円 うち輪島市負担分 3,600 千円 R4年度事業費 7,989 千円 うち輪島市負担分 3,509 千円 R5年度事業費 14,011 千円 うち輪島市負担分 7,610 千円 R6年度事業費 87,139 千円 うち輪島市負担分 65,354 千円 R7年度事業費 1,222,638 千円 うち輪島市負担分 916,979 千円			
				事業 評価	循環型社会の形成をより一層推進する施設となるリサイクルセンターについて、輪島市穴水町環境衛生施設組合がR6能登半島地震の影響により当初の予定より遅れて工事の発注することになったが、令和8年10月から運用を開始するための施設整備を進めることができた。							
				再資源化促進事業費	31,399	40,673	32,058	8,615	○ 資源ごみの処理を行ったほか、資源ごみ回収団体に奨励金を交付			
									資源ごみ処理量	種 類	R6(t)	R7(t)
									空き缶	61	66	資源ごみ回収団体奨励金 2 団体:73 千円
空きビン	104	118										
ペットボトル	86	103										
紙類	794	432										
				発砲スチロール	8	0						
				事業 評価	資源ごみを適正に処理することができた。また、資源ごみ回収団体に奨励金を交付することにより、リサイクル意識の向上を図ることができた。今後も循環型社会の形成推進に努めていく。							
				廃棄物減量化対策事業費	15,481	18,787	16,247	2,540	○ 指定袋の作成や販売管理 指定袋作成費 10,798 千円 収集カレンダー作成等 500 千円 指定袋取扱手数料 4,333 千円 分別表・カレンダー配布業務委託 143 千円 ○ コンポスト等の購入助成によりごみの減量化を図る ごみステーション購入助成 29 基 469 千円(1/2補助 20千円限度) コンポスト購入助成 1 基 4 千円(1/2補助 4千円限度) 生ごみ処理機購入助成 0 基 0 千円(1/2補助 20千円限度)			
				事業 評価	ごみ減量化の推進やごみ分別、ごみ出し日について周知することにより、円滑なごみ処理を行うことができた。今後も循環型社会の形成推進に努めていく。							
				クリーンセンター焼却処理 施設解体事業費 (繰越明許)	221,170	254,100	254,100	0	○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事 249,790 千円 ○ 輪島クリーンセンター焼却処理施設解体工事施工監理業務 4,310 千円			
				事業 評価	新焼却処理施設の供用に伴い、廃焼却炉となった輪島クリーンセンター焼却処理施設について、年度内に解体を完了することができた。							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																												
4	2	2	ごみ処理費	災害廃棄物処理事業費	49,933,875	58,723,587	50,195,864	8,527,723 (うち繰越) 8,527,721	○ 災害廃棄物処理事業 被災家屋等の解体・撤去・作業員宿舎提供、災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理、災害廃棄物戸別収集運搬、し尿汲取り、解体撤去支援、公共施設解体等 R8.3末現在 申請棟数 震災 12,821棟、豪雨 225棟 解体棟数 震災 12,022棟、豪雨 195棟 財源:災害等廃棄物処理事業費補助金(補助率50%)等 <table><thead><tr><th></th><th>震災分</th><th>豪雨分</th><th>公共施設</th></tr></thead><tbody><tr><td>手数料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>家電リサイクル</td><td>23,476 千円</td><td>1,733 千円</td><td></td></tr><tr><td>予納金・印紙代等</td><td>13,423 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体・撤去処理・作業員宿舎提供</td><td>17,494,492 千円</td><td>2,002 千円</td><td></td></tr><tr><td>災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理</td><td>30,241,924 千円</td><td>883,321 千円</td><td></td></tr><tr><td>災害廃棄物戸別収集</td><td></td><td>15,616 千円</td><td></td></tr><tr><td>し尿汲取り</td><td>19,953 千円</td><td>454 千円</td><td></td></tr><tr><td>解体撤去支援</td><td>838,159 千円</td><td>42,521 千円</td><td></td></tr><tr><td>相続関係調査</td><td>3,095 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>浄化槽汚泥収集</td><td></td><td>528 千円</td><td></td></tr><tr><td>土砂混じりがれき収集運搬</td><td></td><td>668 千円</td><td></td></tr><tr><td>振替分(道路、農地、がれき分に按分)</td><td>△736,056 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>石綿分析、残置物破棄、搬出等(公共施設)</td><td></td><td></td><td>31,813 千円</td></tr><tr><td>解体実施設計、施工監理(公共施設)</td><td></td><td></td><td>48,685 千円</td></tr><tr><td>土地賃借料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>用地賃借料</td><td>3,270 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>工事請負費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体工事(公共施設)</td><td></td><td></td><td>1,075,346 千円</td></tr><tr><td>負担金補助及び交付金</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>自費解体償還金</td><td>117,609 千円</td><td>4,260 千円</td><td></td></tr><tr><td>廃棄物処理負担金(24h)</td><td>68,457 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>旅費、消耗品、通信運搬費</td><td>1,115 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">48,088,917 千円</td><td>951,103 千円</td><td>1,155,844 千円</td></tr></tbody></table>					震災分	豪雨分	公共施設	手数料				家電リサイクル	23,476 千円	1,733 千円		予納金・印紙代等	13,423 千円			委託料				解体・撤去処理・作業員宿舎提供	17,494,492 千円	2,002 千円		災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理	30,241,924 千円	883,321 千円		災害廃棄物戸別収集		15,616 千円		し尿汲取り	19,953 千円	454 千円		解体撤去支援	838,159 千円	42,521 千円		相続関係調査	3,095 千円			浄化槽汚泥収集		528 千円		土砂混じりがれき収集運搬		668 千円		振替分(道路、農地、がれき分に按分)	△736,056 千円			石綿分析、残置物破棄、搬出等(公共施設)			31,813 千円	解体実施設計、施工監理(公共施設)			48,685 千円	土地賃借料				用地賃借料	3,270 千円			工事請負費				解体工事(公共施設)			1,075,346 千円	負担金補助及び交付金				自費解体償還金	117,609 千円	4,260 千円		廃棄物処理負担金(24h)	68,457 千円			その他				旅費、消耗品、通信運搬費	1,115 千円			48,088,917 千円			951,103 千円	1,155,844 千円
	震災分	豪雨分	公共施設																																																																																																																		
手数料																																																																																																																					
家電リサイクル	23,476 千円	1,733 千円																																																																																																																			
予納金・印紙代等	13,423 千円																																																																																																																				
委託料																																																																																																																					
解体・撤去処理・作業員宿舎提供	17,494,492 千円	2,002 千円																																																																																																																			
災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理	30,241,924 千円	883,321 千円																																																																																																																			
災害廃棄物戸別収集		15,616 千円																																																																																																																			
し尿汲取り	19,953 千円	454 千円																																																																																																																			
解体撤去支援	838,159 千円	42,521 千円																																																																																																																			
相続関係調査	3,095 千円																																																																																																																				
浄化槽汚泥収集		528 千円																																																																																																																			
土砂混じりがれき収集運搬		668 千円																																																																																																																			
振替分(道路、農地、がれき分に按分)	△736,056 千円																																																																																																																				
石綿分析、残置物破棄、搬出等(公共施設)			31,813 千円																																																																																																																		
解体実施設計、施工監理(公共施設)			48,685 千円																																																																																																																		
土地賃借料																																																																																																																					
用地賃借料	3,270 千円																																																																																																																				
工事請負費																																																																																																																					
解体工事(公共施設)			1,075,346 千円																																																																																																																		
負担金補助及び交付金																																																																																																																					
自費解体償還金	117,609 千円	4,260 千円																																																																																																																			
廃棄物処理負担金(24h)	68,457 千円																																																																																																																				
その他																																																																																																																					
旅費、消耗品、通信運搬費	1,115 千円																																																																																																																				
48,088,917 千円			951,103 千円	1,155,844 千円																																																																																																																	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した半壊以上の建物で、解体申請のあった建物について公費解体を実施した。また、倒壊のおそれがあり、住民に危険が及ぶ可能性のある公共施設の解体等も実施し、二次災害の防止に努めた。																																																																																																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																												
4	2	2	(ごみ処理費)	災害廃棄物処理事業費 (繰越明許)	3,601,008	5,490,125	5,416,195	73,930	○ 災害廃棄物処理事業 被災家屋等の解体・撤去・作業員宿舍提供、解体撤去支援、災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理、堆積物撤去、流木回収等 財源：災害等廃棄物処理事業費補助金(補助率50%)等 <table><tr><td></td><td>震災分</td><td>豪雨分</td><td>公共施設</td></tr><tr><td>報償費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>所有者不明管理用弁護士費用</td><td>110 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体・撤去処理・作業員宿舍提供</td><td>3,775,455 千円</td><td>430,082 千円</td><td></td></tr><tr><td>解体撤去支援</td><td>222,772 千円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理</td><td></td><td>31,744 千円</td><td></td></tr><tr><td>堆積物撤去</td><td></td><td>19,478 千円</td><td></td></tr><tr><td>流木等回収</td><td></td><td>24,009 千円</td><td></td></tr><tr><td>振替分</td><td></td><td>409,408 千円</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>3,998,227 千円</td><td>914,721 千円</td><td></td></tr><tr><td>工事請負費</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>解体工事(公共施設)</td><td></td><td></td><td>503,137 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>3,998,337 千円</td><td>914,721 千円</td><td>503,137 千円</td></tr></table>						震災分	豪雨分	公共施設	報償費				所有者不明管理用弁護士費用	110 千円			委託料				解体・撤去処理・作業員宿舍提供	3,775,455 千円	430,082 千円		解体撤去支援	222,772 千円			災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理		31,744 千円		堆積物撤去		19,478 千円		流木等回収		24,009 千円		振替分		409,408 千円		計	3,998,227 千円	914,721 千円		工事請負費				解体工事(公共施設)			503,137 千円	合計	3,998,337 千円	914,721 千円	503,137 千円
	震災分	豪雨分	公共施設																																																																		
報償費																																																																					
所有者不明管理用弁護士費用	110 千円																																																																				
委託料																																																																					
解体・撤去処理・作業員宿舍提供	3,775,455 千円	430,082 千円																																																																			
解体撤去支援	222,772 千円																																																																				
災害廃棄物処理及び仮置場整備・管理		31,744 千円																																																																			
堆積物撤去		19,478 千円																																																																			
流木等回収		24,009 千円																																																																			
振替分		409,408 千円																																																																			
計	3,998,227 千円	914,721 千円																																																																			
工事請負費																																																																					
解体工事(公共施設)			503,137 千円																																																																		
合計	3,998,337 千円	914,721 千円	503,137 千円																																																																		
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した半壊以上の建物で、解体申請のあった建物について公費解体を実施した。																																																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
4	1	1	保健衛生総務費	被災住宅等消毒支援 事業費(繰越明許)	1,964	10,000	1,423	8,577	○【輪島市被災住宅等消毒支援事業費補助金】 奥能登豪雨の影響による健康被害を防ぐため、床下以上浸水した「住家、事業所」の消毒に要する費用を補助するもの。 補助率10/10 上限10万円 補助金交付件数 15件 補助金交付額 1,423千円	
									事業 評価	本事業は、水害による健康被害を防ぐとともに市民の安心確保のため、床下浸水以上の被害を受けた住宅を補助対象として支援を実施。被災した市民の安全、安心な生活再建に一定の成果があった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
6	2	2	林業振興費	松くい虫奨励防除事業費	4,552	8,384	7,883	501	○ 松の保全を図る計画区域において、松くい虫被害の拡大を防止するための伐倒駆除及び予防対策として樹幹注入を実施		
									(単位:千円)		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
6	2	5	(治山事業費)	林地崩壊防止事業費 (繰越明許)	0	48,200	48,169	31	○ 激甚法により激甚災害として指定され、居住等に隣接する林地に崩壊等が発生したものについて、林地の保安上必要な施設を新設し再度の災害の防止を図る。 ・ 負担割合: 国50% 県25% 市25% ・ 採択要件: 1カ所200万円以上、人家2戸以上または公共施設に直接被害を与える恐れのあるもの 調査設計等委託料 45,995千円 工事請負費 2,174千円 48,169千円
									事業評価 災害測量業務により、本復旧に向けた被害状況の正確な把握を行うとともに、復旧工事の実施を進め斜面の崩壊と土砂流出の抑制を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
8	2	2	道路橋梁維持費	除排雪費	150,533	232,000	157,492	74,508	○ 冬期の安全で円滑な道路交通を確保するため除排雪体制の充実を図るとともに市道の除排雪を実施 【R6】 【R7】 凍結防止剤等、光熱水費、手数料、賃借料 5,019千円 8,651千円 除雪車両・消雪施設等修繕料 13,526千円 11,948千円 除雪費(作業委託、機械借上げ) 131,988千円 135,481千円 県:路面消雪施設維持管理負担金 0千円 17千円 県:市道まがき線消雪剤散布負担金 0千円 1,395千円 合計 150,533千円 157,492千円
									事業評価 「冬期間交通確保計画」に基づき除排雪体制を整え円滑な除排雪を実施できた。今後も安定した除排雪の実施に努める。
				道路橋梁維持費	9,779	40,000	16,722	23,278	○ 道路の異常等を日常的に確認し、交通に支障を及ぼさないよう市道の維持管理を実施 【R6】 【R7】 道路・河川愛護作業謝礼金 72 地区(輪島39地区・門前33地区) 0千円 652千円 小規模修繕等 20 件 1,242千円 931千円 市道管理等業務委託(草刈り、崩土除去等) 3,775千円 9,960千円 原材料費(常温合材) 605千円 770千円 光熱水費(外灯等電気料) 4,132千円 4,131千円 現場用消耗品、土地賃借料、通信運搬費、手数料 25千円 278千円 合計 9,779千円 16,722千円
									事業評価 道路施設を適切に補修する等、維持管理に努めた。施設の老朽化が進む中、市民要望の増加や住民の高齢化により協働作業(清掃・除草等)が困難になってきていることから、市道の安全確保には今後ますますの費用増加が見込まれる。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
8	2	2	(道路橋梁 維持費)	道路橋梁定期点検事業費	0	8,178	8,177	1	○ 橋梁トンネルの修繕及び維持管理を計画的に行うため、定期的な点検・診断を実施 橋梁定期点検業務	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価								
8	2	3	(道路橋梁 整備費)	私道復旧支援事業費	146	5,000	1,136	3,864	○ 公道と集落等を結ぶ生活道路である私道の復旧に係る経費に対し、費用の一部を助成 (補助率2/3、上限額12,000千円)								
									〔内訳〕								
									<table><tr><td>交付先</td><td>対象経費</td><td>自己資金</td><td>市補助金</td></tr><tr><td>長井町私道管理組合</td><td>715.0千円</td><td>239.0千円</td><td>476千円</td></tr><tr><td>広岡地区</td><td>990.0千円</td><td>330.0千円</td><td>660千円</td></tr><tr><td colspan="2">合計補助件数</td><td>2件(者)</td><td>1,136千円</td></tr></table>		交付先	対象経費	自己資金	市補助金	長井町私道管理組合	715.0千円	239.0千円
交付先	対象経費	自己資金	市補助金														
長井町私道管理組合	715.0千円	239.0千円	476千円														
広岡地区	990.0千円	330.0千円	660千円														
合計補助件数		2件(者)	1,136千円														
事業 評価	私道である生活道路の復旧費用の一部を助成することにより、被災した集落等における住民の生活環境の早期回復を図ることができた。																
8	3	1	河川費	河川管理施設防災機能強化事業費	0	100,000	33,000	67,000 (うち繰越) 49,676	○ 浸水被害の防止を図るため、河原田川の既設樋門(2箇所)をフラップゲート(自動開閉ゲート)に改修								
									宅田水門 改修工事 前払金 33,000千円								
事業 評価	河川管理者である石川県との協議に不測の日数を要したため繰越したが、浸水被害の防止を図るため、工事を進めることができた。																
8	3	2	急傾斜地崩壊 対策費	県急傾斜地崩壊対策事業負担金	2,443	122,844	36,825	86,019 (うち繰越) 80,389	○ 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し所定の割合で事業費を負担								
				県急傾斜地崩壊対策事業負担金 C= 36,825千円 県実施箇所: 岩出、釜屋谷町2号、稲屋2号、釜屋谷町、弥生町、杉平3号、是清2号													
				事業 評価	石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業費を一部負担することにより、住民の安全を図ることができた。												
			県単急傾斜地崩壊対策事業費	0	15,200	1,694	13,506 (うち繰越) 13,506	○ 付近住民の安全確保を目的に急傾斜地崩壊危険箇所に崩壊防止工事を実施									
								〔小峯山地区〕 県単急傾斜地崩壊対策工事 小峯山地区 L=18m C= 1,294千円 事務費(人件費等) C= 400千円									
事業 評価	急傾斜地崩壊危険箇所に事業を実施することにより、急傾斜地崩壊による災害から住民の生命・財産を保全することができた。																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
8	3	2	(急傾斜地崩壊 対策費)	市単急傾斜地崩壊対策 事業費	3,100	400,000	46,795	353,205 (うち繰越) 353,205	○ 国庫補助及び県単急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない急傾斜地に、付近住民の安全確保を目的に対策 工事を実施 市単急傾斜地崩壊対策事業 応急工事(釜屋谷1号地区) 1,881千円 市単急傾斜地崩壊対策工事 矢田地区 前払金 14,500千円 測量調査設計業務委託(宅田2号地区ほか) 30,414千円 46,795千円	
									事業 評価	急傾斜地崩壊危険場所に応急工事を実施することにより、急傾斜地崩壊による災害から住民の生命・ 財産を保全することができた。また、工事実施に向けて測量調査設計を進めることができた。
				災害関連地域防災 がけ崩れ対策事業費	73,837	290,560	0	290,560 (うち繰越) 290,560	○ 実施計画の調整に不測の日数を要したため、全額繰越	
				災害関連地域防災 がけ崩れ対策事業費 (補正分)	0	382,470	0	382,470 (うち繰越) 382,470	○ 実施計画の調整に不測の日数を要したため、全額繰越	
				県急傾斜地崩壊対策事業 負担金(繰越明許)	2,801	12,935	6,976	5,959	○ 石川県が実施する急傾斜地崩壊対策事業に対し所定の割合で事業費を負担 県急傾斜地崩壊対策事業負担金 県実施箇所: 鈴屋、谷内地、岩出、菰沢、里、釜屋谷町2号、稲屋2号、釜屋谷町	
				県単急傾斜地崩壊対策 事業費(繰越明許)	16,342	7,190	7,100	90	○ 付近住民の安全確保を目的に急傾斜地崩壊危険箇所に崩壊防止工事を実施 [小峯山地区] 県単急傾斜地崩壊対策工事 小峯山地区 L=24m C= 6,600千円 県単急傾斜地崩壊対策工事 小峯山地区 L=18m C= 400千円 事務費(人件費等) C= 100千円	
				市単急傾斜地崩壊対策 事業費(繰越明許)	0	51,420	51,405	15	○ 国庫補助及び県単急傾斜地崩壊対策事業の対象とならない急傾斜地に、付近住民の安全確保を目的に対策 工事を実施 測量調査設計業務委託(矢田地区ほか) 51,405千円	

一般会計主要施策

土木課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
8	3	2	(急傾斜地崩壊 対策費)	災害関連地域防災 がけ崩れ対策事業費 (繰越明許)	0	1,541,951	743,681	798,270 (うち事故繰) 798,270	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨に伴い崩落等が生じ、次期降雨等により被害を与える恐れがある場合に、付近住民の安全確保を目的に、崩壊危険箇所緊急に崩壊防止工事を実施 災害関連地域防災がけ崩れ対策事業 応急工事 3 件 24,528千円 災害関連地域防災がけ崩れ対策工事 前払金 9 件 456,200千円 測量調査設計業務委託(宅田地区ほか) 186,031千円 事務費(人件費等) 76,922千円 743,681千円
									事業評価 急傾斜地崩壊危険箇所に応急工事を実施することにより、急傾斜地崩壊による災害から住民の生命・財産を保全することができた。また、工事実施に向けて測量調査設計を進めることができた。
8	5	3	都市下水路費	浸水被害対策事業費	0	69,000	17,208	51,792 (うち繰越) 37,979	○ 都市下水路の被災状況や上流域の市街地化を踏まえた災害復旧を図るため、市街地の浸水シミュレーション及び浸水対策基本計画を策定 河井地区雨水函渠 災害復旧調査業務 11,308千円 河原田地区 浸水対策基本計画業務 前払金 5,900千円
									事業評価 浸水シミュレーションの結果及び浸水対策基本計画の内容を踏まえて、都市下水路の災害復旧事業を進めることができた。
11	2	1	土木施設災害 復旧費	現年発生土木施設補助 災害復旧事業費	0	103,747	0	103,747 (うち繰越) 102,947	○ 令和7年8月6日からの大雨により被災した土木施設の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定を受けた事業について災害復旧事業を実施 同工種の工事及び業務が集中していることにより、年度内に事業を完了することが困難であるため、事務費不用額を除き全額繰越 財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率77.3%)

一般会計主要施策

事業調整室

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
8	1	1	土木総務費	インフラ復旧等調整 事業費	0	60,300	60,300	0	○ 道路、河川、水道、下水道等各課が実施するインフラ復旧工事の効率的かつ迅速な復旧を図るため、各種調整や管理の支援を委託 災害復旧復興事業に係るPM(プロジェクトマネジメント)業務委託 60,300千円 (履行期間: R7.10.10~R9.3.31) 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金
									事業評価 各課が実施する事業内容を整理し、現状課題を踏まえて、市内5つの重点整備エリアにおいて、複数の工種を一体的に整備する工事発注方針を定めた。当該方針に沿ってR8からの工事発注に向けて取り組んでいく。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																			
3	5	2	災害救助費	土砂災害特別警戒区域内 被災住宅再建支援事業費	0	75,000	42,000	33,000	○ 土砂災害特別警戒区域内において、R6能登半島地震による住宅被害で再建(移転・建替)支援事業を実施 輪島市土砂災害特別警戒区域内被災住宅再建支援事業費補助金 14件 42,000千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金																																			
									事業 評価	土砂災害特別警戒区域の区域内に立地する、令和6年能登半島地震の被災住宅の移転・再建について、被災住宅の移転又は住宅補強工事に要する経費の一部を支援することにより、被災者の負担軽減が図られた。																																		
8	1	2	建築総務費	住宅耐震化促進事業費	12,930	66,057	57,563	8,494	○ 既存木造住宅の耐震改修にかかる経費の一部を助成 補助対象 S56.5.31以前に建築された木造住宅又はR6能登半島地震により被災し罹災証明が発行された住宅 ① 一般型 1戸あたり限度額 2,100 千円 補助率 10/10 ・ 上部構造評点の判定値を1.0以上とする工事 ② 耐震診断 ・ 1戸あたり限度額(耐震診断のみ) 90 千円 補助率 3/4 ・ 1戸あたり限度額(耐震改修した場合) 200 千円 補助率 10/10 (限度額200千円) ③ 安全対策工事 1戸あたり限度額 500 千円 ・ 耐震改修に合わせて行う 屋根・外壁の飛散防止対策工事 補助率 10/10 ④ 耐震建替 ・ 耐震性のない建物の解体、建替 2,100 千円 補助率 10/10 <table><tr><th rowspan="2">補助名</th><th colspan="2">【R6】</th><th colspan="2">【R7】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>① 一般型</td><td>3 件</td><td>5,400 千円</td><td>21 件</td><td>43,573 千円</td></tr><tr><td>② 耐震診断</td><td>25 件</td><td>4,230 千円</td><td>26 件</td><td>3,990 千円</td></tr><tr><td>③ 安全対策工事</td><td>3 件</td><td>1,500 千円</td><td>20 件</td><td>10,000 千円</td></tr><tr><td>④ 建替</td><td>1 件</td><td>1,800 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td>12,930 千円</td><td>計</td><td>57,563 千円</td></tr></table>		補助名	【R6】		【R7】		件数	補助額	件数	補助額	① 一般型	3 件	5,400 千円	21 件	43,573 千円	② 耐震診断	25 件	4,230 千円	26 件	3,990 千円	③ 安全対策工事	3 件	1,500 千円	20 件	10,000 千円	④ 建替	1 件	1,800 千円	0 件	0 千円		計	12,930 千円	計	57,563 千円
				補助名	【R6】		【R7】																																					
件数	補助額	件数	補助額																																									
① 一般型	3 件	5,400 千円	21 件	43,573 千円																																								
② 耐震診断	25 件	4,230 千円	26 件	3,990 千円																																								
③ 安全対策工事	3 件	1,500 千円	20 件	10,000 千円																																								
④ 建替	1 件	1,800 千円	0 件	0 千円																																								
	計	12,930 千円	計	57,563 千円																																								
				被災宅地等復旧支援 事業費	45,987	670,810	669,339	1,471	○ R6能登半島地震により被災した住宅宅地の復旧支援事業を実施 輪島市宅地復旧補助金 R6 9件 45,987千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金 R7 126件 669,339千円																																			
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した宅地の復旧に要する費用に対し補助金を交付することで、被害からの早期復興と被災者の負担の軽減を図ることができた。																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
8	1	2	(建築総務費)	被災民間賃貸住宅復旧 支援事業費	0	6,000	6,000	0	○ R6能登半島地震により被災した賃貸住宅再建の支援事業を実施 輪島市民間賃貸住宅建設支援事業補助金 1件 6,000千円 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金等																															
				住宅耐震化促進事業費 (繰越明許)	0	3,432	3,432	0	○ 耐震改修促進計画見直し業務 3,432 千円																															
									事業 評価	被災者の良好な住まいの早期確保を目的として、輪島市内に民間賃貸住宅を建設し、所有者等となる個人又は法人について、賃貸住宅の建設に係る工事費の一部を支援することにより民間賃貸住宅建設の推進に努めた。																														
				事業 評価	R6能登半島地震を踏まえ耐震改修促進計画の改定を行い、建物の耐震化にむけた取り組みを進めた。																																			
8	5	1	都市計画総務費	景観推進事業費	117	2,332	2,332	0	○ 景観重要建造物及び景観重要樹木に対する整備事業開始に向けた取組 景観重要建造物 補助率 1/2 上限額 1,000 千円 塗師の家・中津家・大崎家・中島家など 19件 景観重要樹木 補助率 1/3 上限額 200 千円 聖光寺・漆器組合・漆芸美術館・中江家・白藤家・中島家など 11件 ○ 景観重点地区修景整備事業 馬場崎・駅前地区 鳳至上町地区 總持寺周辺地区 まんなか地区 間垣の里地区 長山地区 <table><tr><td></td><td colspan="2">【R6】</td><td colspan="2">【R7】</td></tr><tr><td></td><td>件数</td><td>補助額</td><td>件数</td><td>補助額</td></tr><tr><td>建造物</td><td>0 件</td><td>0 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>樹木</td><td>1 件</td><td>117 千円</td><td>0 件</td><td>0 千円</td></tr><tr><td>修景整備</td><td>0 件</td><td>0 千円</td><td>3 件</td><td>531 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>1 件</td><td>117 千円</td><td>3 件</td><td>531 千円</td></tr></table> 景観計画改定支援業務 1,801 千円			【R6】		【R7】			件数	補助額	件数	補助額	建造物	0 件	0 千円	0 件	0 千円	樹木	1 件	117 千円	0 件	0 千円	修景整備	0 件	0 千円	3 件	531 千円	合計	1 件	117 千円	3 件	531 千円
					【R6】		【R7】																																	
					件数	補助額	件数	補助額																																
				建造物	0 件	0 千円	0 件	0 千円																																
樹木	1 件	117 千円	0 件	0 千円																																				
修景整備	0 件	0 千円	3 件	531 千円																																				
合計	1 件	117 千円	3 件	531 千円																																				
事業 評価	景観重要建造物及び景観重要樹木による新たな修景整備事業に取り組み、地域のまちなみ景観に対する興味注目を集めながら、今後も制度を周知し、まちなみ景観の保全に努めていく。また、R6能登半島地震からの復興にあたり、本市の歴史や文化、伝統、景観等を生かした構成豊かで魅力あるまちづくりを推進するため景観計画の改定を行った。																																							
	事業 評価	○ R6能登半島地震により被災した景観重点地区の修景整備事業において、これまでの補助金では修繕等が難しいことから、補助金上限額及び補助率を改定 補助金・交付金 3,769千円 《財源》 能登創造的復興支援交付金 令和6年能登半島地震復興基金繰入金																																						
事業 評価			景観重要建造物及び景観重要樹木による新たな修景整備事業に取り組み、地域のまちなみ景観に対する興味注目を集めながら、今後も制度を周知し、まちなみ景観の保全に努めていく。																																					

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
8	5	1	(都市計画 総務費)	景観推進事業費 (繰越明許)	0	7,348	7,348	0	○ 景観計画改定支援業務 4,898 千円 ○ 景観重点地区修景整備事業補助金 2,450 千円																															
8	5	4	街路事業費	県街路事業負担金	2,798	3,000	2,948	52	○ 街路事業負担金 2,948 千円 ・ (都)河井町横地線整備事業 <table><tr><th>事業名</th><th>対象事業費</th><th>負担率</th><th>負担額</th></tr><tr><td>街路事業(社会資本整備総合交付金(防災安全))</td><td>10,000 千円</td><td>0.225</td><td>2,250 千円</td></tr><tr><td>街路事業(梓単)</td><td>2,790 千円</td><td>0.25</td><td>698 千円</td></tr></table> <table><tr><th>事業評価</th><td>道路橋梁整備事業費との連携により市街地における回遊性及び交通の利便性の向上を図るための街路事業を実施しており、道路網の形成に向けた進捗を図ることができた。今後も必要予算の確保について関係機関との調整を行う必要がある。</td></tr></table>	事業名	対象事業費	負担率	負担額	街路事業(社会資本整備総合交付金(防災安全))	10,000 千円	0.225	2,250 千円	街路事業(梓単)	2,790 千円	0.25	698 千円	事業評価	道路橋梁整備事業費との連携により市街地における回遊性及び交通の利便性の向上を図るための街路事業を実施しており、道路網の形成に向けた進捗を図ることができた。今後も必要予算の確保について関係機関との調整を行う必要がある。																	
事業名	対象事業費	負担率	負担額																																					
街路事業(社会資本整備総合交付金(防災安全))	10,000 千円	0.225	2,250 千円																																					
街路事業(梓単)	2,790 千円	0.25	698 千円																																					
事業評価	道路橋梁整備事業費との連携により市街地における回遊性及び交通の利便性の向上を図るための街路事業を実施しており、道路網の形成に向けた進捗を図ることができた。今後も必要予算の確保について関係機関との調整を行う必要がある。																																							
8	5	5	まちづくり 推進費	移住・定住促進事業費	2,842	5,000	3,300	1,700	○ 転入し就業した者に奨励金を交付し、移住定住の促進を図る。 ① 移住支援金 市内に転入後、1年以内に地元企業等に就業した者に10万円の奨励金を交付 ② 定住支援金 市内に転入後、5年以内に市内に自己の居住用住宅を新築又は購入した者に50万円の奨励金を交付 (R6まで実施していた旧制度「市内に転入後、1年以内に地元企業等に就業、就業から1年間の就業期間を満たした者に20万円の奨励金」は廃止) ◆交付決定者数 <table><tr><th rowspan="2">補助名</th><th colspan="2">【R6】</th><th colspan="2">【R7】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>①移住支援金</td><td>0 件</td><td>0 千円</td><td>24 件</td><td>2,400 千円</td></tr><tr><td>②定住支援金 (旧)</td><td>13 件</td><td>2,600 千円</td><td>2 件</td><td>400 千円</td></tr><tr><td>②定住支援金 (新)</td><td></td><td></td><td>1 件</td><td>500 千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>13 件</td><td>2,600 千円</td><td>27 件</td><td>3,300 千円</td></tr></table> ※R7は震災にて申請出来なかった対象者についても受付を実施 <table><tr><th>事業評価</th><td>R7より定住支援金の支援内容について変更(転入して5年以内に新築もしくは中古住宅を取得する移住者に支援金を支給)を行い、定住に係る初期費用負担の軽減を行うことで、定住の確保を図る。また震災にて申請が出来なかった奨励金対象者の申請も受付、交付を行った。</td></tr></table>	補助名	【R6】		【R7】		件数	補助額	件数	補助額	①移住支援金	0 件	0 千円	24 件	2,400 千円	②定住支援金 (旧)	13 件	2,600 千円	2 件	400 千円	②定住支援金 (新)			1 件	500 千円	合計	13 件	2,600 千円	27 件	3,300 千円	事業評価	R7より定住支援金の支援内容について変更(転入して5年以内に新築もしくは中古住宅を取得する移住者に支援金を支給)を行い、定住に係る初期費用負担の軽減を行うことで、定住の確保を図る。また震災にて申請が出来なかった奨励金対象者の申請も受付、交付を行った。
補助名	【R6】		【R7】																																					
	件数	補助額	件数	補助額																																				
①移住支援金	0 件	0 千円	24 件	2,400 千円																																				
②定住支援金 (旧)	13 件	2,600 千円	2 件	400 千円																																				
②定住支援金 (新)			1 件	500 千円																																				
合計	13 件	2,600 千円	27 件	3,300 千円																																				
事業評価	R7より定住支援金の支援内容について変更(転入して5年以内に新築もしくは中古住宅を取得する移住者に支援金を支給)を行い、定住に係る初期費用負担の軽減を行うことで、定住の確保を図る。また震災にて申請が出来なかった奨励金対象者の申請も受付、交付を行った。																																							
				居住誘導促進事業費	2,000	50,000	41,000	9,000	○ 市が人口密度を維持したい区域(居住誘導区域)内における住宅の新築補助 居住誘導促進事業 ・ 居住誘導区域に自己の居住用の住宅を新築する者に建設費の一部を補助 補助率 10/10 上限額 1,000 千円 <table><tr><th colspan="2">【R6】</th><th colspan="2">【R7】</th></tr><tr><th>件数</th><th>補助額</th><th>件数</th><th>補助額</th></tr><tr><td>2 件</td><td>2,000 千円</td><td>41 件</td><td>41,000 千円</td></tr></table> <table><tr><th>事業評価</th><td>居住誘導区域内での個人住宅の建設に補助を行い市街地への居住を誘導することができた。物価高や建設需要の高まりによる工期の長期化により予定件数を下回ったが、今後も高い新築需要が見込まれるため、引き続き制度の周知を図り、市街地への居住誘導を促進していく。</td></tr></table>	【R6】		【R7】		件数	補助額	件数	補助額	2 件	2,000 千円	41 件	41,000 千円	事業評価	居住誘導区域内での個人住宅の建設に補助を行い市街地への居住を誘導することができた。物価高や建設需要の高まりによる工期の長期化により予定件数を下回ったが、今後も高い新築需要が見込まれるため、引き続き制度の周知を図り、市街地への居住誘導を促進していく。																	
【R6】		【R7】																																						
件数	補助額	件数	補助額																																					
2 件	2,000 千円	41 件	41,000 千円																																					
事業評価	居住誘導区域内での個人住宅の建設に補助を行い市街地への居住を誘導することができた。物価高や建設需要の高まりによる工期の長期化により予定件数を下回ったが、今後も高い新築需要が見込まれるため、引き続き制度の周知を図り、市街地への居住誘導を促進していく。																																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
8	5	5	(まちづくり 推進費)	都市再生整備計画関連 事業費	0	33,000	33,000	0	○ 都市構造再編集集中支援事業による再編並びにR6能登半島地震からの復興に向けた業務委託 委託料 33,000千円 《財源》 都市再生整備計画事業費
									事業 評価 R6能登半島地震により被災した市内の公共施設等の再編に係る事業検討調査及び各種まちづくり計 画の見直しを行い、復興まちづくり計画に位置付けた事業の具体化を図ることが出来た。
				輪島朝市周辺再生 プロジェクト推進事業費	0	387,200	341,561	45,639 (うち繰越) 45,488	○ R6能登半島地震により被災した朝市周辺における各種公共施設の整備や設計並びにまちづくり協議会等の 運営支援 役務費 350千円 《財源》 都市再生整備計画事業費 委託料 341,009千円 補償補填 202千円 341,561千円
									事業 評価 R6能登半島地震により大規模焼失した朝市周辺において、地元まちづくり協議会の運営支援を行うと ともに、土地区画整理事業等の面的な基盤整備に必要な調査検討を行うことで、災害に強い健全で良 好な市街地形成を進めることができた。
				防災集団移転検討事業費 (繰越明許)	0	20,020	20,020	0	○ R6能登半島地震により被災した3地区(浦上中屋、稲舟、別所谷)における防災のための集団移転促進事業の 事業化検討に係る委託料 委託料 20,020千円 《財源》 防災集団移転促進事業費
									事業 評価 R6能登半島地震の被災により居住不能となったエリアから集落単位で移転する地区について、地区 住民の早期再建を図るため、防災集団移転の事業化に向けた調査検討を行うことができた。
8	7	2	住宅建設費	災害公営住宅整備事業費	6,043	1,075,770	370,542	705,228 (うち繰越) 705,227	○ 災害公営住宅整備に係る調査委託や土地購入費など 役務費 108千円 《財源》 災害公営住宅整備事業費 委託料 274,545千円 公有財産購入費 95,889千円 370,542千円
									事業 評価 R6能登半島地震により住宅を失った被災者に、できる限り早期に安心して暮らせる住宅を提供するた め事業を進めている。

一般会計主要施策

まちづくり推進課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
8	7	2	(住宅建設費)	災害公営住宅整備事業費 (繰越明許)	0	51,700	51,700	0	○ 災害公営住宅整備に係る調査委託や土地購入費など 委託料 工事請負費 36,300千円 15,400千円 51,700千円 《財源》 災害公営住宅整備事業費
									事業評価 R6能登半島地震により住宅を失った被災者に、できる限り早期に安心して暮らせる住宅を提供するため事業を進めている。

一般会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
4	1	4	環境衛生費	個人設置型浄化槽災害 復旧費補助	37,392	150,000	75,141	74,859 (うち繰越) 74,859	○ 個人設置型合併処理浄化槽への復旧費補助 全額補助により個人負担はなし ・ 地震被害 32件 75,141 千円
									事業評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した個人設置型浄化槽の入替・補修に対する補助を行うことにより、市内の水洗化の機能維持を図ることができた。
				個人設置型浄化槽災害 復旧費補助(繰越明許)	77,398	162,608	136,101	26,507 (うち事故繰) 23,295	○ 個人設置型合併処理浄化槽への復旧費補助 全額補助により個人負担はなし ・ 地震被害 78件 134,616 千円 ・ 豪雨被害 2件 1,485 千円
									事業評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した個人設置型浄化槽の入替・補修に対する補助を行うことにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。
				個人設置型浄化槽災害 復旧費補助(事故繰越)	0	56,002	50,706	5,296	○ 個人設置型合併処理浄化槽への復旧費補助 全額補助により個人負担はなし ・ 地震被害 32件 50,706 千円
									事業評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した個人設置型浄化槽の入替・補修に対する補助を行うことにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
4	1	4	(環境衛生費)	飲料水供給施設災害 復旧費補助	23,334	25,000	24,534	466	○ 地元で管理している飲料水供給施設の塩素滅菌設備等の整備・改修費補助(補助率90%) 交付先 ・ 輪島地区 3件 20,721 千円 ・ 門前地区 2件 3,813 千円 財源: 令和6年能登半島地震復興基金交付金 (補助率:2/3)
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した滅菌設備等の改修等を行うことにより、水道施設の機能維持を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価																																						
2	1	1	販売促進費	マリンタウン用地販売促進 事業費	16,800	4,200	4,200	0	○ マリンタウン分譲地の販売促進及び良好な街並みを形成するための住宅建設費補助 マリンタウン街並み景観形成事業補助金 ・ マリンタウン街並み景観基準により建設した住宅に対し、1区画につき120万円を限度として助成 ・ マリンタウン街並み景観基準によりモデル住宅建築業者に対し、300万円を限度として助成 <table><thead><tr><th colspan="3">【R6】</th><th colspan="3">【R7】</th></tr><tr><th>補助件数</th><th>交付先</th><th>金額(千円)</th><th>補助件数</th><th>交付先</th><th>金額(千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>4件</td><td>市内3名 市外1名</td><td>4,800</td><td>1件</td><td>市内1名</td><td>1,200</td></tr><tr><td>4件</td><td>(株)家づくり輪島</td><td>12,000</td><td>1件</td><td>(株)家づくり輪島</td><td>3,000</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>16,800</td><td colspan="2">計</td><td>4,200</td></tr></tbody></table> <table><tr><td>事業 評価</td><td colspan="5">マリンタウンにおける住宅建設費補助により、マリンタウン住宅用地の販売を促進し、良好な街並み景観形成を図ることができた。R6能登半島地震の被災を受けて、再建先として空き区画の問い合わせが増加していることを踏まえ、引き続き住宅用地の販売促進を図ることとする。</td></tr></table>			【R6】			【R7】			補助件数	交付先	金額(千円)	補助件数	交付先	金額(千円)	4件	市内3名 市外1名	4,800	1件	市内1名	1,200	4件	(株)家づくり輪島	12,000	1件	(株)家づくり輪島	3,000	計		16,800	計		4,200	事業 評価	マリンタウンにおける住宅建設費補助により、マリンタウン住宅用地の販売を促進し、良好な街並み景観形成を図ることができた。R6能登半島地震の被災を受けて、再建先として空き区画の問い合わせが増加していることを踏まえ、引き続き住宅用地の販売促進を図ることとする。				
【R6】			【R7】																																												
補助件数	交付先	金額(千円)	補助件数	交付先	金額(千円)																																										
4件	市内3名 市外1名	4,800	1件	市内1名	1,200																																										
4件	(株)家づくり輪島	12,000	1件	(株)家づくり輪島	3,000																																										
計		16,800	計		4,200																																										
事業 評価	マリンタウンにおける住宅建設費補助により、マリンタウン住宅用地の販売を促進し、良好な街並み景観形成を図ることができた。R6能登半島地震の被災を受けて、再建先として空き区画の問い合わせが増加していることを踏まえ、引き続き住宅用地の販売促進を図ることとする。																																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
収益的支出 1	1	5	簡易水道 配水及び 給水費	輪島市上下水道DX推進 事業	4,615	4,033	4,033	0	○ 水道事業におけるDX推進事業	
									・ 遠隔検針用量水器(電子式量水器)購入 13mm 60個 20mm 80個 (うち町野簡水区域140個) 1,034 千円	
										・ 遠隔検針用量水器無線通信端末購入 140個 1,078 千円
										・ 遠隔検針用量水器無線通信端末取付業務委託 140件 1,102 千円
										・ 量水器取替業務委託 140件 819 千円
									事業 評価	水道スマートメーターの導入により、漏水世帯の早期発見につなげるとともに、断水被害の拡大防止に役立てることができた。
資本的支出 1	1	1	水道施設 整備費	水道施設整備事業	22,504	345,886	230,591	115,295 (うち繰越) 110,039	○ 輪島浄水場薬品室空調機設置工事 5,060 千円	
									○ 輪島地区	
										・ 国道470号輪島道路工事に伴う上水道施設移設補償工事 29,700 千円
										・ 輪島浄水場送水流量計更新工事 9,240 千円
										・ 輪島浄水場薬品注入ホース取替工事 4,873 千円
										・ その他施設更新工事 13件 15,048 千円
										○ 門前地区
										・ 穴水門前線道路災害復旧工事に伴う上水道施設移設補償工事 50,512 千円
										・ 水道施設遠方監視システム更新工事 30,213 千円
										・ その他施設更新工事 7件 13,033 千円
										○ その他委託業務 72,912 千円
									事業 評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。
				水道施設整備事業 (繰越明許)	51,388	28,061	5,665	22,396 (うち事故繰) 22,396	○ 輪島地区	
									・ 一般国道470号輪島道路工事に伴う上水道施設移設補償工事詳細設計業務 5,665 千円	
									事業 評価	道路工事に伴う移設補償工事に向け、関係各所と協議・調整を行った上で詳細設計業務を完了した。当該工事は当年度完了し、水道施設の維持を図ることができた。

水道事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	2	簡易水道施設 整備費	簡易水道施設整備事業	3,146	365,238	157,124	208,114 (うち繰越) 208,114	○ 生活基盤近代化事業(基幹改良) ・ 町野浄水場機械設備更新工事 膜ろ過ユニット更新N=1式、膜ろ過水ポンプ更新N=1台 外 132,000 千円 ○ 町野地区 ・ 県営ほ場整備事業に伴う上水道施設移設補償工事(栗蔵工区) 7,260 千円 ・ その他施設更新工事 6件 8,954 千円 ○ 洲衛地区 ・ 洲衛浄水場急速ろ過機ろ材入替工事 5,720 千円 ○ その他委託業務 3,190 千円	
									事業 評価	電気機械設備等の更新を行うことにより、水道施設の安定稼働を図ることができた。

下水道事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	1	管渠施設 整備費	管渠施設整備事業	47,231	49,153	20,438	28,715 (うち繰越) 20,000	○ 輪島処理区 ・ 公共樹設置工事 13件 7,649 千円 ・ 中継ポンプ水位計更新工事 3件 1,760 千円 ○ 門前・釧地処理区 ・ 公共樹設置工事 7件 3,753 千円 ・ 枝線管渠築造工事(道下工区) 1件 1,763 千円 ・ 門前第3マンホールポンプ空気弁更新工事 1件 1,210 千円 ・ 舗装工事 1件 548 千円 ○ 農業集落排水 ・ 公共樹設置工事 1件 396 千円 ・ 舗装工事 1件 1,006 千円 ・ (阿岸第1地区)枝線管渠築造工事(千代工区) 1件 2,353 千円	
									事業 評価	新たな公共樹の設置により、下水道への新規接続向上に寄与することができた。
				管渠施設整備事業 (繰越明許)	0	1,071	1,071	0	○ 門前・釧地処理区 ・ 汚水ポンプ逆止弁更新工事 1,071 千円	
									事業 評価	管渠施設の設備の更新を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	3	処理場施設 整備費	処理場施設整備事業	1,829	12,303	7,303	5,000	○ 門前・釧地処理区 ・ 門前水質管理センター汚泥処理棟(除湿機) 更新工事 2,641 千円 ・ 門前水質管理センター1系曝気装置インバータ更新工事 1,320 千円 ○ 農業集落排水 ・ (阿岸第1地区)処理場中央制御盤制御機器取替工事 3,190 千円 ○ 備品購入(逆水防止弁 φ400) 152 千円	
									事業 評価	処理施設設備の更新を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図ることができた。
				処理場施設整備事業 (繰越明許)	83,768	57,000	57,000	0	○ 輪島処理区 ・ 輪島浄化センターの建設工事委託に関する協定その2 57,000 千円	
									事業 評価	処理場施設の設備更新を行うことにより、下水道施設の長寿命化を図ることができた。
1	1	4	浄化槽整備費	浄化槽整備事業	18,883	110,791	108,231	2,560 (うち繰越) 2,202	○ 市町村整備浄化槽設置工事 ・ 浄化槽設置工事(56基) 107,076 千円 5人槽52基、7人槽1基、10人槽3基 ○ 公共浄化槽舗装復旧工事 1件 1,155 千円	
									事業 評価	新たに合併処理浄化槽を整備することにより、市内全体の水洗化率向上に寄与することができた。

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																	
6	1	3	農業振興費	農産物主産地化事業費	0	1,276	196	1,080	○ 奨励作物(かぼちゃ、ミニトマト、小豆、小松菜、そば、自然薯、アスパラガス、ほうれん草)を栽培する市内に住所を有する農家団体(3戸以上)、農業協同組合に対し、苗代20%を助成することで、奨励作物の産地化、農業経営の複合化を進め奨励作物栽培農家の所得向上を図る。 <table><thead><tr><th colspan="3" rowspan="2">区 分</th><th colspan="2">能登農業協同組合</th><th rowspan="2">合 計</th></tr><tr><th>輪島支店</th><th>町野支店</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="10">作物名</td><td rowspan="3">ミニトマト</td><td>戸数(戸)</td><td>5</td><td>6</td><td>11</td></tr><tr><td>作付面積(m²)</td><td>1,740</td><td>1,308</td><td>3,048</td></tr><tr><td>生産量(kg)</td><td>3,088</td><td>6,844</td><td>9,932</td></tr><tr><td rowspan="3">かぼちゃ</td><td>戸数(戸)</td><td>8</td><td>4</td><td>12</td></tr><tr><td>作付面積(m²)</td><td>3,050</td><td>5,330</td><td>8,380</td></tr><tr><td>生産量(kg)</td><td>3,173</td><td>3,846</td><td>7,019</td></tr><tr><td rowspan="3">アスパラガス</td><td>戸数(戸)</td><td>－</td><td>1</td><td>1</td></tr><tr><td>作付面積(m²)</td><td>－</td><td>2,528</td><td>2,528</td></tr><tr><td>生産量(kg)</td><td>－</td><td>1,077</td><td>1,077</td></tr><tr><td colspan="3">総事業費(千円)</td><td>523</td><td>455</td><td>978</td></tr><tr><td colspan="3">補助額(千円)</td><td>105</td><td>91</td><td>196</td></tr></tbody></table> 事業評価 奨励作物の苗代助成により、地域振興作物の栽培普及を行ってきた結果、農家の農業所得向上と経営の安定化が図られた。また、被災田を畑として活用していく需要もあることから、今後も本制度により主食用米からの転作を支援し、農業の復旧・復興を図っていく必要がある。	区 分			能登農業協同組合		合 計	輪島支店	町野支店	作物名	ミニトマト	戸数(戸)	5	6	11	作付面積(m ²)	1,740	1,308	3,048	生産量(kg)	3,088	6,844	9,932	かぼちゃ	戸数(戸)	8	4	12	作付面積(m ²)	3,050	5,330	8,380	生産量(kg)	3,173	3,846	7,019	アスパラガス	戸数(戸)	－	1	1	作付面積(m ²)	－	2,528	2,528	生産量(kg)	－	1,077	1,077	総事業費(千円)			523	455	978	補助額(千円)			105	91	196																																					
区 分			能登農業協同組合		合 計																																																																																																					
			輪島支店	町野支店																																																																																																						
作物名	ミニトマト	戸数(戸)	5	6	11																																																																																																					
		作付面積(m ²)	1,740	1,308	3,048																																																																																																					
		生産量(kg)	3,088	6,844	9,932																																																																																																					
	かぼちゃ	戸数(戸)	8	4	12																																																																																																					
		作付面積(m ²)	3,050	5,330	8,380																																																																																																					
		生産量(kg)	3,173	3,846	7,019																																																																																																					
	アスパラガス	戸数(戸)	－	1	1																																																																																																					
		作付面積(m ²)	－	2,528	2,528																																																																																																					
		生産量(kg)	－	1,077	1,077																																																																																																					
	総事業費(千円)			523	455	978																																																																																																				
補助額(千円)			105	91	196																																																																																																					
			担い手経営強化支援事業費		6,114	10,000	3,298	6,702	○ 農地の維持及び保全のため、必要な農業用機械又は設備を購入する者に対し、補助金を交付することにより地域の中心となる農業の担い手の育成及び集落営農を促進する。 <table><thead><tr><th colspan="5">補助対象農業用機械</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>①</td><td colspan="4">トラクター(100万円以上のもの)</td><td>1</td></tr><tr><td>②</td><td colspan="4">田植機(50万円以上のもの)</td><td>0</td></tr><tr><td>③</td><td colspan="4">コンバイン(100万円以上のもの)</td><td>0</td></tr><tr><td>④</td><td colspan="4">農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)</td><td>5</td></tr><tr><td>⑤</td><td colspan="4">乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)</td><td>3</td></tr><tr><td>⑥</td><td colspan="4">スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)</td><td>1</td></tr><tr><td>⑦</td><td colspan="4">耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)</td><td>0</td></tr><tr><td>⑧</td><td colspan="4">農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)</td><td>0</td></tr></tbody></table> (単位:千円) <table><thead><tr><th>区分</th><th>補助対象者</th><th>要件</th><th>補助率</th><th>限度額</th><th>件数</th><th>交付額計</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="6">水田</td><td rowspan="3">農業者</td><td>作付面積2ha以上5ha未満</td><td rowspan="3">補助対象の10%以内</td><td>200</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>作付面積5ha以上10ha未満</td><td>400</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>作付面積が10ha以上</td><td>600</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="3">認定農業者、認定新規就農者、営農組織</td><td>作付面積2ha以上5ha未満</td><td rowspan="3">補助対象の20%以内</td><td>400</td><td>2</td><td>800</td></tr><tr><td>作付面積5ha以上10ha未満</td><td>600</td><td>4</td><td>989</td></tr><tr><td>作付面積が10ha以上</td><td>800</td><td>4</td><td>1,509</td></tr><tr><td colspan="4">合 計</td><td></td><td>10</td><td>3,298</td></tr></tbody></table> ※ 畑作は該当者なし 事業評価 トラクター、田植え機、コンバインといった農業機械を大型化・高性能化することで、農作物の生産性が向上し、経営規模の拡大を可能にした。また、色彩選別機の導入によって品質不良の米や異物が的確に除去され、米の品質と付加価値が大きく高まったことなどに伴い、農業経営の安定化へとつながった。	補助対象農業用機械					件数	①	トラクター(100万円以上のもの)				1	②	田植機(50万円以上のもの)				0	③	コンバイン(100万円以上のもの)				0	④	農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)				5	⑤	乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)				3	⑥	スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)				1	⑦	耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)				0	⑧	農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)				0	区分	補助対象者	要件	補助率	限度額	件数	交付額計	水田	農業者	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の10%以内	200	0	0	作付面積5ha以上10ha未満	400	0	0	作付面積が10ha以上	600	0	0	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の20%以内	400	2	800	作付面積5ha以上10ha未満	600	4	989	作付面積が10ha以上	800	4	1,509	合 計					10	3,298
補助対象農業用機械					件数																																																																																																					
①	トラクター(100万円以上のもの)				1																																																																																																					
②	田植機(50万円以上のもの)				0																																																																																																					
③	コンバイン(100万円以上のもの)				0																																																																																																					
④	農業用機械のアタッチメント(50万円以上のもの)				5																																																																																																					
⑤	乾燥機、もみすり機、色彩選別器、選別計量器その他乾燥調整設備(50万円以上のもの)				3																																																																																																					
⑥	スマート農業機械(農林水産省公表のスマート農業技術カタログ掲載されている10万円以上のもの)				1																																																																																																					
⑦	耕うん機等畑作物の栽培に必要と認められる管理機(50万円以上のもの)				0																																																																																																					
⑧	農業用パイプハウス(施工費を含み50万円以上のもの)				0																																																																																																					
区分	補助対象者	要件	補助率	限度額	件数	交付額計																																																																																																				
水田	農業者	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の10%以内	200	0	0																																																																																																				
		作付面積5ha以上10ha未満		400	0	0																																																																																																				
		作付面積が10ha以上		600	0	0																																																																																																				
	認定農業者、認定新規就農者、営農組織	作付面積2ha以上5ha未満	補助対象の20%以内	400	2	800																																																																																																				
		作付面積5ha以上10ha未満		600	4	989																																																																																																				
		作付面積が10ha以上		800	4	1,509																																																																																																				
合 計					10	3,298																																																																																																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																									
6	1	3	(農業振興費)	新規就農者助成事業費	38	1,160	759	401	○ 新規就農開始助成金 市外から新たに定住した新規就農者に対し、助成を行うことで農業担い手の確保を図る。 R5 1名 20千円×1か月=20千円 R6 実績なし R7 1名 500千円+20千円×8か月(R7.8～)=660千円 ○ 農業インターンシップ 都市住民の農作業等への従事や地元住民との交流など能登での生活を体験・研修する機会を設けることにより、都市住民が能登地区で就農・定住することを目指すほか、イベント出展など都市部での情報発信活動も実施 →市町からの負担金を財源の一部として、奥能登地区農業インターンシップ協議会が事業を展開 <table><tr><th>年度</th><th colspan="2">研修生受入人数(人)</th><th>負担金 (千円)</th></tr><tr><th></th><th colspan="2">うち輪島市</th><th></th></tr><tr><td>【R5】</td><td>9</td><td>3</td><td>197</td></tr><tr><td>【R6】</td><td>5</td><td>0</td><td>38</td></tr><tr><td>【R7】</td><td>5</td><td>0</td><td>99</td></tr></table>		年度	研修生受入人数(人)		負担金 (千円)		うち輪島市			【R5】	9	3	197	【R6】	5	0	38	【R7】	5	0	99																																																				
				年度	研修生受入人数(人)		負担金 (千円)																																																																											
				うち輪島市																																																																														
【R5】	9	3	197																																																																															
【R6】	5	0	38																																																																															
【R7】	5	0	99																																																																															
事業 評価	新規就農開始助成金について、R6は災害の影響もあり実績がなかったが、R7に新たに1名が就農したことにより、引き続き実施していく必要がある。なお、農業インターンシップについて、災害の影響で輪島市内での研修生受入実績はなかったものの、奥能登全体では5人の研修生を受け入れ農業の魅力を伝えることができた。																																																																																	
			多面的機能支払事業費	45,073	39,780	39,780	0	○ 農地、用水路、農道等の地域資源の適切な保全管理等、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者を中心とした地域の共同活動を支援(補助率:国50%、県25%、市25%) <交付金概要> <table><tr><th colspan="2">支払種別</th><th>交付金単価(円/10a)</th><th>備 考</th></tr><tr><td colspan="2">①農地維持</td><td>3,000</td><td>畦畔除草や農道の管理</td></tr><tr><td colspan="2">②資源向上(共同)</td><td>2,400</td><td>生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動</td></tr><tr><td colspan="2">③資源向上(長寿命化)</td><td>4,400</td><td>老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新</td></tr></table> <交付実績> <table><tr><th rowspan="2">支払種別</th><th colspan="4">【R6】</th><th colspan="4">【R7】</th></tr><tr><th rowspan="2">集落数</th><th rowspan="2">面積 (ha)</th><th colspan="2">交付金(千円)</th><th rowspan="2">集落数</th><th rowspan="2">面積 (ha)</th><th colspan="2">交付金(千円)</th></tr><tr><th></th><th>うち市費</th><th></th><th>うち市費</th></tr><tr><td>①</td><td>72</td><td>918</td><td>27,315</td><td>6,829</td><td>65</td><td>835</td><td>24,891</td><td>6,223</td></tr><tr><td>②</td><td>48</td><td>656</td><td>11,603</td><td>2,900</td><td>44</td><td>582</td><td>10,361</td><td>2,590</td></tr><tr><td>③</td><td>9</td><td>142</td><td>5,986</td><td>1,497</td><td>9</td><td>105</td><td>4,365</td><td>1,091</td></tr><tr><td>計</td><td>72</td><td>1,716</td><td>44,904</td><td>11,226</td><td>65</td><td>1,522</td><td>39,617</td><td>9,904</td></tr></table> ※集落数計については、実集落数 事務費163千円		支払種別		交付金単価(円/10a)	備 考	①農地維持		3,000	畦畔除草や農道の管理	②資源向上(共同)		2,400	生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動	③資源向上(長寿命化)		4,400	老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新	支払種別	【R6】				【R7】				集落数	面積 (ha)	交付金(千円)		集落数	面積 (ha)	交付金(千円)			うち市費		うち市費	①	72	918	27,315	6,829	65	835	24,891	6,223	②	48	656	11,603	2,900	44	582	10,361	2,590	③	9	142	5,986	1,497	9	105	4,365	1,091	計	72	1,716	44,904	11,226	65	1,522	39,617	9,904
支払種別		交付金単価(円/10a)	備 考																																																																															
①農地維持		3,000	畦畔除草や農道の管理																																																																															
②資源向上(共同)		2,400	生態系保全、景観形成等農地の多面的機能の向上に資する活動																																																																															
③資源向上(長寿命化)		4,400	老朽化が進む農業用水路や農道等の施設の補修・更新																																																																															
支払種別	【R6】				【R7】																																																																													
	集落数	面積 (ha)	交付金(千円)		集落数	面積 (ha)	交付金(千円)																																																																											
			うち市費				うち市費																																																																											
①	72	918	27,315	6,829	65	835	24,891	6,223																																																																										
②	48	656	11,603	2,900	44	582	10,361	2,590																																																																										
③	9	142	5,986	1,497	9	105	4,365	1,091																																																																										
計	72	1,716	44,904	11,226	65	1,522	39,617	9,904																																																																										
事業 評価	集落が共同で行う農用地・水路・農道・ため池の保全活動を支援することによって、集落主体で農用地等を耕作可能な状態に保全管理できている。また、荒廃農地の発生防止、外来種の駆除による生態系保全、鳥獣被害の防止につながっているほか、集落内での共同作業機会が増えたことで、参加者同士の交流も生まれるなど、集落からも事業継続の要望もあるため、今後も継続して支援を行っていく必要がある。																																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																	
6	1	3	(農業振興費)	中山間地域等直接支払 事業費	121,807	108,856	108,855	1	○ 中山間地域での農業生産活動をする集落等を支援(交付金を交付)することで、農業生産条件の不利を補正し、集落の維持・強化を図る。 対象農地:急傾斜(田1/20～・畑15度)、緩傾斜(田1/100～・畑8度) 対象行為:①農業生産活動等を継続するための活動 ②体制整備のための前向きな取組 交付単価:次表のとおり(加算措置あり) <table><tr><td rowspan="2">田</td><td>急傾斜</td><td>21,000円/10a</td><td rowspan="2">加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)</td><td rowspan="2">・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)</td><td rowspan="2">田・畑 10,000円/10a</td></tr><tr><td>緩傾斜</td><td>8,000円/10a</td></tr><tr><td rowspan="2">畑</td><td>急傾斜</td><td>11,500円/10a</td><td rowspan="2">・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)</td><td rowspan="2">田・畑 14,000円/10a(R4年度～)</td><td rowspan="2">田・畑 6,000円/10a</td></tr><tr><td>緩傾斜</td><td>3,500円/10a</td></tr></table> ※②を行わない場合は80% <table><tr><td>年度</td><td>交付額(千円)</td><td colspan="3">協定数</td><td colspan="3">対象面積(㎡)</td><td rowspan="3">その他(千円) 事務費</td></tr><tr><td></td><td></td><td>集落</td><td>個別</td><td></td><td>急傾斜農地</td><td>緩傾斜農地</td></tr><tr><td>【R6】</td><td>121,607</td><td>95</td><td>91</td><td>4</td><td>9,032,773</td><td>3,891,736</td></tr><tr><td>【R7】</td><td>108,204</td><td>76</td><td>72</td><td>4</td><td>8,153,919</td><td>2,959,855</td><td>5,194,064</td><td>651</td></tr></table> 補助率:国50%、県25%、市25% (事務費、国費100%) 事業 評価 集落主体で実施する耕作放棄の発生防止活動、泥上げ、草刈り等といった水路・農道等の管理活動を支援することにより、農用地の保全、洪水や土砂崩れの防止、農村の景観保全などといった多面的機能の確保にもつながるため、今後も継続して支援を行っていく必要がある。	田	急傾斜	21,000円/10a	加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)	・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)	田・畑 10,000円/10a	緩傾斜	8,000円/10a	畑	急傾斜	11,500円/10a	・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)	田・畑 14,000円/10a(R4年度～)	田・畑 6,000円/10a	緩傾斜	3,500円/10a	年度	交付額(千円)	協定数			対象面積(㎡)			その他(千円) 事務費			集落	個別		急傾斜農地	緩傾斜農地	【R6】	121,607	95	91	4	9,032,773	3,891,736	【R7】	108,204	76	72	4	8,153,919	2,959,855	5,194,064	651																	
			田	急傾斜	21,000円/10a	加算措置(田1/10以上、畑20度以上が対象)	・棚田地域振興活動加算(急傾斜地)	田・畑 10,000円/10a																																																																		
緩傾斜	8,000円/10a																																																																									
畑	急傾斜	11,500円/10a	・棚田地域振興活動加算(超急傾斜地)	田・畑 14,000円/10a(R4年度～)	田・畑 6,000円/10a																																																																					
	緩傾斜	3,500円/10a																																																																								
年度	交付額(千円)	協定数			対象面積(㎡)			その他(千円) 事務費																																																																		
		集落	個別		急傾斜農地	緩傾斜農地																																																																				
【R6】	121,607	95	91	4	9,032,773	3,891,736																																																																				
【R7】	108,204	76	72	4	8,153,919	2,959,855	5,194,064	651																																																																		
				環境保全型農業直接支払 事業費	9,233	9,373	9,372	1	○ 農業の持つ物質循環機能を活かし、生産性との調和等に留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料や農業の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業に取り組む農業者に対して助成 <table><tr><td colspan="4">対象となる取組</td><td>補助単価 (円/10a)</td><td rowspan="3">補助率 国50% 県25% 市25%</td></tr><tr><td colspan="4">①有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)</td><td>12,000</td></tr><tr><td colspan="4">②IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し</td><td>4,000</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">件数</td><td rowspan="2">面積 (a)</td><td colspan="3">【R6】補助金(千円)</td><td rowspan="2">件数</td><td rowspan="2">面積 (a)</td><td colspan="3">【R7】補助金(千円)</td></tr><tr><td>国費・県費</td><td>市費</td><td>国費・県費</td><td>市費</td></tr><tr><td>①</td><td>3</td><td>4,277</td><td>5,133</td><td>3,849</td><td>1,283</td><td>2</td><td>4,214</td><td>5,899</td><td>4,424</td><td>1,475</td></tr><tr><td>②</td><td>3</td><td>10,251</td><td>4,100</td><td>3,075</td><td>1,025</td><td>3</td><td>8,682</td><td>3,473</td><td>2,605</td><td>868</td></tr><tr><td>計</td><td>6</td><td>14,528</td><td>9,233</td><td>6,925</td><td>2,308</td><td>5</td><td>12,896</td><td>9,372</td><td>7,029</td><td>2,343</td></tr></table> 事業 評価 使用すると温室効果ガスが発生し、また生産に化石燃料を使用する化学農薬や化学肥料を低減する取組を実施することで地球温暖化防止につながっているほか、様々な生き物が生息できる環境を保全する取組は、食物連鎖及び生態系の維持にもつながっており、今後も引き続き推進していく必要がある。	対象となる取組				補助単価 (円/10a)	補助率 国50% 県25% 市25%	①有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)				12,000	②IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し				4,000			件数	面積 (a)	【R6】補助金(千円)			件数	面積 (a)	【R7】補助金(千円)			国費・県費	市費	国費・県費	市費	①	3	4,277	5,133	3,849	1,283	2	4,214	5,899	4,424	1,475	②	3	10,251	4,100	3,075	1,025	3	8,682	3,473	2,605	868	計	6	14,528	9,233	6,925	2,308	5	12,896	9,372	7,029	2,343
対象となる取組				補助単価 (円/10a)	補助率 国50% 県25% 市25%																																																																					
①有機農業(化学肥料、農薬を使用しない)				12,000																																																																						
②IPMと組み合わせた畦畔の機械除草及び長期中干し				4,000																																																																						
		件数	面積 (a)	【R6】補助金(千円)			件数	面積 (a)	【R7】補助金(千円)																																																																	
				国費・県費	市費	国費・県費			市費																																																																	
①	3	4,277	5,133	3,849	1,283	2	4,214	5,899	4,424	1,475																																																																
②	3	10,251	4,100	3,075	1,025	3	8,682	3,473	2,605	868																																																																
計	6	14,528	9,233	6,925	2,308	5	12,896	9,372	7,029	2,343																																																																

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																						
6	1	3	(農業振興費)	有害鳥獣対策事業費	20,131	21,347	15,930	5,417	○ 農地等に被害を及ぼす有害鳥獣を捕獲した者に対し報償金を交付 (対象有害鳥獣:イノシシ、報償額:成獣 25,000円／頭 幼獣 10,000円／頭(国費分を含む。)) <table><tr><th colspan="4">【R6】</th><th colspan="4">【R7】</th></tr><tr><th>区分</th><th>頭数</th><th>報償額(千円)</th><th>うち国費</th><th>区分</th><th>頭数</th><th>報償額(千円)</th><th>うち国費</th></tr><tr><td>幼獣</td><td>720</td><td>7,200</td><td rowspan="2">1,746</td><td>幼獣</td><td>444</td><td>4,440</td><td rowspan="2">1,380</td></tr><tr><td>成獣</td><td>248</td><td>6,200</td><td>成獣</td><td>169</td><td>4,225</td></tr><tr><td>合計</td><td>968</td><td>13,400</td><td></td><td>合計</td><td>613</td><td>8,665</td><td></td></tr></table>	【R6】				【R7】				区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	幼獣	720	7,200	1,746	幼獣	444	4,440	1,380	成獣	248	6,200	成獣	169	4,225	合計	968	13,400		合計	613	8,665	
									【R6】				【R7】																																		
									区分	頭数	報償額(千円)	うち国費	区分	頭数	報償額(千円)	うち国費																															
			幼獣	720	7,200	1,746	幼獣	444	4,440	1,380																																					
成獣	248	6,200	成獣	169	4,225																																										
合計	968	13,400		合計	613	8,665																																									
○ 関係機関、関係団体との協調により、鳥獣による農林業被害を把握し、被害防止のため対策を実施する組織に対し運営費用を助成 <table><tr><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>＜交付先＞ 輪島市有害鳥獣対策協議会</td><td>51千円 359千円</td></tr><tr><td>＜有害鳥獣処理施設運営費＞</td><td>【R6】 【R7】</td></tr><tr><td>有害鳥獣処理施設管理業務委託</td><td>3,490千円 3,500千円</td></tr><tr><td>有害鳥獣処理施設その他委託</td><td>1,450千円 1,796千円</td></tr><tr><td>その他管理費</td><td>1,740千円 1,610千円</td></tr></table>	【R6】	【R7】	＜交付先＞ 輪島市有害鳥獣対策協議会	51千円 359千円	＜有害鳥獣処理施設運営費＞	【R6】 【R7】	有害鳥獣処理施設管理業務委託	3,490千円 3,500千円	有害鳥獣処理施設その他委託	1,450千円 1,796千円	その他管理費	1,740千円 1,610千円																																			
【R6】	【R7】																																														
＜交付先＞ 輪島市有害鳥獣対策協議会	51千円 359千円																																														
＜有害鳥獣処理施設運営費＞	【R6】 【R7】																																														
有害鳥獣処理施設管理業務委託	3,490千円 3,500千円																																														
有害鳥獣処理施設その他委託	1,450千円 1,796千円																																														
その他管理費	1,740千円 1,610千円																																														
事業 評価	イノシシの駆除を支援、推進することにより、農作物への被害をはじめ、耕地の掘り起こし、土手や水路を崩すなどの農業基盤への被害防止につながった。また、捕獲したイノシシの処理を行う有害鳥獣処理施設の運営により、猟友会会員の埋設処分作業の負担軽減につながっており、今後も引き続き支援していく必要がある。																																														
			農地等手づくり復旧支援事業費	33,552	91,975	91,581	394	○ R6能登半島地震、奥能登豪雨により被害を受け、国の支援制度の対象とならない農地・農業用施設の復旧に対し、集落などによる自力復旧に係る経費を支援し、早期の営農再開を支援 ・対象者 集落、生産組合、農業者等 ・補助方法 申請者に補助 ・補助率・上限 申請者は負担なし(県75% 市町25%) 本事業の上限は、被災箇所1箇所につき40万円以内とする。 ・補助額 91,581千円 ・交付件数 295件(109人)																																							
								事業 評価	農業者等が直接活動を行うことで、迅速に復旧が行われ、早期の営農開始につながった。また、農家の生産力維持と経営の安定及び荒廃農地増加を抑制することにもつながっており、国の支援制度の対象とならない被災箇所も未だに残っているため、今後も継続して支援していく必要がある。																																						
			農業経営収入保険料助成事業費	1,825	2,000	1,745	255	○ 農業者の経営努力では避けられない外部リスクによる収入減少に備え、農業経営の安定化を図るため、農業経営収入保険料に対する助成金を交付 ・対象者 前年度(R6)中に石川県農業共済組合が取り扱う「農業経営収入保険」に加入又は更新の契約を締結した市内に住所を有する農業者 ・補助方法 石川県農業共済組合を通して補助 ・補助率・上限 農業経営収入保険に係る保険料及び事務費の1/2(上限60千円(認定農業者及び法人は100千円)) ・助成額 1,745千円(38人)																																							
								事業 評価	近年増加傾向にある自然災害に加え、米価下落や原油、肥料及び農業資材の価格高騰の影響により、農業経営が不安定となっている農業者の保険加入を促進し、農業経営の安定化を図ることで地域農業の維持・発展につながった。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																															
6	1	3	(農業振興費)	農業機械再取得等支援 事業費	428,695	1,700,000	0	1,700,000 (うち繰越) 1,700,000	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害を受けた農業者に対し、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援し、農業経営の維持を図る。																																																																																																															
				<table><thead><tr><th rowspan="3">区分</th><th rowspan="3">人数 (人)</th><th colspan="6">R6 再取得および修繕件数(件)</th><th rowspan="3">補助金 (千円)</th><th colspan="6">R7 再取得および修繕件数(件)</th><th rowspan="3">補助金 (千円)</th></tr><tr><th colspan="2">建 物</th><th colspan="2">機 械</th><th rowspan="2">ハ ウ ス</th><th rowspan="2">合 計</th><th colspan="2">建 物</th><th colspan="2">機 械</th><th rowspan="2">ハ ウ ス</th><th rowspan="2">合 計</th></tr><tr><th>再建</th><th>修繕</th><th>再取得</th><th>修繕</th><th>再建</th><th>修繕</th><th>再取得</th><th>修繕</th></tr></thead><tbody><tr><td>申請者</td><td>291</td><td>119</td><td>107</td><td>351</td><td>78</td><td>22</td><td>677</td><td>2,300,944</td><td>99</td><td>76</td><td>35</td><td>0</td><td>8</td><td>218</td><td>1,697,678</td></tr><tr><td>うち地震</td><td>276</td><td>119</td><td>106</td><td>314</td><td>74</td><td>22</td><td>635</td><td>2,282,522</td><td>74</td><td>75</td><td>32</td><td>0</td><td>2</td><td>183</td><td>1,566,995</td></tr><tr><td>うち豪雨</td><td>15</td><td>0</td><td>1</td><td>37</td><td>4</td><td>0</td><td>42</td><td>18,422</td><td>25</td><td>1</td><td>3</td><td>0</td><td>6</td><td>35</td><td>130,683</td></tr><tr><td>支払者</td><td>145</td><td>18</td><td>50</td><td>173</td><td>66</td><td>6</td><td>313</td><td>428,695</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>																	区分	人数 (人)	R6 再取得および修繕件数(件)						補助金 (千円)	R7 再取得および修繕件数(件)						補助金 (千円)	建 物		機 械		ハ ウ ス	合 計	建 物		機 械		ハ ウ ス	合 計	再建	修繕	再取得	修繕	再建	修繕	再取得	修繕	申請者	291	119	107	351	78	22	677	2,300,944	99	76	35	0	8	218	1,697,678	うち地震	276	119	106	314	74	22	635	2,282,522	74	75	32	0	2	183	1,566,995	うち豪雨	15	0	1	37	4	0	42	18,422	25	1	3	0	6	35	130,683	支払者	145	18	50	173	66	6	313	428,695						0	0
				区分	人数 (人)	R6 再取得および修繕件数(件)						補助金 (千円)	R7 再取得および修繕件数(件)						補助金 (千円)																																																																																																					
						建 物		機 械		ハ ウ ス	合 計		建 物		機 械		ハ ウ ス	合 計																																																																																																						
						再建	修繕	再取得	修繕				再建	修繕	再取得	修繕																																																																																																								
申請者	291	119	107	351	78	22	677	2,300,944	99	76	35	0	8	218	1,697,678																																																																																																									
うち地震	276	119	106	314	74	22	635	2,282,522	74	75	32	0	2	183	1,566,995																																																																																																									
うち豪雨	15	0	1	37	4	0	42	18,422	25	1	3	0	6	35	130,683																																																																																																									
支払者	145	18	50	173	66	6	313	428,695						0	0																																																																																																									
○ R6能登半島地震で稼働停止となった町野ライスセンターを、鴨川ライスセンター(能登町)へ機能集約するための費用に対する国の補助事業への上乗せ支援																																																																																																																								
・国事業名 強い農業づくり総合支援交付金(令和6年能登半島地震被災産地施設支援対策) ・事業費 188,000千円 ・補助率 国50%、県10%、市町10%(輪島市と能登町で按分) ・補助対象者 能登農業協同組合																																																																																																																								
事業 評価	再稼働のための資金を上乗せ支援することで、早期再建を図ることができ、農業者の営農継続にもつながった。																																																																																																																							
				トキ生息環境整備事業費	0	10,331	9,384	947	○ トキの放鳥・定着に向けた環境整備に取り組む農業者等に対する支援事業																																																																																																															
				・支援内容 各取組ごとに1万円/10a(最大3万円/10a) ①餌場の確保となる江、水田魚道、水張水田の設置 ②化学肥料の使用を低減することに伴う収量低下対策 ③畦畔等に除草剤を散布しないことに伴う草刈等省力化対策 ・支援期間 令和8年度までの2年間 ・支援対象者 農業者、地域住民等を主たる構成員とした地域組織、農業者または複数の農業者で構成される団体 ・面積要件 概ね50a以上の水田区域 ・負担割合 県費100% ・交付件数 5件																																																																																																																				
									事業 評価	R6能登半島地震からの復興を進めつつ、トキの放鳥を見据えた餌場や水田の環境整備を継続した。また、農業者との協働による里山里海の保全活動が前進し、野生定着に向けた基盤づくりが着実に成果を上げている。																																																																																																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																													
6	1	3	(農業振興費)	農業機械再取得等支援 事業費(繰越明許)	0	1,872,249	1,619,968	252,281 (うち事故繰) 12,790	○ R6能登半島地震および奥能登豪雨により被害を受けた農業者に対し、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援し、農業経営の維持を図る。 ・助成内容 ①農業用ハウス等の再建・修繕 補助率：9/10以内(国1/2以内・県2/10・市町2/10) ②農業用機械・畜舎等の再取得・再建・修繕 補助率：9/10以内(国1/2以内・県2/10・市町2/10) ③被災したハウス・畜舎等の補強 補助率：7/10以内(国3/10以内・県2/10・市町2/10) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th rowspan="2">人数(人)</th><th colspan="4">再取得および修繕件数(件)</th><th rowspan="2">ハウス</th><th rowspan="2">合計</th><th rowspan="2">補助金(千円)</th></tr><tr><th colspan="2">建 物</th><th colspan="2">機 械</th></tr><tr><td rowspan="3">R6申請者</td><td>119</td><td>再建</td><td>修繕</td><td>再取得</td><td>修繕</td><td>9</td><td>8</td><td>243</td><td>1,026,003</td></tr><tr><td>うち地震</td><td>110</td><td>50</td><td>36</td><td>112</td><td>9</td><td>8</td><td>215</td><td>1,009,584</td></tr><tr><td>うち豪雨</td><td>9</td><td>0</td><td>0</td><td>28</td><td>0</td><td>0</td><td>28</td><td>16,419</td></tr><tr><td rowspan="3">R7申請者</td><td>156</td><td>39</td><td>26</td><td>231</td><td>7</td><td>16</td><td>319</td><td>593,965</td></tr><tr><td>うち地震</td><td>83</td><td>36</td><td>24</td><td>39</td><td>1</td><td>7</td><td>107</td><td>344,557</td></tr><tr><td>うち豪雨</td><td>73</td><td>3</td><td>2</td><td>192</td><td>6</td><td>9</td><td>212</td><td>249,408</td></tr><tr><td>合計</td><td>275</td><td>89</td><td>62</td><td>371</td><td>16</td><td>24</td><td>562</td><td>1,619,968</td></tr></table> 事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨を対象とする本事業の積極的な活用により、被災農業者の営農継続・再開につながった。今後も農業者一人ひとりに寄り添った緊急的支援を実施し、一人でも多くの農業者の営農再開を後押しし、市農業全体の復旧・復興を図りたい。	区分	人数(人)	再取得および修繕件数(件)				ハウス	合計	補助金(千円)	建 物		機 械		R6申請者	119	再建	修繕	再取得	修繕	9	8	243	1,026,003	うち地震	110	50	36	112	9	8	215	1,009,584	うち豪雨	9	0	0	28	0	0	28	16,419	R7申請者	156	39	26	231	7	16	319	593,965	うち地震	83	36	24	39	1	7	107	344,557	うち豪雨	73	3	2	192	6	9	212	249,408	合計	275	89	62	371	16	24	562	1,619,968
区分	人数(人)	再取得および修繕件数(件)				ハウス	合計	補助金(千円)																																																																														
		建 物		機 械																																																																																		
R6申請者	119	再建	修繕	再取得	修繕	9	8	243	1,026,003																																																																													
	うち地震	110	50	36	112	9	8	215	1,009,584																																																																													
	うち豪雨	9	0	0	28	0	0	28	16,419																																																																													
R7申請者	156	39	26	231	7	16	319	593,965																																																																														
	うち地震	83	36	24	39	1	7	107	344,557																																																																													
	うち豪雨	73	3	2	192	6	9	212	249,408																																																																													
合計	275	89	62	371	16	24	562	1,619,968																																																																														
6	1	5	農地費	県営広域営農団地農道 整備事業負担金	218,710	75,000	9,176	65,824 (うち繰越) 65,824	○ 県営広域営農団地農道整備事業に関する市の所定割合負担(市負担：15%) 事 業 名：県営広域営農団地農道整備事業 事業内容：能登外浦4期(飯川谷～千代) L=4,180m <table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>総事業費(千円)</th><th>市負担(千円)</th><th>備 考</th></tr><tr><td rowspan="3">R6</td><td>(補正分)</td><td>671,200</td><td>100,680</td><td>－</td></tr><tr><td></td><td>1,800,000</td><td>118,030</td><td>繰越 126,290千円</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>218,710</td><td></td></tr><tr><td colspan="2">R7</td><td>500,000</td><td>9,176</td><td>繰越 65,824千円</td></tr></table> 事業 評価 輪島市門前町から宝達志水町を結ぶ、広域営農団地農道のうち未供用区間である能登外浦4期地区(飯川谷～千代)の県営事業への市負担であり、今後事業の早期完成に向け進捗を図る上においても負担額の確保が必要である。	区 分		総事業費(千円)	市負担(千円)	備 考	R6	(補正分)	671,200	100,680	－		1,800,000	118,030	繰越 126,290千円	合計		218,710		R7		500,000	9,176	繰越 65,824千円																																																						
区 分		総事業費(千円)	市負担(千円)	備 考																																																																																		
R6	(補正分)	671,200	100,680	－																																																																																		
		1,800,000	118,030	繰越 126,290千円																																																																																		
	合計		218,710																																																																																			
R7		500,000	9,176	繰越 65,824千円																																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																							
6	1	5	(農地費)	県営農村地域防災減災 事業負担金	9,359	3,300	191	3,109 (うち繰越) 3,109	○ 農業水利施設の長寿命化対策等として、老朽化した農業水利施設の機能診断や補修・更新、集中豪雨による農村地域の浸水対策等を実施 事業名:農村地域防災減災事業 事業期間:R4～R8 (負担金) 補助率:防災対策型 国55%、県34%、市11% <table><tr><td>区 分</td><td>総事業費(千円)</td><td>市負担(千円)</td><td>繰越</td><td>備 考</td></tr><tr><td>R6</td><td>97,580</td><td>6,554</td><td>4,180</td><td>山本、雁田、能納屋池</td></tr><tr><td>R7</td><td>30,000</td><td>191</td><td>3,109</td><td>雁田、大池、能納屋池</td></tr></table> (委託料):計画策定業務 補助率:国55% 県45% <table><tr><td>区 分</td><td>事業費(千円)</td><td>市負担(千円)</td><td>繰越</td><td>備 考</td></tr><tr><td>R6</td><td>2,805</td><td>2,805</td><td>0</td><td>門前町黒岩(大池)</td></tr><tr><td>R7</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td></td></tr></table>					区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考	R6	97,580	6,554	4,180	山本、雁田、能納屋池	R7	30,000	191	3,109	雁田、大池、能納屋池	区 分	事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考	R6	2,805	2,805	0	門前町黒岩(大池)	R7	－	－	－						
				区 分	総事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考																																								
R6	97,580	6,554	4,180	山本、雁田、能納屋池																																												
R7	30,000	191	3,109	雁田、大池、能納屋池																																												
区 分	事業費(千円)	市負担(千円)	繰越	備 考																																												
R6	2,805	2,805	0	門前町黒岩(大池)																																												
R7	－	－	－																																													
					事業 評価					当該地区の重要な水源であり、老朽化により波浪侵食・漏水が確認されていたが、堤体及び付帯施設の改修により、ため池機能の改善を図ることができた。また、豪雨調査により安全性が確保されなかった防災重点ため池においては、補強対策工の早期完成のため負担額の確保が必要である。																																						
				県営ほ場整備事業負担金	13,674	162,783	80,348	82,435 (うち繰越) 73,697	○ 県営ほ場整備事業に関する市の所定割合負担及び促進計画作成業務等 事業個所：本郷地区、町野北部、尾山地区、金蔵地区、阿岸地区、本郷第2地区、里 負担割合：・事業負担金 国55%、県30%、市10%、地元5% ・調査設計事業 国50%、県25%、市25% ・土地利用調整 国55%、県45% ・集団化事業 国55%、県15%、市30% (単位:千円) <table><tr><td>区 分</td><td colspan="2">【R6】</td><td colspan="2">【R7】</td></tr><tr><td>負担金</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>事業負担金</td><td>13,674</td><td>阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山</td><td>78,863</td><td>阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山、里</td></tr><tr><td>委託料</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>促進計画書作成業務</td><td>－</td><td></td><td>1,078</td><td>寺地</td></tr><tr><td>土地利用構想策定業務</td><td>－</td><td></td><td>407</td><td>高根尾</td></tr><tr><td>合 計</td><td>13,674</td><td></td><td>80,348</td><td></td></tr></table>					区 分	【R6】		【R7】		負担金					事業負担金	13,674	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山	78,863	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山、里	委託料					促進計画書作成業務	－		1,078	寺地	土地利用構想策定業務	－		407	高根尾	合 計	13,674		80,348	
				区 分	【R6】		【R7】																																									
負担金																																																
事業負担金	13,674	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山	78,863	阿岸、金蔵、本郷、本郷第2、町野北部、尾山、里																																												
委託料																																																
促進計画書作成業務	－		1,078	寺地																																												
土地利用構想策定業務	－		407	高根尾																																												
合 計	13,674		80,348																																													
					事業 評価					営農の効率化を図るための農地の大区画化事業であり、完成後の担い手への農地集積により更なる営農の効率化が見込まれる。現在事業継続中であり早期完成に向け予算の確保が必要である。																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価												
6	1	5	(農地費)	県営広域営農団地農道 整備事業負担金 (繰越明許)	58,256	126,290	101,266	25,024	○ 地震及び豪雨により実施できず繰越となった県営広域営農団地農道整備事業について所定の割合で事業費を負担 事業内容: 能登外浦4期(飯川谷～千代) L=4,180m 負担割合: 国50%、県35%、市15% <table><tr><td>事業費(千円)</td><td>市負担(千円)</td></tr><tr><td>675,104</td><td>101,266</td></tr></table>		事業費(千円)	市負担(千円)	675,104	101,266							
				事業費(千円)	市負担(千円)																
				675,104	101,266																
								事業 評価	輪島市門前町から宝達志水町を結ぶ、広域営農団地農道のうち未供用区間である能登外浦4期地区(飯川谷～千代)の県営事業への市負担であり、繰越事業分についての負担を適正に行うことで、早期完成に向け進捗が図られた。												
						県営農村地域防災減災 事業負担金(繰越明許)	1,022	4,180	4,180	0	○ 地震及び豪雨により実施できず繰越となった県営農村地域防災減災事業について所定の割合で事業費を負担 負担割合(防災対策型): 国55%、県34%、市11% <table><tr><td>実施箇所</td><td>事業費(千円)</td><td>市負担(千円)</td></tr><tr><td>雁田</td><td>22,280</td><td>2,451</td></tr><tr><td>能納屋池</td><td>15,716</td><td>1,729</td></tr><tr><td>合計</td><td>37,996</td><td>4,180</td></tr></table>		実施箇所	事業費(千円)	市負担(千円)	雁田	22,280	2,451	能納屋池	15,716	1,729
実施箇所	事業費(千円)	市負担(千円)																			
雁田	22,280	2,451																			
能納屋池	15,716	1,729																			
合計	37,996	4,180																			
							事業 評価	継続して行っている県事業の負担を行うことで、ため池機能の改善が図られた。													
				県営ほ場整備事業負担金 (繰越明許)	11,832	22,326	22,326	0	○ 地震及び豪雨により実施できず繰越となった県営ほ場整備事業について所定の割合で事業費を負担 事業箇所: 本郷地区、町野北部、尾山地区 負担割合 国55%、県30%、市10%、地元5%												
									事業 評価	早期完成に向け繰越事業費の負担を執行することで、事業の進捗が図られた。											
6	2	2	林業振興費	森林環境保全整備事業費	1,856	2,541	2,541	0	○ 国土保全、水源涵養、環境保全等の公益的機能の回復を推進するため、民有林の利用間伐に対する助成を実施 ・交付先: 能登森林組合 【R6】 1,856千円 【R7】 2,541千円 ・市: 事業費の11%以内												
									事業 評価	民有林の間伐が促進され、森林の持つ公益的機能の回復を推進できた。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																		
6	2	2	(林業振興費)	森林経営管理事業費	25,187	45,020	41,613	3,407	○ 温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備の適切な管理を推進																																		
				(単位:千円) <table><tr><td>業務内容</td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>経営管理権集積計画作成</td><td>—</td><td>10,648</td></tr><tr><td>林地台帳附図作成</td><td>24,970</td><td>29,150</td></tr><tr><td>林地台帳整備</td><td>—</td><td>1,815</td></tr><tr><td>合 計</td><td>24,970</td><td>41,613</td></tr></table> 備品等購入【R6】217千円			業務内容	【R6】	【R7】	経営管理権集積計画作成	—	10,648	林地台帳附図作成	24,970	29,150	林地台帳整備	—	1,815	合 計	24,970	41,613	事業 評価		森林整備の適切な管理を推進することができた。																			
				業務内容	【R6】	【R7】																																					
経営管理権集積計画作成	—	10,648																																									
林地台帳附図作成	24,970	29,150																																									
林地台帳整備	—	1,815																																									
合 計	24,970	41,613																																									
森林経営管理事業費 (環境林整備推進事業費)	135	135	135	0	○ いしかわ森林環境基金事業を活用し、森林の多面的な機能を安定的に健全な状態に保つため森林整備やその推進を図る。																																						
								<table><tr><td>業務内容</td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>環境林整備推進業務</td><td>35</td><td>35</td></tr><tr><td>緩衝帯整備業務</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>合 計</td><td>35</td><td>35</td></tr></table> <その他> 事務費(消耗品等)【R6】 100千円【R7】 100千円			業務内容	【R6】	【R7】	環境林整備推進業務	35	35	緩衝帯整備業務	—	—	合 計	35	35	事業 評価		環境林整備事業の計画作成及び協定の締結を行い、森林整備の推進を図った。緩衝帯整備事業は地震の影響により実施が難しい状況であるが、今後も森林整備の推進を図るため継続して行っていく必要がある。																		
業務内容	【R6】	【R7】																																									
環境林整備推進業務	35	35																																									
緩衝帯整備業務	—	—																																									
合 計	35	35																																									
								○ 一定の交付要件を満たす、市内で自ら居住するために輪島産材を活用した住宅を新築する者、新築住宅を購入する者又は増築する者に対して助成																																			
								<table><tr><td colspan="3">【R6】</td><td colspan="3">【R7】</td></tr><tr><td>区分</td><td>件数</td><td>金額(千円)</td><td>区分</td><td>件数</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>10㎡以上20㎡未満(300千円)</td><td>0</td><td>0</td><td>10㎡以上20㎡未満(500千円)</td><td>2</td><td>1,000</td></tr><tr><td>20㎡以上(600千円)</td><td>1</td><td>600</td><td>20㎡以上(1,000千円)</td><td>2</td><td>2,000</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1</td><td>600</td><td>合 計</td><td>4</td><td>3,000</td></tr></table>			【R6】			【R7】			区分	件数	金額(千円)	区分	件数	金額(千円)	10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0	10㎡以上20㎡未満(500千円)	2	1,000	20㎡以上(600千円)	1	600	20㎡以上(1,000千円)	2	2,000	合 計	1	600	合 計	4	3,000	事業 評価		R7より助成内容を拡充し申請件数の増加となった。被災後の住宅再建が進む中、輪島産材の利用促進により林業の振興が図られた。
【R6】			【R7】																																								
区分	件数	金額(千円)	区分	件数	金額(千円)																																						
10㎡以上20㎡未満(300千円)	0	0	10㎡以上20㎡未満(500千円)	2	1,000																																						
20㎡以上(600千円)	1	600	20㎡以上(1,000千円)	2	2,000																																						
合 計	1	600	合 計	4	3,000																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
6	2	2	(林業振興費)	木材加工流通施設等 災害復旧支援事業費	0	95,020	26,897	68,123 (うち繰越) 68,123	○ R6能登半島地震により被害を受けた林業事業者に対し、林業、木材産業、特用林産業に必要な施設・機械の 再建・修繕などの支援 ・ 助成対象者:被災した林業事業者 ・ 助成内容:①被災した高性能林業機械、林業用四輪駆動ダンプトラック、機械保管相互などの修理・再取得 ②被災した木材加工施設等の修理・再取得 ③被災した特用林産物生産施設の修繕・再取得 ④被災した機械や施設の解体、撤去、廃棄 ・ 補助率:9/10(国1/2、県2/10、市2/10) ・ 事業費:147,999千円 ・ 交付件数:2件(26,897千円)	
									事業 評価	再稼働のための資金を支援することで、早期再建を図ることができ、林業経営の維持につながった。
6	3	2	水産業振興費	地産地消推進事業	0	683	562	121	○ 輪島の季節ごとの水産物を地域の給食で提供した。 <実績> ① 海女採りサザエ(26kg) 対象:市内保育園、幼稚園、小中学校、支援学校 メニュー:サザエカレー等 賄材料費 239 千円 ② 香 箱 (197杯) 対象:市内小学校6年生、中学1年生 メニュー:茹で香箱 賄材料費 95千円 ※本来は小学校6年生のみが対象(R6の6年生に提供できなかったため) ③ 輪島ふぐ(88kg) 対象:市内保育園、幼稚園、小中学校、支援学校 メニュー:から揚げ等 賄材料費 228千円	
									事業 評価	水産物を市内の給食で提供することにより、生徒・児童に地元の食材の素晴らしさを知ってもらおうと同時に地産地消・情報発信に繋がった。
				離島漁業再生支援事業費	7,201	6,440	5,400	1,040	○ 県内唯一の離島・舩倉島における離島漁業の再生を図るための取り組みに対して支援 <補助実績> 交付先:舩倉島集落 代表 木村 清成 【R6】 6,800千円 【R7】 5,200千円 (漁場生産量の向上に関する取り組み) アワビ種苗放流、タコ等駆除用具導入、小型藻礁設置 補助率:100%(財源内訳 国50%、県25%、市25%) <その他> 普通旅費・消耗品費等 【R6】 200千円 【R7】 200千円 補助率等:国100%(事務費)	
									事業 評価	アワビ種苗放流、タコ等駆除用具導入、小型藻礁設置に対する支援を行った。これによって漁場生産力の向上及び漁場の保全を図り、離島漁業を維持することに繋がった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																										
6	3	2	(水産業振興費)	海女漁振興事業費	4,848	4,647	4,267	380	○ 海女漁にかかる伝統的な技術や海女文化の継承・振興のための事業 <県事業負担金> 県1/2、市1/2 (単位:千円) <table><tr><th colspan="2">【R6】</th><th colspan="2">【R7】</th></tr><tr><th>事業費</th><th>市負担額</th><th>事業費</th><th>市負担額</th></tr><tr><td>5,600</td><td>2,800</td><td>4,184</td><td>2,092</td></tr></table> 海女漁技術習得支援、海女文化情報発信、アワビ資源量増大実証実験 <補助実績> 交付先:輪島の海女漁保存振興会 会長 門木 奈津希 【R6】 2,000千円 【R7】 2,000千円 海女文化情報発信、調査研究事業、アワビ種苗放流 <その他> 事務費(旅費) 【R6】 48千円 【R7】 175千円	【R6】		【R7】		事業費	市負担額	事業費	市負担額	5,600	2,800	4,184	2,092														
				【R6】		【R7】																													
			事業費	市負担額	事業費	市負担額																													
5,600	2,800	4,184	2,092																																
事業 評価	県と連携した取組や、輪島の海女漁保存振興会への支援により、海女文化の情報発信やアワビの資源量拡大につながり、海女文化の継承・振興に繋がった。																																		
			漁船等災害復旧支援 事業費	18,927	46,053	38,052	8,001 (うち繰越) 8,001	○ R6能登半島地震により漁船等に被害を受けた漁業者のための、共同利用に供する新船建造・中古船取得や漁労設備・漁具等の導入に対する支援 ・ 補助率: 9/10(国10/30、県11/30、市6/30) ・ 助成対象者: 石川県漁業協同組合 (単位:千円) <table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">【R6】補助実績</th></tr><tr><td>中古船取得</td><td>2 件</td><td>11,250</td></tr><tr><td>漁労設備・漁具</td><td>18 件</td><td>7,677</td></tr><tr><td>合 計</td><td>20 件</td><td>18,927</td></tr></table> 総事業費: 94,636千円 ・中古船: 5t未満×2件 ・漁労設備: 漁労用プロッター×1件 コンプレッサー ×1件 ・漁具: 刺網×10件、底引き網×1件 はえなわ×4件 かにかご×1件 (単位:千円) <table><tr><th>項 目</th><th colspan="2">【R7】補助実績</th></tr><tr><td>新船建造</td><td>3 件</td><td>1,006</td></tr><tr><td>中古船取得</td><td>6 件</td><td>23,426</td></tr><tr><td>漁労設備・漁具等</td><td>4 件</td><td>13,620</td></tr><tr><td>合 計</td><td>13 件</td><td>38,052</td></tr></table> 総事業費: 190,262千円 ・新船建造: 1t未満×3件 ・中古船: 1t未満×1件、5t未満×4件、5t以上×1件 ・漁労設備: 縄取機×2件 ・漁具等: 定置網×1件、えびかご×1件	項 目	【R6】補助実績		中古船取得	2 件	11,250	漁労設備・漁具	18 件	7,677	合 計	20 件	18,927	項 目	【R7】補助実績		新船建造	3 件	1,006	中古船取得	6 件	23,426	漁労設備・漁具等	4 件	13,620	合 計	13 件	38,052
項 目	【R6】補助実績																																		
中古船取得	2 件	11,250																																	
漁労設備・漁具	18 件	7,677																																	
合 計	20 件	18,927																																	
項 目	【R7】補助実績																																		
新船建造	3 件	1,006																																	
中古船取得	6 件	23,426																																	
漁労設備・漁具等	4 件	13,620																																	
合 計	13 件	38,052																																	
事業 評価	被災した漁船、漁労設備・漁具等を早急に復旧することで、漁業者の生業の再建と地域の生産力の回復を図ることができた。																																		

一般会計主要施策

農林水産課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																					
6	3	2	(水産業振興費)	水産業共同利用施設災害 復旧支援事業費	22,898	40,555	26,314	14,241 (うち繰越) 13,160	○ R6能登半島地震により被害を受けた、漁協が所有する共同利用施設の復旧に対する支援 (R7は市の補助率を1/10から2/10へと引き上げた) ・ 補助率:8/10(国5/10、県1/10、市2/10) ※畜養施設は国4/10 ・ 助成対象者:石川県漁業協同組合 (単位:千円) <table><tr><th>項 目</th><th>【R6】補助実績</th></tr><tr><td>鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)</td><td>11,457</td></tr><tr><td>鮮度保持施設(海士町 製氷施設)</td><td>2,664</td></tr><tr><td>燃油補給施設(輪島崎 海士町)</td><td>5,695</td></tr><tr><td>岸壁等の軽労化施設(ヘルコンヘア)</td><td>1,460</td></tr><tr><td>蓄養施設(輪島崎 活魚施設)</td><td>1,622</td></tr><tr><td>合 計</td><td>22,898</td></tr></table> 総事業費:229,000千円 (単位:千円) <table><tr><th>項 目</th><th>【R7】補助実績</th></tr><tr><td>荷さばき施設(海士町)</td><td>26,314</td></tr><tr><td>合 計</td><td>26,314</td></tr></table> 総事業費:131,572千円		項 目	【R6】補助実績	鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)	11,457	鮮度保持施設(海士町 製氷施設)	2,664	燃油補給施設(輪島崎 海士町)	5,695	岸壁等の軽労化施設(ヘルコンヘア)	1,460	蓄養施設(輪島崎 活魚施設)	1,622	合 計	22,898	項 目	【R7】補助実績	荷さばき施設(海士町)	26,314	合 計	26,314
項 目	【R6】補助実績																													
鮮度保持施設(輪島崎 製氷施設)	11,457																													
鮮度保持施設(海士町 製氷施設)	2,664																													
燃油補給施設(輪島崎 海士町)	5,695																													
岸壁等の軽労化施設(ヘルコンヘア)	1,460																													
蓄養施設(輪島崎 活魚施設)	1,622																													
合 計	22,898																													
項 目	【R7】補助実績																													
荷さばき施設(海士町)	26,314																													
合 計	26,314																													
									事業 評価	被災した施設の復旧を支援することで、水産業関係者のなりわいの早期回復と、地域経済の回復を促進することができた。さらに補助率の引き上げによって漁協の負担が減り、強力に水産業の復興を後押しすることができた。																				

一般会計主要施策

漆器商工課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
5	1	2	労働諸費	シルバー人材センター 運営費補助	13,200	13,200	13,200	0	○ 高年齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献するシルバー人材センターに対し運営費を補助 ・ 輪島市シルバー人材センター運営費補助金 交 付 先 : (公社)輪島市シルバー人材センター 交 付 金 額 : 13,200千円 (R6 13,200千円) 総 事 業 費 : 89,313千円 (R6 53,151千円) 事 業 実 績 : 受 託 件 数 1,775件 会 員 数 299人 就業延日人員 16,946人 年間就業率 71.2%
									事業 評価 (公社)輪島市シルバー人材センターに対し運営費の補助を行った結果、安定した運営を行うことができ、高年齢者の就労機会の確保につながった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
5	1	2	(労働諸費)	雇用継続支援事業費	26,689	40,000	20,087	19,913	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により事業再開が困難な状況において、雇用調整助成金等の支給を受けて雇用維持を図る市内事業者を支援 ・ 雇用継続支援事業補助金 交 付 先 : 雇用調整助成金または産業雇用安定助成金の支給を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 国の支給決定金額の1/8 (大企業の場合は、国の支給決定金額の1/4) 交 付 実 績 : 事業者数: 74社 交付金額: 20,087千円	
									事業 評価	休業を余儀なくされ事業再開ができない事業主の経営において大きな影響を与えていた雇用維持にかかる自己負担に対して、軽減を図ることができた。引き続き雇用継続支援のため取り組んでいく必要がある。
7	1	2	商工振興費	輪島市民まつり事業費	0	7,200	5,000	2,200	○ R6能登半島地震の影響で会場及び周辺道路の復旧復興が十分ではなく、開催場所や安全性の確保が困難であることから開催規模を縮小した形で2年ぶりに輪島市民まつり2025を実施した。震災からの復興に向け、多くのお客様にお越しいただき、賑わいを創出することができた。 ・ 輪島市民まつり2025補助金 交 付 先 : 輪島市民まつり振興会 交 付 金 額 : 5,000千円 総 事 業 費 : 7,234千円 (財源内訳) 市補助金 5,000千円 花火協力金 124千円 雑収入 7千円 花火基金 1,411千円 参加負担金 261千円 繰越金 431千円	
									事業 評価	輪島市民まつりは、市民にとって憩いの場、交流の場であると同時に、本市の賑わいの創出・交流人口拡大にとって重要な事業であり、復興の状況をみつつ今後も取り組んでいく必要がある。
				物産品販路開拓事業費	945	2,737	1,917	820	○ 輪島市の物産品の販路拡大を目的として、石川県アンテナショップの管理運営費への支援のほか、全国で開催された観光物産展の出展に対し支援 ・ 石川県アンテナショップ管理運営負担金 負 担 額 : 651千円 (R6 651千円) 店 舗 名 : 八重洲いしかわテラス(東京・八重洲) R7来店者数 411千人 R7売上高 319,759千円 運 営 主 体 : いしかわテラス:石川県(委託事業者):(株)ジェイアール東日本企画、(株)ジェイアール東日本クロスステーション、(株)丹青社 ・ (独)日本貿易振興機構金沢貿易情報センター事業運営分担金 負 担 額 : 204千円 (R6 204千円) ・ 石川県の観光物産展開催負担金 負 担 額 : 90千円 (R6 90千円) ・ 輪島市物産展販路開拓事業補助金 負 担 額 : 103千円 (R6 0千円) ・ 物産展出展旅費 金 額 : 869千円 (R6 0千円)	
									事業 評価	石川県アンテナショップを通じて、広く輪島市の特産品及び観光のPRを実施することができた。輪島市の特産品の販路拡大に向け、引き続き取り組んでいく必要がある。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																					
7	1	2	(商工振興費)	中小企業退職金共済加入 促進事業費	689	968	456	512	○ 中小企業退職金共済制度及び特定退職金共済制度への加入促進を図る。 ・ 輪島市中小企業退職金共済加入促進補助金 交 付 先 : ①中小企業退職金共済制度加入事業所 ②特定退職金共済制度加入事業所 交 付 金 額 : 被共済者の掛金年額の1/5 (限度額 1人当たり12千円) 交 付 実 績 : <table><tr><td></td><td colspan="2">R6</td><td colspan="2">R7</td></tr><tr><td>①</td><td>11社 28名</td><td>336千円</td><td>10社 13名</td><td>156千円</td></tr><tr><td>②</td><td>17社 41名</td><td>353千円</td><td>13社 27名</td><td>300千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>28社 69名</td><td>689千円</td><td>23社 40名</td><td>456千円</td></tr></table> ※R6実績にはR6能登半島地震による特例により申請期限が延長された事業者を含む			R6		R7		①	11社 28名	336千円	10社 13名	156千円	②	17社 41名	353千円	13社 27名	300千円	合計	28社 69名	689千円	23社 40名	456千円
					R6		R7																							
①	11社 28名	336千円	10社 13名	156千円																										
②	17社 41名	353千円	13社 27名	300千円																										
合計	28社 69名	689千円	23社 40名	456千円																										
事業 評価	中小企業者へ補助金を交付することにより退職金共済制度への加入を促進することができ、従業員の福利向上及び雇用の安定を図ることができた。																													
				商業活性化支援事業費	0	705	500	205	○ 市内商店街等が行う地域振興事業や、遊休施設に出店する事業者に対する支援 ・ 輪島市商業等活性化推進支援補助金 補 助 内 容 : ①商店街活性化イベント支援事業 補助率 1/2 限度額 イベント等開催費補助 500千円 ②個店対策事業(遊休施設利用促進事業) 補助率 1/4 限度額 店舗整備費補助 300千円 店舗賃貸料補助 300千円 遊休施設購入費補助 300千円 広告宣伝費補助 50千円 補 助 実 績 : ①商店街活性化イベント支援事業 合計 1件 500千円 (R6 0件 0千円) ②個店対策事業(遊休施設利用促進事業) 合計 0件 0千円 (R6 0件 0千円)																					
				事業 評価	R6能登半島地震の影響により申請件数は少なかったが、引き続き地域商業の活性化に向けて支援を行っていく必要がある。																									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	2	(商工振興費)	商工団体等運営支援 事業費	14,850	14,850	14,850	0	○ 市内商工業者の振興と安定を図るため、商工団体に対し支援 ・ 輪島市商工振興強化育成支援事業補助金 交 付 先 : 輪島商工会議所 交 付 金 額 : 9,500千円 (R6 9,500千円) 総 事 業 費 : 41,640千円 (R6 39,405千円) (財源内訳) 市補助金 9,500千円 県補助金 31,358千円 自己資金等 782千円 ・ 門前町商工会活動事業補助金 交 付 先 : 門前町商工会 交 付 額 額 : 4,700千円 (R6 4,700千円) 総 事 業 費 : 40,671千円 (R6 42,487千円) (財源内訳) 市補助金 4,700千円 県補助金 24,310千円 その他補助金 2,633千円 会費等 5,741千円 自己資金 1,887千円 受託料収入 1,400千円 ・ 石川県中小企業団体中央会運営事業補助金 交 付 先 : 石川県中小企業団体中央会 交 付 金 額 : 650千円 (R6 650千円) 総 事 業 費 : 35,582千円 (R6 36,073千円) (財源内訳) 市補助金 650千円 他市補助金 10,710千円 自己資金 24,222千円	
									事業 評価	商工団体への支援を通じ、市内の商工業者の経営改善、活動支援を行うことができた。R6能登半島地震からの復旧、復興と地域経済の発展に向け継続して支援していく必要がある。
				商店街仮設店舗整備 事業費	740,922	700,000	0	700,000 (うち繰越) 700,000	○ 本復旧に相当期間着手できない被災事業者の早期営業再開のために、市内に仮設商店街を整備 独立行政法人中小機構基盤整備機構による助成あり 【R6整備実績】 仮設商店街 門前町地区(11事業者) 207,900 千円 河井町五月町地区(4事業者、輪島商工会議所) 280,423 千円 河井町観音町地区(7事業者) 252,596 千円 その他事務費 3 千円 【R7整備実績】 ※全額繰越し	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価												
7	1	2	(商工振興費)	商店街等街路灯管理支援 事業費	263	960	225	735	○ 被災で事業者が2 割以上減少した商店街等に対し、管理する街路灯及び防犯灯の電気料を支援 交 付 先 : 被災で事業者が2割以上減少した商店街や管理組合 交 付 金 額 : 年間電気料の1/2(上限8 千円/灯) 交 付 実 績 : 4件 馬場崎商店会 23千円 わいち商店会 47千円 輪島市まんなか商店会 103千円 《財源》 総持寺通り協同組合 52千円 令和6年能登半島地震復興基金交付金												
				事業 評価	被災して事業者が減少したことにより、運営に支障をきたす商店街等の管理団体に対して負担軽減を 図った。																
				商店街災害復旧支援 事業費	0	3,500	390	3,110 (うち繰越) 3,000	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた市内商店街等組織の再建支援のため、県が実施する商 店街災害復旧事業補助金の採択を受けた組織に対し上乗せで支援 輪島市商店街災害復旧支援事業補助金 交 付 先 : 「商店街災害復旧事業補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 県補助額の1/6 上限50万円 交 付 実 績 : 合計 1件 390千円												
				事業 評価	商店街災害復旧事業補助金の採択者数が少数なため、申請件数も1件となってしまったが、引き続き 市内商店街等組織へ周知を行い、支援を続けていく必要がある。																
				復興チャレンジ・新規出店 応援事業費	13,795	100,000	16,748	83,252 (うち繰越) 14,167	○ 起業・新規での出店に対する支援 ・ 復興チャレンジ・新規出店応援事業補助金 事 業 目 的 : 地震以降、人口の流出が続いている輪島市内での新規出店、被災事業者の本復旧を支 援し、にぎわい創出、事業継続による早期復興を実現することを目的とする。 総 事 業 費 : 16,748千円 事 業 実 績 : 初期投資等に対する補助金 16,748千円 R7 新規出店 <table><tr><th colspan="2">氏名等</th><th>内容</th><th>補助金額</th><th>店名等</th></tr><tr><td>1</td><td>船本 瞳</td><td>美容業</td><td>931千円</td><td>hair salon SKY</td></tr><tr><td>2</td><td>合同会社とうげマルシェ 代表 餅山 央</td><td>小売業</td><td>10,000千円</td><td>とうげマルシェ</td></tr></table> ※上記の他、旧制度(輪島市起業・新規出店支援事業補助)拡充に伴うR6補助金交付事業者に対する 追加補助分:5,817千円		氏名等		内容	補助金額	店名等	1	船本 瞳	美容業	931千円	hair salon SKY	2
氏名等		内容	補助金額	店名等																	
1	船本 瞳	美容業	931千円	hair salon SKY																	
2	合同会社とうげマルシェ 代表 餅山 央	小売業	10,000千円	とうげマルシェ																	
事業 評価	R6能登半島地震や奥能登豪雨により人口の流出が止まらない状況であり、今後は市内外からの新規 出店への支援を拡充することにより、市内の賑わいを取り戻し、地域経済の活性化を図る。																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	2	(商工振興費)	物価高騰対策くらし応援 商品券配布事業	0	412,300	124,159	288,141 (うち繰越) 283,079	○ 物価高の影響を受けている全市民に対し、くらし応援商品券を配布 対 象 者 : 令和8年1月1日時点で輪島市に住民登録のある全市民 配 布 額 : 1人当たり2万円(1千円×20枚) 利 用 期 間 : 3月1日～6月30日 ・ 需 要 費 1,747千円 ・ 役 務 費 8,838千円 ・ 委 託 料 3,234千円 ・ 備品購入費 43千円 ・ 負担金補助及び交付金(加盟店の商品券換金) 110,295千円	
				事業 評価	物価高の影響を受けている市民の負担を軽減することができた。また、使用店舗を市内加盟店に限定することで市内経済の活性化を図ることができた。					
			小規模事業者等持続化 支援事業費	43,224	10,000	8,848	1,152 (うち繰越) 1,152	○ R6能登半島地震により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、国が実施した小規模事業者 持続化補助金(災害支援枠)、県が実施した中小企業者持続化補助金(災害支援枠)の採択を受けた市内事業 者に対し、上乗せで支援 ①輪島市小規模事業者持続化補助金 交 付 先 : 「小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 国補助額の1/4 上限50万円 市外事業所あり:補助率 国補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/6 上限50万円 ②輪島市中小企業者持続化補助金 交 付 先 : 「中小企業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 県補助額の1/2 上限50万円 市外事業所あり:補助率 県補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/4 上限50万円 交 付 実 績 : ①輪島市小規模事業者持続化補助金 合計 25件 8,348千円 (R6実績 130件 43,224千円) ②輪島市中小企業者持続化補助金 合計 1件 500千円 (R6実績 0件 0千円)		
				事業 評価	小規模事業者持続化補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し事業再建に寄与することができた。					
				なりわい再建支援事業費	7,236	94,090	0	94,090	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた市内事業者・企業の再建支援のため、県が実施するなり わい再建支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市なりわい再建支援補助金 交 付 先 : 「石川県なりわい再建支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:県補助額の1/6 上限300万円 市外事業所あり:県補助額×(市内施設・設備に要した額/県補助対象経費)の1/6 上限300万円	
					事業 評価	石川県なりわい再建支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し、事業再建に寄与することができた。今後も件数が増加していくと考えられるので、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	2	(商工振興費)	被災事業者営業再開支援 事業費	13,252	40,000	27,795	12,205	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、県が実施する営業再開支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市営業再開支援補助金 交 付 先 : 「営業再開支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 小規模事業者: 県補助額の1/4 上限50 万円 中小企業 : 県補助額の1/2 上限50 万円 交 付 実 績 : 合計 75件 27,795千円 (うち小規模事業者 73件、中小企業 2件) (R6実績) 40件 13,252千円 (うち小規模事業者 38件、中小企業 2件)	
									事業 評価	営業再開支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し、事業の早期再建に寄与することができた。今後も県補助金の公募が実施されるため、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。
				新業種等チャレンジ支援 補助金	0	5,000	1,286	3,714	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた事業者の新業種への挑戦等を支援するため、県が実施するチャレンジ支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市新業種等チャレンジ支援補助 交 付 先 : 「チャレンジ支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 小規模事業者: 県補助額の1/4 上限50 万円 中小企業 : 県補助額の1/2 上限50 万円 交 付 実 績 : 合計 6件 1,286千円 (うち小規模事業者 6件)	
									事業 評価	チャレンジ支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減し、事業者の挑戦を促進することができた。今後も県補助金の公募が実施されるため、引き続き支援に取り組んでいく必要がある。
				商店街仮設店舗整備 事業費(繰越明許)	0	900,000	800,979	99,021	○ 本復旧に相当期間着手できない被災事業者の早期営業再開のために、R6に引き続き、市内7か所に仮設商店街を整備。独立行政法人中小機構基盤整備機構による助成あり。 【R7整備実績】 仮設商店街 わいち商店会西地区(2事業者) 87,555 千円 旭町地区(2事業者) 84,615 千円 祇園地区(2事業者) 76,450 千円 観音町重蔵神社前地区(2事業者) 57,586 千円 弥生町地区(2事業者) 132,606 千円 わいち商店会東地区(2事業者) 143,277 千円 町野地区(4事業者) 218,890 千円	
									事業 評価	被災事業者との調整に時間を要したものの、16事業者の仮設店舗を整備した。今後も朝市通り地区で仮設店舗(14事業者)で整備予定であり、被災事業者の早期営業再開に向け全力で取り組んでいく。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	2	(商工振興費)	小規模事業者等持続化 支援事業費(繰越明許)	0	6,776	6,726	50	○ R6能登半島地震により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、国が実施した小規模事業者 持続化補助金(災害支援枠)、県が実施した中小企業者持続化補助金(災害支援枠)の採択を受けた市内事業 者に対し、上乗せで支援 ①輪島市小規模事業者持続化補助金 交 付 先 : 「小規模事業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 国補助額の1/4 上限50万円 市外事業所あり:補助率 国補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/6 上限50万円 ②輪島市中小企業者持続化補助金 交 付 先 : 「中小企業者持続化補助金(災害支援枠)」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:補助率 県補助額の1/2 上限50万円 市外事業所あり:補助率 県補助対象経費(市内事業所に要した経費)の1/4 上限50万円 交 付 実 績 : ①輪島市小規模事業者持続化補助金 合計 16件 5,523千円 ②輪島市中小企業者持続化補助金 合計 3件 1,203千円	
									事業 評価	小規模事業者持続化補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を 軽減し事業再建に寄与することができた。
			なりわい再建支援事業費 (繰越明許)	0	285,000	85,683	199,317	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた市内事業者・企業の再建支援のため、県が実施するなり わい再建支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市なりわい再建支援補助金 交 付 先 : 「石川県なりわい再建支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 市内事業所のみ:県補助額の1/6 上限300万円 市外事業所あり:県補助額×(市内施設・設備に要した額/県補助対象経費)の1/6 上限300万円 交 付 実 績 : 合計 52件 85,683千円		
								事業 評価	石川県なりわい再建支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負 担を軽減し、事業再建に寄与することができた。今後も件数が増加していくと考えられるので、引き続き 支援に取り組んでいく必要がある。	
			被災事業者営業再開支援 事業費(繰越明許)	0	11,748	11,748	0	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被害をうけた小規模事業者・中小企業の再建支援のため、県が実施 する営業再開支援補助金の採択を受けた者に対し上乗せで支援 輪島市営業再開支援補助金 交 付 先 : 「営業再開支援補助金」の採択を受けた市内事業者 交 付 金 額 : 小規模事業者:県補助額の1/4 上限50 万円 中小企業:県補助額の1/2 上限50 万円 交 付 実 績 : 合計 34件 11,748千円 (うち小規模事業者 33件、中小企業 1件)		
								事業 評価	営業再開支援補助金の採択を受けた事業者に上乗せ支援を行うことで、事業者の自己負担を軽減 し、事業の早期再建に寄与することができた。今後も県補助金の公募が実施されるため、引き続き支援 に取り組んでいく必要がある。	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	3	漆器費	輪島漆器商工業協同組合 事業費補助	2,300	3,200	3,200	0	○ 輪島漆器商工業協同組合が行う漆器振興に対して支援 ・ 輪島漆器商工業協同組合事業費補助金 交 付 先 : 輪島漆器商工業協同組合 交 付 金 額 : 3,200千円 (補助率1/2以内) 総 事 業 費 : 6,447千円 事 業 内 容 : 首都圏等で開催される伝統工芸関係催事への参加 地元産原材料確保に向けた漆液採取や漆植栽	
									事業 評価	輪島漆器商工業協同組合が行う漆器振興の安定的継続を支援した。また、漆器業界の活性化にも寄与した。
				輪島塗後継者育成奨励 事業費	0	300	0	300	○ 新たに弟子を雇用する漆器事業者に対して育成経費の一部を支給 ・ 輪島塗後継者育成奨励事業補助金 交 付 先 : 輪島漆器商工業協同組合(補助率1/2以内) 交 付 金 額 : 0千円 総 事 業 費 : 0千円 事 業 内 容 : 事業者に対して組合が月5万円を最大3年間支給 組合事業費の1/2を輪島市が補助	
									事業 評価	震災後における住宅確保困難の問題で事業者が弟子雇用を断念。結果、対象者がおらず、事業実施に至らなかった。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	3	(漆器費)	輪島漆芸作家活動支援 事業費	68	1,590	1,163	427	○ 若手漆器従事者の作品発表開催(グループ展)や勉強会開催に対して支援 ・ クリエイティブデザイン塾事業補助金 事 業 内 容 : 生業継続に向けた知識向上や市場動向把握のための勉強会開催 交 付 先 : 輪島漆再生プロジェクト実行委員会(補助率10/10) 補 助 金 額 : 253千円 (予算額500千円) 開 催 実 績 : 6回 報 償 費 : 300千円 (予算額300千円) ※上記補助金とは別途 旅 費 : 296千円 (予算額300千円) ※上記補助金とは別途 需 用 費 : 0千円 (予算額 40千円) ※上記補助金とは別途 役 務 費 : 0千円 (予算額 96千円) ※上記補助金とは別途 ・ 若手作家活動支援補助金 事 業 内 容 : 若手漆芸作家4人以上のグループが行う作品発表展を支援 支 払 先 : 若手漆芸作家4人以上のグループ(補助率1/2以内) 金 額 : 0千円 (予算額300千円) ※上限@150千円×2件 ・ 若手漆器従事者活動拠点実証事業 事 業 内 容 : 資金力の無い若手の作業場確保のため、輪島工房長屋一室の使用料等を支援 (部屋通常使用料の1/2+光熱水費 ※残額は自己負担) 支 払 先 : ㈱まちづくり輪島 金 額 : 314千円 (予算額354千円) 利 用 実 績 : 研修所研修生1名(期間:4月1日～3月31日)	
									事業 評価	R6にできなかったデザイン塾を再開した。活動拠点実証事業は震災で作業場がない若手の技術研鑽に貢献した。若手作家活動支援補助金は震災の影響によって申請なし。
				伝統産業合同見本市 開催費補助	1,000	1,000	1,000	0	○ 県内伝統工芸品の普及振興のため首都圏で開催される展示販売会に対し、構成自治体として開催経費を補助 ・ 石川県伝統産業合同見本市参加助成費補助金 交 付 先 : 石川県合同見本市実行委員会(事務局:金沢商工会議所) 交 付 金 額 : 1,000千円 総 事 業 費 : 36,008千円 事 業 内 容 : いしかわの伝統工芸フェア2026 (2月6日～8日) 会 場 : 東京国際フォーラムB1ロビーギャラリー(東京都千代田区丸の内3-5-1) 入場者推移 R6 場所:東京国際フォーラム 入場者数 43,059人 R7 場所:東京国際フォーラム 入場者数 37,749人	
									事業 評価	県内伝統工芸36業種の中で輪島の出展者数が最も多い。輪島塗の周知に寄与している。ただし、見本市開催実行委員会内では、九谷焼関係が売上低調を理由に現状での事業継続に難色を示しており、実行委員会としてはR8年度に事業内容全体見直しを図るとのこと。本市としては状況を注視する。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	3	(漆器費)	金継ぎでつなぐ輪島塗 支援事業費	0	3,500	3,500	0	○ 国内外で愛好者が多く存在する「金継ぎ」のキット開発を支援することにより「金継ぎ」を行う輪島塗の職人の技をプロモーションし、輪島塗の魅力発信へつなげる。 ・ 金継ぎでつなぐ輪島塗支援事業 事業内容：「金継ぎ」のキット開発及び開発キットを使用した体験会の開催 交付先：輪島漆器商工業協同組合 交付金額：3,500千円 開催実績 「蒔絵体験」&「金継ぎ」キット道具講習(3月28日～3月29日) 会場：ポットラックヤエス(東京都中央区八重洲2丁目2-1東京ミッドタウン八重洲5F)
									事業評価 輪島漆器商工業協同組合への支援を通じ、「金継ぎ」キットの開発や輪島塗の魅力発信を効果的に行うことができた。
				輪島塗仮設工房整備 事業費	1,219,595	42,020	220	41,800 (うち繰越) 37,400	○ 震災で作業場を失った漆器職人に対して仮設の作業場を整備 事業内容： 作業場が半壊以上の職人が対象 中小企業基盤整備機構の仮設施設整備事業助成金を活用(10/10) 漆精製とダンボール箱加工を行う仮設作業場2室の整備 支出額 設計委託費(中小機構対象) 220 千円 繰越 建設工事費(中小機構対象) 37,400 千円 ※令和8年度に全額繰越(完成は令和8年7月31日) 地盤改良工事費(中小機構対象外につき復興基金活用) 7,678 千円 (仮設商店街等整備支援事業費)
									事業評価 令和7年3月末で合計85室を整備済。希望する被災事業者の作業場は概ね確保できたが、最後に残った漆器組合が営む漆精製とダンボール箱加工の仮設作業場を整備し、本件をもって全ての仮設工房整備が終了する。
				伝統的工芸品産業支援 事業費	0	10,000	0	10,000 (うち繰越) 10,000	○ 震災で用具や原材料を失った漆器や和紙製作の職人に対して購入費を支援。国と県の伝統的工芸品産業支援補助金(災害復興事業)に採択された者に対する追加補助 ・ 輪島市伝統的工芸品産業支援補助金 条件：国と県の補助金に採択された者。補助金額の1/5以内、上限200万円 補助件数：43件 10,674千円 (R6実績)
									事業評価 震災により疲弊した職人の事業再開に向けた負担軽減をするため、継続して支援を行う。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	3	(漆器費)	伝統的工芸品産業支援 事業費(繰越明許)	10,674	200,000	53,515	146,485	○ 震災で用具や原材料を失った漆器や和紙製作の職人に対して購入費を支援。国と県の伝統的工芸品産業支援補助金(災害復興事業)に採択された者に対する追加補助 ・ 輪島市伝統的工芸品産業支援補助金 条 件 : 国と県の補助金に採択された者。補助金額の1/5以内、上限200万円 交 付 実 績 : 178件 53,515千円
									事業 評価 震災により疲弊した職人の事業再開に向けた負担軽減をすることができた。
7	1	5	企業誘致対策費	企業誘致推進事業費	4,486	8,037	7,914	123	○ 産業の振興を図るため、輪島市内における企業立地を推進 支 出 内 容 : ・企業立地活動に係る事務経費等(旅費、消耗品費、負担金) 1,261千円 ・臨空産業団地の管理費等(除雪機借上、草刈、光熱水費、通信費) 6,653千円
									事業 評価 企業から進出したいという問い合わせもあり、企業誘致は雇用確保・定住に結びつく起爆剤となり得ることから、復興と合わせて取り組んでいきたい。
				臨空産業団地整備事業費	0	27,750	27,750	0	○ 臨空産業団地の造成工事を実施。R6能登半島地震及び奥能登豪雨により当初予定より遅れているものの、早期の完成を目指す。 ※企業用地東側は能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場となっている。 支出内容: 委託料 27,750千円(臨空産業団地測量業務)
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場以外である企業用地北側部分について優先的に造成工事を実施。引き続き、団地全体の造成工事早期完成に向け取り組む必要がある。
				臨空産業団地整備事業費 (繰越明許)	0	102,519	102,519	0	○ 臨空産業団地の造成工事を実施。R6能登半島地震及び奥能登豪雨により当初予定より遅れているものの、早期の完成を目指す。 ※企業用地東側は能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場となっている。 支出内容: 工事請負費 102,519千円(臨空産業団地整備工事)
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場以外である企業用地北側部分について優先的に造成工事を実施。引き続き、団地全体の造成工事早期完成に向け取り組む必要がある。

一般会計主要施策

漆器商工課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	5	(企業誘致 対策費)	臨空産業団地整備事業費 (事故線越)	0	37,466	37,466	0	○ 臨空産業団地の造成工事を実施。R6能登半島地震及び奥能登豪雨により当初予定より遅れているものの、早期の完成を目指す。 ※企業用地東側は能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場となっている。 支出内容: 工事請負費 37,466千円(臨空産業団地整備工事)	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨関連の残土等仮置き場以外である企業用地北側部分について優先的に造成工事を実施。引き続き、団地全体の造成工事早期完成に向け取り組む必要がある。

一般会計主要施策

輪島塗世界ブランド化推進室

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	3	漆器費	輪島塗世界ブランド化 推進事業費	0	21,224	21,223	1	○ 輪島塗の海外展開促進・周知拡大 ・輪島塗世界ブランド化推進事業 交 付 先 : 輪島漆器商工業協同組合(補助率10/10) 補 助 金 額 : 20,000千円 (R7~R9 150,000千円) 総 事 業 費 : 20,000千円 事 業 内 容 : 輪島塗コンセプト作成と事業実施体制づくり	
									事業 評価	販路拡大のみならず、本事業をきっかけとした業界の諸課題解決や意識改善等といった活性化を期待できる。国内にもつながる漆器振興全般の再編を図りたい。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																
7	1	4	観光費	観光プロモーション事業費	5,594	7,851	7,661	190	○ 復旧復興のため、多くの事業者や被災地視察などの旅行者が来訪するため、地元の情報をリアルタイムで届ける「わじま観光デジタルマップ」、各種SNS発信及び地元テレビ局でのPRのほか旅中で利用可能な散策マップ作成により関係人口並びに交流人口の拡大につながる受入体制を整備																
									・印刷製本費(チラシ等印刷) 【R6】 53 千円 【R7】 13 千円 ・わじま観光デジタルマップ保守管理業務等 【R6】 908 千円 【R7】 858 千円 ・負担金(能登半島広域観光協会、奥能登ウェルカムプロジェクト推進協議会等) 【R6】 4,480 千円 【R7】 5,499 千円 ・補助金 【R6】 0 千円 【R7】 1,180 千円 ○ WEB発信強化事業 補助率:1/2 480 千円 事業主体:(一社)輪島市観光協会 総事業費:960千円 (財源:市補助金480千円 自己資金480千円) ○ 輪島地区観光開発協議会運営事業 450 千円 事業主体:(一社)輪島市観光協会 総事業費:980千円 (財源:市補助金450千円 自己資金530千円) ○ 「いしかわの観光25」事業 輪島市負担金 財源:一般財源 250 千円 事業主体:いしかわの観光実行委員会 総事業費:23,723千円 (財源:市補助金250千円 県負担金1,250千円 他市町負担金5,060 自己資金17,163千円) ・その他 【R6】 153 千円 【R7】 111 千円																
			事業 評価	復旧復興事業者、多方面からの中長期自治体職員及びボランティア、被災地視察などの旅行者へ地元の情報を届けるため、各種媒体によるPRに力を入れた。																					
			わじま同窓会応援事業費		32	500	0	500	○ 市内経済の活性化及びふるさと回帰による交流・定住促進を図るため、従来のセカンドメモリアルGOGOの内容を改め創設 【補助対象者】 R6に25歳～35歳及び55歳となる方 【補助要件】 ・市内の中学校、高等学校を卒業した方が行う同一の学校等を単位とした同窓会 ・市内店舗で開催される同窓会 ・出席者数が10名以上かつ市外在住者の出席割合が3割以上 ・「ふるさと納税」や「移住」などの情報発信に協力すること ※上記全ての要件を満たした場合のみ交付 【補助金額】 2,000円/人 ※上限100,000円 【実績】 R6 <table><tr><td>申請数</td><td>参加人数</td><td>補助金額</td><td>広告料</td></tr><tr><td>1件</td><td>14人</td><td>28千円</td><td>4千円</td></tr></table> R7 <table><tr><td>申請数</td><td>参加人数</td><td>補助金額</td></tr><tr><td>0件</td><td>0人</td><td>0円</td></tr></table>			申請数	参加人数	補助金額	広告料	1件	14人	28千円	4千円	申請数	参加人数	補助金額	0件	0人	0円
申請数	参加人数	補助金額	広告料																						
1件	14人	28千円	4千円																						
申請数	参加人数	補助金額																							
0件	0人	0円																							
									事業 評価	R7は仮設店舗等の理由で10名以上受け入れ可能な飲食店が市内に少なかったため、想定を大きく下回った。															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
7	1	4	(観光費)	禅の里づくり推進事業費	1,300	2,000	1,936	64	○ R6能登半島地震により甚大な被害を受けた観光産業を回復させるため、禅の里賑わい創出により復興後の誘客促進を図る。 ・ 補助金 【R6】 1,300 千円 【R7】 1,936 千円 ※交付先:禅の里づくり推進協議会 sorahana(ソラハナ)の実施 開催期間:令和7年6月5日～令和7年11月3日 開催場所:總持寺祖院白山社前 拝観人数:8,576名 能登門前雪割草まつりの開催 開催日時:令和8年3月21日 午前10時～午後3時 開催場所:総持寺通り 雪割草、特産品の販売等 ※R6能登半島地震の影響により雪割草群生地は立入禁止 入込人数:1,000名 峨山道活用事業 R6能登半島地震により被災した峨山道の迂回ルートの検討(古和秀水～南山区間) 雪割草保全事業 猿山原種栽培管理(門前中学校ビニールハウス) 門前地内小中高校の卒業生に雪割草の配布 卒業生:75名
				事業 評価	R6能登半島地震の影響がある中、規模縮小をしながらイベント等を実施。今後も「ZEN(禅)文化」とその拠点である總持寺祖院を活用した事業等を展開し、賑わいの創出に努める。				
				コンベンション等誘致支援 事業費	17	70	34	36	○ 市内において実施され、市内の宿泊施設に宿泊を伴うコンベンション等に対し助成金を交付し、交流人口の増 加とにぎわい創出を図る。 【R6】

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	4	(観光費)	震災復興観光振興 推進事業費	0	30,000	14,189	15,811	○ R6能登半島地震からの復旧復興のため、地域が主体となった国内外からの誘客及び観光消費拡大につなげる民間事業者等が実施する取組を総合的に支援。 ・補助金 14,189 千円 ○ 輪島市震災復興観光振興推進事業 事業主体:民間事業者等:28件 補助率:1/2 財源:能登半島地震復興基金、創造的復興支援交付金	
									事業 評価	震災及び豪雨災害を受けて、民間事業者等が出向宣伝や観光物産展への出店等で収益を確保しつつ本市への観光誘客につながるPRを実施したほか、震災の語り部育成など観光素材の磨き上げを実施し、事業継続及び観光誘客のための受入整備に取り組んだ。
				震災復興観光物産PR 推進事業費	11,311	12,850	9,919	2,931	○ R6能登半島地震により甚大な被害を受けた観光産業の回復を図るため、全国各地への特産品のPR、伝統文化の発信、出張朝市等への支援を実施し、復興の加速化及びその後の誘客促進を図る。 ・旅費(出向宣伝、友好都市イベント出展等) 2,116 千円 ・消耗品費(友好都市イベント用物品等) 233 千円 ・補助金 7,670 千円 ○ 震災復興誘客宣伝事業 事業主体:誘客宣伝実行委員会 総事業費:3,918千円 (財源:市補助金1,570千円 県補助金2,240千円 自己資金92千円) ○ 東部地区活性化事業 事業主体:ふるさと五千人の祭典実行委員会 総事業費:3,362千円 (財源:市補助金1,000千円、その他補助金400千円、自己資金等1,962千円) ○ 震災復興PR事業 事業主体:誘客宣伝実行委員会 総事業費:5,000千円 (財源:市補助金5,000千円)	
									事業 評価	震災及び豪雨災害を受けて、昨年度制作した大規模災害からの復興に向けたPR動画を出向宣伝等において上映するとともに被災地の賑わい創出のための取組を支援、誘客による関係人口及び交流人口の回復を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
7	1	4	(観光費)	震災復興観光物産PR 推進事業費 (繰越明許)	0	35,200	25,200	10,000	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により甚大な被害を受けた本市を舞台にした映画の制作を支援し、能登の現状を多くの方々に知っていただくとともに、今後の観光誘客を図る。 ・補助金 25,200 千円 ○ ふるさと納税を活用した映画撮影支援事業 事業主体:(株)ザフル 総事業費:36,984千円 (財源:市補助金25,200千円 劇場配給収入3,178千円 自己資金8,606千円) 概要 北陸能登復興支援映画『生きがい／能登の声』 映画:ショートフィルム『生きがい IKIGAI』 企画・監督・脚本:宮本亜門 主演:鹿賀丈史 共演:常盤貴子、根岸季衣、小林虎之介、津田寛治 ほか 併映:ドキュメンタリー『能登の声 The Voice of NOTO』 監督・編集:手塚旬子 ナレーション:蒼あんな 上映時間:66分(ショートフィルム28分 ドキュメンタリー38分) 日程 6月19日 北陸能登復興支援映画『生きがい／能登の声』輪島特別試写会(日本航空高校) 6月20日 石川県先行公開記念舞台挨拶・石川県先行上映開始(劇場4箇所) 7月11日 全国順次公開開始 10月16日 劇場公開終了 12月26日 能登に一番近い劇場で年末年始再上映(1月8日終了) 劇場 全国28箇所 5,256名動員	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により甚大な被害を受けた本市を舞台にした映画及びドキュメンタリー公開により、二重災害に苦しみながらも復興に向けて歩み出した映画主人公やドキュメンタリー出演者に心打たれた観客が多く、復興観光による今後の観光誘客を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																												
3	1	1	社会福祉総務費	出産祝い事業費	5,242	5,060	4,648	412	○ 事業目的 子どもの誕生をお祝いし、子育て環境の充実を支援することを目的とする。 ○ 助成対象・・・次の各号の全てに該当する者とする。 (1)出生による住民登録地が輪島市である乳幼児の父又は母。 (2)出生児と同一の世帯に登録されている父又は母。 ○ 助成実績<table><tr><th>年度</th><th>助成内容</th><th>助成件数</th><th>出生数(人)</th></tr><tr><td>R3</td><td>商品券10万円</td><td>84</td><td>85</td></tr><tr><td>R4</td><td>商品券10万円</td><td>76</td><td>76</td></tr><tr><td>R5</td><td>商品券10万円</td><td>67</td><td>70</td></tr><tr><td>R6</td><td>商品券10万円</td><td>47</td><td>50</td></tr><tr><td>R7</td><td>商品券10万円</td><td>47</td><td>47</td></tr></table> ・ 需用費 5千円 ・ 役務費 49千円 ・ 補助金 4,594千円					年度	助成内容	助成件数	出生数(人)	R3	商品券10万円	84	85	R4	商品券10万円	76	76	R5	商品券10万円	67	70	R6	商品券10万円	47	50	R7	商品券10万円	47	47
年度	助成内容	助成件数	出生数(人)																																		
R3	商品券10万円	84	85																																		
R4	商品券10万円	76	76																																		
R5	商品券10万円	67	70																																		
R6	商品券10万円	47	50																																		
R7	商品券10万円	47	47																																		
									事業 評価	商品券の取扱店舗が被災からの復旧に時間を要しているため、引き続き商品券の利用期限を延長し、助成対象者に対し利便性を図った。																											
3	2	2	高齢者福祉 対策費	はり・きゅう・マッサージ 施術助成事業費	619	1,637	1,039	598	○ 事業目的 保険適用外のはり、きゅう又はマッサージの施術に係る費用の一部を市及び施術者が助成することにより、高齢者の健康の保持及び在宅福祉の増進に寄与することを目的とする。 ○ 助成対象・・・70歳以上の者(65歳以上の後期高齢者医療被保険者を含む)。 ○ 助成・・・マッサージ施術費の1か月(1枚)あたり1千円の助成券を発行。 ○ 助成実績<table><tr><th></th><th>助成人数(人)</th><th>交付枚数(枚)</th><th>利用枚数(枚)</th></tr><tr><td>R3</td><td>248</td><td>2,481</td><td>1,483</td></tr><tr><td>R4</td><td>274</td><td>2,643</td><td>1,584</td></tr><tr><td>R5</td><td>251</td><td>2,614</td><td>1,294</td></tr><tr><td>R6</td><td>141</td><td>1,123</td><td>550</td></tr><tr><td>R7</td><td>190</td><td>1,738</td><td>962</td></tr></table>						助成人数(人)	交付枚数(枚)	利用枚数(枚)	R3	248	2,481	1,483	R4	274	2,643	1,584	R5	251	2,614	1,294	R6	141	1,123	550	R7	190	1,738	962
	助成人数(人)	交付枚数(枚)	利用枚数(枚)																																		
R3	248	2,481	1,483																																		
R4	274	2,643	1,584																																		
R5	251	2,614	1,294																																		
R6	141	1,123	550																																		
R7	190	1,738	962																																		
									事業 評価	地震及び豪雨の影響により休業していた施術所が再開したこと等により、利用者が増加した。																											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																									
4	1	3	保健事業費	後期高齢者医療健康 診査費	11,118	19,282	14,847	4,435	○ 後期高齢者医療被保険者(75歳以上及び65歳～74歳の一部障害者)を対象とした健康診査事業 医療保険者である石川県後期高齢者医療広域連合が実施主体で、市は委託を受けて実施する。 H20年度の国の医療制度改革により、それまでの基本健康診査に代わって実施されるが、実施は努力義務と されているため、特定健康診査のような受診率等の目標は課されていない。 <table><tr><th>年 度</th><th>対象者数(人)</th><th>受診者数(人)</th><th>受診率</th></tr><tr><td>R3</td><td>5,749</td><td>1,458</td><td>25.36%</td></tr><tr><td>R4</td><td>5,779</td><td>1,684</td><td>29.14%</td></tr><tr><td>R5</td><td>5,882</td><td>1,711</td><td>29.09%</td></tr><tr><td>R6</td><td>5,708</td><td>1,005</td><td>17.61%</td></tr><tr><td>R7</td><td>5,820</td><td>1,359</td><td>23.35%</td></tr></table> 事業 評価 R6は能登半島地震等の影響、医療機関の被災により受診率が大幅に低下したが、R7は県内避難先 での集団健診対応を実施したことや、医療機関の再開・生活環境の安定に伴い受診率が上昇した。		年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率	R3	5,749	1,458	25.36%	R4	5,779	1,684	29.14%	R5	5,882	1,711	29.09%	R6	5,708	1,005	17.61%	R7	5,820	1,359	23.35%
年 度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率																															
R3	5,749	1,458	25.36%																															
R4	5,779	1,684	29.14%																															
R5	5,882	1,711	29.09%																															
R6	5,708	1,005	17.61%																															
R7	5,820	1,359	23.35%																															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	社会福祉総務費	民生委員費	13,429	14,141	13,253	888	○ 民生委員児童委員及び主任児童委員の活動費等	・報酬 63 千円
										・旅費 11 千円
										・需用費 275 千円
					委嘱期間 R7.12.1～R10.11.30	・役務費 1,944 千円				
					R7年12月に一斉改選	・委託料 11 千円				
						・負担金 10,949 千円				
	事業 評価	本市は、国の基準(民生委員91名、主任児童委員12名)を上回り委嘱している。R7.12月に一斉改選が行われ、震災の影響によって民生委員児童委員は、一部の地域での確保が難しくなり、また地域福祉推進員は減となった。地域における要配慮者等の実態把握や相談の窓口等として震災後の本市にあっては、その存在は非常に重要である。								
	社会福祉協議会運営費 補助	17,161	25,000	17,476	7,524	○ 地域福祉の拠点である社会福祉協議会の運営費に係る補助 交付先: 輪島市社会福祉協議会				
						事業 評価	輪島市社会福祉協議会へ運営費の補助を行うことにより、健全運営の確保と地域福祉の維持を図る取組を支えることに繋がった。			
			ボランティアセンター 事業費補助	1,150	1,150	1,150	0	○ 市内のボランティア活動の拠点となるセンターへの補助であり、ボランティア団体の育成、連携を行っている。 交付先: 輪島市社会福祉協議会 (R6 73団体、会員数1,990人) (R7 67団体、会員数1,533人)		
	事業 評価	災害の影響により団体数、会員数ともに減少しているが、各活動が制限される中でも、ボランティア団体の育成・活動継続を図ることは必要であり、R7も補助実施によりその体制の確保に繋げることができた。								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																				
3	1	1	(社会福祉 総務費)	生活困窮者自立支援 事業費	187,152	354,995	327,439	27,556	○ 生活保護に至る前段階の自立支援策強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業を実施 運営委託先:くらしサポートセンターわじま(輪島市社会福祉協議会) ・ 自立相談支援事業費 7,209千円 ・ 就労準備支援事業費 5,548千円 ・ 家計改善支援事業費 3,310千円 ・ 住居確保給付金 160千円 ・ 子どもの学習支援事業 3,300千円 計 19,527千円																				
										相談延べ件数																			
									<table><tr><td></td><td>自立 相談</td><td>就労 準備</td><td>家計 改善</td><td>住居 確保</td><td>子どもの 学習</td></tr><tr><td>R6</td><td>721</td><td>155</td><td>340</td><td>0世帯</td><td>23回実施</td></tr><tr><td>R7</td><td>1,039</td><td>164</td><td>333</td><td>1世帯</td><td>43回実施</td></tr></table>							自立 相談	就労 準備	家計 改善	住居 確保	子どもの 学習	R6	721	155	340	0世帯	23回実施	R7	1,039	164
	自立 相談	就労 準備	家計 改善	住居 確保	子どもの 学習																								
R6	721	155	340	0世帯	23回実施																								
R7	1,039	164	333	1世帯	43回実施																								
									○ 被災者の安否確認、健康状態の把握、生活支援等のため、被災者見守り・相談支援等事業を実施(国10/10) 業務委託先:輪島市社会福祉協議会【在宅】、(公社)JOCA:青年海外協力協会【仮設住宅】 ・ 被災者見守り・相談支援等事業 307,912千円 うち、JOCA業務委託料 196,421千円 社協業務委託料 72,700千円 その他(報酬、共済費、需用費、役務費、使用料、委託料、負担金等) 38,791千円																				
									事業 評価	R6能登半島地震の影響で、職を失ったり、居住環境が変わったことで様々な支援を必要とする人が増加し、相談実績が増えた。義援金等の一時的な収入により、金銭感覚がずれてしまい、生活困窮となる相談も増加した。 被災者見守り・相談支援等事業は、見守り訪問等により安否確認、孤立防止、健康状態の把握、生活相談等被災者支援に必要な不可欠なとても重要な事業であった。【訪問件数 JOCAが37,129件、社協が9,894件】																			
				定額減税不足額給付金 事業費	0	99,700	93,091	6,609	○ R6に支給した調整給付金(当初給付分)の算定に際し、R5年所得等を基にした推計額(R6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方などに対し、当該不足する額を支給するもの 不足額給付① 対 象 者 R6年分所得税額及びR6年度分個人住民税所得割から算出される定額減税控除不足額がR6の調整給付金額(当初調整給付額)を上回る方 給 付 額 R6に給付した「当初調整給付額」を、R7の「不足額給付額」算出時点で本来給付すべき所要額が上回った場合に、当初調整給付との差額を1万円単位で切り上げて支給 不足額給付② 対 象 者 (1)～(3)の要件をすべて満たす方 (1)R6年分所得税額及びR6年度分個人住民税所得割の定額減税前税額が0円の方 (2)税制度上「扶養親族」の対象外の方 (3)低所得世帯向け給付金対象世帯の世帯主、世帯員に該当していない方 給 付 額 原則 4万円 件 数 不足額給付① ・ 需用費 31 千円 2,810人 ・ 役務費 422 千円 不足額給付② ・ 委託料(給付事務委託) 6,288 千円 32人 ・ 負担金、補助及び交付金 86,350 千円																				
									事業 評価	R6年度定額減税調整給付金が生じた方には支給案内書(ブッシュ型)で給付を実施し、その他の方には支給確認書及び申請書により給付を実施した。給付によって経済的支援を行うことができた。																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	1	(社会福祉 総務費)	能登半島地震被災世帯 給付金事業費 (繰越明許)	0	34,726	30,404	4,322	○ R6能登半島地震に伴う災害により被災し、住民税が全額免除される水準等となった者を含む世帯に対し給付金を支給 対 象 者 ①R6能登半島地震に伴う災害により被災し、R5分の住民税所得割が全額免除される水準等となった者を含む世帯で、R5給付金もしくはR6給付金の支給対象ではない世帯 ②R6能登半島地震に伴う災害により被災し、R5分の住民税所得割が全額免除される水準等となった者を含む世帯への加算として、当該世帯において扶養されている18歳以下の児童 給 付 額 ①1世帯当たり10万円 ※R5に3万円受給済みの世帯は7万円 ②対象児童1人当たり5万円 件 数 257世帯 ・ 需用費 6 千円 こども加算 97人(54世帯) ・ 役務費 28 千円 ・ 給付金 30,370 千円	
									事業 評価	対象世帯に対して給付を実施し、経済的支援を行うことができた。
				住民税非課税世帯給付金 事業費(繰越明許)	0	164,025	128,170	35,855	○ 物価高騰の負担感が大きい低所得世帯(住民税均等割非課税世帯)に対し、給付金を支給 対 象 者 世帯全員がR6住民税均等割非課税の世帯 給 付 額 1世帯あたり3万円 件 数 4,243世帯 ・ 需用費 10 千円 ・ 役務費 468 千円 ・ 給付金 127,290 千円 ・ 生活支援臨時給付金 402 千円	
									事業 評価	R5・R6非課税世帯等給付金の口座情報がある世帯に対して給付を実施(プッシュ型)。口座情報がない世帯等は支給確認書、申請書によって給付を実施した。給付によって経済的支援を行うことができた。
				住民税非課税世帯給付金 事業費(こども加算) (繰越明許)	0	7,720	5,660	2,060	○ 住民税非課税世帯給付金支給対象者の世帯員である18歳以下の児童一人当たり2万円支給 対 象 者 R6住民税均等割非課税世帯給付金支給対象世帯において扶養されている18歳以下の児童 給 付 額 対象児童1人あたり2万円 件 数 283人(169世帯) ・ 給付金 5,660 千円	
									事業 評価	R5・R6非課税世帯等給付金の口座情報がある世帯に対して給付を実施(プッシュ型)。口座情報がない世帯等は支給確認書、申請書によって給付を実施した。給付によって経済的支援を行うことができた。

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																										
3	1	1	(社会福祉 総務費)	福祉サービス事業者物価 高騰対策支援事業費	0	30,880	27,740	3,140	○ 石川県が実施する物価高騰対策支援金に上乗せ補助をすることで、福祉サービス提供事業者の運営継続を支援する。 対象施設 介護施設、障害者施設、児童福祉施設(放課後児童クラブ除く) 補助内容 ① 入所入居施設:定員1人当たり2万円 ② 通所施設(入浴有):定員1人当たり4万円 ③ 通所施設(入浴無):1事業所当たり26万円 ④ 訪問事業所:1事業所当たり13万円 ⑤ 保育所及び幼稚園:定員1人当たり4千円 補助件数 ① 22施設(介護12、障害10) ② 13施設(介護11、障害2) ③ 4施設(介護0、障害4) ④ 18施設(介護15、障害3) ⑤ 5施設 合計 62施設 補助金額 ① 12,060千円(介護9,960千円、障害2,100千円) ② 10,920千円(介護9,320千円、障害1,600千円) ③ 1,040千円(介護0千円、障害1,040千円) ④ 2,340千円(介護1,950千円、障害390千円) ⑤ 1,380千円 合計 27,740千円																																																																																																										
									事業 評価	福祉サービス施設の事業継続への後押しができた。																																																																																																									
3	1	2	障害者福祉費	障害者自立支援給付費	789,764	851,548	841,169	10,379	(介護給付費) ○ 障害等のために日常生活において介護を必要とする障害者に対して、障害者本人の日常生活の支援及び介護者の介護負担軽減のために、在宅や施設で障害福祉サービスを提供 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>482,560</td><td>499,297</td><td>490,177</td><td>9,120</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>居宅介護</td><td>25</td><td>20</td><td>100</td><td>135</td><td>2,711</td><td>2,150</td></tr><tr><td>行動援護</td><td>10</td><td>12</td><td>56</td><td>66</td><td>3,259</td><td>3,573</td></tr><tr><td>同行援護</td><td>5</td><td>3</td><td>13</td><td>12</td><td>518</td><td>496</td></tr><tr><td>療養介護(介護分)</td><td>13</td><td>12</td><td>149</td><td>139</td><td>43,002</td><td>40,123</td></tr><tr><td>生活介護(通所型)</td><td>137</td><td>132</td><td>1,471</td><td>1,476</td><td>268,265</td><td>275,860</td></tr><tr><td>短期入所</td><td>61</td><td>55</td><td>93</td><td>124</td><td>5,951</td><td>6,530</td></tr><tr><td>施設入所支援</td><td>92</td><td>88</td><td>1,051</td><td>1,034</td><td>125,286</td><td>128,560</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>350</td><td>331</td><td>1,039</td><td>1,052</td><td>22,363</td><td>23,300</td></tr><tr><td>地域移行・地域定着</td><td>9</td><td>10</td><td>79</td><td>95</td><td>651</td><td>341</td></tr><tr><td>特定障害者特別給付費</td><td>81</td><td>81</td><td>979</td><td>978</td><td>10,038</td><td>8,719</td></tr><tr><td>高額障害サービス等給付費</td><td>1</td><td>0</td><td>7</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>784</td><td>744</td><td>5,037</td><td>5,111</td><td>482,046</td><td>489,652</td></tr></table> ・介護給付費支払手数料 525千円		前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	482,560	499,297	490,177	9,120	サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R6	R7	R6	R7	R6	R7	居宅介護	25	20	100	135	2,711	2,150	行動援護	10	12	56	66	3,259	3,573	同行援護	5	3	13	12	518	496	療養介護(介護分)	13	12	149	139	43,002	40,123	生活介護(通所型)	137	132	1,471	1,476	268,265	275,860	短期入所	61	55	93	124	5,951	6,530	施設入所支援	92	88	1,051	1,034	125,286	128,560	相談支援	350	331	1,039	1,052	22,363	23,300	地域移行・地域定着	9	10	79	95	651	341	特定障害者特別給付費	81	81	979	978	10,038	8,719	高額障害サービス等給付費	1	0	7	0	2	0	合計	784	744	5,037	5,111	482,046	489,652
									前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																																							
482,560	499,297	490,177	9,120																																																																																																																
サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																																																																														
	R6	R7	R6	R7	R6	R7																																																																																																													
居宅介護	25	20	100	135	2,711	2,150																																																																																																													
行動援護	10	12	56	66	3,259	3,573																																																																																																													
同行援護	5	3	13	12	518	496																																																																																																													
療養介護(介護分)	13	12	149	139	43,002	40,123																																																																																																													
生活介護(通所型)	137	132	1,471	1,476	268,265	275,860																																																																																																													
短期入所	61	55	93	124	5,951	6,530																																																																																																													
施設入所支援	92	88	1,051	1,034	125,286	128,560																																																																																																													
相談支援	350	331	1,039	1,052	22,363	23,300																																																																																																													
地域移行・地域定着	9	10	79	95	651	341																																																																																																													
特定障害者特別給付費	81	81	979	978	10,038	8,719																																																																																																													
高額障害サービス等給付費	1	0	7	0	2	0																																																																																																													
合計	784	744	5,037	5,111	482,046	489,652																																																																																																													
									事業 評価	障害者総合支援法に基づき障害福祉サービスの案内や支給決定を行っており、障害者やその介護者が安心して生活するために重要な事業であり、将来に渡り継続することが必要である。																																																																																																									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																									
3	1	2	(障害者福祉費)	(障害者自立支援給付費)					(訓練等給付費) ○ 障害者が地域で自立した生活を送るために必要な知識や能力を身に付けられるよう、障害福祉サービスを提供																																																																																									
									<table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>303,343</td><td>346,909</td><td>345,650</td><td>1,259</td></tr></table>							前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	303,343	346,909	345,650	1,259																																																																											
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																															
303,343	346,909	345,650	1,259																																																																																															
									<table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>共同生活援助</td><td>84</td><td>81</td><td>807</td><td>849</td><td>103,954</td><td>120,624</td></tr><tr><td>宿泊型自立訓練</td><td>6</td><td>3</td><td>45</td><td>29</td><td>4,872</td><td>4,042</td></tr><tr><td>自立生活援助</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>11</td><td>0</td><td>243</td></tr><tr><td>自立(機能)訓練</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>自立(生活)訓練</td><td>8</td><td>7</td><td>55</td><td>58</td><td>3,940</td><td>6,270</td></tr><tr><td>就労移行・就労定着</td><td>7</td><td>10</td><td>33</td><td>43</td><td>4,581</td><td>4,662</td></tr><tr><td>就労継続支援A型</td><td>41</td><td>40</td><td>372</td><td>406</td><td>49,557</td><td>55,910</td></tr><tr><td>就労継続支援B型</td><td>103</td><td>105</td><td>1,006</td><td>1,088</td><td>128,507</td><td>145,267</td></tr><tr><td>特定障害者特別給付費</td><td>61</td><td>76</td><td>738</td><td>810</td><td>7,526</td><td>8,194</td></tr><tr><td>合 計</td><td>310</td><td>324</td><td>3,056</td><td>3,294</td><td>302,937</td><td>345,212</td></tr></table>							サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R6	R7	R6	R7	R6	R7	共同生活援助	84	81	807	849	103,954	120,624	宿泊型自立訓練	6	3	45	29	4,872	4,042	自立生活援助	0	2	0	11	0	243	自立(機能)訓練	0	0	0	0	0	0	自立(生活)訓練	8	7	55	58	3,940	6,270	就労移行・就労定着	7	10	33	43	4,581	4,662	就労継続支援A型	41	40	372	406	49,557	55,910	就労継続支援B型	103	105	1,006	1,088	128,507	145,267	特定障害者特別給付費	61	76	738	810	7,526	8,194	合 計	310	324	3,056	3,294	302,937	345,212
サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																																																													
	R6	R7	R6	R7	R6	R7																																																																																												
共同生活援助	84	81	807	849	103,954	120,624																																																																																												
宿泊型自立訓練	6	3	45	29	4,872	4,042																																																																																												
自立生活援助	0	2	0	11	0	243																																																																																												
自立(機能)訓練	0	0	0	0	0	0																																																																																												
自立(生活)訓練	8	7	55	58	3,940	6,270																																																																																												
就労移行・就労定着	7	10	33	43	4,581	4,662																																																																																												
就労継続支援A型	41	40	372	406	49,557	55,910																																																																																												
就労継続支援B型	103	105	1,006	1,088	128,507	145,267																																																																																												
特定障害者特別給付費	61	76	738	810	7,526	8,194																																																																																												
合 計	310	324	3,056	3,294	302,937	345,212																																																																																												
									・訓練等給付費支払手数料 438千円																																																																																									
									<table><tr><td>事業 評価</td><td colspan="6">障害者に対して地域で自立した生活を送るために必要な訓練や就労の機会を提供することで、当該障害者の社会生活の自立に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。</td></tr></table>							事業 評価	障害者に対して地域で自立した生活を送るために必要な訓練や就労の機会を提供することで、当該障害者の社会生活の自立に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																	
事業 評価	障害者に対して地域で自立した生活を送るために必要な訓練や就労の機会を提供することで、当該障害者の社会生活の自立に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																														
3	1	2	(障害者福祉費)	(障害者自立支援給付費)					(補装具費) ○ 身体障害者に対し、失った身体機能を補完又は代替するための補装具(車いす、補聴器、義足など)の購入・修理に係る費用を支給 <table><tr><th>前年度 決算額 (R6)</th><th>予算額 (流用額含む) A</th><th>決算額 B</th><th>差引 A-B</th></tr><tr><td>3,862</td><td>5,342</td><td>5,342</td><td>0</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">種類</th><th colspan="2">件数 (件)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>義肢</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>932</td></tr><tr><td>装具</td><td>4</td><td>3</td><td>239</td><td>391</td></tr><tr><td>座位保持装置</td><td>1</td><td>2</td><td>88</td><td>1,349</td></tr><tr><td>盲人安全つえ</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>5</td></tr><tr><td>眼鏡</td><td>1</td><td>1</td><td>31</td><td>27</td></tr><tr><td>補聴器</td><td>22</td><td>9</td><td>1,208</td><td>638</td></tr><tr><td>車いす</td><td>4</td><td>3</td><td>1,314</td><td>1,000</td></tr><tr><td>電動車いす</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行器</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行補助杖</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>32</td><td>21</td><td>2,880</td><td>4,342</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">種類</th><th colspan="2">件数 (件)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>義肢</td><td>2</td><td>1</td><td>756</td><td>670</td></tr><tr><td>装具</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>12</td></tr><tr><td>座位保持装置</td><td>2</td><td>1</td><td>15</td><td>23</td></tr><tr><td>補聴器</td><td>1</td><td>1</td><td>18</td><td>26</td></tr><tr><td>車いす</td><td>6</td><td>7</td><td>193</td><td>269</td></tr><tr><td>電動車いす</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>歩行器</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>人工内耳</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>合計</td><td>11</td><td>11</td><td>982</td><td>1,000</td></tr></table>	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	3,862	5,342	5,342	0	種類	件数 (件)		給付費 (千円)		R6	R7	R6	R7	義肢	0	2	0	932	装具	4	3	239	391	座位保持装置	1	2	88	1,349	盲人安全つえ	0	1	0	5	眼鏡	1	1	31	27	補聴器	22	9	1,208	638	車いす	4	3	1,314	1,000	電動車いす	0	0	0	0	歩行器	0	0	0	0	歩行補助杖	0	0	0	0	合計	32	21	2,880	4,342	種類	件数 (件)		給付費 (千円)		R6	R7	R6	R7	義肢	2	1	756	670	装具	0	1	0	12	座位保持装置	2	1	15	23	補聴器	1	1	18	26	車いす	6	7	193	269	電動車いす	0	0	0	0	歩行器	0	0	0	0	人工内耳	0	0	0	0	合計	11	11	982	1,000
				前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																																																																
			3,862	5,342	5,342	0																																																																																																																																	
種類	件数 (件)		給付費 (千円)																																																																																																																																				
	R6	R7	R6	R7																																																																																																																																			
義肢	0	2	0	932																																																																																																																																			
装具	4	3	239	391																																																																																																																																			
座位保持装置	1	2	88	1,349																																																																																																																																			
盲人安全つえ	0	1	0	5																																																																																																																																			
眼鏡	1	1	31	27																																																																																																																																			
補聴器	22	9	1,208	638																																																																																																																																			
車いす	4	3	1,314	1,000																																																																																																																																			
電動車いす	0	0	0	0																																																																																																																																			
歩行器	0	0	0	0																																																																																																																																			
歩行補助杖	0	0	0	0																																																																																																																																			
合計	32	21	2,880	4,342																																																																																																																																			
種類	件数 (件)		給付費 (千円)																																																																																																																																				
	R6	R7	R6	R7																																																																																																																																			
義肢	2	1	756	670																																																																																																																																			
装具	0	1	0	12																																																																																																																																			
座位保持装置	2	1	15	23																																																																																																																																			
補聴器	1	1	18	26																																																																																																																																			
車いす	6	7	193	269																																																																																																																																			
電動車いす	0	0	0	0																																																																																																																																			
歩行器	0	0	0	0																																																																																																																																			
人工内耳	0	0	0	0																																																																																																																																			
合計	11	11	982	1,000																																																																																																																																			
									<table><tr><td>事業 評価</td><td>対象となる身体障害者に対し、補装具を購入・修理するために係る費用を支給することで、当該障害者の生活の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。</td></tr></table>	事業 評価	対象となる身体障害者に対し、補装具を購入・修理するために係る費用を支給することで、当該障害者の生活の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																																																												
事業 評価	対象となる身体障害者に対し、補装具を購入・修理するために係る費用を支給することで、当該障害者の生活の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																																																																						
				障害児給付費	32,928	35,279	31,170	4,109	○ 18歳未満の支援を必要とする児童を対象に、放課後や長期休暇における居場所や療育支援を提供 <table><tr><th rowspan="2">サービス名</th><th colspan="2">支給決定者 数(人)</th><th colspan="2">延べ利用者数(人)</th><th colspan="2">給付費 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>放課後等デイサービス</td><td>27</td><td>28</td><td>235</td><td>223</td><td>26,663</td><td>26,812</td></tr><tr><td>児童発達支援</td><td>4</td><td>5</td><td>43</td><td>35</td><td>3,729</td><td>975</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>31</td><td>33</td><td>97</td><td>129</td><td>2,464</td><td>3,315</td></tr><tr><td>高額障害通所給付費</td><td>1</td><td>0</td><td>6</td><td>0</td><td>6</td><td>0</td></tr><tr><td>合 計</td><td>63</td><td>66</td><td>381</td><td>387</td><td>32,862</td><td>31,102</td></tr></table> ・障害児給付費支払手数料 68千円	サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)		R6	R7	R6	R7	R6	R7	放課後等デイサービス	27	28	235	223	26,663	26,812	児童発達支援	4	5	43	35	3,729	975	相談支援	31	33	97	129	2,464	3,315	高額障害通所給付費	1	0	6	0	6	0	合 計	63	66	381	387	32,862	31,102																																																																														
サービス名	支給決定者 数(人)		延べ利用者数(人)		給付費 (千円)																																																																																																																																		
	R6	R7	R6	R7	R6	R7																																																																																																																																	
放課後等デイサービス	27	28	235	223	26,663	26,812																																																																																																																																	
児童発達支援	4	5	43	35	3,729	975																																																																																																																																	
相談支援	31	33	97	129	2,464	3,315																																																																																																																																	
高額障害通所給付費	1	0	6	0	6	0																																																																																																																																	
合 計	63	66	381	387	32,862	31,102																																																																																																																																	
									<table><tr><td>事業 評価</td><td>支援を必要とする児童が福祉サービスを利用することで、当該児童の福祉の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。</td></tr></table>	事業 評価	支援を必要とする児童が福祉サービスを利用することで、当該児童の福祉の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																																																												
事業 評価	支援を必要とする児童が福祉サービスを利用することで、当該児童の福祉の向上に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																																																																																																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																					
3	1	2	(障害者福祉費)	障害者自立支援医療費	29,017	28,996	23,406	5,590	(療養介護医療費) ○ 療養介護サービスを提供する医療機関に入院し、医療的ケアと常時の介護を必要とする重度の障害者に対して、医療費及び食事療養費を助成 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>11,023</td><td>12,966</td><td>10,154</td><td>2,812</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>利用延 べ人数</td><td>実人数</td></tr><tr><td>R6</td><td>149</td><td>13</td></tr><tr><td>R7</td><td>139</td><td>12</td></tr></table> <table><tr><td>事業 評価</td><td>療養介護サービスを利用する重度の障害者の経済的な負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。</td></tr></table> (更生医療費) ○ 身体障害者手帳を所持する者に対して、その障害を除去・軽減する手術等の治療に必要な医療費を支給 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>17,849</td><td>15,876</td><td>13,252</td><td>2,624</td></tr></table> <table><tr><td>【支給決定者数】</td><td>障害の種類</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td></td><td>心臓機能障害</td><td>15 人</td><td>12 人</td></tr><tr><td></td><td>じん臓機能障害</td><td>79 人</td><td>74 人</td></tr><tr><td></td><td>肝臓機能障害</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr><tr><td></td><td>免疫機能障害</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr><tr><td></td><td>肢体不自由</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr></table> <table><tr><td>事業 評価</td><td>身体障害者に対し、障害の除去・軽減や、残存機能の回復に必要な医療費の支給を行うことで、当該障害者の生活能力の向上及び経済的負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。透析治療や心臓の手術に対する支給が多い。</td></tr></table>	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	11,023	12,966	10,154	2,812		利用延 べ人数	実人数	R6	149	13	R7	139	12	事業 評価	療養介護サービスを利用する重度の障害者の経済的な負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	17,849	15,876	13,252	2,624	【支給決定者数】	障害の種類	R6	R7		心臓機能障害	15 人	12 人		じん臓機能障害	79 人	74 人		肝臓機能障害	1 人	1 人		免疫機能障害	1 人	1 人		肢体不自由	0 人	0 人	事業 評価	身体障害者に対し、障害の除去・軽減や、残存機能の回復に必要な医療費の支給を行うことで、当該障害者の生活能力の向上及び経済的負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。透析治療や心臓の手術に対する支給が多い。
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																											
11,023	12,966	10,154	2,812																																																											
	利用延 べ人数	実人数																																																												
R6	149	13																																																												
R7	139	12																																																												
事業 評価	療養介護サービスを利用する重度の障害者の経済的な負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。																																																													
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																											
17,849	15,876	13,252	2,624																																																											
【支給決定者数】	障害の種類	R6	R7																																																											
	心臓機能障害	15 人	12 人																																																											
	じん臓機能障害	79 人	74 人																																																											
	肝臓機能障害	1 人	1 人																																																											
	免疫機能障害	1 人	1 人																																																											
	肢体不自由	0 人	0 人																																																											
事業 評価	身体障害者に対し、障害の除去・軽減や、残存機能の回復に必要な医療費の支給を行うことで、当該障害者の生活能力の向上及び経済的負担の軽減に寄与しており、将来に渡り継続することが必要な重要な事業である。透析治療や心臓の手術に対する支給が多い。																																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																												
3	1	2	(障害者福祉費)	地域生活支援事業費	28,876	35,646	32,296	3,350	(相談支援事業費) ○ 奥能登2市2町で3事業所に共同委託し、障害福祉サービスを利用しない障害者やその家族等からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言等を行うための相談支援事業を実施 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>5,359</td><td>5,319</td><td>5,319</td><td>0</td></tr></table> ・相談支援事業(基礎部分)・・・初期相談対象 <table><tr><td colspan="2">委 託 事 業 所</td><td>金 額</td><td>備 考</td></tr><tr><td colspan="2">日本海倶楽部(能登町)</td><td>197千円</td><td rowspan="3">2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)</td></tr><tr><td colspan="2">ピアサポート北のと(穴水町)</td><td>197千円</td></tr><tr><td colspan="2">相談支援キララ(穴水町)</td><td>197千円</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>591千円</td><td></td></tr></table> ・相談支援機能強化事業(強化部分)・・・困難ケース対応 <table><tr><td colspan="2">委 託 事 業 所</td><td>金 額</td><td>備 考</td></tr><tr><td colspan="2">日本海倶楽部(能登町)</td><td>1,421千円</td><td rowspan="3">相談実績により2市2町で按分</td></tr><tr><td colspan="2">ピアサポート北のと(穴水町)</td><td>1,794千円</td></tr><tr><td colspan="2">相談支援キララ(穴水町)</td><td>1,513千円</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>4,728千円</td><td></td></tr></table> ・相談実人数 <table><tr><td colspan="2">委 託 事 業 所</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td colspan="2">日本海倶楽部(能登町)</td><td>4 人</td><td>3 人</td></tr><tr><td colspan="2">ピアサポート北のと(穴水町)</td><td>42 人</td><td>15 人</td></tr><tr><td colspan="2">相談支援キララ(穴水町)</td><td>27 人</td><td>39 人</td></tr></table> 事業 評価 専門的知識を有する相談員が、障害者やその家族等が地域で安心して生活できるよう相談に応じ、必要な情報提供や助言等を行う事業であり、将来に渡り継続することが必要である。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	5,359	5,319	5,319	0	委 託 事 業 所		金 額	備 考	日本海倶楽部(能登町)		197千円	2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)	ピアサポート北のと(穴水町)		197千円	相談支援キララ(穴水町)		197千円	合 計		591千円		委 託 事 業 所		金 額	備 考	日本海倶楽部(能登町)		1,421千円	相談実績により2市2町で按分	ピアサポート北のと(穴水町)		1,794千円	相談支援キララ(穴水町)		1,513千円	合 計		4,728千円		委 託 事 業 所		R6	R7	日本海倶楽部(能登町)		4 人	3 人	ピアサポート北のと(穴水町)		42 人	15 人	相談支援キララ(穴水町)		27 人	39 人
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																		
5,359	5,319	5,319	0																																																																		
委 託 事 業 所		金 額	備 考																																																																		
日本海倶楽部(能登町)		197千円	2市2町で按分 (人口50%＋障害者数50%)																																																																		
ピアサポート北のと(穴水町)		197千円																																																																			
相談支援キララ(穴水町)		197千円																																																																			
合 計		591千円																																																																			
委 託 事 業 所		金 額	備 考																																																																		
日本海倶楽部(能登町)		1,421千円	相談実績により2市2町で按分																																																																		
ピアサポート北のと(穴水町)		1,794千円																																																																			
相談支援キララ(穴水町)		1,513千円																																																																			
合 計		4,728千円																																																																			
委 託 事 業 所		R6	R7																																																																		
日本海倶楽部(能登町)		4 人	3 人																																																																		
ピアサポート北のと(穴水町)		42 人	15 人																																																																		
相談支援キララ(穴水町)		27 人	39 人																																																																		
									(成年後見制度利用支援事業費) ○ 障害により判断能力が十分でない方に対し、後見人等の市長申立てにかかる費用及び後見人等への報酬費用を扶助 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>132</td><td>367</td><td>264</td><td>103</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>扶助人数</td><td>金額(千円)</td></tr><tr><td>R6</td><td>1</td><td>132</td></tr><tr><td>R7</td><td>1</td><td>264</td></tr></table> 事業 評価 成年後見等に要する費用を支弁することが困難な障害者に対し、後見人等への報酬費を助成することで、当該障害者の経済的負担の軽減及び福祉の増進(有効な法律行為の実現)に寄与できた。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	132	367	264	103		扶助人数	金額(千円)	R6	1	132	R7	1	264																																											
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																		
132	367	264	103																																																																		
	扶助人数	金額(千円)																																																																			
R6	1	132																																																																			
R7	1	264																																																																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																									
3	1	2	(障害者福祉費)	(地域生活支援事業費)					(コミュニケーション支援事業費) ○ 手話通訳者や要約筆記者の派遣等により、聴覚障害者のコミュニケーションの円滑化を支援 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>116</td><td>287</td><td>255</td><td>32</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">事業名</th><th colspan="2">利用回数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>手話通訳等派遣事業</td><td>5</td><td>17</td><td>55</td><td>119</td></tr><tr><td>要約筆記派遣事業</td><td>7</td><td>16</td><td>50</td><td>135</td></tr><tr><td>消耗品/保険料/負担金</td><td>-</td><td>-</td><td>11</td><td>1</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12</td><td>33</td><td>116</td><td>255</td></tr></table> 事業 評価 聴覚障害者にとって、他者と円滑にコミュニケーションをとるために必要な事業であり、将来に渡り継続することが必要である。 (日常生活用具給付等事業費) ○ 在宅で生活する障害者の日常生活の便宜と介護者の負担軽減を図るため、生活するうえで必要な日常生活用具を給付 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>6,896</td><td>7,811</td><td>7,678</td><td>133</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">種 目</th><th colspan="2">件 数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器等)</td><td>2</td><td>2</td><td>172</td><td>307</td></tr><tr><td>自立生活支援用具(入浴補助用具等)</td><td>1</td><td>0</td><td>89</td><td>0</td></tr><tr><td>在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)</td><td>2</td><td>6</td><td>106</td><td>341</td></tr><tr><td>情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホータブルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)</td><td>4</td><td>0</td><td>192</td><td>0</td></tr><tr><td>排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)</td><td>766</td><td>792</td><td>6,337</td><td>6,642</td></tr><tr><td>居宅生活動作補助用具(住宅改修費)</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>388</td></tr><tr><td>合 計</td><td>775</td><td>802</td><td>6,896</td><td>7,678</td></tr></table> 事業 評価 在宅で生活する障害者の日常生活の便宜と介護者の負担軽減を図ることに寄与しており、重要な事業である。支給額のうち、約9割がストーマ装具等の排泄管理支援用具が占めている。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	116	287	255	32	事業名	利用回数		金額(千円)		R6	R7	R6	R7	手話通訳等派遣事業	5	17	55	119	要約筆記派遣事業	7	16	50	135	消耗品/保険料/負担金	-	-	11	1	合 計	12	33	116	255	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	6,896	7,811	7,678	133	種 目	件 数		金額(千円)		R6	R7	R6	R7	介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器等)	2	2	172	307	自立生活支援用具(入浴補助用具等)	1	0	89	0	在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)	2	6	106	341	情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホータブルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)	4	0	192	0	排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)	766	792	6,337	6,642	居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	0	2	0	388	合 計	775	802	6,896	7,678
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																															
116	287	255	32																																																																																															
事業名	利用回数		金額(千円)																																																																																															
	R6	R7	R6	R7																																																																																														
手話通訳等派遣事業	5	17	55	119																																																																																														
要約筆記派遣事業	7	16	50	135																																																																																														
消耗品/保険料/負担金	-	-	11	1																																																																																														
合 計	12	33	116	255																																																																																														
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																															
6,896	7,811	7,678	133																																																																																															
種 目	件 数		金額(千円)																																																																																															
	R6	R7	R6	R7																																																																																														
介護・訓練支援用具(特殊寝台、特殊マット、入浴担架、体位変換器等)	2	2	172	307																																																																																														
自立生活支援用具(入浴補助用具等)	1	0	89	0																																																																																														
在宅療養等支援用具(盲人用体重計等)	2	6	106	341																																																																																														
情報・意思疎通支援用具(情報・通信支援用具、視覚障害者用ホータブルコーダー、拡大読書器、盲人用時計、人工咽頭等)	4	0	192	0																																																																																														
排泄管理支援用具(ストーマ装具、紙おむつ等)	766	792	6,337	6,642																																																																																														
居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	0	2	0	388																																																																																														
合 計	775	802	6,896	7,678																																																																																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																										
3	1	2	(障害者福祉費)	(地域生活支援事業費)					(移動支援事業費) ○ 一人では外出が困難な障害者に対し、余暇活動や社会参加のための外出時にヘルパーが付き添い支援 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>1,001</td><td>1,236</td><td>1,140</td><td>96</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>利用延 べ人数</td><td>実人数</td><td>延べ時間</td></tr><tr><td>R6</td><td>139</td><td>10</td><td>340</td></tr><tr><td>R7</td><td>165</td><td>16</td><td>449</td></tr></table> 事業 評価 地震後、市外のみなし仮設住宅やグループホームに入居した障害者の新規利用が増えており、障害者の社会参加の促進に寄与している。 (地域活動支援センター事業費) ○ 奥能登2市2町で共同委託し運営する地域活動支援センター「ピアサポート北のと」の運営にかかる費用を負担 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>6,406</td><td>6,790</td><td>5,675</td><td>1,115</td></tr></table> 【上記決算額5,675千円の内訳】 ・「ピアサポート北のと」 →運営費については、奥能登2市2町で人口割(50%)、利用者割(50%)で負担する。 <table><tr><td rowspan="2">事業所</td><td colspan="2">利用件数</td><td colspan="2">金額(千円)</td></tr><tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>ピアサポート北のと</td><td>1,224</td><td>1,264</td><td>3,969</td><td>4,239</td></tr></table> ○ ピアサポート北のと以外の施設利用負担分 ・ピアサポートのと、地域活動支援センターかが、地域活動支援センターたかまつ 他 1,436千円 事業 評価 地域活動支援センターは障害者が地域で自立した生活を送れるよう、創作活動や社会との交流の場を提供する施設であり、自宅で過ごしがちな障害者(特に精神障害者)にとって貴重な外出先となっており、日中活動や相談の場所として定着している。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	1,001	1,236	1,140	96		利用延 べ人数	実人数	延べ時間	R6	139	10	340	R7	165	16	449	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	6,406	6,790	5,675	1,115	事業所	利用件数		金額(千円)		R6	R7	R6	R7	ピアサポート北のと	1,224	1,264	3,969	4,239
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																
1,001	1,236	1,140	96																																																
	利用延 べ人数	実人数	延べ時間																																																
R6	139	10	340																																																
R7	165	16	449																																																
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																
6,406	6,790	5,675	1,115																																																
事業所	利用件数		金額(千円)																																																
	R6	R7	R6	R7																																															
ピアサポート北のと	1,224	1,264	3,969	4,239																																															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																				
3	1	2	(障害者福祉費)	(地域生活支援事業費)					(訪問入浴サービス事業費) ○ 家庭で入浴が困難な重度の身体障害者に対し、移動入浴車で入浴介助を実施 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>773</td><td>858</td><td>838</td><td>20</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>人数</td><td>利用回数</td></tr><tr><td>R6</td><td>1</td><td>44</td></tr><tr><td>R7</td><td>1</td><td>47</td></tr></table> 事業 評価 対象者の保清や健康管理・維持、介護に携わる家族の介護負担軽減に大きく寄与した。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	773	858	838	20		人数	利用回数	R6	1	44	R7	1	47																			
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																										
773	858	838	20																																										
	人数	利用回数																																											
R6	1	44																																											
R7	1	47																																											
									(生活訓練等事業費) ○ 視覚及び聴覚障害者を対象に日常生活のために必要な歩行、パソコンなどの基本技術、手話や補装具等の装着方法などを学ぶ機会を提供し、自立と社会参加を促進 * H21から奥能登広域で実施(人口割50%＋障害者割50%で按分) <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>127</td><td>803</td><td>514</td><td>289</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">訓 練 教 室 名</th><th rowspan="2">事業内容</th><th colspan="2">参加者数</th><th colspan="2">金額(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>視覚障害者生活訓練教室</td><td>相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 個別訓練18回実施(R6は1回実施)</td><td>7</td><td>5</td><td>56</td><td>99</td></tr><tr><td>聴覚障害者生活訓練教室</td><td>手話、健康講座、交流会等 奥能登行政センター他にて4回開催(R6は1回)</td><td>6</td><td>10</td><td>71</td><td>415</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>13</td><td>15</td><td>127</td><td>514</td></tr></table> 事業 評価 視覚及び聴覚障害者の日常生活の自立及び社会参加の促進に寄与するとともに、当該障害者にとって貴重な集いの場となっており、重要な事業である。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	127	803	514	289	訓 練 教 室 名	事業内容	参加者数		金額(千円)		R6	R7	R6	R7	視覚障害者生活訓練教室	相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 個別訓練18回実施(R6は1回実施)	7	5	56	99	聴覚障害者生活訓練教室	手話、健康講座、交流会等 奥能登行政センター他にて4回開催(R6は1回)	6	10	71	415	合 計		13	15	127	514
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																										
127	803	514	289																																										
訓 練 教 室 名	事業内容	参加者数		金額(千円)																																									
		R6	R7	R6	R7																																								
視覚障害者生活訓練教室	相談、点字、パソコン、歩行、用具紹介指導等 個別訓練18回実施(R6は1回実施)	7	5	56	99																																								
聴覚障害者生活訓練教室	手話、健康講座、交流会等 奥能登行政センター他にて4回開催(R6は1回)	6	10	71	415																																								
合 計		13	15	127	514																																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																											
3	1	2	(障害者福祉費)	(地域生活支援事業費)					(日中一時支援事業費) ○ 障害者及び障害児に日中、施設等において活動の場を提供 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>2,767</td><td>4,769</td><td>4,769</td><td>0</td></tr></table> <table><tr><td></td><td>人数</td><td>利用回数</td></tr><tr><td>R6</td><td>27</td><td>1,321</td></tr><tr><td>R7</td><td>27</td><td>1,914</td></tr></table> 事業 評価 障害者及び障害児に日中、施設等において活動の場を提供することにより、介護にあたる家族の就労支援や介護負担の軽減に大きく寄与しており、重要な事業である。 (社会参加促進事業費) ○ 障害のある人も家庭や地域で生活ができるよう、地域において障害理解を深めるための交流や普及啓発事業を実施 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>4,008</td><td>5,229</td><td>4,618</td><td>611</td></tr></table> ・委託料 <table><tr><td>事業名</td><td>内 容</td><td>金 額</td></tr><tr><td>障害者芸術・文化講座開催等事業</td><td>カルチャー教室開催、サロンの開催等</td><td>3,800千円</td></tr></table> 業務委託先: まんなか・ばんばざき商店会 <table><tr><td rowspan="2">事業名</td><td colspan="2">受講者</td><td colspan="2">修了者</td><td colspan="2">開催回数</td><td colspan="2">金額(千円)</td></tr><tr><td>R6</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>要約筆記奉仕員養成講座事業</td><td>12</td><td>11</td><td>12</td><td>11</td><td>1</td><td>1</td><td>190</td><td>285</td></tr><tr><td>手話奉仕員養成講座事業</td><td>0</td><td>4</td><td>0</td><td>4</td><td>0</td><td>30</td><td>0</td><td>533</td></tr><tr><td>合 計</td><td>12</td><td>15</td><td>12</td><td>15</td><td>1</td><td>31</td><td>190</td><td>818</td></tr></table> H21から奥能登広域で実施(人口割で負担按分) 業務委託先: 石川県聴覚障害者協会 事業 評価 障害者と地域住民との交流の場や機会の提供、及び地域住民に対する普及啓発を通して、障害者の社会参加の促進に寄与するとともに、地域住民の障害理解にもつながっており、重要な事業である。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	2,767	4,769	4,769	0		人数	利用回数	R6	27	1,321	R7	27	1,914	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	4,008	5,229	4,618	611	事業名	内 容	金 額	障害者芸術・文化講座開催等事業	カルチャー教室開催、サロンの開催等	3,800千円	事業名	受講者		修了者		開催回数		金額(千円)		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	要約筆記奉仕員養成講座事業	12	11	12	11	1	1	190	285	手話奉仕員養成講座事業	0	4	0	4	0	30	0	533	合 計	12	15	12	15	1	31	190	818
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																	
2,767	4,769	4,769	0																																																																																	
	人数	利用回数																																																																																		
R6	27	1,321																																																																																		
R7	27	1,914																																																																																		
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																																																																	
4,008	5,229	4,618	611																																																																																	
事業名	内 容	金 額																																																																																		
障害者芸術・文化講座開催等事業	カルチャー教室開催、サロンの開催等	3,800千円																																																																																		
事業名	受講者		修了者		開催回数		金額(千円)																																																																													
	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7																																																																												
要約筆記奉仕員養成講座事業	12	11	12	11	1	1	190	285																																																																												
手話奉仕員養成講座事業	0	4	0	4	0	30	0	533																																																																												
合 計	12	15	12	15	1	31	190	818																																																																												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																							
3	1	2	(障害者福祉費)	(地域生活支援事業費)					(障害支援区分認定審査会費) ○ 障害福祉サービス支給の指標とするため、障害支援区分認定基準に照らして審査及び判定を行うための審査会を開催 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>1,102</td><td>1,064</td><td>870</td><td>194</td></tr></table> ・審査会開催回数 9回 (開催日 4/28, 5/26, 6/23, 8/25, 9/22, 10/27, 12/22, 2/9, 3/23) ・審査会委員数 5名 ・判定件数 65件 事業 評価 障害福祉サービスのうち居宅介護や生活介護、施設入所支援等の介護給付サービスを利用する場合、審査会を経て障害支援区分の認定を受けることが必須であるため欠かすことのできない事業である。 (自立支援協議会運営費) ○ H20に奥能登2市2町共同で設置した協議会で、地域課題の共有・検討や地域の支援者向け研修会の開催、地域住民に対して障害理解に関する普及啓発などの取組などを実施 <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>0</td><td>340</td><td>224</td><td>116</td></tr></table> ・主な事業内容 <table><tr><th>事業名</th><th>内 容</th><th>金額(千円)</th></tr><tr><td>①支援者向け研修会</td><td>成年後見制度についての研修会(9/22開催)</td><td>107</td></tr><tr><td>②事業所連絡会</td><td>奥能登2市2町の就労事業所職員を対象とした情報交換会(2/9開催)</td><td>17</td></tr><tr><td>③普及啓発</td><td>「こどもとおとなの障害福祉サポートブック」の改訂版作成(400部)</td><td>100</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td>224</td></tr></table> 事業 評価 障害者が安心して暮らせる地域づくりに必要な取組を行う中核的な役割を担っており、重要な事業である。 (福祉ホーム運営費) ○ 県が実施する地域生活支援事業であり、入居者の人数に応じて福祉ホーム運営費の1/4を負担(運営費のうち1/2は国、1/4は県が負担) <table><tr><td>前年度 決算額 (R6)</td><td>予算額 (流用額含む) A</td><td>決算額 B</td><td>差引 A-B</td></tr><tr><td>189</td><td>203</td><td>132</td><td>71</td></tr></table> ・利用者数 2人 事業 評価 福祉ホームは住居を求めている障害者に対し、低額な料金で、居室、その他の設備や日常生活に必要なサービスを提供する施設であり、収入が少ない障害者にとっては必要なサービスである。	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	1,102	1,064	870	194	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	0	340	224	116	事業名	内 容	金額(千円)	①支援者向け研修会	成年後見制度についての研修会(9/22開催)	107	②事業所連絡会	奥能登2市2町の就労事業所職員を対象とした情報交換会(2/9開催)	17	③普及啓発	「こどもとおとなの障害福祉サポートブック」の改訂版作成(400部)	100	合 計		224	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	189	203	132	71
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																													
1,102	1,064	870	194																																													
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																													
0	340	224	116																																													
事業名	内 容	金額(千円)																																														
①支援者向け研修会	成年後見制度についての研修会(9/22開催)	107																																														
②事業所連絡会	奥能登2市2町の就労事業所職員を対象とした情報交換会(2/9開催)	17																																														
③普及啓発	「こどもとおとなの障害福祉サポートブック」の改訂版作成(400部)	100																																														
合 計		224																																														
前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B																																													
189	203	132	71																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																					
3	1	2	(障害者福祉費)	心身障害者医療費助成 事業費	88,777	95,976	94,179	1,797	○ 心身障害者に対し医療費の保険適用分の自己負担分を助成 (単位:人) <table><tr><th colspan="2">身体</th><th colspan="3">知的</th><th>精神</th><th rowspan="3">合計</th></tr><tr><th>1・2級</th><th>3級</th><th>A</th><th>BⅠ</th><th>BⅡ</th><th>1級</th></tr><tr><td>485</td><td>248</td><td>69</td><td>103</td><td>43</td><td>4</td></tr></table>	身体		知的			精神	合計	1・2級	3級	A	BⅠ	BⅡ	1級	485	248	69	103	43	4		
				身体		知的			精神	合計																				
				1・2級	3級	A	BⅠ	BⅡ	1級																					
				485	248	69	103	43	4																					
				事業 評価	障害者に対し医療費を助成することにより、障害者の経済的負担の軽減に寄与しており、重要な事業である。R6は地震で半壊以上となった方の医療費自己負担額が免除されたことで例年より実績額が減ったが、R7.6月に免除が終了したことにより、R7は実績額が増えた。																									
	特別障害者手当等給付費	8,024	8,295	8,180	115	○ 精神または身体に著しく重度の障害を有し、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、所得保障の一助として手当を支給 根拠法令:特別児童扶養手当等の支給に関する法律 <table><tr><th colspan="3">特別障害者手当(月額29,590円)</th><th colspan="3">障害児福祉手当(月額16,100円)</th></tr><tr><th></th><th>実人数</th><th>支給額 (千円)</th><th></th><th>実人数</th><th>支給額 (千円)</th></tr><tr><td>R6</td><td>28</td><td>7,056</td><td>R6</td><td>7</td><td>968</td></tr><tr><td>R7</td><td>23</td><td>7,218</td><td>R7</td><td>5</td><td>962</td></tr></table>	特別障害者手当(月額29,590円)			障害児福祉手当(月額16,100円)				実人数	支給額 (千円)		実人数	支給額 (千円)	R6	28	7,056	R6	7	968	R7	23	7,218	R7	5	962
	特別障害者手当(月額29,590円)			障害児福祉手当(月額16,100円)																										
		実人数	支給額 (千円)		実人数	支給額 (千円)																								
	R6	28	7,056	R6	7	968																								
	R7	23	7,218	R7	5	962																								
事業 評価	常時特別な介護を要する在宅の障害者及び障害児に手当を支給することにより、当該障害者及び障害児の所得確保や福祉の向上を図ることができた。																													
			障害者支援施設通所 交通費補助	0	116	31	85	○ 公共交通機関等を利用して市内の就労支援施設へ通所する障害者に対し、交通費の一部を補助 <table><tr><th colspan="3">あすなろふたばいんの会</th></tr><tr><th></th><th>人数</th><th>支給額 (千円)</th></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R7</td><td>2</td><td>31</td></tr></table>	あすなろふたばいんの会				人数	支給額 (千円)	R6	0	0	R7	2	31										
				あすなろふたばいんの会																										
					人数	支給額 (千円)																								
R6	0	0																												
R7	2	31																												
事業 評価	公共交通機関等を利用して就労支援施設へ通所する障害者の経済的負担の軽減及び社会参加の促進に寄与した。																													
			障害者扶養共済掛金助成 事業費	120	285	96	189	○ 石川県心身障害者扶養共済制度の加入者(障害者の保護者等)に対し、掛け金の2割分を助成 ・助成対象者 4 人 96 千円																						
				事業 評価	石川県心身障害者扶養共済制度加入者の経済的負担を軽減することにより、障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与した。																									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																		
3	1	2	(障害者福祉費)	在宅心身障害者 配食サービス事業費	0	64	4	60	○ 在宅の障害者で食事の調理が困難かつ他からの食事の提供が受けられない方に対し、見守りを兼ねた配食サービスを提供 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>延べ配食数</td></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R7</td><td>1</td><td>8</td></tr></table>		利用人数	延べ配食数	R6	0	0	R7	1	8									
					利用人数	延べ配食数																					
				R6	0	0																					
				R7	1	8																					
障害者福祉タクシー 利用料金助成事業費	105	438	233	205	○ 移動手段の確保が困難な障害者が医療機関に通院するためのタクシー料金を助成 <table><tr><td></td><td>利用人数</td><td>延べ利用件数</td></tr><tr><td>R6</td><td>6</td><td>160</td></tr><tr><td>R7</td><td>15</td><td>358</td></tr></table>		利用人数	延べ利用件数	R6	6	160	R7	15	358													
	利用人数	延べ利用件数																									
R6	6	160																									
R7	15	358																									
事業 評価	食事の調理が困難な障害者に対して見守りを兼ねた配食サービスを提供することにより、食生活の向上と自立生活に寄与しており、重要な事業である。																										
3	2	1	高齢者福祉 総務費	地域包括支援センター 事業費	17,855	20,563	19,854	709	○ 要支援1、要支援2の介護予防サービス計画を介護予防支援事業所に委託して作成 <table><tr><td>(事業状況)</td><td>(R6)</td><td>(R7)</td></tr><tr><td>委託先</td><td>163 事業所</td><td>94 事業所</td></tr><tr><td>初回加算件数</td><td>311 件</td><td>141 件</td></tr><tr><td>委託件数</td><td>3,585 件 (延べ)</td><td>3,861 件 (延べ)</td></tr><tr><td>委託料</td><td>17,842 千円</td><td>17,883 千円</td></tr><tr><td>事業費支弁職給等</td><td>13 千円</td><td>1,971 千円</td></tr></table>	(事業状況)	(R6)	(R7)	委託先	163 事業所	94 事業所	初回加算件数	311 件	141 件	委託件数	3,585 件 (延べ)	3,861 件 (延べ)	委託料	17,842 千円	17,883 千円	事業費支弁職給等	13 千円	1,971 千円
				(事業状況)	(R6)	(R7)																					
				委託先	163 事業所	94 事業所																					
				初回加算件数	311 件	141 件																					
委託件数	3,585 件 (延べ)	3,861 件 (延べ)																									
委託料	17,842 千円	17,883 千円																									
事業費支弁職給等	13 千円	1,971 千円																									
事業 評価	要支援1・2の介護予防サービス計画作成を介護予防支援事業所に委託することで、円滑なサービスの提供に努めることができた。市外の避難先でサービスを受けたい方は依然として多いが、被災直後と比較すると落ち着いてきている。																										
3	2	2	高齢者福祉 対策費	老人保護措置費	159,757	231,271	228,272	2,999	○ 65歳以上の者で環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者を市が養護老人ホームに入所させ、その者の生活費・事務費を負担し、施設での安定した生活の維持を図る。 <table><tr><td>(R6)</td><td>(R7)</td></tr><tr><td>12 施設 66 人入所 159,594 千円</td><td>11 施設 96 人入所 228,086 千円</td></tr><tr><td>上記事務費等 163 千円</td><td>上記事務費等 186 千円</td></tr><tr><td>合計 159,757 千円</td><td>合計 228,272 千円</td></tr></table>	(R6)	(R7)	12 施設 66 人入所 159,594 千円	11 施設 96 人入所 228,086 千円	上記事務費等 163 千円	上記事務費等 186 千円	合計 159,757 千円	合計 228,272 千円										
				(R6)	(R7)																						
				12 施設 66 人入所 159,594 千円	11 施設 96 人入所 228,086 千円																						
				上記事務費等 163 千円	上記事務費等 186 千円																						
合計 159,757 千円	合計 228,272 千円																										
事業 評価	自宅で生活できない者が安心した生活を送ることにつながっている。R6年能登半島地震及び豪雨災害により被災した市内施設は震災前の定員数に戻るなど復旧したが、そのニーズは今後ますます増えていくものと考えている。(R8.3月現在の措置入所施設：県内8施設・県外3施設)																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価					
3	2	2	(高齢者福祉 対策費)	介護予防・地域支え合い 事業費	4,204	8,898	4,922	3,976	○ 高齢者が寝たきりなどの要介護状態に陥ったり、状態がさらに悪化することのないよう予防し、住み慣れた地域において可能な限り自立した生活を営むことができるよう高齢者の生活支援、介護予防、生きがい活動支援等を実施					
									(実施状況)					
									(R6)					
									(R7)					
									タクシー利用料金助成事業	(延べ)	139 枚	84 千円	237 枚	141 千円
									軽度生活援助サービス	(延べ)	0 回	0 千円	0 回	0 千円
									訪問理美容サービス	(延べ)	49 回	149 千円	88 回	270 千円
									生活管理指導短期宿泊サービス	(延べ)	14 日	29 千円	0 日	0 千円
									リハビリ指導事業	(延べ)	0 回	0 千円	0 回	0 千円
									有償運送事業	(延べ)	287 人	1,622 千円	462 人	1,773 千円
									家族介護用品支給事業(要介護3・4・5)	(延べ)	2,004 枚	2,004 千円	2,658 枚	2,658 千円
									上記事務費等			316 千円		80 千円
									合計			4,204 千円		4,922 千円
									上記のうち、「有償運送事業」は補助金交付事業であり、事業費等は次のとおり					
									○ 事業費		2,257 千円			
									(財源)	利用料	484 千円			
										市補助金	1,773 千円			
									事業 評価	生活再建が進み、利用する高齢者が増加している。要支援要介護状態への予防、高齢者の自立した生活維持できるよう支援を継続して行うことができた。				
				長寿者祝品贈呈事業費	3,428	3,869	3,453	416	○ 輪島市に住民票を有する高齢者の長寿をお祝い					
									(事業内容)					
									88歳 輪島塗カップ 2,750 千円					
									100歳 輪島塗 盆 640 千円					
									事務費等 63 千円					
									合計 3,453 千円					
									(対象者数)					
										R6	R7			
									88歳	272人	250人			
									100歳	20人	30人			
									事業 評価	高齢者に慶祝の意を表するとともに、88歳及び100歳の方に記念品を贈呈することで更なる健康長寿を目指していただける活力に繋がったと考えている。				
				介護事業者宿舎整備支援 事業費	0	2,686	2,686	0	○ 市内介護保険事業所では、R6能登半島地震により職員が減少したため外国人人材に頼らざるを得ない状況となっている。その確保のためには宿舎整備が必要不可欠となっており、このことに市として協力をすることが求められている。					
									(利用実績)					
									R7					
									件数	1 件				
									補助金額	2,686 千円				
									事業 評価	宿舎整備により外国人人材を4名雇用することができ、事業所の職員確保につながった。				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																	
3	2	2	(高齢者福祉 対策費)	介護人材確保対策事業費	0	2,500	185	2,315	○ R6能登半島地震により事業規模縮小に伴う収益悪化もあり、資格取得及び資格更新のための費用助成等が当該事業所では継続できない状況にあるほか、職員離職防止のためにはこのことへの助成が欠かせないためR7より市が助成を行うことにより、職員の定着を促し人材の確保を進めていく。 (利用実績) R7 件数 6 件 補助金額 185 千円																	
				事業 評価		取組初年度であったが、補助の実施により職員の定着に貢献できた。次年度は事業者周知を更に行い、本事業の有効性を説明し、利用数を増やす必要がある。																				
				被災介護施設再開準備 支援事業費	42,124	64,285	54,313	9,972	○ R6能登半島地震により避難を余儀なくされた地域密着型施設の再開にあたり、再開の準備に必要な整備に対して補助を行う。(地域密着型以外は石川県に直接申請) (利用実績) <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>件数</td><td>2 件</td><td>2 件</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>42,124千円</td><td>54,313千円</td></tr></table>			R6	R7	件数	2 件	2 件	補助金額	42,124千円	54,313千円							
					R6	R7																				
				件数	2 件	2 件																				
補助金額	42,124千円	54,313千円																								
事業 評価		補助の実施により円滑に事業の再開につながった。																								
被災者見守り対策強化 事業費	2,694	22,000	21,227	773	○ 被災した自宅や応急仮設住宅等で生活する独居高齢者世帯、要配慮世帯が安心した日常生活を送られることができるよう、民間セキュリティ会社に緊急通報システムの設置を委託 (利用実績) <table><tr><td></td><td colspan="2">利用者数(3月末時点)</td><td colspan="2">委託金額合計</td></tr><tr><td>委託先</td><td>R6</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>立山科学(株)</td><td>93 人</td><td>279 人</td><td>1,134千円</td><td>12,055千円</td></tr><tr><td>(株)あんしんサポート</td><td>73 人</td><td>261 人</td><td>1,560千円</td><td>9,172千円</td></tr></table>			利用者数(3月末時点)		委託金額合計		委託先	R6	R7	R6	R7	立山科学(株)	93 人	279 人	1,134千円	12,055千円	(株)あんしんサポート	73 人	261 人	1,560千円	9,172千円
	利用者数(3月末時点)		委託金額合計																							
委託先	R6	R7	R6	R7																						
立山科学(株)	93 人	279 人	1,134千円	12,055千円																						
(株)あんしんサポート	73 人	261 人	1,560千円	9,172千円																						
事業 評価		独居高齢者に対し、緊急通報装置を用いた見守りを行い、在宅生活を安心して過ごすことができるよう支援できた。仮設や集会所等での説明会により利用者も増やすことができた。																								
			除雪困難世帯生活道路 除雪支援事業費	266	560	159	401	○ 個人及び集落で除雪対応が困難な高齢者等宅の除雪を行い生活道路を確保する。 <table><tr><td></td><td>利用件数</td></tr><tr><td>R6</td><td>3</td></tr><tr><td>R7</td><td>4</td></tr></table>			利用件数	R6	3	R7	4											
									利用件数																	
								R6	3																	
R7	4																									
事業 評価		各年度の積雪量により利用頻度は違うが、在宅高齢者等の支援を行うことができた。																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	2	2	(高齢者福祉 対策費)	高齢者等市外避難者帰還 支援事業費	0	9,600	970	8,630	○ R6能登半島地震により市内介護施設の多くが市外避難したが、施設修繕後に市内介護施設に帰還する場合の移送費はR7.4月以降自己負担とされたことにより、帰還促進が進まないことが懸念されたため、当該移送費助成制度を創設することで帰還促進に繋げる。 (事業状況) 県内からの帰還助成(13名) 935千円(助成上限10万円) 県外からの帰還助成(1名) 35千円(助成上限15万円)	
									事業 評価	市内介護施設等に帰還した多くが「家族による移送」を選択できたため想定した事業利用者はいなかったが、「家族による移送」ができなかった帰還者については非常に大きな効果(費用面で)の援助と本人が希望した輪島市内への帰還達成)があったと考えている。
3	2	3	高齢者福祉 施設費	ふれあいプラザ管理費	4,778	5,344	4,788	556	○ 介護予防を通じ高齢者の健康の保持及び増進を図り、高齢者に対して、やさしいまちづくりを推進するための地域拠点施設として設置 (事業状況) ふれあいプラザ二勢施設管理費	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																						
3	4	1	生活保護費	法内扶助費	277,254	214,500	204,915	9,585	○ 要保護世帯に対して必要な扶助を行い、最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長する。要保護世帯の状況に応じて、住宅扶助や教育扶助、介護扶助などを行う。 要保護者数 <table><tr><td></td><td>被保護世帯数</td><td>被保護者数</td></tr><tr><td>R6</td><td>151世帯</td><td>164人</td></tr><tr><td>R7</td><td>94世帯</td><td>100人</td></tr></table> (中国残留邦人) <table><tr><td></td><td>被保護世帯数</td><td>被保護者数</td></tr><tr><td>R6</td><td>1世帯</td><td>2人</td></tr><tr><td>R7</td><td>0世帯</td><td>0人</td></tr></table> 世帯類型別被保護世帯数 <table><tr><td>区 分</td><td>単身世帯</td><td>2人以上世帯</td><td>合 計</td></tr><tr><td>高齢者世帯</td><td>61</td><td>1</td><td>62</td></tr><tr><td>母子世帯</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>障害者世帯</td><td>12</td><td>1</td><td>13</td></tr><tr><td>傷病者世帯</td><td>6</td><td>1</td><td>7</td></tr><tr><td>その他世帯</td><td>9</td><td>3</td><td>12</td></tr><tr><td>合 計</td><td>88</td><td>6</td><td>94</td></tr></table> 扶助費別支給額の内訳 <table><tr><td>生活扶助</td><td>住宅扶助</td><td>教育扶助</td><td>介護扶助</td></tr><tr><td>31,132千円</td><td>9,894千円</td><td>0千円</td><td>3,923千円</td></tr><tr><td>出産扶助</td><td>生業扶助</td><td>葬祭扶助</td><td>施設事務費等</td></tr><tr><td>0千円</td><td>0千円</td><td>278千円</td><td>49,673千円</td></tr><tr><td>進学準備給付</td><td>医療扶助</td><td>就労自立給付</td><td>合 計</td></tr><tr><td>0千円</td><td>109,747千円</td><td>46千円</td><td>204,693千円</td></tr></table> ※決算額との差額222千円は次年度の生活保護費返還金として扱う。 事業 評価 管内の被保護世帯数及び被保護者数は近年減少傾向であったことに加えて、R6能登半島地震により管外への転出による廃止や、災害関係の義援金等を受領したことにより、生活保護を受給しなくても生活が可能となったことによる廃止が増え、被保護世帯が減少した。R7でも義援金等の配分があったため、新規申請は件数は少なかったが、R8は新規申請が増える見込みである。		被保護世帯数	被保護者数	R6	151世帯	164人	R7	94世帯	100人		被保護世帯数	被保護者数	R6	1世帯	2人	R7	0世帯	0人	区 分	単身世帯	2人以上世帯	合 計	高齢者世帯	61	1	62	母子世帯	0	0	0	障害者世帯	12	1	13	傷病者世帯	6	1	7	その他世帯	9	3	12	合 計	88	6	94	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	31,132千円	9,894千円	0千円	3,923千円	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費等	0千円	0千円	278千円	49,673千円	進学準備給付	医療扶助	就労自立給付	合 計	0千円	109,747千円	46千円	204,693千円
	被保護世帯数	被保護者数																																																																													
R6	151世帯	164人																																																																													
R7	94世帯	100人																																																																													
	被保護世帯数	被保護者数																																																																													
R6	1世帯	2人																																																																													
R7	0世帯	0人																																																																													
区 分	単身世帯	2人以上世帯	合 計																																																																												
高齢者世帯	61	1	62																																																																												
母子世帯	0	0	0																																																																												
障害者世帯	12	1	13																																																																												
傷病者世帯	6	1	7																																																																												
その他世帯	9	3	12																																																																												
合 計	88	6	94																																																																												
生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助																																																																												
31,132千円	9,894千円	0千円	3,923千円																																																																												
出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費等																																																																												
0千円	0千円	278千円	49,673千円																																																																												
進学準備給付	医療扶助	就労自立給付	合 計																																																																												
0千円	109,747千円	46千円	204,693千円																																																																												
3	5	1	災害救助費	災害弔慰金	0	223,000	166,800	56,200	○ 災害弔慰金の支給等に関する法律に基づき、災害により死亡した者の遺族に対して「災害弔慰金」、災害により精神又は身体に著しい障害を受けた者に対して「災害障害見舞金」を支給 災害弔慰金 157,500千円(57人:5,000千円×6人、2,500千円×51人) 災害障害見舞金 6,250千円(4人:2,500千円×1人、1,250千円×3人) 診療録等の開示手数料 263千円 委員報酬 1,104千円(19回:12,000円/人×5人) 委員報償費 1,588千円(109件:会長5,000円(1名)、委員2,500円(4名)) その他(消耗品費、通信運搬費) 95千円 事業 評価 災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給により、市民の福祉及び生活の支えに資することができた。																																																																						

一般会計主要施策

福 祉 課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	5	1	(災害救助費)	被災者介護施設等入所 支援調整事業費	0	4,000	2,734	1,266	○ 震災後の市内介護施設等では、依然として施設本体や提供サービス機能を元の状態に戻すためには多くの時間と労力を要すると考えられる状況の中、特に市外等へ2次避難等せざるを得なかった利用者の帰輪を達成していくためには、利用者本人及びその家族のみならず市外介護施設等との間で相当の調整が必要となり、限られた市職員のみでは対応できないため、調整等業務の実施をDMAT事務局に協力を要請する。 ・二次避難者の帰還調整により 95人帰輪 (うち、施設入所 90人、在宅 5人)	
									事業 評価	二次避難者の帰輪及び多職種連携により、市内外の被災者を支援できた。また、市内施設帰輪時の自己負担軽減制度の周知ができた。

一般会計主要施策

子育て健康課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価													
3	3	1	児童福祉総務費	こども家庭センター事業費	5,518	18,458	17,336	1,122	○ 改正児童福祉法により全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関として、R6.4よりこども家庭センターを設置し、妊娠期からおおむね18歳頃まで切れ目のない相談・支援を実施。また、発達に課題のある児童や子育てに悩んでいる保護者、保育士や教員などへの支援を強化。保育所から小学校への引継ぎ支援(年中・年長・新1年生)、不登校支援、小中学校との連携など、福祉と教育の連携強化を図っている。 ○ 妊産婦等生活援助事業「ハピまるカフェ」は、妊産婦の生活や体調、育児に対する不安などに対し、妊娠期からの継続的な支援と妊産婦の居場所づくり、孤立化の予防を目的に実施 <table><tr><td colspan="2">委託先</td><td colspan="2">利用人数</td><td colspan="2">委託料</td></tr><tr><td>ごちゃまるクリニック</td><td>実</td><td>32名</td><td>延</td><td>223名</td><td>4,150千円</td></tr></table> ○ ヤングケアラーに関する講演会 中学校1年生を対象として講演会を実施。 ○ 相談支援 実人数108人 ○ なかよし広場 3回 ○ 発達支援教室 個別指導21回、訪問型小集団12回、言語相談5回 ○ 就学移行支援 年中児訪問5回、年長児訪問5回、1年生訪問4回		委託先		利用人数		委託料		ごちゃまるクリニック	実	32名	延	223名	4,150千円
委託先		利用人数		委託料																		
ごちゃまるクリニック	実	32名	延	223名	4,150千円																	
									事業 評価	R6能登半島地震後、妊産婦が集う場所がなく不安の表出が難しかったが、ハピまるカフェに参加することで妊産婦同士のつながりができ孤立を予防できていた。												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																
3	3	1	(児童福祉 総務費)	児童センター事業費	3,901	445	199	246	○ 地域において児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操をゆたかにすることを目的とする児童館（輪島児童センター）の運営費 ○ 利用状況(児童センター利用者は子育て支援センター利用者を含む。) 開設日数308日 開設時間 来館者数 <table><tr><td>輪島市児童センター</td><td></td><td>乳幼児</td><td>児童</td><td>中高生</td><td>保護者</td><td>ボランティア他</td><td>合計</td></tr><tr><td>平日 午前8時30分～午後5時</td><td>R6</td><td>4,244</td><td>4,273</td><td>342</td><td>4,235</td><td>1,751</td><td>14,845</td></tr><tr><td>土日祝 午前8時30分～午後4時</td><td>R7</td><td>4,583</td><td>7,846</td><td>645</td><td>4,921</td><td>1,844</td><td>19,839</td></tr></table> 休館日 祝日を除く月曜日 祝日月曜の次の平日 年末年始									輪島市児童センター		乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計	平日 午前8時30分～午後5時	R6	4,244	4,273	342	4,235	1,751	14,845	土日祝 午前8時30分～午後4時	R7	4,583	7,846	645	4,921	1,844	19,839
				輪島市児童センター		乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計																														
				平日 午前8時30分～午後5時	R6	4,244	4,273	342	4,235	1,751	14,845																														
土日祝 午前8時30分～午後4時	R7	4,583	7,846	645	4,921	1,844	19,839																																		
事業 評価	子育て支援センターとの一体的運営により、児童の健全育成、子育て相談の対応等子育て支援の拠点として運営することができた。																																								
				もんぜん児童館管理費	6,449	11,108	11,108	0	○ 地域において児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊にすることを目的とする児童館（もんぜん児童館）の運営費 ○ 利用状況 開設日数308日 開設時間 来館者数 <table><tr><td></td><td></td><td>乳幼児</td><td>児童</td><td>中高生</td><td>保護者</td><td>ボランティア他</td><td>合計</td></tr><tr><td>平日 午前9時00分～午後6時</td><td>R6</td><td>112</td><td>1,564</td><td>14</td><td>113</td><td>264</td><td>2,067</td></tr><tr><td>土日祝 午前9時00分～午後5時</td><td>R7</td><td>836</td><td>4,955</td><td>105</td><td>643</td><td>462</td><td>7,001</td></tr></table> 休館日 祝日を除く月曜日 祝日月曜の次の平日 年末年始 ○ 業務委託者 輪島市社会福祉協議会											乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計	平日 午前9時00分～午後6時	R6	112	1,564	14	113	264	2,067	土日祝 午前9時00分～午後5時	R7	836	4,955	105	643	462	7,001
						乳幼児	児童	中高生	保護者	ボランティア他	合計																														
				平日 午前9時00分～午後6時	R6	112	1,564	14	113	264	2,067																														
土日祝 午前9時00分～午後5時	R7	836	4,955	105	643	462	7,001																																		
事業 評価	委託事業者と連携しながら、児童館事業、地域子育て支援拠点事業を行い、地域の子育て支援の拠点、放課後児童の居場所として有効活用を図りながら運営することができた。																																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
3	3	1	(児童福祉 総務費)	放課後児童健全育成 事業費	47,237	54,699	46,594	8,105	○ 児童福祉法第6条の3第2項の規定に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後適切な遊び場・生活の場を与えて健全育成を図る。 ○ 委託先 社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会 ○ 事業内容 開設時間 月曜日～金曜日 放課後～午後6時30分 第二・第四土曜日 午前8時00分～午後5時00分 夏期・冬期及び学年末年始の学校休業日 午前8時00分～午後6時30分 利用料 (R7は利用料を4～9月全額免除、利用料収入の免除分を輪島市社会福祉協議会に補助) ○ 補助実績 <table><tr><th>実施場所</th><th>事業費 (単位:円)</th><th>利用人数</th></tr><tr><td>仮設小学校内児童クラブ</td><td>8,684,022</td><td>40人</td></tr><tr><td>仮設小学校内第2児童クラブ</td><td>5,344,066</td><td>41人</td></tr><tr><td>ふれあい健康センター内児童クラブ</td><td>10,400,693</td><td>22人</td></tr><tr><td>ふれあい健康センター内第2児童クラブ</td><td>5,533,901</td><td>23人</td></tr><tr><td>大屋児童クラブ</td><td>10,607,581</td><td>44人</td></tr><tr><td>三井児童クラブ</td><td>4,326,228</td><td>6人</td></tr><tr><td>もんぜん児童クラブ</td><td>10,819,852</td><td>35人</td></tr><tr><td>まちの児童クラブ</td><td>7,230,714</td><td>17人</td></tr><tr><td>合計</td><td>62,947,057</td><td>228人</td></tr></table> ○ 支援員数 R7 22人		実施場所	事業費 (単位:円)	利用人数	仮設小学校内児童クラブ	8,684,022	40人	仮設小学校内第2児童クラブ	5,344,066	41人	ふれあい健康センター内児童クラブ	10,400,693	22人	ふれあい健康センター内第2児童クラブ	5,533,901	23人	大屋児童クラブ	10,607,581	44人	三井児童クラブ	4,326,228	6人	もんぜん児童クラブ	10,819,852	35人	まちの児童クラブ	7,230,714	17人	合計	62,947,057	228人
				実施場所	事業費 (単位:円)	利用人数																																		
				仮設小学校内児童クラブ	8,684,022	40人																																		
仮設小学校内第2児童クラブ	5,344,066	41人																																						
ふれあい健康センター内児童クラブ	10,400,693	22人																																						
ふれあい健康センター内第2児童クラブ	5,533,901	23人																																						
大屋児童クラブ	10,607,581	44人																																						
三井児童クラブ	4,326,228	6人																																						
もんぜん児童クラブ	10,819,852	35人																																						
まちの児童クラブ	7,230,714	17人																																						
合計	62,947,057	228人																																						
災害時放課後児童クラブ 利用料支援事業費	17,850	17,104	16,312	792	○ R6能登半島地震により被災した家庭の放課後児童クラブの利用料を支援する。 ○ 交付先 輪島市社会福祉協議会																																			
									事業 評価	放課後児童クラブの利用料を支援したことで、育成支援が必要な家庭の経済的な負担の軽減に一定の成果があった。																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																								
3	3	1	(児童福祉 総務費)	こどもの居場所づくり支援 事業費	5,630	23,449	22,106	1,343	○ こどもの生きづらさから、命を守る活動と仕組みづくり(こどもの居場所づくり)を行う。 ○ 委託型地域おこし協力隊 活動場所 輪島市旧労働会館 2、3階 無償貸与(1階はごちゃまるクリニックに有償貸付) 小浦明生氏 委託料 5,000千円 補助金 500千円 ○ 補助事業 NPO等と連携したこどもの居場所づくり支援事業(補助率:国10/10) 紡ぎ組 5,000 千円 Chance For All 5,000 千円 ニミリ 5,000 千円 ○ 施設管理費 1,606 千円 事業 評価 子どもの不登校をはじめ、多様化している生きづらさから命を守る活動として地域おこし協力隊やNPO等と協力し、こどもの居場所づくりを行うことができた。																																								
				児童手当費	181,729	219,804	216,467	3,337	○ 児童手当制度は、次代の社会を担う子どもたちの健全な育成を支援することを目的にしている。 ○ 支給対象 18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(高校生年代)を養育する監護者に支給(拡充)。 (※大学生年代は第3子加算の算定対象であり支給は無し。) 支給延べ人数 R6 14,407 人 支給延べ人数 R7 15,319 人 支給額<table><tr><th rowspan="2">対象者</th><th rowspan="2">支給月額</th><th rowspan="2">第3子以降</th><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">国</th><th rowspan="2">県</th><th rowspan="2">市</th></tr><tr><th>支援納付金</th><th>拠出金</th></tr><tr><td>0～3歳未満</td><td>15千円</td><td rowspan="2">30千円</td><td>被用者</td><td>3/5</td><td>2/5</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td></td><td></td><td>非被用者</td><td>3/5</td><td>4/15</td><td>1/15</td><td>1/15</td></tr><tr><td>3歳以上～高校生年代 (18歳の年度末まで)</td><td>10千円</td><td></td><td>その他</td><td>1/3</td><td>4/9</td><td>1/9</td><td>1/9</td></tr></table> 事業 評価 支給延べ人数は児童数は年々減少しているが、子どもたちの健全育成に寄与した。								対象者	支給月額	第3子以降	区分	国		県	市	支援納付金	拠出金	0～3歳未満	15千円	30千円	被用者	3/5	2/5	—	—			非被用者	3/5	4/15	1/15	1/15	3歳以上～高校生年代 (18歳の年度末まで)	10千円		その他	1/3	4/9	1/9	1/9
				対象者	支給月額	第3子以降	区分	国		県	市																																						
支援納付金	拠出金																																																
0～3歳未満	15千円	30千円	被用者	3/5	2/5	—	—																																										
			非被用者	3/5	4/15	1/15	1/15																																										
3歳以上～高校生年代 (18歳の年度末まで)	10千円		その他	1/3	4/9	1/9	1/9																																										
物価高対応子育て応援 手当支給事業費	0	35,600	34,044	1,556 (うち繰越) 1,200	○ 物価高の影響が長期化し、その影響を強く受けている子育て世帯を支援することにより、子どもたちの健やかな成長を応援する。 ○ 支給対象 児童手当支給対象者(18歳到達後最初の3月31日までの間にある児童) 支給延べ人数 R7 1,690 人 事業 評価 物価高の影響を受けている子育て世帯を支援することができた。																																												

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																														
3	3	1	(児童福祉 総務費)	地域組織活動育成事業費	267	480	480	0	○ 児童の健全な育成を図るため、母親など地域住民の積極的参加による地域組織活動の促進を図る。																														
									○ 活動 (1)親子及び世代間の交流、文化活動 (2)児童養育に関する研修活動 (3)児童の事故防止等活動 (4)その他、児童福祉の向上に寄与する活動																														
									○ 交付先 三井みらいクラブ 160千円 どんぐりクラブ 160千円 すくすくクラブ 160千円																														
									○ 交付額 1クラブあたり160千円上限×3クラブ																														
									事業 評価	親子の交流やこどもの遊びを通じて児童の健全育成を図っており、今後も地域の子育て支援活動の活性化につなげていきたい。																													
3	3	2	保育所費	公立保育所管理費	40,081	37,581	31,270	6,311	○ 市内公立保育所の施設運営、施設管理を実施																														
				○ 主な支出 報酬 5,124千円 役務費 426千円 ・会計年度任用職報酬等 委託料 364千円 給料 7,544千円 使用料及び賃借料 870千円 ・会計年度任用職給料 工事請負費 99千円 職員手当等 4,730千円 負担金 42千円 共済費 2,940千円 旅費 237千円 需用費 8,894千円																																			
									事業 評価	公立保育所の通常の運営・管理に関するもの。開所している公立保育所は松風台のみである。本事業により公立保育所の適切な運営・管理がなされた。																													
				子育て支援センター 運営費	20,023	21,111	20,336	775	○ 市の子育て支援の拠点施設として、子育て支援家庭等に対する育児不安等についての相談支援、子育てサークルの活動支援等を実施																														
									○ 事業実績																														
									<table><tr><td></td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況</td><td>6,229人</td><td>8,519人</td></tr><tr><td>子育てに関する相談</td><td>15件</td><td>25件</td></tr><tr><td>子育てに関する講座等の開催</td><td>130人</td><td>301人</td></tr><tr><td>乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)</td><td>459人</td><td>485人</td></tr><tr><td>子育てに関する情報収集及び提供</td><td>12回</td><td>12回</td></tr><tr><td>子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」</td><td>毎月1日発行</td><td>毎月1日発行</td></tr><tr><td>利用者支援事業 相談件数</td><td>6件</td><td>4件</td></tr><tr><td>ファミリー・サポート・センター 利用件数</td><td>0件</td><td>2件</td></tr></table>					R6	R7	地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況	6,229人	8,519人	子育てに関する相談	15件	25件	子育てに関する講座等の開催	130人	301人	乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)	459人	485人	子育てに関する情報収集及び提供	12回	12回	子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」	毎月1日発行	毎月1日発行	利用者支援事業 相談件数	6件	4件	ファミリー・サポート・センター 利用件数	0件	2件
	R6	R7																																					
地域子育て支援拠点事業 子育て支援センター利用状況	6,229人	8,519人																																					
子育てに関する相談	15件	25件																																					
子育てに関する講座等の開催	130人	301人																																					
乳幼児の遊びの提供(親子ふれあい活動)	459人	485人																																					
子育てに関する情報収集及び提供	12回	12回																																					
子育て情報誌「ふれあいこどもセンターだより」	毎月1日発行	毎月1日発行																																					
利用者支援事業 相談件数	6件	4件																																					
ファミリー・サポート・センター 利用件数	0件	2件																																					
									事業 評価	本市の子育て支援の拠点施設として事業実績のとおり育成支援を行うことができた。今後も情報の提供や支援の紹介などの子育て支援事業の活性化を進めていきたい。																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																										
3	3	2	(保育所費)	子どものための教育・ 保育給付費	478,778	529,666	466,883	62,783	【保育所】 市内にある私立保育所に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(保育所)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>948</td><td>976</td><td>110,090</td><td>119,549</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>1,255</td><td>1,087</td><td>135,491</td><td>121,655</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>87</td><td>48</td><td>18,166</td><td>11,406</td></tr><tr><td>合 計</td><td>2,290</td><td>2,111</td><td>263,747</td><td>252,610</td></tr></table> 【認定こども園】 市内にある私立認定こども園に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(認定こども園)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>和光幼稚園</td><td>842</td><td>810</td><td>119,854</td><td>133,512</td></tr><tr><td>海の星幼稚園</td><td>558</td><td>385</td><td>88,608</td><td>72,418</td></tr><tr><td>合 計</td><td>1,400</td><td>1,195</td><td>208,462</td><td>205,930</td></tr></table> 【管外】 児童の受け入れを委託している市外の保育所・認定こども園に、教育・保育を提供するために必要な経費として、子ども・子育て支援法による施設型給付費を支払う。 施設型給付費(管外)の内訳 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">延児童数(人)</th><th colspan="2">給付費(千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>羽咋白百合幼稚園(羽咋市)</td><td>3</td><td>0</td><td>681</td><td>0</td></tr><tr><td>わかたけこども園(加賀市)</td><td>8</td><td>24</td><td>1,235</td><td>2,705</td></tr><tr><td>ほりうちこども園(野々市市)</td><td>9</td><td>12</td><td>1,978</td><td>1,855</td></tr><tr><td>大和こども園(小松市)</td><td>24</td><td>0</td><td>2,675</td><td>0</td></tr><tr><td>あかねこども園(白山市)</td><td>0</td><td>11</td><td>0</td><td>2,489</td></tr><tr><td>犬丸こども園(小松市)</td><td>0</td><td>12</td><td>0</td><td>1,090</td></tr><tr><td>和倉こども園(七尾市)</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>167</td></tr><tr><td>合 計</td><td>44</td><td>60</td><td>6,569</td><td>8,306</td></tr></table>					施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R6	R7	R6	R7	かわい保育園	948	976	110,090	119,549	わじまミドリ保育園	1,255	1,087	135,491	121,655	まちの保育園	87	48	18,166	11,406	合 計	2,290	2,111	263,747	252,610	施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R6	R7	R6	R7	和光幼稚園	842	810	119,854	133,512	海の星幼稚園	558	385	88,608	72,418	合 計	1,400	1,195	208,462	205,930	施設名	延児童数(人)		給付費(千円)		R6	R7	R6	R7	羽咋白百合幼稚園(羽咋市)	3	0	681	0	わかたけこども園(加賀市)	8	24	1,235	2,705	ほりうちこども園(野々市市)	9	12	1,978	1,855	大和こども園(小松市)	24	0	2,675	0	あかねこども園(白山市)	0	11	0	2,489	犬丸こども園(小松市)	0	12	0	1,090	和倉こども園(七尾市)	0	1	0	167	合 計	44	60	6,569	8,306
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																																
	R6	R7	R6	R7																																																																																																															
かわい保育園	948	976	110,090	119,549																																																																																																															
わじまミドリ保育園	1,255	1,087	135,491	121,655																																																																																																															
まちの保育園	87	48	18,166	11,406																																																																																																															
合 計	2,290	2,111	263,747	252,610																																																																																																															
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																																
	R6	R7	R6	R7																																																																																																															
和光幼稚園	842	810	119,854	133,512																																																																																																															
海の星幼稚園	558	385	88,608	72,418																																																																																																															
合 計	1,400	1,195	208,462	205,930																																																																																																															
施設名	延児童数(人)		給付費(千円)																																																																																																																
	R6	R7	R6	R7																																																																																																															
羽咋白百合幼稚園(羽咋市)	3	0	681	0																																																																																																															
わかたけこども園(加賀市)	8	24	1,235	2,705																																																																																																															
ほりうちこども園(野々市市)	9	12	1,978	1,855																																																																																																															
大和こども園(小松市)	24	0	2,675	0																																																																																																															
あかねこども園(白山市)	0	11	0	2,489																																																																																																															
犬丸こども園(小松市)	0	12	0	1,090																																																																																																															
和倉こども園(七尾市)	0	1	0	167																																																																																																															
合 計	44	60	6,569	8,306																																																																																																															
									事業 評価	子どものための教育・保育給付事業費については、国が定める公定価格に基づき保育所・認定こども園に給付している。この給付により、保育の質の向上や保育士の処遇改善などに一定の成果があった。																																																																																																									

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																											
3	3	2	(保育所費)	保育所等副食費無償化 事業費	0	9,000	7,022	1,978	○ 保育所等に副食費相当額を補助することで保育所等利用児童の副食費の無償化を行う。 交付先 <table><tr><th>施設名</th><th>交付額</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>2,332千円</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>2,323千円</td></tr><tr><td>和光幼稚園</td><td>1,514千円</td></tr><tr><td>海の星幼稚園</td><td>853千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>7,022千円</td></tr></table>		施設名	交付額	かわい保育園	2,332千円	わじまミドリ保育園	2,323千円	和光幼稚園	1,514千円	海の星幼稚園	853千円	合計	7,022千円																																														
				施設名	交付額																																																															
かわい保育園	2,332千円																																																																			
わじまミドリ保育園	2,323千円																																																																			
和光幼稚園	1,514千円																																																																			
海の星幼稚園	853千円																																																																			
合計	7,022千円																																																																			
事業 評価		保育所等利用児童の副食費を支援することで、子育て世帯の経済的な負担を軽減させ、子育てしやすい環境づくりに一定の成果があった。																																																																		
3	3	2	(保育所費)	地域子育て支援拠点等 事業費	13,891	22,110	17,356	4,754	○ 私立保育所・認定こども園が行う通常保育以外の特別保育事業等を補助し、安心して子育てができるような環境整備を総合的に推進 ○ 主な支出 委託料:過疎地域における保育機能確保強化業務(子ども達の遊び場の確保(園庭開放)、高齢者保育所等訪問) <table><tr><th>施設名</th><th>委託料</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>974千円</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>680千円</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>410千円</td></tr><tr><td>和光幼稚園</td><td>1,557千円</td></tr><tr><td>海の星幼稚園</td><td>758千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>4,379千円</td></tr></table> 補助金:延長保育事業(開所時間11時間を超えて保育を実施する保育所・認定こども園に対する補助) 交付先 <table><tr><th>施設名</th><th>延長時間</th><th>補助基準額</th><th>交付額</th></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>30分</td><td>600千円</td><td>600千円</td></tr></table> 地域子育て支援拠点事業 子育て支援のため、育児相談、親子の交流の場の提供、各種子育て情報の提供を行う。 <table><tr><th>施設名</th><th>実施保育所</th><th>施設の種別</th><th>補助基準額</th><th>交付額</th></tr><tr><td>地域子育て支援ひろば「めばえ」</td><td>まちの保育園</td><td>一般型・3～4日型</td><td>4,642千円</td><td>3,301千円</td></tr><tr><td>地域子育て支援室「たんぽぽ」</td><td>わじまミドリ保育園</td><td>一般型・5日型</td><td>9,023千円</td><td>9,023千円</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td></td><td>12,324千円</td></tr></table> 一時預かり事業(災害特例型) 保育所等を利用している児童が、被災により別の保育所等を利用するときに、利用者負担なしで児童を預かる保育所・認定こども園に対する補助 交付先 <table><tr><th>施設名</th><th>保育認定児童</th><th>未就園児</th><th>交付額</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>1人</td><td>0人</td><td>3千円</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>3人</td><td>0人</td><td>50千円</td></tr><tr><td colspan="3">合計</td><td>53千円</td></tr></table>		施設名	委託料	かわい保育園	974千円	わじまミドリ保育園	680千円	まちの保育園	410千円	和光幼稚園	1,557千円	海の星幼稚園	758千円	合計	4,379千円	施設名	延長時間	補助基準額	交付額	わじまミドリ保育園	30分	600千円	600千円	施設名	実施保育所	施設の種別	補助基準額	交付額	地域子育て支援ひろば「めばえ」	まちの保育園	一般型・3～4日型	4,642千円	3,301千円	地域子育て支援室「たんぽぽ」	わじまミドリ保育園	一般型・5日型	9,023千円	9,023千円	合計				12,324千円	施設名	保育認定児童	未就園児	交付額	かわい保育園	1人	0人	3千円	わじまミドリ保育園	3人	0人	50千円	合計			53千円
				施設名	委託料																																																															
かわい保育園	974千円																																																																			
わじまミドリ保育園	680千円																																																																			
まちの保育園	410千円																																																																			
和光幼稚園	1,557千円																																																																			
海の星幼稚園	758千円																																																																			
合計	4,379千円																																																																			
施設名	延長時間	補助基準額	交付額																																																																	
わじまミドリ保育園	30分	600千円	600千円																																																																	
施設名	実施保育所	施設の種別	補助基準額	交付額																																																																
地域子育て支援ひろば「めばえ」	まちの保育園	一般型・3～4日型	4,642千円	3,301千円																																																																
地域子育て支援室「たんぽぽ」	わじまミドリ保育園	一般型・5日型	9,023千円	9,023千円																																																																
合計				12,324千円																																																																
施設名	保育認定児童	未就園児	交付額																																																																	
かわい保育園	1人	0人	3千円																																																																	
わじまミドリ保育園	3人	0人	50千円																																																																	
合計			53千円																																																																	
事業 評価		私立保育所・認定こども園が行う地域づくり活動、延長保育、子育て支援拠点事業等を支援することにより、安心して子育てができるような環境整備に一定の成果があった。																																																																		

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																						
3	3	2	(保育所費)	障害児保育支援事業費	16,336	18,034	17,969	65	○ 障害を持つ児童の健やかな成長を支援することを目的として、障害を有する児童を受け入れる保育所又は幼稚園に対し補助金を交付する。 交付先 <table><tr><th rowspan="2">施設名</th><th colspan="2">児童数</th><th colspan="2">交付額</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>かわい保育園</td><td>4</td><td>6</td><td>6,534千円</td><td>9,801千円</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>4</td><td>4</td><td>6,534千円</td><td>6,534千円</td></tr><tr><td>認定こども園 海の星幼稚園</td><td>2</td><td>1</td><td>3,267千円</td><td>1,634千円</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td colspan="2">17,969千円</td></tr></table>						施設名	児童数		交付額		R6	R7	R6	R7	かわい保育園	4	6	6,534千円	9,801千円	わじまミドリ保育園	4	4	6,534千円	6,534千円	認定こども園 海の星幼稚園	2	1	3,267千円	1,634千円	合 計			17,969千円																					
				施設名	児童数		交付額																																																								
					R6	R7	R6	R7																																																							
かわい保育園	4	6	6,534千円	9,801千円																																																											
わじまミドリ保育園	4	4	6,534千円	6,534千円																																																											
認定こども園 海の星幼稚園	2	1	3,267千円	1,634千円																																																											
合 計			17,969千円																																																												
事業 評価		私立保育所・認定こども園の障害児の受入れを支援することで、地域の保育サービスの維持・向上に一定の成果があった。																																																													
				病児・病後児保育支援事業費	210	600	600	0	○ 病中又は病気の回復期における児童の集団保育が困難な時期に、保護者が子育てと仕事の両立を図れるよう、病児保育を実施する場合に補助を行う。 交付先 市立輪島病院 600千円																																																						
				事業 評価		病児・病後児保育を実施する施設を支援することにより、安心して子育てができるような環境整備に一定の成果があった。																																																									
							マイ保育園登録事業費	26	82	20	62	○ 妊娠中から出産後の育児不安を解消するために、身近な保育所で育児教室や育児相談を受けることができる制度。また、「体験入所券」を使って一時保育(半日)を無料で3回受けることができる。 <table><tr><th rowspan="2">交付先</th><th rowspan="2">施設名</th><th rowspan="2">補助基準額</th><th colspan="2">実施回数</th><th colspan="2">交付額 (千円)</th></tr><tr><th>R6</th><th>R7</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td rowspan="3">(社)町野福祉会</td><td>かわい保育園</td><td rowspan="4">体験入所券1枚 につき900円</td><td>20</td><td>5</td><td>18</td><td>4</td></tr><tr><td>わじまミドリ保育園</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td><td>5</td></tr><tr><td>まちの保育園</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>(学)和光学園</td><td>和光幼稚園・あいこう園</td><td>0</td><td>6</td><td>0</td><td>5</td></tr><tr><td>(学)石川カトリック学園</td><td>認定こども園 海の星幼稚園</td><td></td><td>0</td><td>5</td><td>0</td><td>4</td></tr><tr><td colspan="5">合 計</td><td colspan="2">24</td><td colspan="2">18</td></tr></table> 需用費 2千円						交付先	施設名	補助基準額	実施回数		交付額 (千円)		R6	R7	R6	R7	(社)町野福祉会	かわい保育園	体験入所券1枚 につき900円	20	5	18	4	わじまミドリ保育園	7	6	6	5	まちの保育園	0	0	0	0	(学)和光学園	和光幼稚園・あいこう園	0	6	0	5	(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園		0	5	0	4	合 計				
交付先	施設名	補助基準額	実施回数									交付額 (千円)																																																			
			R6									R7	R6	R7																																																	
(社)町野福祉会	かわい保育園	体験入所券1枚 につき900円	20	5	18	4																																																									
	わじまミドリ保育園		7	6	6	5																																																									
	まちの保育園		0	0	0	0																																																									
(学)和光学園	和光幼稚園・あいこう園		0	6	0	5																																																									
(学)石川カトリック学園	認定こども園 海の星幼稚園		0	5	0	4																																																									
合 計					24		18																																																								
事業 評価		在宅保育の母親と妊婦が保育所見学や育児体験、保育士への育児相談を通じて、育児不安の解消を図るとともに、一時保育の利用などを通じて育児負担の軽減に一定の成果があった。																																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																				
3	3	2	(保育所費)	医療的ケア児保育支援 事業費	4,468	5,652	4,078	1,574	○ 医療的ケア児が保育所等の利用を希望する場合に、受入が可能となるよう、保育所等の体制を整備し、医療的ケア児の地域生活支援の向上を図る。 ○ 受入保育所 かわい保育園 ○ 補助率 10/10 ○ 受入児童数 1名 ○ 受入体制の整備 看護師等の配置による医療的ケアの実施の確保																				
									事業 評価	医療的ケア児の受入体制を整備することで、医療的ケア児を子育てする家族の負担を軽減し、医療的ケア児の健やかな成長を図ることに一定の成果があった。																			
3	3	3	母子福祉費	ひとり親家庭等医療費 助成事業費	4,850	6,480	5,622	858	○ ひとり親家庭の母または父と児童、父母のいない児童に対して医療費の一部を助成することにより、ひとり親家庭等の保健の向上、母子福祉の増進を図る。 ○ 助成額 ・高校生までの児童は全額助成 ・その他は医療費の自己負担分1か月の合算額から1,000円を控除した額 ○ 助成の範囲 ・18歳到達後最初の3月31日まで ・障害児については20歳まで ※所得の制限あり ○ 助成件数 988 件																				
				事業 評価	ひとり親家庭等の経済的な負担の軽減や保健の向上などを図っている。こどもの医療費の現物給付開始に伴い助成額は増加しているが、早期の受診による病気の重症化の予防につなげていきたい。																								
				児童扶養手当費	56,017	51,327	51,303	24	○ 父母の離婚などにより父親又は母親と生計を同じくしていない児童(18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間)を扶養している母子・父子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童福祉の推進を図る。(H22.8より父子家庭についても支給対象となる) ○ 事業内容 児童扶養手当 ・ 全額支給(月額)46,690円 ・ 一部支給(月額)46,680～11,010円(※所得に応じて支給) ・ 加算分 全部支給の2子目加算(月額)11,030円 一部支給の2子目加算(月額)11,020～5,520円(※所得に応じて支給) ○ 受給状況 <table><tr><td>受給世帯</td><td>母子世帯</td><td>父子世帯</td><td>合計</td></tr><tr><td>全額支給</td><td>58</td><td>2</td><td>60</td></tr><tr><td>一部支給</td><td>25</td><td>4</td><td>29</td></tr><tr><td>全額停止</td><td>9</td><td>5</td><td>14</td></tr><tr><td>計</td><td>92</td><td>11</td><td>103</td></tr></table>	受給世帯	母子世帯	父子世帯	合計	全額支給	58	2	60	一部支給	25	4	29	全額停止	9	5	14	計	92	11	103
受給世帯	母子世帯	父子世帯	合計																										
全額支給	58	2	60																										
一部支給	25	4	29																										
全額停止	9	5	14																										
計	92	11	103																										
									事業 評価	母子・父子家庭等の経済的な支援を行い、自立の促進につなげている。																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																					
4	1	1	保健衛生総務費	母子保健推進事業費	8,620	12,768	10,405	2,363	○ 医療機関委託妊産婦・乳幼児健診(妊婦17回、産婦2回、1か月児・10か月児健診、精密検査) 健診委託料 6,590千円 乳幼児健診4か月児(個別)、1歳6か月児・3歳児健診(集団) <table><tr><td></td><td>実人員</td><td>延べ人員</td><td></td><td>対象者</td><td>実人員</td><td>受診率(%)</td></tr><tr><td>妊婦</td><td>50</td><td>552</td><td>4か月</td><td>37</td><td>37</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>産婦</td><td>39</td><td>70</td><td>1歳6か月</td><td>54</td><td>54</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>1か月</td><td>40</td><td>40</td><td>3歳</td><td>53</td><td>53</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>10か月</td><td>35</td><td>35</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 母子訪問 実41件、延べ43件 ○ 乳幼児健康相談 実27名 延べ58件 ○ 歯科保健事業 ・妊婦歯科健診 23件 ・フッ素洗口 対象者 127人、実施者 122人 ○ 産後ケア利用可能な医療機関 4医療機関 ・市立輪島病院 ・公立能登総合病院 ・恵寿総合病院 ・桑原母と子クリニック 利用実績 実3人 延12日間利用 ○ 被災した妊産婦・乳幼児の相談などの母子保健事業は、被災した妊産婦・乳幼児の妊娠期からの継続的な支援と妊産婦の居場所づくり、孤立化の予防を目的に実施 <table><tr><td>委託先</td><td colspan="4">利用人数</td><td>委託料</td></tr><tr><td>ごちゃまるクリニック</td><td>実</td><td>30人</td><td>延</td><td>230人</td><td>1,300千円</td></tr></table> ○ 妊婦に対する遠方の分娩施設への交通費及び宿泊費支援事業(R6開始) <table><tr><td>R6</td><td>13 件</td><td>R7</td><td>16 件</td></tr></table> ○ 妊婦に対する遠方の産科等で受診する妊婦健診時にかかる交通費支援事業(R7新規事業) <table><tr><td>R7</td><td>22 件</td></tr></table> 事業 評価 妊婦に対する分娩施設への交通費助成に続き、遠方への産科等での妊婦健診時にかかる交通費支援事業を新たに実施し、妊婦の経済的負担を軽減した。		実人員	延べ人員		対象者	実人員	受診率(%)	妊婦	50	552	4か月	37	37	100.0%	産婦	39	70	1歳6か月	54	54	100.0%	1か月	40	40	3歳	53	53	100.0%	10か月	35	35					委託先	利用人数				委託料	ごちゃまるクリニック	実	30人	延	230人	1,300千円	R6	13 件	R7	16 件	R7	22 件
	実人員	延べ人員		対象者	実人員	受診率(%)																																																								
妊婦	50	552	4か月	37	37	100.0%																																																								
産婦	39	70	1歳6か月	54	54	100.0%																																																								
1か月	40	40	3歳	53	53	100.0%																																																								
10か月	35	35																																																												
委託先	利用人数				委託料																																																									
ごちゃまるクリニック	実	30人	延	230人	1,300千円																																																									
R6	13 件	R7	16 件																																																											
R7	22 件																																																													
				こどもの医療費助成 事業費	42,825	44,815	40,624	4,191	○ 乳幼児及び児童の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。 ○ 助成対象費 0歳児から高校生までの児童の保護者 ○ 助成額 ・全額助成 県内医療機関は現物給付 ○ 助成件数 <table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td>R6</td><td>8,390</td></tr><tr><td>R7</td><td>7,649</td></tr></table> 事業 評価 子育て家庭の経済的な負担の軽減を図り、早期の受診による病気の重症化の予防につなげることができた。		件数	R6	8,390	R7	7,649																																															
	件数																																																													
R6	8,390																																																													
R7	7,649																																																													

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
4	1	1	(保健衛生 総務費)	子宝支援事業費	923	1,190	1,144	46	○ 不妊検査費助成 助成 0件 ○ 一般不妊治療 保険適用(自己負担の5割助成) 助成実績 実7件 保険適用外(助成対象外) 先進医療 保険適用(自己負担の7割助成、上限15万円) 助成実績 3件 <table><tr><th>年度</th><th>利用延べ実数(新規)</th><th>利用者出産数</th><th>過去20年間の実績</th></tr><tr><td>R3</td><td>12人(10)</td><td>10人</td><td>助成利用者数</td></tr><tr><td>R4</td><td>12人(7)</td><td>7人</td><td>延べ 322人</td></tr><tr><td>R5</td><td>7人(3)</td><td>3人</td><td>出産数 96人</td></tr><tr><td>R6</td><td>7人(5)</td><td>1人</td><td></td></tr><tr><td>R7</td><td>8人(1)</td><td>0人</td><td>(R8.4月現在)</td></tr></table>	年度	利用延べ実数(新規)	利用者出産数	過去20年間の実績	R3	12人(10)	10人	助成利用者数	R4	12人(7)	7人	延べ 322人	R5	7人(3)	3人	出産数 96人	R6	7人(5)	1人		R7	8人(1)	0人	(R8.4月現在)
				年度	利用延べ実数(新規)	利用者出産数	過去20年間の実績																										
				R3	12人(10)	10人	助成利用者数																										
				R4	12人(7)	7人	延べ 322人																										
				R5	7人(3)	3人	出産数 96人																										
R6	7人(5)	1人																															
R7	8人(1)	0人	(R8.4月現在)																														
事業 評価	R7は利用出産数が0人であるが、R8の出産につながっている。引き続き支援を行う。																																
出産・子育て応援事業費	5,714	6,570	4,735	1,835	○ 妊婦や子育て家庭に寄り添った伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠期、妊娠中期及び出産時に給付金を支給し経済的支援を実施 【出産応援給付金】 ・ 妊娠届出時等の面談後 50,000円 【子育て応援給付金】 ・ 出産届出時等の面談後 50,000円 合計 100,000円 ○ 給付実績 <table><tr><th>年度</th><th>出産応援給付金</th><th>子育て応援給付金</th></tr><tr><td></td><td>5万円</td><td>5万円</td></tr><tr><td>R7</td><td>47人</td><td>47人</td></tr></table>	年度	出産応援給付金	子育て応援給付金		5万円	5万円	R7	47人	47人																			
	年度	出産応援給付金	子育て応援給付金																														
		5万円	5万円																														
R7	47人	47人																															
事業 評価	伴走型相談支援と経済的支援により、妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境づくりにつながった。																																
妊産婦交通費等支援 事業費	0	4,319	667	3,652	○ 輪島市妊産婦交通費及び宿泊費助成事業 【概要】①分娩時の取扱い施設までの交通費及び宿泊費 ②妊婦健診の交通費 ③産婦健診の交通費 ④妊婦精密検査の交通費 これら4つを対象として助成することで妊娠期、分娩時、産後の妊産婦の経済的負担の軽減を図る。 補助額:実費相当額の8割を上限 <table><tr><td>①【分娩時の交通費及び宿泊費】</td><td>R7 交通費</td><td>実16件</td><td>宿泊費</td><td>0件</td></tr><tr><td>②【妊婦健診の交通費】</td><td>R7 交通費</td><td>実22件</td><td>延べ</td><td>149件</td></tr><tr><td>③【産婦健診の交通費】</td><td>R7 交通費</td><td>実11件</td><td>延べ</td><td>17件</td></tr><tr><td>④【妊婦精密検査の交通費】</td><td>R7 交通費</td><td>実 1件</td><td>延べ</td><td>1件</td></tr></table>	①【分娩時の交通費及び宿泊費】	R7 交通費	実16件	宿泊費	0件	②【妊婦健診の交通費】	R7 交通費	実22件	延べ	149件	③【産婦健診の交通費】	R7 交通費	実11件	延べ	17件	④【妊婦精密検査の交通費】	R7 交通費	実 1件	延べ	1件								
	①【分娩時の交通費及び宿泊費】	R7 交通費	実16件	宿泊費	0件																												
②【妊婦健診の交通費】	R7 交通費	実22件	延べ	149件																													
③【産婦健診の交通費】	R7 交通費	実11件	延べ	17件																													
④【妊婦精密検査の交通費】	R7 交通費	実 1件	延べ	1件																													
事業 評価	分娩時、妊婦健診、産婦健診、妊婦精密検査の交通費を助成することで、安心して出産できる環境づくりに一定の成果があった。																																

(単位:千円)

款 項 目			目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																																																																																																																												
4	1	2	予防費	予防接種費	97,347	99,470	79,684	19,786	○ 感染症の発症を予防し、まん延を防止することを目的とし、予防接種法に基づき実施する定期予防接種																																																																																																																																																																																																																												
<table><tr><th rowspan="4">年度</th><th colspan="4">四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)</th><th colspan="3">五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)</th><th colspan="2">二種混合 (ジフテリア・破傷風)</th></tr><tr><th colspan="4">第1期</th><th colspan="3">第1期</th><th colspan="2" rowspan="3">第2期</th></tr><tr><th colspan="3">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th><th colspan="3">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th></tr><tr><td>R6</td><td>2</td><td>6</td><td>13</td><td>67</td><td>51</td><td>47</td><td>45</td><td>1</td><td>90</td></tr><tr><td>R7</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>15</td><td>43</td><td>42</td><td>41</td><td>52</td><td>68</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="4">年度</th><th colspan="4">日本脳炎</th><th colspan="3">B型肝炎</th></tr><tr><th colspan="3">第1期</th><th rowspan="3">第2期</th><th rowspan="3">第1回</th><th rowspan="3">第2回</th><th rowspan="3">第3回</th></tr><tr><th colspan="2">初回接種</th><th rowspan="2">追加 接種</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th></tr><tr><td>R6</td><td>56</td><td>58</td><td>65</td><td>105</td><td>52</td><td>54</td><td>52</td></tr><tr><td>R7</td><td>50</td><td>55</td><td>54</td><td>68</td><td>43</td><td>42</td><td>45</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="3">年度</th><th colspan="5">ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)</th><th colspan="2" rowspan="2">麻しん・風しん(混合)</th><th rowspan="3">BCG</th><th colspan="2" rowspan="2">水痘</th></tr><tr><th colspan="2">1価</th><th colspan="3">5価</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第1期</th><th>第2期</th><th>1回目</th><th>2回目</th></tr><tr><td>R6</td><td>45</td><td>46</td><td>6</td><td>6</td><td>6</td><td>59</td><td>74</td><td>61</td><td>59</td><td>55</td></tr><tr><td>R7</td><td>39</td><td>37</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td><td>50</td><td>64</td><td>40</td><td>52</td><td>39</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="4">ヒブワクチン</th><th colspan="4">小児肺炎球菌ワクチン</th><th colspan="3">子宮頸がん 予防ワクチン</th></tr><tr><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th><th>第4回</th><th>第1回</th><th>第2回</th><th>第3回</th></tr><tr><td>R6</td><td>0</td><td>6</td><td>13</td><td>55</td><td>49</td><td>41</td><td>47</td><td>48</td><td>139</td><td>116</td><td>75</td></tr><tr><td>R7</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td><td>43</td><td>42</td><td>40</td><td>54</td><td>31</td><td>43</td><td>31</td></tr></table> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">高齢者 インフルエンザ</th><th colspan="2">高齢者肺炎球菌</th><th colspan="2">新型コロナワクチン</th><th colspan="3">带状疱疹</th></tr><tr><th>60～64歳</th><th>65歳～</th><th>60～64歳</th><th>65歳～</th><th>生ワクチン</th><th>組換えワクチン</th><th>1回目</th><th>2回目</th></tr><tr><td>R6</td><td></td><td>5,368</td><td>0</td><td>91</td><td>0</td><td>3,053</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td></tr><tr><td>R7</td><td></td><td>5,719</td><td>0</td><td>32</td><td>0</td><td>2,187</td><td>161</td><td>444</td><td>424</td></tr></table>										年度	四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)				五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)			二種混合 (ジフテリア・破傷風)		第1期				第1期			第2期		初回接種			追加 接種	初回接種			追加 接種	第1回	第2回	第3回	第1回	第2回	第3回	R6	2	6	13	67	51	47	45	1	90	R7	1	0	0	15	43	42	41	52	68	年度	日本脳炎				B型肝炎			第1期			第2期	第1回	第2回	第3回	初回接種		追加 接種	第1回	第2回	R6	56	58	65	105	52	54	52	R7	50	55	54	68	43	42	45	年度	ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)					麻しん・風しん(混合)		BCG	水痘		1価		5価			第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	第1期	第2期	1回目	2回目	R6	45	46	6	6	6	59	74	61	59	55	R7	39	37	2	3	3	50	64	40	52	39	年度	ヒブワクチン				小児肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン			第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	R6	0	6	13	55	49	41	47	48	139	116	75	R7	0	0	0	4	43	42	40	54	31	43	31	年度	高齢者 インフルエンザ	高齢者肺炎球菌		新型コロナワクチン		带状疱疹			60～64歳	65歳～	60～64歳	65歳～	生ワクチン	組換えワクチン	1回目	2回目	R6		5,368	0	91	0	3,053	－	－	－	R7		5,719	0	32	0	2,187	161	444	424
年度	四種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)				五種混合 (百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ・ヒブ)			二種混合 (ジフテリア・破傷風)																																																																																																																																																																																																																													
	第1期				第1期			第2期																																																																																																																																																																																																																													
	初回接種			追加 接種	初回接種						追加 接種																																																																																																																																																																																																																										
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																														
R6	2	6	13	67	51	47	45	1	90																																																																																																																																																																																																																												
R7	1	0	0	15	43	42	41	52	68																																																																																																																																																																																																																												
年度	日本脳炎				B型肝炎																																																																																																																																																																																																																																
	第1期			第2期	第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																														
	初回接種		追加 接種																																																																																																																																																																																																																																		
	第1回	第2回																																																																																																																																																																																																																																			
R6	56	58	65	105	52	54	52																																																																																																																																																																																																																														
R7	50	55	54	68	43	42	45																																																																																																																																																																																																																														
年度	ロタウイルスワクチン (R2.10.1生まれから定期予防接種対象)					麻しん・風しん(混合)		BCG	水痘																																																																																																																																																																																																																												
	1価		5価																																																																																																																																																																																																																																		
	第1回	第2回	第1回	第2回	第3回	第1期	第2期		1回目	2回目																																																																																																																																																																																																																											
R6	45	46	6	6	6	59	74	61	59	55																																																																																																																																																																																																																											
R7	39	37	2	3	3	50	64	40	52	39																																																																																																																																																																																																																											
年度	ヒブワクチン				小児肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン																																																																																																																																																																																																																												
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回																																																																																																																																																																																																																										
R6	0	6	13	55	49	41	47	48	139	116	75																																																																																																																																																																																																																										
R7	0	0	0	4	43	42	40	54	31	43	31																																																																																																																																																																																																																										
年度	高齢者 インフルエンザ	高齢者肺炎球菌		新型コロナワクチン		带状疱疹																																																																																																																																																																																																																															
		60～64歳	65歳～	60～64歳	65歳～	生ワクチン	組換えワクチン	1回目	2回目																																																																																																																																																																																																																												
R6		5,368	0	91	0	3,053	－	－	－																																																																																																																																																																																																																												
R7		5,719	0	32	0	2,187	161	444	424																																																																																																																																																																																																																												
事業 評価		適切な時期に適切な予防接種ができるよう、接種勧奨を各乳幼児健診、各年齢毎に個別案内で実施しており、今後も継続していく。出生数の減少に伴い、接種者数が全体的に減少している。																																																																																																																																																																																																																																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																												
4	1	2	(予防費)	任意予防接種促進事業費	5,044	6,460	6,361	99	○ 感染症の発症及び重症化予防を目的とし、予防接種法に基づかない予防接種の費用の全額又は一部を助成 <table><tr><th colspan="2">種類</th><th>対象者</th><th>助成額・助成回数</th><th colspan="2">延べ人数</th></tr><tr><th colspan="2"></th><th></th><th></th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td rowspan="4">インフル エンザ</td><td rowspan="3">通常</td><td>1歳～小学校6年生</td><td>全額助成×2回</td><td rowspan="2">1,133人</td><td rowspan="2">634人</td></tr><tr><td>中学1年生～高校3年生相当</td><td>全額助成×1回</td></tr><tr><td>妊婦</td><td>全額助成×1回</td><td>11人</td><td>16人</td></tr><tr><td>経鼻</td><td>2歳～高校3年生相当</td><td>全額助成×1回</td><td>—</td><td>331人</td></tr><tr><td colspan="2">おたふく</td><td>1歳～就学前まで</td><td>助成額2,000円×2回</td><td>133人</td><td>95人</td></tr></table> ○ 先天性風疹症候群の予防を目的とし、妊娠を希望する女性とその同居家族に対し、風疹予防接種に係る費用の一部を助成する。 風疹予防接種助成(助成額: 6,300円上限) R6 3 件 R7 3 件 事業 評価 インフルエンザ予防接種は、R6に対象者として妊婦を追加し、接種費用を全額助成とした。また、R7は経鼻ワクチンを助成対象とした。ムンプスウイルス(おたふく)予防接種は、R6に助成回数を1回から2回へと拡大し、感染症の発症や重症化予防に繋がった。	種類		対象者	助成額・助成回数	延べ人数						R6	R7	インフル エンザ	通常	1歳～小学校6年生	全額助成×2回	1,133人	634人	中学1年生～高校3年生相当	全額助成×1回	妊婦	全額助成×1回	11人	16人	経鼻	2歳～高校3年生相当	全額助成×1回	—	331人	おたふく		1歳～就学前まで	助成額2,000円×2回	133人	95人																									
種類		対象者	助成額・助成回数	延べ人数																																																																	
				R6	R7																																																																
インフル エンザ	通常	1歳～小学校6年生	全額助成×2回	1,133人	634人																																																																
		中学1年生～高校3年生相当	全額助成×1回																																																																		
		妊婦	全額助成×1回	11人	16人																																																																
	経鼻	2歳～高校3年生相当	全額助成×1回	—	331人																																																																
おたふく		1歳～就学前まで	助成額2,000円×2回	133人	95人																																																																
4	1	3	保健事業費	がん・結核検診費	12,637	16,384	15,370	1,014	○ 健康増進法に基づくがん検診とがん検診受診率向上のためのクーポン事業を実施 <table><tr><th>R7</th><th>対象者</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr><tr><td>胃がん</td><td>40歳以上</td><td>16,278</td><td>442</td><td>2.7%</td></tr><tr><td>大腸がん</td><td>40歳以上</td><td>16,278</td><td>982</td><td>6.0%</td></tr><tr><td>肺がん</td><td>40歳以上</td><td>16,278</td><td>800</td><td>4.7%</td></tr><tr><td>乳がん</td><td>40歳以上女性</td><td>8,781</td><td>505</td><td>5.8%</td></tr><tr><td>子宮がん</td><td>20歳以上女性</td><td>9,810</td><td>551</td><td>5.6%</td></tr></table> ○ 30. 35. 40. 50. 60歳を対象にがん無料クーポン券を交付し、受診のきっかけづくりとする。 クーポン券利用率 <table><tr><th>R7</th><th>胃がん</th><th>大腸がん</th><th>子宮がん</th><th>乳がん</th></tr><tr><td>30歳</td><td></td><td></td><td>6.4%</td><td></td></tr><tr><td>35歳</td><td></td><td></td><td>17.5%</td><td></td></tr><tr><td>40歳</td><td>7.9%</td><td>7.9%</td><td>7.1%</td><td>8.9%</td></tr><tr><td>50歳</td><td>7.1%</td><td>11.0%</td><td>23.5%</td><td>20.0%</td></tr><tr><td>60歳</td><td>5.5%</td><td>7.5%</td><td>13.4%</td><td>17.6%</td></tr></table> 事業 評価 がんは本市の死亡原因の第1位である。がんによる死亡を防ぐためには早期発見が最も重要であり、そのためにはがん検診の受診率向上が課題である。R6より避難先でもがん検診を受けられるよう広域事業に参加するなど、体制を整えた。しかし受診率は以前から県平均や他市町と比べて低い。受けやすい体制を作るため、LINEでの予約や休日検診、医療機関での検診を実施していく。	R7	対象者	対象者数	受診者数	受診率	胃がん	40歳以上	16,278	442	2.7%	大腸がん	40歳以上	16,278	982	6.0%	肺がん	40歳以上	16,278	800	4.7%	乳がん	40歳以上女性	8,781	505	5.8%	子宮がん	20歳以上女性	9,810	551	5.6%	R7	胃がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	30歳			6.4%		35歳			17.5%		40歳	7.9%	7.9%	7.1%	8.9%	50歳	7.1%	11.0%	23.5%	20.0%	60歳	5.5%	7.5%	13.4%	17.6%
R7	対象者	対象者数	受診者数	受診率																																																																	
胃がん	40歳以上	16,278	442	2.7%																																																																	
大腸がん	40歳以上	16,278	982	6.0%																																																																	
肺がん	40歳以上	16,278	800	4.7%																																																																	
乳がん	40歳以上女性	8,781	505	5.8%																																																																	
子宮がん	20歳以上女性	9,810	551	5.6%																																																																	
R7	胃がん	大腸がん	子宮がん	乳がん																																																																	
30歳			6.4%																																																																		
35歳			17.5%																																																																		
40歳	7.9%	7.9%	7.1%	8.9%																																																																	
50歳	7.1%	11.0%	23.5%	20.0%																																																																	
60歳	5.5%	7.5%	13.4%	17.6%																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価												
4	1	3	(保健事業費)	健康づくり事業費	1,575	3,588	2,547	1,041	○ 健康増進法に基づき、壮年期からの健康づくりと、脳血管疾患、心血管疾患等の生活習慣病予防や疾病の早期発見・早期治療を図る。 <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>健康教育</td><td>18回 延82人</td><td>10回 延14人</td></tr><tr><td>健康相談</td><td>73回 延169人</td><td>21回 延143人</td></tr><tr><td>訪問指導</td><td>26人</td><td>7人</td></tr></table> 健康増進事業費補助金：県2/3補助		R6	R7	健康教育	18回 延82人	10回 延14人	健康相談	73回 延169人	21回 延143人	訪問指導	26人	7人
					R6	R7															
				健康教育	18回 延82人	10回 延14人															
健康相談	73回 延169人	21回 延143人																			
訪問指導	26人	7人																			
こころの相談事業費	345	1,000	740	260	○ 自殺防止を目的とし、こころの健康づくりに関する啓発及び支援体制の強化を図る。 <table><tr><td></td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>こころの授業</td><td>小中学校 5校 182人 高校 1校 26人</td><td>小中学校 5校 498人 高校 1校 75人</td></tr><tr><td>こころの健康に関するパンフレットの配布</td><td>特定年齢市民 476人</td><td>特定年齢市民 575人</td></tr></table> 自殺防止緊急対策事業費補助金 国 10/10		R6	R7	こころの授業	小中学校 5校 182人 高校 1校 26人	小中学校 5校 498人 高校 1校 75人	こころの健康に関するパンフレットの配布	特定年齢市民 476人	特定年齢市民 575人							
	R6	R7																			
こころの授業	小中学校 5校 182人 高校 1校 26人	小中学校 5校 498人 高校 1校 75人																			
こころの健康に関するパンフレットの配布	特定年齢市民 476人	特定年齢市民 575人																			
事業 評価	小学校4～6年生を対象にCAPのワークショップを開催することができた。今後も継続的に開催できるよう教育機関や他課との連携を強化していく。																				

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
2	4	1	出産育児一時金	出産育児一時金	4,565	3,002	2,501	501	○ 被保険者が出産したときは出産育児一時金を支給する。 ・ 出産育児一時金 488千円 × 0件 = 0千円 (産科医療保障制度未加入医療機関) ・ 事務手数料 500千円 × 5件 = 2,500千円 ・ 事務手数料 210円 × 5件 = 1千円
									事業評価 国民健康保険法第58条の規定により出産育児一時金の支給を行った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
2	5	1	葬祭費	葬祭費	2,600	2,350	2,000	350	○ 被保険者が死亡した際に遺族に葬祭費50千円を支給する。 40人 2,000千円																															
									事業 評価	国民健康保険法第58条の規定により葬祭費の支給を行った。																														
2	6	1	任意給付費	任意給付費	2,082	2,863	2,863	0	○ 結核及び精神通院に係る医療費の一部負担金を免除する。 3,099件 2,863千円																															
									事業 評価	結核公費及び精神通院公費の対象となる被保険者の負担軽減につながった。																														
4	1	1	特定健康診査 事業費	特定健康診査事業費	12,274	17,392	15,371	2,021	○ 40歳以上の被保険者を対象に実施する生活習慣病の予防に重点を置いた健康診査事業。 国の医療制度改革により平成20年度から医療保険者に実施が義務づけられ、実施にあたっては、受診率等の 目標が課されている。 <table><tr><td>年度</td><td>対象者数</td><td>受診者数</td><td>受診率</td><td>受診率(目標)</td></tr><tr><td>R3</td><td>5,313人</td><td>2,268人</td><td>42.7%</td><td>53.0%</td></tr><tr><td>R4</td><td>4,914人</td><td>1,986人</td><td>40.4%</td><td>55.0%</td></tr><tr><td>R5</td><td>4,437人</td><td>1,752人</td><td>39.5%</td><td>55.0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>4,152人</td><td>1,125人</td><td>27.1%</td><td>45.0%</td></tr><tr><td>R7</td><td>4,384人</td><td>1,340人</td><td>30.6%</td><td>48.0%</td></tr></table> ※R6までは法定報告値 ※R7は見込み		年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率(目標)	R3	5,313人	2,268人	42.7%	53.0%	R4	4,914人	1,986人	40.4%	55.0%	R5	4,437人	1,752人	39.5%	55.0%	R6	4,152人	1,125人	27.1%	45.0%	R7	4,384人	1,340人	30.6%	48.0%
									年度	対象者数	受診者数	受診率	受診率(目標)																											
R3	5,313人	2,268人	42.7%	53.0%																																				
R4	4,914人	1,986人	40.4%	55.0%																																				
R5	4,437人	1,752人	39.5%	55.0%																																				
R6	4,152人	1,125人	27.1%	45.0%																																				
R7	4,384人	1,340人	30.6%	48.0%																																				
事業 評価	R6は能登半島地震等の影響により、県内避難先での集団健診対応を実施したものの受診率が減少 したが、R7は医療機関の再開・生活環境の安定により再び上昇に転じた。																																							
4	2	1	保健事業費	保健衛生普及事業費	302	1,433	874	559	○ 医療費通知 被保険者に対し1年間にかかった医療費を通知し、確定申告に利用しやすいように年2回送付 配布世帯数 R8.2(R7.1～R7.11診療分):3,604世帯 R8.3(R7.12診療分):2,312世帯 ○ ジェネリック差額通知 被保険者に対しジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額を通知する。(年1回) 配布世帯数 R7.10:194世帯																															
									事業 評価	ジェネリック医薬品の使用割合増加により一定の医療費抑制効果があった。今後も差額通知や希望 シールの発行等を通じ、さらなるジェネリック医薬品の普及定着に努める。																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																
4	2	1	(保健事業費)	人間ドック等助成事業費	4,704	9,664	8,767	897	○ 35歳以上の国保被保険者を対象に人間ドック、脳ドック検査費用の助成を行う。 ・ 人間ドック(市立輪島病院を指定検査機関とし、検査費用の約8割を助成。) <table><tr><th>年度</th><th>人数</th><th>助成額</th></tr><tr><td>R3</td><td>153人</td><td>7,886千円</td></tr><tr><td>R4</td><td>97人</td><td>5,076千円</td></tr></table> ・ 脳ドック(検査機関の指定はせず検査費用の8割を償還払いで助成。ただし、上限40,000円。) <table><tr><th>年度</th><th>人数</th><th>助成額</th></tr><tr><td>R3</td><td>14人</td><td>463千円</td></tr><tr><td>R4</td><td>29人</td><td>1,029千円</td></tr></table> ・ 人間ドック等(検査費用の8割を償還払いで助成。ただし、上限あり) <table><tr><th>年度</th><th></th><th>人数</th><th>助成額</th><th>助成額計</th></tr><tr><td rowspan="2">R5</td><td>市立輪島病院</td><td>94人</td><td>5,118千円</td><td rowspan="2">8,262千円</td></tr><tr><td>その他の医療機関</td><td>55人</td><td>3,144千円</td></tr><tr><td>R6</td><td>その他の医療機関</td><td>82人</td><td>4,704千円</td><td>4,704千円</td></tr><tr><td rowspan="2">R7</td><td>市立輪島病院</td><td>66人</td><td>3,884千円</td><td rowspan="2">8,767千円</td></tr><tr><td>その他の医療機関</td><td>86人</td><td>4,883千円</td></tr></table>					年度	人数	助成額	R3	153人	7,886千円	R4	97人	5,076千円	年度	人数	助成額	R3	14人	463千円	R4	29人	1,029千円	年度		人数	助成額	助成額計	R5	市立輪島病院	94人	5,118千円	8,262千円	その他の医療機関	55人	3,144千円	R6	その他の医療機関	82人	4,704千円	4,704千円	R7	市立輪島病院	66人	3,884千円	8,767千円	その他の医療機関	86人	4,883千円
年度	人数	助成額																																																							
R3	153人	7,886千円																																																							
R4	97人	5,076千円																																																							
年度	人数	助成額																																																							
R3	14人	463千円																																																							
R4	29人	1,029千円																																																							
年度		人数	助成額	助成額計																																																					
R5	市立輪島病院	94人	5,118千円	8,262千円																																																					
	その他の医療機関	55人	3,144千円																																																						
R6	その他の医療機関	82人	4,704千円	4,704千円																																																					
R7	市立輪島病院	66人	3,884千円	8,767千円																																																					
	その他の医療機関	86人	4,883千円																																																						
									事業 評価	R6は能登半島地震の影響により市立輪島病院での受検は実施できず受検者数は大きく減少した。R7は輪島病院が人間ドックを再開し受検者数は回復した。																																															

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																			
3	1	1	介護予防・生活 支援サービス 事業費	介護予防サービス事業費 (通所型サービス事業費)	76,671	110,480	96,364	14,116	○ 要支援者・基本チェックリスト該当者にデイサービス及び筋力向上トレーニングを提供することで介護予防を図る。 (事業状況) <table><thead><tr><th></th><th>【R6】</th><th>【R7】</th></tr><tr><th></th><th>利用延べ人数等</th><th>利用延べ人数等</th></tr></thead><tbody><tr><td>元気デイサービス事業</td><td>378 人</td><td>1,856 人</td></tr><tr><td>アクティビティ教室事業</td><td>1,191 人</td><td>2,620 人</td></tr><tr><td>筋力向上トレーニング事業</td><td>913 人</td><td>1,562 人</td></tr><tr><td>通所介護(予防)</td><td>2,250 件</td><td>2,393 件</td></tr></tbody></table> 事業 評価 住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう支援することができた。利用者個々の状況に応じて事業内容の見直しを行い、専門職や委託事業所の職員等と連携し、効果的な介護予防事業を提供した。R6能登半島地震後、市外の居住地でのサービス利用者が増加している。			【R6】	【R7】		利用延べ人数等	利用延べ人数等	元気デイサービス事業	378 人	1,856 人	アクティビティ教室事業	1,191 人	2,620 人	筋力向上トレーニング事業	913 人	1,562 人	通所介護(予防)	2,250 件	2,393 件
	【R6】	【R7】																										
	利用延べ人数等	利用延べ人数等																										
元気デイサービス事業	378 人	1,856 人																										
アクティビティ教室事業	1,191 人	2,620 人																										
筋力向上トレーニング事業	913 人	1,562 人																										
通所介護(予防)	2,250 件	2,393 件																										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
3	1	1	(介護予防・生活 支援サービス 事業費)	介護予防サービス事業費 (訪問型サービス事業費)	9,756	13,202	13,202	0	○ 要支援者・基本チェックリスト該当者に訪問により必要な相談及び指導を実施 (事業状況) 在宅機能訓練(訪問リハビリテーション)派遣 訪問介護(予防) 【R6】 利用延べ人数等 0 件 507 件 【R7】 利用延べ人数等 0 件 655 件
				介護予防ケアマネジメント 事業費	11,852	12,466	11,672	794	○ 基本チェックリスト該当者及び要支援1・2の認定を受けた方に、地域包括支援センター又は地域包括支援センターから委託を受けた居宅介護支援事業所が、対象者へ個別にアセスメントを実施して介護予防プランを作成 (事業状況) 要支援1・2のケアプラン委託件数 基本チェックリスト該当者のプラン委託件数 【R6】 3,619 件 59 件 【R7】 3,861 件 54 件
									事業 評価 一人一人の生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援することができた。今後も事業を維持し介護予防を推進する。
									事業 評価 基本チェックリスト該当者及び要支援1、2の認定を受けた方に、早期に介護予防ケアプランを作成して支援することで、身体機能及び認知機能の維持向上に取り組むことができた。R6能登半島地震後、要支援認定者が増加しており、市外委託件数も増加している。
3	1	2	一般介護予防 事業費	介護予防対象者把握 事業費	206	240	211	29	○ 要支援・要介護状態になることを予防するため、対象者を把握 (事業状況) 介護予防対象者にアセスメントを行い、介護予防事業につなぐ。
									事業 評価 基本チェックリストにより予防事業対象者を選定し、早期の介護予防に取り組むことができた。被災者見守り相談事業とも連携し、対象者の共有と早期把握に努めている。
				介護予防対象者施策 事業費(介護予防普及 啓発事業費)	113	406	300	106	○ 広く一般高齢者に介護予防の必要性を啓発することで、高齢者の介護予防への主体的な取組を促す。 (事業状況) いきいき百歳体操グループ数 いきいき百歳体操参加人数(実数) 【R6】 36 グループ 418 人 【R7】 38 グループ 382 人
									事業 評価 高齢者が自ら活動に参加して介護予防に向けた取組が主体的にできるようサポートしている。グループメンバーの高齢少数化と担い手の不足は不可避な課題である。立ち上げを希望する地域には、職員が介入して、自主運営に向けた育成支援を行っている。本活動の場を有効に活用し、健康教育やメンタルヘルスの取組を展開している。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
3	1	2	(一般介護予防 事業費)	介護予防対象者施策 事業費(地域介護予防 活動支援事業費)	696	2,230	1,347	883	○ 介護予防事業に取り組むボランティア及びボランティアグループの育成及び支援を実施 (事業状況) 介護予防サポーター 【R6】 【R7】 ・登録人数 14 人 30 人 ・活動回数 13 回 131 回 地域住民グループ活動 ・活動グループ数 7 グループ 9 グループ 生活・介護支援サポーター養成事業 0 人 ※水害により中止 6 人	
									事業 評価	介護予防に関するボランティア等の人材育成及び百歳体操グループや地域住民グループ活動の支援を行うことで介護予防に向けた取組を推進することができた。高齢化や能登半島地震後の市外転出等で実際に活動可能なサポーターが減少している。新たなサポーター育成に取り組まなければならない段階にあり、R8も引き続き地域人材の確認と育成を図る。
3	2	1	包括的支援 事業費	総合相談事業費	4,511	8,083	7,981	102	○ 高齢者からの相談を受け付ける総合相談事業を行うとともに地域包括支援センターの運営に必要な業務を実施 (事業状況) 【R6】 【R7】 地域包括支援センター運営協議会開催 1 回 1 回 総合相談件数(委託事業所受付含む) 1,225 件 1,046 件 総合相談業務等に関する業務委託事業所 8 事業所 7 事業所	
				事業 評価	高齢化に伴い独居世帯や高齢者のみの世帯が増加しており、高齢者及びその家族等の相談を広く受付できるように、介護事業所へ一部委託を行っている。8050問題など関係機関が連携して取り組んでいくことが重要であり、適切な保健・医療・福祉サービス機関又は制度の利用につなげるなど継続的な支援に取り組んでいく。					
				権利擁護事業費	2,873	3,393	3,303	90	○ 高齢者虐待などの困難な問題を抱える高齢者の権利を護るため、専門的な立場から支援 (事業状況) 【R6】 【R7】 虐待相談件数 4 件 5 件 成年後見制度相談件数 20 件 13 件	
									事業 評価	地域包括支援センターが専門的・継続的な視点から高齢者の権利擁護のための必要な支援を行った。R6能登半島地震以降、意思決定支援が必要な高齢者等が顕在化しており、今後も必要に応じて随時支援を行っていく。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価												
3	2	1	(包括的支援 事業費)	包括的・継続的 ケアマネジメント事業費	2,177	4,553	3,589	964	○ 困難事例を抱える介護支援専門員への支援を行うとともに、必要に応じて関係機関とも連携を図ることで問題解決を図る。また、H30の県モデル事業を経て、要支援等の生活行為の課題解決等、状態の改善に導き自立を促すことを目的とした自立支援型の地域ケア会議も必要に応じて開催している。 (事業状況) 地域ケア会議実施回数(課題解決型) 地域ケア会議実施回数(自立支援型) 【R6】 1 回 0 回 【R7】 3 回 0 回 事業 評価 介護支援専門員・主治医・関係機関等の連携により、地域ケア会議を開催することで、個人では成し得ることができない課題解決に結び付けることができた。												
				在宅医療・介護連携推進 事業費	3,959	5,895	5,678	217	○ 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう在宅医療と介護事業所等関係者の連携を図る。 (事業状況) <table><tr><td></td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>在宅医療・介護連携推進協議会</td><td>0回 委員 8 名</td><td>1回 委員 12 名</td></tr><tr><td>わじまケアネット連絡協議会活動費補助金</td><td>0 千円</td><td>48 千円</td></tr><tr><td>事業費支弁職給等</td><td>3,959 千円</td><td>5,630 千円</td></tr></table> 事業 評価 在宅医療・介護連携推進協議会を1回開催、わじまケアネット連絡協議会も組織自体を再編し再開した。能登半島地震後の状況等意見交換により、次年度以降の地域包括ケアシステムの再興の足がかりとなった。		【R6】	【R7】	在宅医療・介護連携推進協議会	0回 委員 8 名	1回 委員 12 名	わじまケアネット連絡協議会活動費補助金	0 千円	48 千円	事業費支弁職給等	3,959 千円	5,630 千円
					【R6】	【R7】															
				在宅医療・介護連携推進協議会	0回 委員 8 名	1回 委員 12 名															
わじまケアネット連絡協議会活動費補助金	0 千円	48 千円																			
事業費支弁職給等	3,959 千円	5,630 千円																			
生活支援体制整備事業費	11,485	12,714	12,508	206	○ 高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けられるように、住民主体で介護予防や生活支援に取り組み、お互いを支え合うことのできる体制を、既存の互助の力を組織化し強化 ・ 第2層生活支援コーディネーター活動地区 6地区(浦上、門前、三井、鶴巣、阿岸、南志見) ・ 第1層協議体会議の開催 未開催 事業 評価 第2層生活支援コーディネーターを新たに阿岸、南志見に配置し、配置された地域に対して、サロンの開催の活動支援や関係機関との意見交換等を行った。第1層協議体(市全域)の会議は、事業の進捗状況を踏まえて開催しなかった。R7は地区ごと(公民館単位)に地域の社会資源等について、地域住民や関係機関から情報収集を行った。市内で地域内の互助の力の再構築に資する事業であると考えている。																
認知症総合支援事業費	4,709	5,617	5,527	90	○ 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らせるよう医療、介護及び生活支援を行うサービスが連携したネットワークを形成 (事業状況) 認知症地域支援推進員配置人数 認知症初期集中支援チーム支援件数 【R6】 11 人 (うち地域包括職員3人) 0 件 【R7】 12 人 (うち地域包括職員4人) 0 件 事業 評価 R6能登半島地震後に推進員が減少したため、R7は地域包括職員2名が国研修を受講した。認知症初期集中支援チームは、認知症の人やその家族に早期に関わることで効果的な支援を行う事業であるが、R7は総合相談事業を主に認知症相談への対応を実施した。																

介護保険特別会計主要施策

福祉課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																			
3	2	2	任意事業費	任意事業費	20,279	31,312	30,563	749	○ 家族介護者への支援及び配食サービス、認知症高齢者とその家族への支援を行うことで、高齢者が住み慣れた自宅で暮らし続けるための環境を整える。 (事業状況) <table><tr><td></td><td>【R6】 実績値</td><td>【R7】 実績値</td></tr><tr><td>成年後見制度利用支援事業</td><td>3 人</td><td>2 人</td></tr><tr><td>シルバーハウジング生活援助員派遣事業</td><td>25 戸対象</td><td>23 戸対象</td></tr><tr><td>食の自立支援事業(配食サービス)</td><td>13,563 食</td><td>31,415 食</td></tr><tr><td>介護給付費通知書作成</td><td>5,879 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td colspan="3">※ 介護給付費通知書はR7から廃止</td></tr></table>			【R6】 実績値	【R7】 実績値	成年後見制度利用支援事業	3 人	2 人	シルバーハウジング生活援助員派遣事業	25 戸対象	23 戸対象	食の自立支援事業(配食サービス)	13,563 食	31,415 食	介護給付費通知書作成	5,879 件	0 件	※ 介護給付費通知書はR7から廃止		
	【R6】 実績値	【R7】 実績値																										
成年後見制度利用支援事業	3 人	2 人																										
シルバーハウジング生活援助員派遣事業	25 戸対象	23 戸対象																										
食の自立支援事業(配食サービス)	13,563 食	31,415 食																										
介護給付費通知書作成	5,879 件	0 件																										
※ 介護給付費通知書はR7から廃止																												
									事業 評価	各事業の実施により、配慮を要する高齢者の生活支援や見守り、意思決定支援を行うことができた。 食の自立支援事業(配食サービス)は震災により実績減少していたが、生活再建が進み利用者が増加。 買い物・調理が難しい高齢者の食支援をより多く行うことができた。																		

病院事業会計主要施策

病院

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
資本的支出 1	1	1	営業設備費	医療機器等整備事業	100,535	75,090	73,728	1,362	○ 耐用年数が経過した医療機器等の更新等	
									医療機器の更新(主なもの)	
									尿化学分析システム 14,190 千円	
									多人数用透析液供給装置 10,538 千円	
									内視鏡システム 8,008 千円	
									全自動洗浄・消毒装置 7,425 千円	
									血液培養自動分析装置 5,940 千円	
									上部消化管汎用ビデオスコープ 5,335 千円	
									事業 評価	耐用年数を超過した医療機器を計画的に更新したことで、医療の質を維持し、経営の安定化に貢献できた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																							
2	1	6	企画費	門前高等学校野球指導 アドバイザー事業費	4,292	4,400	3,977	423	○ 門前高等学校野球指導アドバイザーに星稜高校野球部元監督の山下智茂氏を招聘(R4.3から指導開始) 門前高等学校生徒確保及び人間力の育成を目的として活動																							
									山下智茂氏を輪島市地域おこし協力隊として委嘱(委託型) ・旅費 97 千円 ・需用費 940 千円 ・委託料 2,400 千円 ・使用料賃借料 540 千円																							
									【門前高等学校入学者数】※定員80名 (当該年度4.1時点)																							
									<table><tr><td>入学年度</td><td>R8</td><td>R7</td><td>R6</td><td>R5</td><td>R4</td><td>R3</td><td>R2</td><td>H31</td><td>H30</td><td>H29</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>33</td><td>25</td><td>32</td><td>46</td><td>28</td><td>11</td><td>21</td><td>21</td><td>36</td><td>27</td></tr></table> ※R6は32名中、20名が野球部員のうち16名が市外から入学 ※R7は25名中、14名が野球部員のうち13名が市外から入学 ※R8は33名中、25名が野球部員のうち22名が市外から入学											入学年度	R8	R7	R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29	人数(人)	33
入学年度	R8	R7	R6	R5	R4	R3	R2	H31	H30	H29																						
人数(人)	33	25	32	46	28	11	21	21	36	27																						
事業 評価		R7の入学者25名のうち14名が野球部員であり、そのうち13名が市外からの入学者であった。野球部の活動や活躍が世間に広まっており、事業効果が表れている。																														
				門前高等学校生徒宿舍等 運営費	47,722	53,626	49,897	3,729	○ 生徒宿舍及びさくら寮の運営経費																							
									・人件費 12,197 千円 ・旅費 96 千円 ・需用費 27,032 千円 ・役務費 287 千円 ・委託料 7,157 千円 ・使用料及び賃借料 593 千円 ・工事請負費 150 千円 ・備品購入費 1,210 千円 ・負担金、補助及び交付金 1,175 千円																							
									生徒宿舍等を市が直接運営することにより、生徒が安心して生活できる環境を整備することができた。 R8.4.1現在には生徒49名(3年16名、2年11名、1年22名)を受け入れて運営。今後も生徒宿舍及びさくら寮の円滑な維持運営を実施する。																							
									事業 評価																							

一般会計主要施策

被災者生活再建支援課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価										
10	4	1	社会教育 総務費	地域コミュニティ施設等 再建支援事業費	1,856	410,563	347,326	63,237	○ 被災した地域・集落のコミュニティ施設を維持するために必要と認められる施設(集会所・神社等)の再建に 要する費用を補助 ▷ 補助対象:施設を維持及び管理する自治会又は町内会の代表者 《補助率・上限額》 補助率:10分の9 上限額:30,000千円 ※補助率・上限額の見直し (変更前 4/5 20,000千円) 《石川県補助率等》 補助率:4分の3 上限額:12,000千円 《実績》 <table><tr><th>区分</th><th>集会所</th><th>神社等</th></tr><tr><td>自治会等</td><td>17件 95,945千円</td><td>25件 251,148千円</td></tr></table> 《財源》 令和6年能登半島地震復興基金交付金(3/4 上限1,200万円)					区分	集会所	神社等	自治会等	17件 95,945千円	25件 251,148千円
区分	集会所	神社等																	
自治会等	17件 95,945千円	25件 251,148千円																	
									事業 評価	地域コミュニティ施設の再建を支援することにより、施設の円滑な再建及び地域コミュニティ活動の維持が図られた。									

一般会計主要施策

教育総務課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
10	1	2	事務局費	教育支援員等配置事業費	75,128	89,774	82,271	7,503	○ 小中学校図書館司書等に係る人件費 26,895 千円 図書館司書 4名、司書補 3名 閲覧・貸出環境の改善による利用数等の拡大、朝読書の習慣化 ○ 外国語指導助手の配置に係る人件費等 4名 23,245 千円 市内小中学校での英語教育補助等 1校当たり年30日程度 外国語学習の充実を図るための生の英語に触れる機会の提供 ○ 特別支援教育支援員の配置に係る人件費 11名 32,131 千円 障害等を抱える児童生徒に対する教育支援
									事業 評価 学校規模に応じて職員を配置するなど、教育現場におけるニーズに合わせた支援体制をとることができた。
				スクール・サポート ・スタッフ配置事業費	6,707	6,434	5,390	1,044	○ スクールサポートスタッフの配置に係る人件費 4名 5,390 千円 教員が児童生徒の指導に注力できる環境の整備
									事業 評価 スクールサポートスタッフを各学校へ適切に配置することで、教員の負担軽減につながる業務を支援することができた。その結果、教員が児童生徒への指導や教材研究、生徒指導等の本来業務により多くの時間を充てることができ、教育活動の充実に寄与した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																							
10	1	2	(事務局費)	特色ある学校づくり支援 事業費	668	698	681	17	○ 学校ごとの特色を発揮するための独自事業の実施 小学校分 369千円、中学校分 312千円 裁量予算の配当による学校独自の企画力、経営力の醸成																							
				事業 評価	各学校の裁量により、独自性のある取組が実施された。																											
				学力向上推進事業費	1,855	2,146	1,893	253	○ 市独自の学力調査の実施 850 千円 小学校全学年及び中学校1年、2年対象 ○ 優秀児童生徒の表彰 81 千円 教育長表彰(漢検・英検準2級以上合格者対象) ○ 中学生英検受験料 962 千円 生徒の学力変容等の把握、再学習への活用、学力調査結果の向上 【R7市内中学校英検取得者数】 <table><tr><td>5級</td><td>4級</td><td>3級</td><td>準2級</td><td>準2級プラス</td><td>2級</td></tr><tr><td>106人</td><td>66人</td><td>59人</td><td>10人</td><td>1人</td><td>2人</td></tr></table>		5級	4級	3級	準2級	準2級プラス	2級	106人	66人	59人	10人	1人	2人										
				5級	4級	3級	準2級	準2級プラス	2級																							
106人	66人	59人	10人	1人	2人																											
事業 評価	市独自の学力調査の実施により、個々の児童生徒への適切な指導のための資料を得ることができたほか、英検等の受験により学力向上についての意識付けが図られた。																															
				県立高等学校生徒通学 支援事業費	2,450	2,000	1,187	813	○ 輪島高校及び門前高校に路線バスを使って通う生徒に対するバス通学費(通学定期及び回数券の購入費)を補助 ◇助成内容 助成額:バス通学に係る定期及び回数券の購入費用の2分の1 ※輪島市在住者については、別途輪島市路線バス運賃助成事業(購入費用の2分の1補助)により実質負担なし ◇助成実績【R7】 <table><tr><th>区分</th><th colspan="2">人数</th><th>助成金額</th></tr><tr><td rowspan="2">輪島高校生徒</td><td>市内</td><td>15人</td><td>768千円</td></tr><tr><td>市外</td><td>0人</td><td>0千円</td></tr><tr><td rowspan="2">門前高校生徒</td><td>市内</td><td>7人</td><td>419千円</td></tr><tr><td>市外</td><td>0人</td><td>0千円</td></tr><tr><td>合計</td><td colspan="2">22人</td><td>1,187千円</td></tr></table>		区分	人数		助成金額	輪島高校生徒	市内	15人	768千円	市外	0人	0千円	門前高校生徒	市内	7人	419千円	市外	0人	0千円	合計	22人		1,187千円
区分	人数		助成金額																													
輪島高校生徒	市内	15人	768千円																													
	市外	0人	0千円																													
門前高校生徒	市内	7人	419千円																													
	市外	0人	0千円																													
合計	22人		1,187千円																													
									事業 評価	輪島高校及び門前高校に通う生徒に係るバス通学費の負担軽減が図られ、両高校の生徒確保に寄与した。																						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	1	2	(事務局費)	県立高等学校活性化支援 事業費	1,173	1,905	957	948	○ 優秀な人材の育成及び特色ある学校づくりを通じた地域教育の充実発展を図るため、市内の県立高等学校の生徒等が行う研修、研究その他の学習活動に係る費用の全部又は一部を支援	
									◇ 市内県立高等学校への補助金の交付	
									・ 輪島高等学校 254 千円 「ふるさと活性化プロジェクト」の取組 (27) 千円 教員の「教科指導力向上」に向けた取組 (45) 千円 「開かれた学校づくり」推進に向けた取組 (176) 千円 「ふるさとに誇りを持ち地域に貢献できる人材育成」に向けた取組 (6) 千円 ・ 輪島高等学校(定時制) 174 千円 ものづくりを通して豊かな情操を養う事業 (12) 千円 ふるさとを知り、地域愛を育む事業 (95) 千円 スポーツや文化活動を通して個々の多様な能力を伸ばす事業 (67) 千円 ・ 門前高等学校 529 千円 英会話力向上事業 (521) 千円 ボランティア活動活性化事業 (8) 千円	
									事業 評価	生徒の学習意欲を喚起させ、個々の優れた能力を一層伸ばすとともに、地域に貢献する優秀な人材の育成及び「魅力ある学校づくり」に寄与した。
				小中学校開校準備費	0	10,467	10,009	458	○ 小中学校の再編に係る準備費用(校歌、校章、校旗、閉校式典補助)	
									・ 校歌作成費 2,167 千円 ・ 校章作成費 660 千円 ・ 校旗作成費 2,441 千円 ・ 閉校式典補助 2,636 千円 ・ 閉校式開校式開催費用等 2,105 千円	
									事業 評価	輪島市立学校再編基本計画に基づき、13校(分校2校を含む)の小中学校を閉校し、新たに小学校1校及び義務教育学校2校を開校した。「ふるさと輪島の未来を創造する人づくり」を基本理念とする新たな学び舎として、円滑に学校運営を開始することができた。
				復興教育「つなぐプロジェクト」事業費	0	5,000	2,068	2,932	○ 持続可能な輪島の創造的復興を担う人材の育成を目的とした「つなぐプロジェクト」をR8から本格展開していくための準備費用(指導者研修、プログラム策定、活動補助、先進地視察等)	
									・ 指導者研修 363 千円 ・ 復興教育先進地視察 922 千円 ・ 活動補助(各学校) 783 千円	
									事業 評価	「つなぐプロジェクト」の本格展開に向け、指導者研修、プログラム策定、活動補助及び先進地視察を計画的に実施し、事業推進に必要な人材育成及び実施体制の整備を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	1	2	(事務局費)	児童生徒体操服購入支援 事業費	0	15,880	14,358	1,522	○ 物価高騰の影響を受けている子育て世帯に対し、体操服の購入費を補助 [対 象]R8に市内小中学校に在籍する小学校1年生から中学校3年生 (現在未就学児年長児から中学校2 年生) [補助額] 上限21,000 円/人	
									事業 評価	物価高騰に伴う子育て世帯の経済的負担軽減を目的として体操服購入費の補助を実施し、保護者負担の軽減及び教育環境の充実を図ることができた。
10	2	1	学校管理費	校舎等営繕費	10,807	16,350	2,544	13,806	○ 仮設6小、鶴巣小、大屋小、町野小、門前東小の校舎等の営繕を行い、施設の適正な管理を行った。 ・ 需用費 1,131 千円 ・ 委託料 255 千円 ・ 工事請負費 1,158 千円	
									事業 評価	市内小学校において校舎等の営繕を実施し、学校施設の安全性及び教育環境の向上を図ることができた。
10	2	2	教育振興費	学校教材費	3,763	6,992	4,025	2,967	○ 授業に必要となる消耗品、教材備品、教具及び図書の購入費等	
				学校活動振興事業費	722	2,073	785	1,288	○ 教育委員会主催事業の実施経費等 123 千円 読書感想文コンクール ○ 卒業制作沈金指導委託及び漆芸パネル購入費 593 千円 輪島沈金業組合へ委託 ○ 校外活動参加に係るバス等の借上費 69 千円 教育文化事業(仮設6小で教弘ミニコンサートが開催されたことに伴う送迎) ○ 鼓笛隊用楽器購入費 0 千円	
									事業 評価	市内全小学校が参加する行事を実施するとともに、授業以外における学習や体験の機会を提供することができた。また、震災の影響により一部予定していた校外活動は実施できなかったものの、複数の団体から支援の申し出を受け、各種イベントへの参加やプロアスリートとの交流など、多様な体験活動を実施することができた。さらに、鼓笛隊用楽器については複数の団体から寄贈等の支援を受けたことにより、当初予定していた予算を執行することなく整備することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
10	2	2	(教育振興費)	ICT推進事業費	17,428	16,327	14,872	1,455	○ 校務支援システムの運用・保守の開始 校務支援システムを運用し、出席簿や通知表の作成、学校・教職員間の連絡等をシステム化することで、校務の効率化を図った。 4,169 千円 ○ 事務消耗品・備品購入費 35 千円 ○ 委託料 3,749 千円 小中学校通信ネットワーク保守業務 (2,982) 千円 学校ICT支援員業務 (767) 千円 各学校にICT支援員を派遣し、学習用端末の設定や操作支援、授業中のICT活用支援を行った。 ○ AIドリルソフト、授業支援ソフト、フィルタリングソフト、デジタル教科書の導入 6,529 千円 ○ 通信費・手数料 360 千円 ○ 授業目的公衆送信補償金(著作権法に基づく著作物利用に係る補償金) 30 千円
									事業 評価 校務支援システムの運用、ネットワークの保守により、ICT活用の環境を整えることができた。また、学力向上を目的とした児童向け及び教員向けの各種ソフトやデジタル教科書の導入により、ICTを活用した学習環境を整えることができた。
10	3	1	学校管理費	校舎等営繕費	1,228	5,825	4,754	1,071	○ 市内3中学校(輪島中、東陽中、門前中)の校舎等の営繕を行い、教育環境の整備を図った。 ・ 需用費 2,242 千円 ・ 委託料 312 千円 ・ 工事請負費 2,200 千円
									事業 評価 市内中学校において校舎等の営繕を実施し、学校施設の安全性及び教育環境の向上を図ることができた。
10	3	2	教育振興費	学校教材費	3,736	5,306	3,093	2,213	○ 授業に必要なとなる消耗品、教材備品、教具及び図書の購入費等
				学校活動振興事業費	14,716	22,387	15,215	7,172	○ 学校活動の実施に要する経費等 修学旅行企画費ほか 38 千円 ○ 中学生職場体験事業の実施経費 受入先への謝金 128 千円 ○ 部活動の公式大会参加に係るバス等の借上費 選手等輸送、楽器搬送 5,534 千円 ○ 中学校体育連盟負担金 190 千円 ○ 部活動生徒輸送、市中学校体育連盟各種大会開催費、県中学校体育大会選手派遣費補助金 9,325 千円 部活動における各種大会(中体連等が主催する大会を除く。)や練習試合等の生徒の輸送費に対する補助
									事業 評価 部活動や校外活動に必要な経費を支援し、児童生徒が学校内外における多様な学習・体験活動に安心して参加できる環境を整備した。各種大会や職場体験等への参加を通じて、児童生徒の主体性や協調性、社会性を育む機会の充実につながるとともに、保護者の経済的負担の軽減を図ることで教育活動の円滑な実施に寄与した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	3	2	(教育振興費)	ICT推進事業費	8,441	7,656	6,834	822	○ 校務支援システムの運用・保守の開始 校務支援システムを運用し、出席簿や通知表の作成、学校・教職員間の連絡等をシステム化することで、校務の効率化を図った。1,390 千円 ○ 事務消耗品・備品購入費 10 千円 ○ 委託料 1,390 千円 小中学校通信ネットワーク保守業務 (994) 千円 学校ICT支援員業務 (396) 千円 各学校にICT支援員を派遣し、学習用端末の設定や操作支援、授業中のICT活用支援を行った。 ○ AIドリルソフト、授業支援ソフト、フィルタリングソフト、デジタル教科書の導入 3,828 千円 ○ 使用料賃借料 99 千円 ○ 通信費・手数料 89 千円 ○ 授業目的公衆送信補償金(著作権法に基づく著作物利用に係る補償金) 28 千円	
									事業 評価	校務支援システムの運用、ネットワークの保守により、ICT活用の環境を整えることができた。また、学力向上を目的とした児童及び教員向けの各種ソフトやデジタル教科書の導入により、ICTを活用した学習環境を整えることができた。
10	5	1	学校給食費	学校給食費無償化事業費	53,281	67,586	54,455	13,131	○ 児童生徒の学校給食費を無償化 無償化の対象とする学校給食 ・ 住民票が輪島市にある児童生徒とその保護者で下記の①と②に該当する児童生徒が提供を受けた学校 ① 輪島市立小中学校又は特別支援学校の小学部・中学部に在籍する児童生徒 ② R6能登半島地震により避難先の小中学校に通学した児童生徒 ・ 児童に係る学校給食費無償化事業費 31,483 千円 輪島市立小学校児童提供分 (29,942) 千円 特別支援学校小学部児童提供分 (29) 千円 地震による避難先での小学校児童提供分 (1,512) 千円 ・ 生徒に係る学校給食費無償化分事業費 22,972 千円 輪島市立中学校生徒提供分 (21,816) 千円 特別支援学校中学部提供分 (91) 千円 地震による避難先での中学校生徒提供分 (1,065) 千円	
									事業 評価	物価が高騰する中、給食の質・量を維持し、安全でおいしい学校給食を継続して提供することができた。また、子育て世代の経済的負担の軽減を図り、安心して子育てができる環境づくりを推進した。
10	6	1	学校建設費	義務教育学校整備事業費	0	7,590	7,590	0	○ 令和8年4月開校予定の東部地区(町野町)における小中一貫義務教育学校を整備(基本設計業務委託等) ・ (仮称)東部地区義務教育学校改修工事実施設計業務 7,590 千円	
									事業 評価	東部地区における小中一貫義務教育学校の整備に向けて基本設計業務等を行い、施設整備に必要な基本方針や機能配置等の検討を進めるとともに、今後の設計・整備に向けた基盤を構築することができた。

一般会計主要施策

高校魅力化推進室

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																	
10	1	2	(事務局費)	高校魅力化プロジェクト 事業費	15,022	14,065	11,705	2,360	○ 輪島高校及び門前高校の魅力化を図るため、輪島市高校魅力化プロジェクト事業を実施 ・ 地域おこし協力隊員(高校魅力化推進スタッフ)の採用等 地域おこし協力隊員の募集・面接の実施等(R7は職員2名＋地域おこし協力隊員1名の3名体制で活動) ・ 輪島市学習センターの設置及び運営 輪島市学習センター:輪島ふらっと訪夢(能登半島地震被災により場所を輪島市文化会館から移して運営) 輪島市学習センター門前キャンパス:門前総合支所2階会議室 ・ 輪島市学習センター利用登録生徒数 <table><tr><td>区分</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>輪島高校生徒</td><td>53名</td><td>30名</td><td>50名</td></tr><tr><td>門前高校生徒</td><td>28名</td><td>28名</td><td>40名</td></tr><tr><td>合計</td><td>81名</td><td>58名</td><td>90名</td></tr></table> 学習センター開所時間(平日の16:30-21:30)		区分	R5	R6	R7	輪島高校生徒	53名	30名	50名	門前高校生徒	28名	28名	40名	合計	81名	58名	90名
区分	R5	R6	R7																							
輪島高校生徒	53名	30名	50名																							
門前高校生徒	28名	28名	40名																							
合計	81名	58名	90名																							
									事業 評価	R7は学習センターの利用登録生徒数が能登半島地震以前の状態まで回復。生徒の学力向上、進路実現に向けたサポートを幅広く実施できた。																

一般会計主要施策

生涯学習文化課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	4	2	公民館費	公民館活動事業費	2,157	7,830	5,639	2,191	○地域づくり事業、花のまちづくり事業、コミュニティ活動推進事業 18公民館 5,639 千円		
									公民館名 講座回数 参加者数 公民館名 講座回数 参加者数		
									中央 鳳至 43 回 827 人		
									輪島 57 回 673 人 鋤地 189 回 1,864 人		
									大屋 53 回 358 人 阿岸 101 回 1,018 人		
									河原田 40 回 146 人 黒島 40 回 146 人		
									鶴巣 58 回 484 人 諸岡 59 回 1,115 人		
									西保 0 回 0 人 門前 71 回 1,328 人		
									三井 40 回 2,020 人 本郷 43 回 1,287 人		
									南志見 39 回 258 人 浦上 63 回 1,469 人		
									町野 57 回 500 人 七浦 49 回 300 人		
									港 69 回 838 人 計 1,071 回 14,631 人		
									事業 評価	順次活動を再開した。災害復旧工事前ではあるが、使用可能は範囲で地域住民の多様な学習ニーズに応じた各種講座を開催することにより、地域住民に対して「学び」「結びつき」の機会を提供し、地域づくりにつながる学習活動支援を行った。	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
10	4	3	文化振興費	被災者文化学習支援 事業費	0	3,000	609	2,391	○ 補助金交付先:(一財)北國新聞文化センター 被災者文化学習支援事業 ・期間:11/1～3/31 ・場所:ワイブラザ輪島B棟1階 ・参加者数:約367人 総事業費 609 千円 財源:市補助金 609 千円				
				事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により文化学習をする機会がなくなったが、講座の受講料の半額を助成することで文化学習の再開を図ることができた。								
			三夜踊り開催費補助	326	1,700	1,700	0	○ 補助金交付先:三夜踊振興連絡会 三夜踊の開催 ・期間:8/14～8/16 (R6:8/14) ・場所:マリンタウン特設会場 (R6:輪島キリコ会館駐車場) ・参加者数:約2,000人 (R6:約1,000人) 総事業費 1,700 千円 財源:市補助金 1,700 千円 三夜踊講習会 7月の毎週火曜日に河井小学校体育館で実施(5回)					
				事業 評価	R6能登半島地震の影響により時間短縮での開催となったが、市指定無形民俗文化財「三夜踊」の保存・継承を図ることができた。								
			伝統芸能伝承教室 開催費補助	20	20	20	0	○ 補助金交付先:市内小中学校 1校 交付先 内 容 対 象 金 額 輪島中学校 輪島高州太鼓による祭り太鼓の指導 3年生 76人 20千円					
				事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により1校のみの実施となったが、地域の伝統芸能を生徒に体験させることで、潜在的な担い手の育成を図った。								
			文化活動支援事業費	65	420	325	95	○ 琴生流Oh・つぼね 事業名:大正琴講習会及び定期発表会開催事業 ・会 場:石川県輪島漆芸美術演奏会 ・開催日:3月15日 ・入場者数:約50人 総事業費 1,074 千円 助成対象経費 974 千円 財源: いしかわ県民文化振興基金(1/2) 649 千円 市補助金(1/4) 325 千円 自己負担 100 千円 ○ 輪島市文化協会 ・会場:輪島中学校体育館 ・開催日:10月12日、13日 ・入場者数:約600人(2日間)					
				事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨の影響により2団体のみの実施となったが、市内の文化団体が行う文化芸術活動への支援を通じ、活動機会の創出とその活動の裾野を広げることに寄与した。								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	4	4	文化財保護費	埋蔵文化財等調査事業費	3,550	11,311	8,884	2,427	○ 市内遺跡等の整理分析作業及び事前分布調査の実施 ・分布調査関係等(市負担＝補助対象) 調査方法等:試掘調査及び測量業務 ・試掘調査・・・8か所 ・大金地区分布調査支援業務（補助対象） 1,958 千円 ・日野尾地区分布調査支援業務(補助対象) 1,540 千円 ・市内出土遺物整理業務（補助対象） 330 千円 ・本市上野遺跡発掘調査支援業務（補助対象外） 911 千円 ・本町周辺地区被災市街地復興土地区画に伴う調査区設定及び試掘調査業務（補助対象外） 1,488 千円 ・現地作業所設置等経費(補助対象外) 1,756 千円 ・重機借上げ料 780 千円 ・事務費等 121 千円 総事業費 8,884 千円 財源(補助対象) 補助金合計 4,324 千円 国補助金(1/2) 2,162 千円 県補助金(1/4) 1,081 千円 市負担分(1/4) 1,081 千円		
				事業 評価	輪島市内での開発事業に先立ち、随時、試掘調査を実施し、大規模開発対応の試掘調査として、門前町日野尾及び河井町朝市周辺の調査を実施した。また、民間開発対応の発掘調査報告書を刊行した。試掘調査で出土した遺物の実測図を作成し、記録保存を図った。						
					○ 重要無形文化財輪島塗技術伝承者養成事業費の補助 交付先:重要無形文化財保持団体「輪島塗技術保存会」 伝承者数:9名(髹漆4名、蒔絵4名、沈金1名) 総事業費 12,548 千円 財源:国補助金 8,800 千円 県補助金 1,040 千円 市補助金 2,400 千円 自己負担 201 千円						
				事業 評価	R6能登半島地震の被災から復旧した工房や仮設工房を利用し、概ね発災前と同等の研修事業を実施することができた。高度な技術修得を目指す伝承者が研修課題作品を制作し、研修成果展として一般公開した。						
					○ 重要無形文化財輪島塗技術保存継承事業費の補助 交付先:重要無形文化財保持団体「輪島塗技術保存会」 内容:パーティーボックス一式の共同制作(R5～R9) 総事業費 2,516 千円 財源:市補助金 2,516 千円						
				事業 評価	輪島塗技術保存会の8部門(椀木地・曲物木地・指物木地・朴木地・髹漆・呂色・蒔絵・沈金)にわたる技術会員が、現在保持する高度な技を後世へ継承するため作品を共同製作しており、被災による作業遅延を回復するべく取り組んだ。						
					○ 輪島市所在歴史資料調査業務 R6能登半島地震及び奥能登豪雨において被災した歴史資料の現状把握及びその情報集約(リスト化)を実施 現状調査→調査データの整理→調査データの集約・リスト化 ○ 小西家文書目録の追加印刷 ○ 古文書等のデータを保存する機器 総事業費 1,188 千円 委託費 1,000 千円 印刷製本費 99 千円 備品購入費 89 千円						
				事業 評価	歴史資料の現状把握及びその情報集約を実施することにより、市内に残る貴重な古文書が散逸しないよう整理を行い、また、古文書をデータに取り込み電子資料としての保存を行った。						

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価		
10	4	4	(文化財保護費)	文化的景観保存事業費	30	20,314	19,978	336	○ 大沢・上大沢間垣集落景観保存整備事業補助金 ・ 復旧事業(屋根・外部建具)2件 ○ 大沢・上大沢間垣集落景観被災概要調査業務 ○ 大沢・上大沢間垣集落景観被災状況記録保存業務 ○ 大沢・上大沢間垣集落景観保存活用に向けた調査業務		
				総事業費 19,978 千円 補助対象 18,958 千円 補助対象外 1,020 千円 財源: 国補助金(85%) 16,114 千円 県補助金(3.75%) 710 千円 市負担分(11.25%) 2,134 千円							
				事業 評価	R6能登半島地震で被害を受けた主屋等の復旧事業及び被災調査業務を完了し、地区内の建造物の適切な保存を図った。						
				伝統的建造物群保存地区 保存対策事業費	66,087	308,726	273,561	35,165 (うち繰越) 33,263	○ 伝統的建造物群保存地区保存整備事業補助金 ・ 災害復旧事業68件(特定物件27件、非特定物件41件) ※ うち、特定物件3件については、施工業者及び資材が確保できなかったため繰越し		
補助金 272,849 千円 事務費等 712 千円 財源(補助対象) 国補助金(85%) 214,071 千円 県補助金(3.75%) 9,625 千円											
・ 修景事業9件(非特定物件8件、環境物件1件) 財源(補助対象) 国補助金(65%) 7,044 千円 県補助金(8.75%) 1,400 千円											
事業 評価	R6能登半島地震により被災した伝建保存地区内の建造物の災害復旧事業等を実施し、国選定文化財である伝統的建造物群の保存を図った。										

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価				
10	4	4	(文化財保護費)	被災文化財保存事業費	16,501	260,365	16,209	244,156 (うち繰越) 234,000	○重要文化財旧角海家住宅格納解体事業 ※施工事業者を求める資格要件等の整理に時間を要したため繰越 ○指定文化財の復旧に係る補助金 ・ 大本山總持寺保存修理事業(国指定) 総事業費 224,500 千円 財源: 国補助金(85%) 190,825 千円 県補助金(3.75%) 8,418 千円 市補助金(3.75%) 8,418 千円 自己負担(県復興基金2/3) 11,226 千円 自己負担 5,613 千円 ・ 住吉神社本殿災害復旧事業(市指定) 総事業費 5,654 千円 財源: 市補助金(1/2) 2,827 千円 自己負担(県復興基金2/3) 1,884 千円 自己負担 943 千円 ・ 上時国家住宅保存修理事業(国指定) 総事業費 48,000 千円 財源: 国補助金(90%) 43,200 千円 県補助金(4%) 1,920 千円 市補助金(4%) 1,920 千円 自己負担(県復興基金2/3) 640 千円 自己負担 320 千円 ・ 時国家住宅保存修理事業(国指定) 総事業費 60,140 千円 財源: 国補助金(90%) 54,120 千円 県補助金(4%) 2,405 千円 市補助金(4%) 2,405 千円 自己負担(県復興基金2/3) 806 千円 自己負担 404 千円 ・ 輪島御蔵年貢米収納図保存修復事業(市指定) 総事業費 281 千円 財源: 市補助金(50%) 140 千円 自己負担(県復興基金16.6%) 94 千円 自己負担(いしかわ文化基金8.33%) 23 千円 自己負担 24 千円			委託費 234,000 千円	
									市補助金計 15,710 千円 市単費計 499 千円 合計 16,209 千円				
			事業 評価		R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した文化財の災害復旧事業を実施し、文化財の保存を図った。								
						伝統的建造物群保存地区 保存対策事業費 (繰越明許)	4,000	27,526	26,890	636	○ 伝統的建造物群保存地区保存整備事業補助金 ・ 災害復旧事業10件(特定物件2件、非特定物件8件) 補助金 26,890 千円 財源(補助対象) 国補助金(85%) 22,856 千円 県補助金(3.75%) 1,008 千円		
事業 評価		R6能登半島地震により被災した伝建保存地区内の建造物の災害復旧事業(繰越明許分)を実施し、国選定文化財である伝統的建造物群の保存を図った。											

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																															
10	4	5	美術館費	漆芸美術館管理費	85,203	99,992	90,516	9,476	○ 輪島漆芸美術館の管理に係る委託費 指定管理料 73,439 千円 指定管理者:(公財)輪島漆芸美術館 ○ 輪島漆芸美術館管理運営に係る人件費補助金 17,077 千円 主な企画展示と入館者数 (1) 第81回 現代美術展 輪島展 7/12 ～ 7/21 630 人 (2) 重要無形文化財保持者認定70年 漆芸の人間国宝たち 7/26 ～ 10/13 3,257 人 (3) 螺鈿一具に恋する漆物語 10/25 ～ 10/26、11/22 ～ 2/11 2,230 人 (4) 第29回飛翔する輪島の漆芸作家たち 全国展入選作品 2/21 ～ 3/31 2,066 人 入館者数の合計 10,971 人 (前年度 4,802人)																															
									事業 評価	R6能登半島地震による災害復旧工事の一部実施により休館期間があったが、指定管理者が有する専門的な知見により、特徴的な同館コレクションを活かした企画展を開催し、漆芸への理解を深めるようアピールした。																														
10	4	7	図書館費	仮設図書館管理運営費	9,638	20,495	18,937	1,558	○ R6能登半島地震により被災した市立図書館の仮設図書館を開設・運営 【開設日】 R6.12.21 【開館時間】 火・水・金:10:00～18:00 土・日・祝:10:00～17:00 【場所】 輪島市宅田町48-1 【利用実績】 ワイブラザ別棟内 <table><tr><td></td><td>開館日数</td><td>来館者数</td><td>貸出人数</td><td>貸出冊数</td><td>レファレンス</td></tr><tr><td>R6</td><td>68</td><td>10,048</td><td>3,996</td><td>13,701</td><td>419</td></tr><tr><td>1月あたり</td><td>17</td><td>2,512</td><td>999</td><td>3,425</td><td>105</td></tr><tr><td>R7</td><td>246</td><td>33,629</td><td>11,967</td><td>40,160</td><td>942</td></tr><tr><td>1月あたり</td><td>21</td><td>2,802</td><td>997</td><td>3,347</td><td>79</td></tr></table> 【資料数】 約45,000点 【休館日】 月・木、年末年始			開館日数	来館者数	貸出人数	貸出冊数	レファレンス	R6	68	10,048	3,996	13,701	419	1月あたり	17	2,512	999	3,425	105	R7	246	33,629	11,967	40,160	942	1月あたり	21	2,802	997	3,347	79
					開館日数	来館者数	貸出人数	貸出冊数	レファレンス																															
R6	68	10,048	3,996	13,701	419																																			
1月あたり	17	2,512	999	3,425	105																																			
R7	246	33,629	11,967	40,160	942																																			
1月あたり	21	2,802	997	3,347	79																																			
事業 評価	文化会館内の図書館と比較して、図書資料の配列を整理し座席数を増やす等利用者の快適性を高めたことにより、滞在時間の増加がみられ、生涯学習の拠点としてのみならずコミュニティの場としての役割を担っている。																																							
				移動図書館管理運営費	0	778	235	543	○ 図書館まで距離のある仮設住宅の集会所や公民館等(17箇所)に、各箇所月1回巡回する、移動図書館を実施した。																															
				事業 評価	図書館から遠方の利用者に読書の機会を提供するとともに、新規利用が図られた。																																			
10	4	8	青少年対策費	こども防災のちから育成 事業費	0	166	66	100	○ 日本防災キャンプ協会の協力を得て、11月5日に小学生防災ワークショップを開催 参加者 小学生15名 保護者10名 内容 テント設置体験、カレー作り、火起こし体験、協会オリジナル防災クエスト																															
									事業 評価	小学生とその保護者に対し、遊びながら防災について学びの場を提供することができた。																														

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
10	4	9	男女共同参画 推進費	男女共同参画社会づくり 推進事業費	0	911	123	788	○事業内容 輪島市女性センターフェスティバル・男女共同参画推進大会 開催日:2月1日	
									事業 評価	男女共同参画推進大会を女性センターフェスティバルと合同開催。鳳至公民館(女性センター)で講演会等を行い、男女共同参画の啓発ができた。
10	5	2	体育振興費	生涯スポーツ推進事業費	2,325	2,047	1,540	507	○各種スポーツ大会の開催費用の一部につき、補助金を交付することにより、子どもから高齢者までのスポーツの活性化を図った。 各種スポーツ大会開催費等 バスケットボール3×3推進事業費補助金 228 千円 奥能登防犯剣道輪島大会 50 千円 輪島市中学生バスケットボール交流大会 200 千円	
									事業 評価	スポーツ施設が少ないため震災前の大会は実施出来ていない。使用出来る施設を使い、少ないが大会を開催することができた。
				スポーツ協会運営費等 補助	442	3,165	2,620	545	○輪島市スポーツ協会(加盟25競技団体)の活動を支援することにより、競技スポーツの振興を図った。 ・輪島市スポーツ協会運営事業費補助金 458 千円 ・石川県民スポーツ大会夏季大会選手派遣事業補助金 1,843 千円 ・石川県民スポーツ大会冬季大会選手派遣事業補助金 66 千円 ・奥能登体育大会補助金 112 千円 ・奥能登体育協会市町負担金 141 千円 ・第77回石川県民スポーツ大会夏季大会 主会場開催日:7月5日(土)、6日(日) 派遣:役員7名 選手14競技 237名 ・第78回石川県民スポーツ大会冬季大会 開催日:2月21日(土)、22日(日) 派遣:役員0名 選手1競技 4名 ・第20回奥能登体育大会 開催日:5月25日(日) 派遣:役員0名 選手5競技 64名	
									事業 評価	R6能登半島地震の影響により、練習できる環境が少ない中、出場競技・人数は例年より減っているが、選手派遣を通じて競技スポーツの振興及び競技者の技術力の向上を図った。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
10	5	2	(体育振興費)	スポーツ少年団各種大会 開催費補助	500	400	400	0	○ 北陸三県輪島招待スポーツ少年団交流野球大会、マリンカップ小学生バレーボール大会は中止となった。その他2大会においては、これまで使用していた会場が使えない中でも、代替施設を用意し、大会を開催することができ、交流人口の拡大と青少年の健全育成を図った。 交付先 輪島市スポーツ少年団 主催 輪島市スポーツ少年団 後援 輪島市教育委員会 ・北陸近県ミニバスケットボール友好大会 8月9日(土)、10日(日) 参加者数 男女各8チーム 約200名 ・マリンカップ小学生バレーボール輪島大会 中止 ・北陸三県輪島招待スポーツ少年団交流野球大会 中止 ・輪島サッカースポーツ少年団交歓ジュニアサッカー大会 8月16日(土)、17日(日) 参加者数 16チーム 約200名
				被災スポーツ少年団活動 支援事業費	1,040	1,020	1,020	0	○ R6能登半島地震により、スポーツ少年団の活動場所が少なくなっており、市外での練習、遠征に係る費用が負担となっていることから団員1名につき10千円を助成 R7スポーツ少年団活動支援実績 9団体、102人 (ミニバス、バレー、空手道、剣道、サッカー、バドミントン、ソフトテニス、ドッジボール、野球)
									事業 評価 被災し会場が少ない中ではあるが、開催した各大会ともに、多くのチームに参加していただき、試合を通じて技術力の向上と団員同士の親睦を図ることができた。
10	5	3	体育施設費	体育施設管理費	18,675	18,156	17,226	930	○ 門前地区体育施設指定管理 NPO法人もんぜんスポーツクラブ 12,714 千円 ○ その他体育施設管理費 4,512 千円
									事業 評価 R6能登半島地震の影響により多くの体育施設が被災し仮設住宅が建設されたが、利用できる施設をこれまでの指定管理者に管理委託することにより、業務の効率化を図った。

一般会計主要施策

総務課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	1	一般管理費	区長会等活動費	638	1,199	587	612	○ 行政事務事業補助(区長会長会活動の内、以下の3点について補助) 【交付先】 輪島市区長会長会 【内容】 ①各地区区長会長、区長、町内会長への事務連絡経費 ②石川県町会区長会連合会への負担金 ③区長会長等共済費(災害補償) 【補助額】 587千円
									事業 評価 コミュニティ活動を支えている区長会長会に対し事務事業補助を行うことで、住民自治組織である区・町内会と市役所との連携が図られ、円滑に行政運営を行えた。

一般会計主要施策

復興推進課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
2	1	1	一般管理費	令和6年能登半島地震復興基金費	1,082,528	1,955,447	1,955,446	1	○ 復興基金のうち、地域特有の課題に早期かつ機動的に活用できるよう被害規模等に応じ配分された交付金(枠配分)を複数年度にわたって活用するため、令和6年能登半島地震復興基金を創設 取崩額内訳 ・被災宅地等復旧支援事業 53,828千円 ・わじま住まい再建支援事業 137,740千円 ・被災者支援コーディネート事業 9,918千円 ・輪島塗世界ブランド化推進事業 7,075千円 ・被災民間賃貸住宅復旧支援事業 1,000千円 ・高齢者等市外避難者帰還支援事業 312千円 ・復興まちなみ再生事業 1,257千円 ・デジタル活用推進事業 26,034千円 ・被災農家等モチベーションアップ事業 3,600千円 ・被災者介護施設等入所支援調整事業 2,734千円 ・被災スポーツ少年団活動支援事業 1,020千円 ・応急仮設住宅移転等支援事業 430千円 ・インフラ復旧等調整事業 60,300千円 ・被災家屋解体跡地防草対策事業 1,380千円 基金造成額 3,036,753千円 利息積立額 1,221千円 取崩額 306,628千円 基金残高 2,731,346千円	
									事業 評価	これまでに計306,628千円の事業費を配分し、国の支援制度の隙間を埋める機動的な枠組みとして、生活支援や住宅再建支援、なりわい再建など中長期的な創造的復興の基盤づくりにつなげることができた。
2	1	9	情報管理費	自治体情報システム標準化事業費	0	408,778	365,530	43,248	○ 全国の市区町村が個別に構築・運用してきた基幹業務システムを、国の標準仕様に準拠したシステム及び政府共通のクラウド基盤へと移行 【標準化対象業務】 基幹20業務(住民記録、戸籍、税、福祉、保険、子育て、教育業務及び共通機能) 【補助 10/10(国費) ※標準化対象業務の標準準拠システム移行に必要な初期構築・データ移行等に要する経費に限る	
									事業 評価	国の統一規格および共通クラウドへの移行により、国の補助を活用して標準化に伴う負担を抑えることができた。また移行後は、制度改正対応やサーバー管理等の手作業の大幅な削減と、行政業務全体の効率化が期待される。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
2	1	1	一般管理費	復興まちづくり基金費	1,665,061	109,440	109,440	0	○ 復興まちづくり計画を踏まえた本市の創造的復興を実現するため創設された基金 取崩額内訳 ・ わじま住まい修繕支援金給付事業 419,280 千円 純積立額 108,769千円 利息積立額 671千円 取崩額 419,280千円 基金残高 1,355,221千円
									事業評価 今後発生する創造的復興に資する財政需要に備え、全国から頂いた見舞金や寄附金を積み立て、持続可能な財政運営に努めた。
2	1	4	財務管理費	減債基金費	7,500,013	5,526,254	5,503,131	23,123	○ 今後大幅に増加する地方債の元利償還金に備えるための積立て 純積立額 5,500,000千円 利息積立額 3,131千円 取崩額 0千円 基金残高 13,266,192千円
									事業評価 災害復旧、災害廃棄物処理事業等により今後大幅に増加する地方債の元利償還金に備え、持続可能な財政運営に努めた。
			公共施設等総合整備基金費		2,230,024	21,088	21,088	0	○ 将来の公共施設等の整備、改修等に備えるための積立て 純積立額 20,000千円 利息積立額 1,088千円 取崩額 0千円 基金残高 2,718,757千円
									事業評価 創造的復興に向け今後必要となる公共施設の再整備等に備え、持続可能な財政運営に努めた。
4	1	1	保健衛生総務費	病院事業会計費	687,657	1,233,793	1,220,036	13,757	○ 震災以降、患者数が激減し、医業収益が大幅に減少していることから、経営が著しく悪化しており、R9以降資金不足が発生するおそれがある。将来にわたって持続可能な地域医療を確保するため、一般会計から特例措置として財政支援を実施。また、物価高騰対策として光熱水費及び燃料費上昇分の一部を補助した。 ・患者減少数×1人1日当たりの単価＝減収相当分 500,000 千円 ・物価高騰対策(光熱水費及び燃料費上昇分) 34,642 千円
									事業評価 減収相当分の支援や物価高騰に対する支援を行うことで、病院事業会計の経営悪化を抑制した。
12	1	1	元金	償還元金	3,175,757	4,757,483	4,757,483	0	○ 市債の定期償還に加え、次年度以降の公債費負担を逡減させるため、繰上償還等を実施した。 決算額中繰上償還額 1,405,065千円(償還利子軽減効果:約125,000千円)
									事業評価 繰上償還により、将来の利払いによる負担を軽減することで、財政運営の安定化に努めた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																	
2	1	6	企画費	“がんばる輪島”応援推進 事業費	313,968	255,631	251,894	3,737	○ ふるさと納税(“がんばる輪島”応援寄附)の寄附者への返礼品の費用や、寄附を募るポータルサイトの委託料などの関係経費 ・ 特産品発送等業務 ・ ポータルサイト委託料・手数料 ・ クレジット利用手数料 ・ カタログ・チラシ製作・広告等 ・ 事務費 159,917千円 47,750千円 7,545千円 9,652千円 27,030千円 251,894千円 (参考) “がんばる輪島”応援寄附金 <table><tr><th rowspan="2">充当事業</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R7</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>地域福祉事業費</td><td>908件</td><td>26,164千円</td><td>732件</td><td>23,119千円</td></tr><tr><td>自然環境保全事業費</td><td>368件</td><td>11,375千円</td><td>512件</td><td>12,646千円</td></tr><tr><td>教育環境事業費</td><td>536件</td><td>15,213千円</td><td>565件</td><td>34,678千円</td></tr><tr><td>伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費</td><td>1,110件</td><td>78,796千円</td><td>877件</td><td>89,553千円</td></tr><tr><td>“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業</td><td>2,190件</td><td>71,948千円</td><td>970件</td><td>37,631千円</td></tr><tr><td>令和6年能登半島地震復興支援</td><td>54,665件</td><td>1,086,239千円</td><td>21,524件</td><td>422,777千円</td></tr><tr><td>令和6年奥能登豪雨復興支援</td><td>17,945件</td><td>342,542千円</td><td>1,710件</td><td>11,029千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>77,722件</td><td>1,632,277千円</td><td>26,890件</td><td>631,433千円</td></tr></table> 事業 評価 ふるさと納税の返礼品に地元特産品を採用することで、R6能登半島地震及び奥能登豪雨における事業者支援並びに市内生産者に新たな需要が生まれ、地域経済の活性化につながることから、引き続き推進する。	充当事業	R6		R7		件数	金額	件数	金額	地域福祉事業費	908件	26,164千円	732件	23,119千円	自然環境保全事業費	368件	11,375千円	512件	12,646千円	教育環境事業費	536件	15,213千円	565件	34,678千円	伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費	1,110件	78,796千円	877件	89,553千円	“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業	2,190件	71,948千円	970件	37,631千円	令和6年能登半島地震復興支援	54,665件	1,086,239千円	21,524件	422,777千円	令和6年奥能登豪雨復興支援	17,945件	342,542千円	1,710件	11,029千円	合計	77,722件	1,632,277千円	26,890件	631,433千円
充当事業	R6		R7																																																							
	件数	金額	件数	金額																																																						
地域福祉事業費	908件	26,164千円	732件	23,119千円																																																						
自然環境保全事業費	368件	11,375千円	512件	12,646千円																																																						
教育環境事業費	536件	15,213千円	565件	34,678千円																																																						
伝統工芸及び地域文化の保存及び継承事業費	1,110件	78,796千円	877件	89,553千円																																																						
“がんばる輪島”応援寄附条例第2条第5号事業	2,190件	71,948千円	970件	37,631千円																																																						
令和6年能登半島地震復興支援	54,665件	1,086,239千円	21,524件	422,777千円																																																						
令和6年奥能登豪雨復興支援	17,945件	342,542千円	1,710件	11,029千円																																																						
合計	77,722件	1,632,277千円	26,890件	631,433千円																																																						
			ふるさと応援基金費		1,428,779	468,544	465,152	3,392	○ 震災により全国から寄せられたふるさと納税の一部を積立て (能登半島地震分:422,777千円 奥能登豪雨分:11,029千円) 純積立額 463,805千円 利息積立額 1,347千円 取崩額 0千円 基金残高 3,803,862千円																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
2	1	6	(企画費)	企業版ふるさと納税推進 事業費	29,213	40,872	8,028	32,844	○ 企業版ふるさと納税寄附を募るポータルサイトの委託料や寄附企業へ感謝状贈呈などの関係経費 ・ ポータルサイト委託料 ・ 事務費 7,616千円 412千円 8,028千円 (参考) 企業版ふるさと納税寄附金 <table><tr><th rowspan="2">充当事業</th><th colspan="2">R6</th><th colspan="2">R7</th></tr><tr><th>件数</th><th>金額</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>まち・ひと・しごと創生寄附活用事業</td><td>54件</td><td>90,575千円</td><td>30件</td><td>63,663千円</td></tr><tr><td>まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)</td><td>280件</td><td>1,589,388千円</td><td>132件</td><td>172,107千円</td></tr><tr><td>合計</td><td>334件</td><td>1,679,963千円</td><td>162件</td><td>235,770千円</td></tr></table>	充当事業	R6		R7		件数	金額	件数	金額	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業	54件	90,575千円	30件	63,663千円	まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)	280件	1,589,388千円	132件	172,107千円	合計	334件	1,679,963千円	162件	235,770千円
充当事業	R6		R7																														
	件数	金額	件数	金額																													
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業	54件	90,575千円	30件	63,663千円																													
まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(災害復興支援)	280件	1,589,388千円	132件	172,107千円																													
合計	334件	1,679,963千円	162件	235,770千円																													
				企業版ふるさと応援 基金費	1,612,496	3,650	3,650	0	○ 震災により全国から寄せられた企業版ふるさと納税の一部を積立て 純積立額 3,000千円 利息積立額 650千円 取崩額 189,240千円 基金残高 1,426,906千円																								

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生消防施設単独 災害復旧事業費	0	211,617	35,545	176,072 (うち繰越) 176,072	○ R6能登半島地震により被災した消防・防災施設の災害復旧事業を実施	
									分団施設修繕及び解体(5箇所)	13,694千円
									防火水槽修繕(4箇所)	4,169千円
									釧地原子力災害防護施設調査	1,854千円
									輪島市夕陽ヶ丘防災拠点施設調査	77千円
									水防活動拠点施設調査及び設計	2,101千円
									防災行政無線修繕	8,602千円
									公設消火栓設置負担金	5,048千円
										35,545千円
									事業 評価	各施設の修繕、復旧等を実施し、消防施設等の機能維持を図ることができた。
				現年発生消防施設単独 災害復旧事業費 (事故繰越)	0	486,591	437,168	49,423	○ R6能登半島地震により被災した消防・防災施設の災害復旧事業を実施	
									消防署・分署施設修繕	260,665千円
									分団施設修繕(1箇所)	9,364千円
									分団車両修繕(1台)	2,066千円
									防火水槽修繕(26箇所)	43,447千円
									釧地原子力災害防護施設設計	17,831千円
									輪島市夕陽ヶ丘防災拠点施設設計	2,056千円
									防災行政無線修繕	88,990千円
									避難路設計	12,749千円
										437,168千円
									事業 評価	各施設、車両の修繕、復旧等を実施し、消防施設等の機能維持を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費(監理)	16,811	110,058	50,069	59,989 (うち繰越) 59,988	○ R6能登半島地震により被災した庁舎等施設の災害復旧事業を実施 対象施設: 南志見出張所等 需用費 127千円 委託料 2,965千円 工事請負費 46,977千円 合 計 50,069千円	
									事業 評価	R6能登半島地震で被災した施設の復旧など機能維持・復旧を図ることができた。
				現年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費 (繰越明許)	107,765	33,188	24,788	8,400	○ R6奥能登豪雨により被災した公用車等の災害復旧事業を実施 対象: 公用車等 工事請負費 10,736千円 備品購入費 13,305千円 事務費 747千円 合 計 24,788千円	
									事業 評価	R6奥能登豪雨で水没した公用車の代替車両購入など機能維持・復旧を図ることができた。
				現年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費 (事故繰越)	0	24,735	24,735	0	○ R6能登半島地震により被災した庁舎等施設の災害復旧事業を実施 対象施設: 輪島総合自動車学校、かやぶきの郷コミュニティ施設等 委託料 10,867千円 工事請負費 13,868千円 合 計 24,735千円	
									事業 評価	R6能登半島地震で被災した施設の実施設設計等を行い、復旧工事の工程や費用を明確化した。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生ケーブルテレビ 施設補助災害復旧事業費	10,991	506,277	506,277	0	○ ケーブルテレビのFTTH化による災害復旧事業 (R7～R9の3年間の整備計画)	
									財源: ケーブルテレビネットワークの耐災害性強化事業補助金(補助率2/3) ・工事監理業務 1 件 9,889千円 ・工事請負費 1 件 484,088千円 ・事務費 12,300千円 506,277千円	
				過年発生ケーブルテレビ 施設単独災害復旧事業費	35,029	82,185	82,183	2	事業 評価	ケーブルテレビの災害復旧事業として、R7は門前南側地区(仁岸・阿岸・黒島・諸岡)のFTTH化整備を実施し、災害に強いケーブルテレビ施設である伝送路の光ケーブル化を行った。
									○ 被災したケーブルテレビ施設のうち、国庫補助の対象とならない災害復旧事業 ・引込設備、伝送路修繕 132 件 5,153千円 ・伝送路等移設調査設計業務 125 件 3,025千円 ・引込設備新設・移設・撤去業務、伝送路移架・抜柱等業務 1,021 件 11,985千円 ・工事請負費 204 件 59,920千円 ・事務費 2,100千円 82,183千円	
									事業 評価	ケーブルテレビの災害復旧事業として、引込設備、伝送路の工事等を行い、放送サービスを提供することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	2	3	都市災害 復旧費	堆積土砂排除事業費 (繰越明許)	0	3,193,067	1,340,632	1,852,435	○ 堆積土砂排除事業費 宅地内に堆積した土砂の排出、仮置場管理運営、流木処理等 財源:都市災害復旧事業費補助金(補助率89.7%) 委託料 堆積土砂排除 845,683 千円 仮置場管理運営 1,079,544 千円 流木処理 277,262 千円 がれき混じり土砂撤去 51,557 千円 土質試験 24 千円 振替分(道路分、農地分、がれき分に按分) △926,364 千円 計 1,327,706 千円 その他 事業費支弁等 12,926 千円 合計 1,340,632 千円	
									事業 評価	R6奥能登豪雨により宅地内に堆積した土砂や流木等の排出を実施した。
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生清掃施設補助 災害復旧事業費	159,446	708,013	562,489	145,524 (うち繰越) 145,524	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により実施 財源:廃棄物処理施設災害復旧事業費補助金(補助率80%) 委託料 し尿処理施設災害復旧工事施工監理業務 9,141 千円 し尿処理施設災害仮復旧業務 61,050 千円 (震災:し尿) 工事費 し尿処理施設災害復旧工事 471,700 千円 (震災:し尿) 排水工復旧工事(埋立) 9,935 千円 (豪雨:埋立) 小計 481,635 千円 その他 事業費支弁等 10,663 千円 合計 562,489 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設(埋立処分場、し尿処理施設)について、応急復旧や仮復旧を行い施設を稼働することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	(その他公共 施設公用施設 災害復旧費)	現年発生清掃施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	150,554	90,038	60,516 (うち事故繰 44,077)	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により実施 財源:廃棄物処理施設災害復旧事業費補助金(補助率80%) 工事費 法面復旧工事(埋立) 17,600 千円 (震災:埋立) 管理用道路復旧工事(旧埋立) 4,535 千円 (豪雨:旧埋立) 調整槽ポンプ復旧工事(埋立) 6,380 千円 (豪雨:埋立) 排水工復旧工事(埋立) 42,691 千円 (豪雨:埋立) 遮光マット復旧工事(旧埋立) 18,832 千円 (豪雨:埋立) 計 90,038 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した清掃施設(埋立処分場、し尿処理施設)について、応急復旧や仮復旧を行い施設を稼働することができた。
				現年発生保健衛生施設 単独災害復旧事業費 (事故繰越)	13,108	4,960	4,960	0	○ R6能登半島地震により被災した清掃施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 工事費 東馬場公衆トイレ修繕工事 1,298 千円 門前地区ゴミ収集管理施設地震災害復旧工事 3,662 千円 計 4,960 千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した国庫補助対象とならない施設について、復旧することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	(その他公共 施設公用施設 災害復旧費)	過年発生児童福祉施設 補助災害復旧事業費	337	2,359	2,358	1	○ R6能登半島地震により被災した児童福祉施設のうち、国庫補助対象となる施設の災害復旧工事等を施工 工事請負 大屋児童クラブ災害復旧工事 2,358千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた児童福祉施設の復旧工事等を施工。復旧工事により、被災した施設の適切な機能回復がなされた。
				過年発生児童福祉施設 単独災害復旧事業費	0	69,518	49,828	19,690 (うち繰越) 9,940	○ R6能登半島地震により被災した児童福祉施設のうち、原形復旧等ではないため、国庫補助対象とならない施設の災害復旧工事等を施工 修繕料 輪島市立鳳来保育所 駐車場舗装修繕 455千円 委託料 輪島市統合小学校放課後児童クラブ設計業務 2,500千円 工事請負 松風台保育所災害復旧工事 46,873千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被害を受けた児童福祉施設の復旧工事等を施工。復旧工事等により、被災した施設の適切な機能回復がなされた。
				現年発生保健衛生施設 単独災害復旧事業費 (繰越明許)	13,240	40,766	40,766	0	○ 水害の被害を受けた保健衛生施設(ふれあい健康センター)の災害復旧工事等を施工 工事請負 輪島市ふれあい健康センター復旧工事(水害) 40,766千円	
									事業 評価	奥能登豪雨により被害を受けた保健衛生施設の復旧工事等を施工。復旧工事により、被災した施設の適切な機能回復がなされた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																								
11	1	1	農業施設災害 復旧費	過年発生農業用施設補助 災害復旧事業費	881,261	5,490,756	2,415,954	3,074,802 (うち繰越) 3,072,059	○ R6能登半島地震・奥能登豪雨により被災した農業用施設のうち、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定 をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源：農地等災害復旧事業費補助金(補助率：農地98.2%、施設99.9%) <table><tr><td></td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>消耗品費・光熱水費・修繕費(主に応急復旧のための発電機に係るもの)</td><td>10,796千円</td><td>19,241千円</td></tr><tr><td>調査設計等委託料</td><td>133,203千円</td><td>253,685千円</td></tr><tr><td>農道及び農業用施設補修業務委託</td><td>93,022千円</td><td>42,882千円</td></tr><tr><td>使用賃借(応急復旧工事に係る発電機・土地使用等)</td><td>28,684千円</td><td>33,019千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>603,142千円</td><td>1,985,049千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>12,759千円</td><td>82,078千円</td></tr><tr><td></td><td>881,606千円</td><td>2,415,954千円</td></tr></table>		【R6】	【R7】	消耗品費・光熱水費・修繕費(主に応急復旧のための発電機に係るもの)	10,796千円	19,241千円	調査設計等委託料	133,203千円	253,685千円	農道及び農業用施設補修業務委託	93,022千円	42,882千円	使用賃借(応急復旧工事に係る発電機・土地使用等)	28,684千円	33,019千円	工事請負費	603,142千円	1,985,049千円	その他事務費等	12,759千円	82,078千円		881,606千円	2,415,954千円
					【R6】	【R7】																											
		消耗品費・光熱水費・修繕費(主に応急復旧のための発電機に係るもの)	10,796千円	19,241千円																													
		調査設計等委託料	133,203千円	253,685千円																													
農道及び農業用施設補修業務委託	93,022千円	42,882千円																															
使用賃借(応急復旧工事に係る発電機・土地使用等)	28,684千円	33,019千円																															
工事請負費	603,142千円	1,985,049千円																															
その他事務費等	12,759千円	82,078千円																															
	881,606千円	2,415,954千円																															
事業 評価	応急的に被災した農地・農業用施設の復旧工事等を行うことで、早期に災害への対応ができ、営農活 動の再開・継続が図られた。																																
				現年発生農業用施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	5,315,778	2,376,373	2,939,405 (うち繰越) 2,767,248	○ R6能登半島地震・奥能登豪雨により被災した農業用施設のうち、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定 をうけた事業についてR6より継続して災害復旧事業を実施 財源：農地等災害復旧事業費補助金(補助率：農地98.2%、施設99.9%) <table><tr><td></td><td>【R7】</td></tr><tr><td>調査設計等委託料</td><td>1,706,630千円</td></tr><tr><td>農道及び農業用施設補修業務委託</td><td>571,209千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>98,460千円</td></tr><tr><td>原材料費</td><td>74千円</td></tr><tr><td></td><td>2,376,373千円</td></tr></table>		【R7】	調査設計等委託料	1,706,630千円	農道及び農業用施設補修業務委託	571,209千円	工事請負費	98,460千円	原材料費	74千円		2,376,373千円												
					【R7】																												
調査設計等委託料	1,706,630千円																																
農道及び農業用施設補修業務委託	571,209千円																																
工事請負費	98,460千円																																
原材料費	74千円																																
	2,376,373千円																																
事業 評価	R6より継続して行っている災害復旧事業において、営農再開を希望する農地の復旧を行い、農業経 営の継続を図った。																																
11	1	2	林業施設災害 復旧費	現年発生林道補助災害 復旧事業費	0	15,649	6,136	9,513 (うち繰越) 9,449	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した林道のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源：林道施設災害復旧事業費補助金(補助率：奥地99.9%、その他97.6%) <table><tr><td>調査設計等委託料</td><td>6,050千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>86千円</td></tr><tr><td></td><td>6,136千円</td></tr></table>	調査設計等委託料	6,050千円	その他事務費等	86千円		6,136千円																		
調査設計等委託料	6,050千円																																
その他事務費等	86千円																																
	6,136千円																																
									事業 評価	災害復旧工事のための測量調査を行い状況の把握を行うとともに、被災した林道の応急復旧工事を 進め、林道復旧の促進を図った。																							

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価															
11	1	2	(林業施設災害 復旧費)	過年発生林道補助災害 復旧事業費	1,155,566	1,187,500	900,258	287,242 (うち繰越) 287,242	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した林道のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:林道施設災害復旧事業費補助金(補助率:奥地99.9%、その他97.6%) <table><tr><td></td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>調査設計等委託料</td><td>1,108,360千円</td><td>850,033千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>43,006千円</td><td>46,600千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>4,200千円</td><td>3,625千円</td></tr><tr><td></td><td>1,155,566千円</td><td>900,258千円</td></tr></table>		【R6】	【R7】	調査設計等委託料	1,108,360千円	850,033千円	工事請負費	43,006千円	46,600千円	その他事務費等	4,200千円	3,625千円		1,155,566千円	900,258千円
					【R6】	【R7】																		
				調査設計等委託料	1,108,360千円	850,033千円																		
				工事請負費	43,006千円	46,600千円																		
			その他事務費等	4,200千円	3,625千円																			
				1,155,566千円	900,258千円																			
							事業 評価	災害復旧工事のための測量調査を行い状況の把握を行うとともに、被災した林道の応急復旧工事を行い、林道復旧の促進を図った。																
			過年発生林道単独災害 復旧事業費	0	10,000	2,705	7,295	○ R6能登半島地震により被災した林道のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 林道崩土・倒木処理等委託料 2,705千円																
								事業 評価	被災を受けた林道の復旧を行い、森林の保全・管理を図った。															
			過年発生治山施設補助 災害復旧事業費	7,521	162,400	41,780	120,620 (うち繰越) 120,620	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した治山施設において、復旧工事を実施 財源:林地荒廃防止施設災害復旧事業費補助金(補助率65%) <table><tr><td></td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>調査設計等委託料</td><td>7,414千円</td><td>-</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>-</td><td>40,100千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>107千円</td><td>1,680千円</td></tr><tr><td></td><td>7,521千円</td><td>41,780千円</td></tr></table>		【R6】	【R7】	調査設計等委託料	7,414千円	-	工事請負費	-	40,100千円	その他事務費等	107千円	1,680千円		7,521千円	41,780千円	
					【R6】	【R7】																		
			調査設計等委託料	7,414千円	-																			
工事請負費	-	40,100千円																						
その他事務費等	107千円	1,680千円																						
	7,521千円	41,780千円																						
				事業 評価	被災した治山施設において復旧工事を進め、土砂災害の防止と民生の安定を図った。今後も未実施の箇所において順次復旧工事を進めて行く必要がある。																			
現年発生治山施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	159,512	92,689	66,823 (うち事故繰) 64,823	○ R6能登半島地震・豪雨災害により被災した治山施設において、災害測量業務及び復旧工事を実施 財源:林地荒廃防止施設災害復旧事業費補助金(補助率65%) <table><tr><td>調査設計等委託料</td><td>54,438千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>37,951千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>300千円</td></tr><tr><td></td><td>92,689千円</td></tr></table>	調査設計等委託料	54,438千円	工事請負費	37,951千円	その他事務費等	300千円		92,689千円											
	調査設計等委託料	54,438千円																						
工事請負費	37,951千円																							
その他事務費等	300千円																							
	92,689千円																							
				事業 評価	被災した治山施設において、測量調査の継続と復旧工事を進め、土砂災害の防止を図った。																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																		
11	1	3	漁業施設災害 復旧費	過年発生漁港施設補助 災害復旧事業費	110,436	615,535	122,488	493,047 (うち繰越) 493,047	○ R6能登半島地震により被災した漁港施設のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源：漁港施設災害復旧事業費補助金(補助率100%) <table><tr><td></td><td>【R6】</td><td>【R7】</td></tr><tr><td>調査設計等委託料</td><td>－</td><td>101,700千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>－</td><td>2,328千円</td></tr><tr><td>補助災害工事請負費</td><td>102,936千円</td><td>11,300千円</td></tr><tr><td>その他事務費等</td><td>7,500千円</td><td>7,160千円</td></tr><tr><td></td><td>110,436千円</td><td>122,488千円</td></tr></table>		【R6】	【R7】	調査設計等委託料	－	101,700千円	工事請負費	－	2,328千円	補助災害工事請負費	102,936千円	11,300千円	その他事務費等	7,500千円	7,160千円		110,436千円	122,488千円
					【R6】	【R7】																					
				調査設計等委託料	－	101,700千円																					
				工事請負費	－	2,328千円																					
補助災害工事請負費	102,936千円	11,300千円																									
その他事務費等	7,500千円	7,160千円																									
	110,436千円	122,488千円																									
								事業 評価	被災を受けた漁港の応急復旧工事を行い、漁業が早期に再開できるように、最低限必要な機能を復旧した。また、本復旧工事の設計業務(名舟・曾々木・大沢・皆月)を発注した。																		
				現年発生漁港施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	398,064	392,857	5,207	○ R6能登半島地震により被災した漁港施設のうち、災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源：漁港施設災害復旧事業費補助金(補助率100%) <table><tr><td>調査設計等委託料</td><td>283,319千円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>109,538千円</td></tr><tr><td></td><td>392,857千円</td></tr></table>	調査設計等委託料	283,319千円	工事請負費	109,538千円		392,857千円												
調査設計等委託料	283,319千円																										
工事請負費	109,538千円																										
	392,857千円																										
									事業 評価	被災を受けた漁港の応急復旧工事を行い、漁業が早期に再開できるように、最低限必要な機能を復旧した。また、本復旧工事の設計業務(光浦・鶴入・赤神・剣地)が完了し、R8から本復旧工事に着手することが可能となった。																	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生庁舎等施設単独 災害復旧事業費(農林)	0	158,500	52,204	106,296 (うち繰越) 106,296	○ R6能登半島地震により被災した農林水産祉施設の災害復旧事業を実施 手数料(建築確認申請等) 152千円 工事請負費 52,052千円 (内訳)・道下農村公園 (1,452千円) ・ふるさと体験実習館(前払分) (50,600千円) 52,204千円																		
										事業 評価	被災を受けた施設の復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。																

一般会計主要施策

漆器商工課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生商工施設単独 災害復旧事業費(商工)	0	23,249	8,914	14,335 (うち繰越) 14,335	○ R6能登半島地震により被災した商工施設災害復旧事業を実施 修繕料(工房長屋屋根) 814千円 委託料(千舟蔵復旧工事実施設計業務) 1,600千円 工事費(輪島塗会館内装) 6,500千円 8,914千円	
									事業 評価	商工施設の被災状況の調査設計及び災害復旧工事を実施することで、応急的に施設の機能を回復することができた。

一般会計主要施策

観 光 課

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生商工施設単独 災害復旧事業費(観光)	0	42,210	36,164	6,046 (うち繰越) 6,045	○ R6能登半島地震により被災した商工施設災害復旧事業を実施 修繕料(ふらっと訪夢) 383千円 委託料(足湯) 31,900千円 工事費(ふらっと訪夢、千枚田ポケットパーク) 3,881千円 36,164千円	
									事業 評価	観光施設の被災状況の調査設計及び災害復旧工事を実施することで、応急的に施設の機能を回復することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価
11	2	1	土木施設災害 復旧費	過年発生土木施設補助 災害復旧事業費	3,282,539	23,338,112	7,522,404	15,815,708 (うち繰越) 15,815,707	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%) 調査、設計、測量、工事委託(市道まがき線おさよトンネルほか) 4,850,996千円 作業委託(砕石補修、土砂除去等) 909,918千円 敷鉄板賃借料、道路照明灯修繕 4,550千円 補助災害工事請負費 1,617,357千円 事務費(人件費等) 139,583千円 <u>7,522,404千円</u> 〔実施工事(完了前含)〕 道路災害復旧工事 50 件 669,969千円 橋梁災害復旧工事 4 件 9,500千円 河川災害復旧工事 28 件 937,888千円
				過年発生土木施設単独 災害復旧事業費	1,421,012	87,789	37,488	50,301 (うち繰越) 50,300	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施 市道大生線 法面対策工事 1,980千円 市道嶽登山線 単独災害復旧工事 前払金 3,000千円 作業委託(砕石補修、土砂除去等) 32,148千円 バリケード等賃借料 360千円 <u>37,488千円</u>
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧工事を行い、土木施設の機能維持を図ることができた。
				過年発生都市下水路 補助災害復旧事業費	9,383	29,409	29,139	270	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した都市下水路の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源:河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%) 都市下水路カメラ調査業務 3,486千円 都市下水路(輪島処理区) 管渠災害復旧詳細設計業務 21,967千円 雨水函渠 災害復旧測量業務 3,256千円 事務費(人件費) 430千円 <u>29,139千円</u>
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した都市下水路の復旧に向けて、測量調査設計を進めることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	2	1	土木施設災害 復旧費	現年発生土木施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	1,804,725	1,804,725	0	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧を図るため、国庫補助災害復旧事業制度により災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 財源：河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%、R4年災内未成分補助率66.7%) 調査、設計、測量、工事委託(市道まがき線おさよトンネルほか) 643,186千円 堆積土砂排除業務委託 177,022千円 補助災害工事請負費 984,425千円 配電線設備移設工事補償費 92千円 1,804,725千円 〔実施工事〕 道路災害復旧工事 13 件 109,116千円 河川災害復旧工事 24 件 875,309千円	
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧工事を行い、土木施設の機能維持を図ることができた。また、工事実施に向けて測量調査設計を進めることができた。
									現年発生土木施設単独 災害復旧事業費 (繰越明許)	130,800
				事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した土木施設の復旧工事を行い、土木施設の機能維持を図ることができた。					
				現年発生都市下水路補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	31,670	25,450	6,220		
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した都市下水路の復旧に向けて、測量調査設計を進めることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	2	1	土木施設災害 復旧費	過年発生公園施設補助 災害復旧事業費	1,600	138,923	17,600	121,323 (うち繰越) 121,323	○ R6能登半島地震にて被災した公園施設の災害復旧に係る調査設計等委託料 工事請負費(前払金) 17,600千円 《財源》 河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%)	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した都市公園の早期復旧を目指し、事業を進めている。
				過年発生公園施設単独 災害復旧事業費	8,800	1,100	1,100	0	○ R6能登半島地震により被災したマリントラウトイレ復旧工事 委託料 1,100千円	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災したマリントラウトイレの早期復旧に向けて、事業を進めている。
				現年発生公園施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	209,400	209,400	0	○ R6能登半島地震にて被災した公園施設の災害復旧に係る調査設計等委託料 役務費 471千円 委託料 208,929千円 209,400千円 《財源》 河川等災害復旧事業費国庫負担金(補助率100%)	
									事業 評価	R6能登半島地震により被災した公園施設の早期復旧に向けて、事業を進めている。
				現年発生公園施設単独 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	13,200	13,200	0	○ R6能登半島地震により被災したマリントラウト大型遊具の復旧工事費 工事請負費 13,200千円	
									事業 評価	R6能登半島地震の被災した大型遊具を早期復旧することで、市内で不足している子供の遊び場を確保することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A-B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	2	2	公営住宅災害 復旧費	過年発生公営住宅補助 災害復旧事業費	224,669	72,456	22,860	49,596 (うち繰越) 41,795	○ R6能登半島地震に被災した公営住宅の災害復旧事業を実施(国庫補助対象)	
									職員手当等 2,000千円 需用費 660千円 工事請負費 20,200千円 合 計 22,860千円 《財源》 住宅施設災害復旧事業費補助金(補助率:標準84.8%、特公賃33.3%)	
				過年発生公営住宅単独 災害復旧事業費	0	18,405	12,529	5,876 (うち繰越) 5,876	○ R6能登半島地震により被災した公営住宅のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施	
									工事請負費 12,529千円 事業評価 R6能登半島地震により被害を受けた、既存の公営住宅の復旧に向けて事業を進めている。	
				現年発生公営住宅単独 災害復旧事業費 (事故繰越)	0	54,360	54,360	0	○ R6能登半島地震により被災した公営住宅のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施	
									工事請負費 54,360千円 事業評価 R6能登半島地震により被害を受けた、既存の公営住宅の復旧に向けて事業を進めている。	
11	2	3	都市災害 復旧費	過年発生都市施設補助 災害復旧事業費	0	44,450	16,900	27,550 (うち繰越) 27,550	○ R6能登半島地震により被災した都市施設の災害復旧事業を実施(国庫補助対象)	
									工事請負費 16,900千円 《財源》 公共土木施設災害復旧費補助金(補助率:80%) 事業評価 R6能登半島地震により被災した都市施設の早期復旧に向けて、事業を進めている。	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価																																																																																																																									
11	3	1	その他公立 学校施設災害 復旧費	過年発生小学校施設補助 災害復旧事業費	600,378	1,317,089	1,252,289	64,800 (うち繰越) 48,738	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度により災害査定を うけた事業について災害復旧事業を実施 <table><tr><td>消耗品費ほか</td><td>876千円</td><td></td></tr><tr><td>河井小学校校舎解体工事監理業務</td><td>3,539千円</td><td></td></tr><tr><td>(仮称)中央地区小学校建設に伴う建物調査及び用地測量業務</td><td>15,444千円</td><td></td></tr><tr><td>門前共同調理場災害復旧工事監理業務</td><td>3,245千円</td><td></td></tr><tr><td>門前共同調理場災害復旧工事実施設計業務</td><td>3,630千円</td><td></td></tr><tr><td>河井小学校校舎周辺不動産鑑定評価書作成業務ほか</td><td>177千円</td><td></td></tr><tr><td>河井小学校整備の施行に伴う土地賃貸借料</td><td>1,409千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島市内6小学校仮設校舎賃貸借料</td><td>514,470千円</td><td></td></tr><tr><td>河井小学校校舎解体工事</td><td>507,104千円</td><td></td></tr><tr><td>河井小学校屋内運動場災害復旧工事</td><td>2,899千円</td><td></td></tr><tr><td>門前共同調理場災害復旧工事</td><td>79,816千円</td><td></td></tr><tr><td>(仮称)中央地区小学校建設に伴う土地購入</td><td>33,259千円</td><td>(3,895千円)</td></tr><tr><td>(仮称)中央地区小学校建設工事の施行に伴う建物購入</td><td>3,974千円</td><td></td></tr><tr><td>(仮称)中央地区小学校建設工事に係る物件移転補償</td><td>82,447千円</td><td>(34,843千円)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>未契約分(10,000千円)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>1,252,289千円 (48,738千円)</td></tr></table> 注:()内の額は予算額から決算額を差引した額のうち翌年度に繰り越した額 <table><tr><td>事業 評価</td><td>学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施するとともに、(仮称)中央地区小学校建設に向けた 用地取得や建物購入、物件移転補償等を進め、教育環境の復旧・整備を図ることができた。</td></tr></table>	消耗品費ほか	876千円		河井小学校校舎解体工事監理業務	3,539千円		(仮称)中央地区小学校建設に伴う建物調査及び用地測量業務	15,444千円		門前共同調理場災害復旧工事監理業務	3,245千円		門前共同調理場災害復旧工事実施設計業務	3,630千円		河井小学校校舎周辺不動産鑑定評価書作成業務ほか	177千円		河井小学校整備の施行に伴う土地賃貸借料	1,409千円		輪島市内6小学校仮設校舎賃貸借料	514,470千円		河井小学校校舎解体工事	507,104千円		河井小学校屋内運動場災害復旧工事	2,899千円		門前共同調理場災害復旧工事	79,816千円		(仮称)中央地区小学校建設に伴う土地購入	33,259千円	(3,895千円)	(仮称)中央地区小学校建設工事の施行に伴う建物購入	3,974千円		(仮称)中央地区小学校建設工事に係る物件移転補償	82,447千円	(34,843千円)			未契約分(10,000千円)			1,252,289千円 (48,738千円)	事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施するとともに、(仮称)中央地区小学校建設に向けた 用地取得や建物購入、物件移転補償等を進め、教育環境の復旧・整備を図ることができた。	過年発生中学校施設補助 災害復旧事業費	517,943	1,761,098	810,873	950,225 (うち繰越) 941,154	○ R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した中学校施設の復旧を図るため国庫補助災害復旧事業制度に より災害査定をうけた事業について災害復旧事業を実施 <table><tr><td>消耗品費ほか</td><td>1,118千円</td><td></td></tr><tr><td>町野共同調理場厨房機器修理等修繕</td><td>511千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島中学校災害復旧工事確認申請手数料ほか</td><td>491千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島中学校豪雨災害復旧測量業務</td><td>1,430千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島中学校西側斜面排水検討業務</td><td>1,760千円</td><td></td></tr><tr><td>東陽中学校災害復旧工事監理業務</td><td>2,800千円</td><td>(6,550千円)</td></tr><tr><td>町野共同調理場災害復旧工事監理業務</td><td>1,815千円</td><td></td></tr><tr><td>門前中学校災害復旧工事監理業務</td><td>946千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島中学校災害復旧工事監理業務</td><td>1,287千円</td><td></td></tr><tr><td>東陽中学校災害復旧工事残置物撤去業務ほか</td><td>2,952千円</td><td></td></tr><tr><td>輪島中学校敷地災害復旧工事</td><td>332,600千円</td><td>(498,973千円)</td></tr><tr><td>東陽中学校昇降機災害復旧工事</td><td>702千円</td><td></td></tr><tr><td>町野共同調理場災害復旧工事</td><td>46,056千円</td><td></td></tr><tr><td>東陽中学校災害復旧工事</td><td>249,000千円</td><td>(407,351千円)</td></tr><tr><td>門前中学校法面災害復旧工事</td><td>34,650千円</td><td></td></tr><tr><td>門前中学校災害復旧工事</td><td>41,580千円</td><td></td></tr><tr><td>門前中学校敷地災害復旧工事</td><td>18,800千円</td><td>(28,280千円)</td></tr><tr><td>輪島中学校災害復旧工事</td><td>70,675千円</td><td></td></tr><tr><td>東陽中学校備品購入</td><td>1,700千円</td><td></td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>未契約分(9,000千円)</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>810,873千円 (941,154千円)</td></tr></table> 注:()内の額は予算額から決算額を差引した額のうち翌年度に繰り越した額 <table><tr><td>事業 評価</td><td>中学校における災害復旧工事をはじめ、測量・工事監理業務、残置物撤去、備品整備等を実施し、中 学校及び共同調理場の機能回復と安全性の確保を図ることができた。教育活動の継続に必要な教育 環境の復旧・整備を図ることができた。</td></tr></table>	消耗品費ほか	1,118千円		町野共同調理場厨房機器修理等修繕	511千円		輪島中学校災害復旧工事確認申請手数料ほか	491千円		輪島中学校豪雨災害復旧測量業務	1,430千円		輪島中学校西側斜面排水検討業務	1,760千円		東陽中学校災害復旧工事監理業務	2,800千円	(6,550千円)	町野共同調理場災害復旧工事監理業務	1,815千円		門前中学校災害復旧工事監理業務	946千円		輪島中学校災害復旧工事監理業務	1,287千円		東陽中学校災害復旧工事残置物撤去業務ほか	2,952千円		輪島中学校敷地災害復旧工事	332,600千円	(498,973千円)	東陽中学校昇降機災害復旧工事	702千円		町野共同調理場災害復旧工事	46,056千円		東陽中学校災害復旧工事	249,000千円	(407,351千円)	門前中学校法面災害復旧工事	34,650千円		門前中学校災害復旧工事	41,580千円		門前中学校敷地災害復旧工事	18,800千円	(28,280千円)	輪島中学校災害復旧工事	70,675千円		東陽中学校備品購入	1,700千円				未契約分(9,000千円)			810,873千円 (941,154千円)	事業 評価	中学校における災害復旧工事をはじめ、測量・工事監理業務、残置物撤去、備品整備等を実施し、中 学校及び共同調理場の機能回復と安全性の確保を図ることができた。教育活動の継続に必要な教育 環境の復旧・整備を図ることができた。
				消耗品費ほか	876千円																																																																																																																													
			河井小学校校舎解体工事監理業務	3,539千円																																																																																																																														
(仮称)中央地区小学校建設に伴う建物調査及び用地測量業務	15,444千円																																																																																																																																	
門前共同調理場災害復旧工事監理業務	3,245千円																																																																																																																																	
門前共同調理場災害復旧工事実施設計業務	3,630千円																																																																																																																																	
河井小学校校舎周辺不動産鑑定評価書作成業務ほか	177千円																																																																																																																																	
河井小学校整備の施行に伴う土地賃貸借料	1,409千円																																																																																																																																	
輪島市内6小学校仮設校舎賃貸借料	514,470千円																																																																																																																																	
河井小学校校舎解体工事	507,104千円																																																																																																																																	
河井小学校屋内運動場災害復旧工事	2,899千円																																																																																																																																	
門前共同調理場災害復旧工事	79,816千円																																																																																																																																	
(仮称)中央地区小学校建設に伴う土地購入	33,259千円	(3,895千円)																																																																																																																																
(仮称)中央地区小学校建設工事の施行に伴う建物購入	3,974千円																																																																																																																																	
(仮称)中央地区小学校建設工事に係る物件移転補償	82,447千円	(34,843千円)																																																																																																																																
		未契約分(10,000千円)																																																																																																																																
		1,252,289千円 (48,738千円)																																																																																																																																
事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施するとともに、(仮称)中央地区小学校建設に向けた 用地取得や建物購入、物件移転補償等を進め、教育環境の復旧・整備を図ることができた。																																																																																																																																	
消耗品費ほか	1,118千円																																																																																																																																	
町野共同調理場厨房機器修理等修繕	511千円																																																																																																																																	
輪島中学校災害復旧工事確認申請手数料ほか	491千円																																																																																																																																	
輪島中学校豪雨災害復旧測量業務	1,430千円																																																																																																																																	
輪島中学校西側斜面排水検討業務	1,760千円																																																																																																																																	
東陽中学校災害復旧工事監理業務	2,800千円	(6,550千円)																																																																																																																																
町野共同調理場災害復旧工事監理業務	1,815千円																																																																																																																																	
門前中学校災害復旧工事監理業務	946千円																																																																																																																																	
輪島中学校災害復旧工事監理業務	1,287千円																																																																																																																																	
東陽中学校災害復旧工事残置物撤去業務ほか	2,952千円																																																																																																																																	
輪島中学校敷地災害復旧工事	332,600千円	(498,973千円)																																																																																																																																
東陽中学校昇降機災害復旧工事	702千円																																																																																																																																	
町野共同調理場災害復旧工事	46,056千円																																																																																																																																	
東陽中学校災害復旧工事	249,000千円	(407,351千円)																																																																																																																																
門前中学校法面災害復旧工事	34,650千円																																																																																																																																	
門前中学校災害復旧工事	41,580千円																																																																																																																																	
門前中学校敷地災害復旧工事	18,800千円	(28,280千円)																																																																																																																																
輪島中学校災害復旧工事	70,675千円																																																																																																																																	
東陽中学校備品購入	1,700千円																																																																																																																																	
		未契約分(9,000千円)																																																																																																																																
		810,873千円 (941,154千円)																																																																																																																																
事業 評価	中学校における災害復旧工事をはじめ、測量・工事監理業務、残置物撤去、備品整備等を実施し、中 学校及び共同調理場の機能回復と安全性の確保を図ることができた。教育活動の継続に必要な教育 環境の復旧・整備を図ることができた。																																																																																																																																	

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価											
11	3	1	(その他公立 学校施設災害 復旧費)	過年発生小学校施設単独 災害復旧事業費	0	300,410	179,629	120,781 (うち繰越) 120,780	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施											
									鶴巣小学校災害復旧工事実施設計業務	8,192千円										
									河原田小学校校舎等解体・屋内運動場復旧工事	1,991千円										
									大屋小学校災害復旧工事実施設計業務	9,130千円										
									(仮称)西部地区小学校災害復旧工事実施設計業務	28,347千円										
									(仮称)中央地区小学校災害復旧工事実施設計業務	42,800千円	(99,980千円)									
									町野地区公共施設災害復旧工事実施設計業務	5,600千円	(13,100千円)									
									町野小学校校内ネットワーク仮復旧業務	1,100千円										
									(仮称)中央地区小学校建設工事基本設計業務	56,650千円										
									(仮称)西部地区義務教育学校建設工事基本設計業務	19,690千円										
輪島市内6小学校階段手摺設置工事	3,667千円																			
河井小学校プール改修工事	1,624千円																			
鶴巣小学校配管改修工事	295千円																			
市立小学校非常通報装置移設工事	220千円																			
町野小両袖机購入	323千円																			
			未契約分(7,700千円)																	
			179,629千円	(120,780千円)																
注:()内の額は予算額から決算額を差引した額のうち翌年度に繰り越した額																				
事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施し、教育環境の復旧・整備を図ることができた。																			
11	3	2	(その他公立 中学校施設災害 復旧費)	過年発生中学校施設単独 災害復旧事業費	0	572	572	0	○ R6能登半島地震により被災した中学校施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業を実施											
									東陽中学校污水管仮復旧業務	572千円										
									事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施し、教育環境の復旧・整備を図ることができた。										
									11	3	3	(その他公立 小学校施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	現年発生小学校施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	79,599	79,599	0	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設のうち、国庫補助対象となる災害復旧事業を実施		
																		河井小学校屋内運動場災害復旧工事監理業務	1,309千円	
																		河井小学校校舎解体工事監理業務	1,180千円	
																		河井小学校屋内運動場災害復旧工事	13,310千円	
																		河井小学校校舎解体工事	63,800千円	
事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施し、教育環境の復旧・整備を図ることができた。																			

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	1	(その他公立 学校施設災害 復旧費)	現年発生中学校施設補助 災害復旧事業費 (繰越明許)	0	124,793	124,793	0	○ R6能登半島地震により被災した中学校施設のうち、国庫補助対象となる災害復旧事業を実施 輪島中学校敷地災害復旧工事 124,793千円	
									事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施し、教育環境の復旧・整備を図ることができた。
				現年発生小学校施設単独 災害復旧事業費 (事故繰越)	0	34,058	34,058	0	○ R6能登半島地震により被災した小学校施設のうち、国庫補助対象とならない災害復旧事業(事故繰越)を実施 輪島市内6小学校監視カメラ設置工事 輪島市内6小学校グラウンド応急復旧工事 輪島市内6小学校防球ネット設置工事 3,050千円 10,658千円 20,350千円 34,058千円	
									事業 評価	学校施設の災害復旧工事並びに関連業務を実施し、教育環境の復旧・整備を図ることができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	その他公共 施設公用施設 災害復旧費	過年発生社会教育施設 補助災害復旧事業費	64,340	535,195	75,863	459,332 (うち繰越) 459,332	○ 社会教育施設に係る補助災害復旧 対象施設:輪島漆芸美術館、北前船資料館、公民館13か所 災害復旧の主な内容 ・ 門前地区公民館災害復旧工事実施設計 ・ 輪島地区公民館災害復旧工事実施設計 ・ 門前地区公民館災害復旧工事監理業務 ・ 門前地区公民館災害復旧工事(剣地公民館) ・ 門前地区公民館災害復旧工事(黒島公民館) ・ 門前地区公民館災害復旧工事(浦上公民館) ・ 門前地区公民館災害復旧工事(諸岡公民館) ・ 門前地区公民館災害復旧工事(阿岸公民館) 調査設計等委託料 17,463 千円 補助災害工事請負費 58,400 千円	
									事業 評価	社会教育施設に係る補助災害復旧について、早急に復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。

財源:
公立社会教育施設災害復旧費補助金
補助率:2/3
※事務の流れ
・復旧事業計画書の作成
↓
・現地調査及び災害査定
↓
・調査報告書の提出
↓
・補助金交付額の確定

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価	
11	3	2	(その他公共 施設公用施設 災害復旧費)	過年発生保健体育施設 補助災害復旧事業費	6,089	364,084	45,520	318,564 (うち繰越) 318,564	○ 保健体育施設に係る補助災害復旧 対象施設: 門前野球場、門前健民体育館、マリンタウン競技場、門前武道館 災害復旧の主な内容 ・ 輪島市門前野球場防球ネット復旧工事 ・ 輪島市門前野球場災害復旧工事 補助災害工事請負費 45,520 千円 財源: 公立保健体育施設災害復旧費補助金 補助率: 2/3 ※事務の流れ ・ 復旧事業計画書の作成 ↓ ・ 現地調査及び災害査定 ↓ ・ 調査報告書の提出 ↓ ・ 補助金交付額の確定	
									事業 評価	保健体育施設に係る補助災害復旧について、早急に復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。
				現年発生社会教育施設 補助災害復旧事業費 (繰越明許)	0	31,534	31,534	0	○ 社会教育施設に係る補助災害復旧 対象施設: 輪島漆芸美術館、北前船資料館、公民館13か所 災害復旧の主な内容 ・ 北前船資料館災害復旧工事実施設計 ・ 輪島地区公民館災害復旧工事実施設計 ・ 門前地区公民館災害復旧工事実施設計 ・ 輪島漆芸美術館空調設備復旧工事 調査設計等委託料 21,884 千円 補助災害工事請負費 9,650 千円 財源: 公立社会教育施設災害復旧費補助金 補助率: 2/3	
									事業 評価	社会教育施設に係る補助災害復旧について、早急に復旧工事を実施することにより被害拡大を抑制し、施設の利用環境の回復を図った。
				現年発生保健体育施設 補助災害復旧事業費 (繰越明許)	0	19,932	19,932	0	○ 保健体育施設に係る補助災害復旧 対象施設: 門前野球場、門前健民体育館、マリンタウン競技場、門前武道館 災害復旧の主な内容 ・ 輪島市門前総合運動公園災害復旧実施設計 調査設計等委託料 19,932 千円 財源: 公立保健体育施設災害復旧費補助金 補助率: 2/3	
									事業 評価	保健体育施設に係る災害復旧について、早急に復旧工事の実施設計を実施することにより、施設の利用環境の回復を図った。

一般会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
11	3	2	災害復旧費	過年発生水道施設単独 災害復旧事業	0	1,540	1,540	0	○ 飲料供給施設災害復旧事業 ・ 西円山取水口 取水ポンプ災害復旧工事 1,540 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災したポンプの更新を行うことにより、飲料供給施設の機能 維持を図ることができた。

水道事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
資本的支出 1	1	5	災害復旧費	災害復旧事業	1,867,115	825,090	381,968	443,122 (うち繰越) 443,122	○ 水道管路・施設等災害復旧事業 ・ 地震 輪島上水 水道施設災害復旧工事(輪配027号) 工事 18件 25,318 千円 業務 4件 61,331 千円 負担金 21件 108,346 千円 125,457 千円 門前上水 工事 6件 7,402 千円 業務 4件 16,967 千円 ・ 豪雨 輪島上水 工事 2件 10,532 千円 門前上水 工事 4件 7,576 千円 ○ 備品購入(給排水管等災害復旧工事用資材) 19,039 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した水道管路・舗装などの工事等を実施や資機材の調 達をすることにより、一部区域で本復旧が完了し、その他の区域においても応急的ではあるが復旧する ことができた。
1	1	6	簡易水道 災害復旧費	簡易水道災害復旧事業	373,951	210,991	36,894	174,097 (うち繰越) 174,097	○ 水道管路・施設等災害復旧事業 ・ 地震 町野簡水 工事 3件 5,634 千円 業務 3件 4,311 千円 大沢簡水 工事 1件 527 千円 業務 1件 7,173 千円 ・ 豪雨 町野簡水 負担金 3件 5,400 千円 大沢簡水 工事 1件 1,230 千円 負担金 6件 10,835 千円 ○ 備品購入(給排水管等災害復旧工事用資材) 1,784 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した簡易水道施設の災害復旧工事を行うことにより、簡 易水道施設の機能を維持することができた。

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価									
資本的支出 1	1	6	管渠災害復旧費	管渠施設災害復旧事業	375,544	2,595,092	347,006	2,248,086 (うち繰越) 2,248,086	○ 地震 ・ 災害復旧工事 輪島処理区 11件 16,642 千円 門前処理区 9件 36,232 千円 農集 1件 997 千円 漁集 1件 1,088 千円 ・ 詳細設計業務 輪島処理区 1件 174,086 千円 ・ その他業務 輪島処理区 12件 34,680 千円 ・ 移設補償費 輪島処理区 1件 57,497 千円 門前処理区 1件 6,050 千円									
									○ 豪雨 ・ 詳細設計業務 門前処理区 1件 19,734 千円									
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道管渠の災害復旧工事等を実施し、管渠機能の復旧を図ることができた。								
									管渠災害復旧事業 (繰越明許)	826,331	376,556	330,330	46,226 (うち事故繰越) 46,226	○ 地震 ・ 詳細設計業務 輪島処理区 1件 194,480 千円				
														○ 豪雨 ・ 詳細設計業務 門前処理区 1件 135,850 千円				
														事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道管渠の災害復旧に係る詳細設計を実施し、管渠機能の復旧を図ることができた。			
		1	1	7	ポンプ場災害 復旧費	ポンプ場施設災害復旧 事業	26,811	252,814						215,834	36,980 (うち繰越) 36,980	○ 地震 ・ 災害復旧工事 輪島処理区 6件 215,834 千円		
																事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災したポンプ場の災害復旧工事を実施し、ポンプ場施設の復旧・維持を図ることができた。	
																ポンプ場施設災害復旧 事業(繰越明許)	0	42,800
									事業 評価	R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災したポンプ場の災害復旧工事を実施し、ポンプ場施設の復旧・維持を図ることができた。								

下水事業会計主要施策

上下水道局

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
資本的支出 1	1	8	処理場災害 復旧費	処理場施設災害復旧事業	118,271	68,234	68,234	0	○ 地震 ・ 災害復旧工事 門前処理区 1件 56,070 千円 農業集落排水 4件 12,164 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道処理施設の災害復旧工事等を実施し、処理施設の復旧・維持を図ることができた。
				処理場施設災害復旧事業 (繰越明許)	0	128,403	85,844	42,559 (うち事故繰 2,559)	○ 地震 ・ 災害復旧工事 輪島処理区 1件 2,200 千円 門前処理区 2件 76,483 千円 ・ 実施設計業務 農業集落排水 1件 7,161 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した下水道処理施設の災害復旧工事等を実施し、処理施設の復旧・維持を図ることができた。
1	1	9	浄化槽災害 復旧費	浄化槽災害復旧事業	357,433	156,549	66,771	89,778 (うち繰越) 85,334	○ 浄化槽災害復旧事業 ・ 浄化槽災害復旧工事(28基) 66,376 千円 5人槽24基、7人槽3基、10人槽1基 ・ 浄化槽修繕 8件 395 千円
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した市町村設置型浄化槽の入替・補修を実施することにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。
				浄化槽災害復旧事業 (繰越明許)	0	50,301	50,301	0	○ 浄化槽災害復旧事業 ・ 浄化槽災害復旧工事(28基) 50,301 千円 5人槽23基、7人槽5基
									事業 評価 R6能登半島地震及び奥能登豪雨により被災した市町村設置型浄化槽の入替・補修を実施することにより、市内の水洗化の機能維持・復旧を図ることができた。

病院事業会計主要施策

病 院

(単位:千円)

款	項	目	目の名称	事業名	前年度 決算額 (R6)	予算額 (流用額含む) A	決算額 B	差引 A－B	事業内容(成果・実績)・評価
資本的支出 1	1	1	災害復旧費 (繰越明許)	災害復旧事業 (繰越明許)	25,287	1,760,528	88,000	1,672,528 (うち事故繰 1,192,763)	○ 災害復旧にかかる事業 市立輪島病院災害復旧実施設計業務(その2) 88,000 千円
									事業 評価 工程の調整に伴い、内装・設備に係る実施設計を翌年度へ繰越して実施することとなったが、病院機能の完全回復に必要な詳細設計を完了させることができた。